

平成 26 年度

北秋田市民意識調査

報告書



目 次

I. 調査の概要	- 2 -
1. 調査の目的	- 2 -
2. 調査の内容	- 2 -
3. 調査方法	- 2 -
4. 回収結果	- 2 -
5. 集計にあたって	- 2 -
II. 調査結果	- 3 -
1. あなた自身のことについて	- 3 -
2. 居住環境について	- 7 -
3. 地域活動やボランティア活動について	- 23 -
4. 災害などへの備えについて	- 41 -
5. 日常の交通手段について	- 51 -
6. 自然環境に対する意識について	- 63 -
7. 職員の接遇や行政情報の入手手段について	- 77 -
8. 市内の産業について	- 97 -
9. 市内のイベントや観光施設について	- 107 -
10. 心や体の健康について	- 120 -
11. 子育てについて	- 138 -
12. 老後の生活について	- 144 -
13. 生涯学習や文化財について	- 152 -
III. 調査票	- 164 -

I. 調査の概要

1. 調査の目的

「北秋田市総合計画（平成 18～27 年度）」のこれまでの取り組みについて検証を行うとともに、平成 28 年度からの「第 2 次北秋田市総合計画」の策定に向け、今後の市政運営の方向性を探るための基礎資料とすることを目的に実施するものである。

2. 調査の内容

- (1) あなた自身のことについて
- (2) 居住環境について
- (3) 地域活動やボランティア活動について
- (4) 災害などへの備えについて
- (5) 日常の交通手段について
- (6) 自然環境に対する意識について
- (7) 職員の接遇や行政情報の入手手段について
- (8) 市内の産業について
- (9) 市内のイベントや観光施設について
- (10) 心や体の健康について
- (11) 子育てについて
- (12) 老後の生活について
- (13) 生涯学習や文化財について

3. 調査方法

- (1) 調査地域 北秋田市全域
- (2) 調査対象 市内に居住する 18 歳以上の男女 1,000 人
- (3) 抽出方法 平成 27 年 1 月 1 日現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送回収
- (5) 調査期間 平成 27 年 3 月 4 日（水）～平成 27 年 3 月 16 日（月）

4. 回収結果

- (1) 回収数 510 人
- (2) 回収率 51.0%

5. 集計にあたって

調査結果の数値は、原則として百分率（%）で表記し、小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計値は必ずしも 100.0%になるとは限りません。

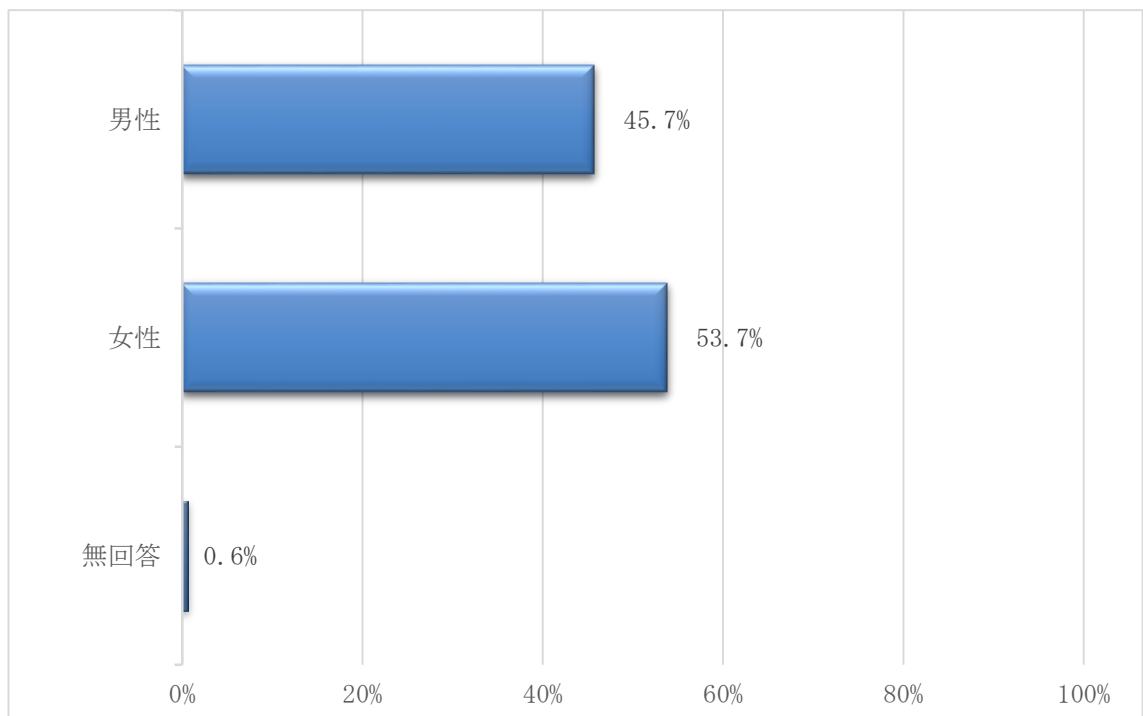
複数回答については、回答項目ごとに算定しているため、合計数値は 100.0%にはならない場合があります。

Ⅱ. 調査結果

1. あなた自身のことについて

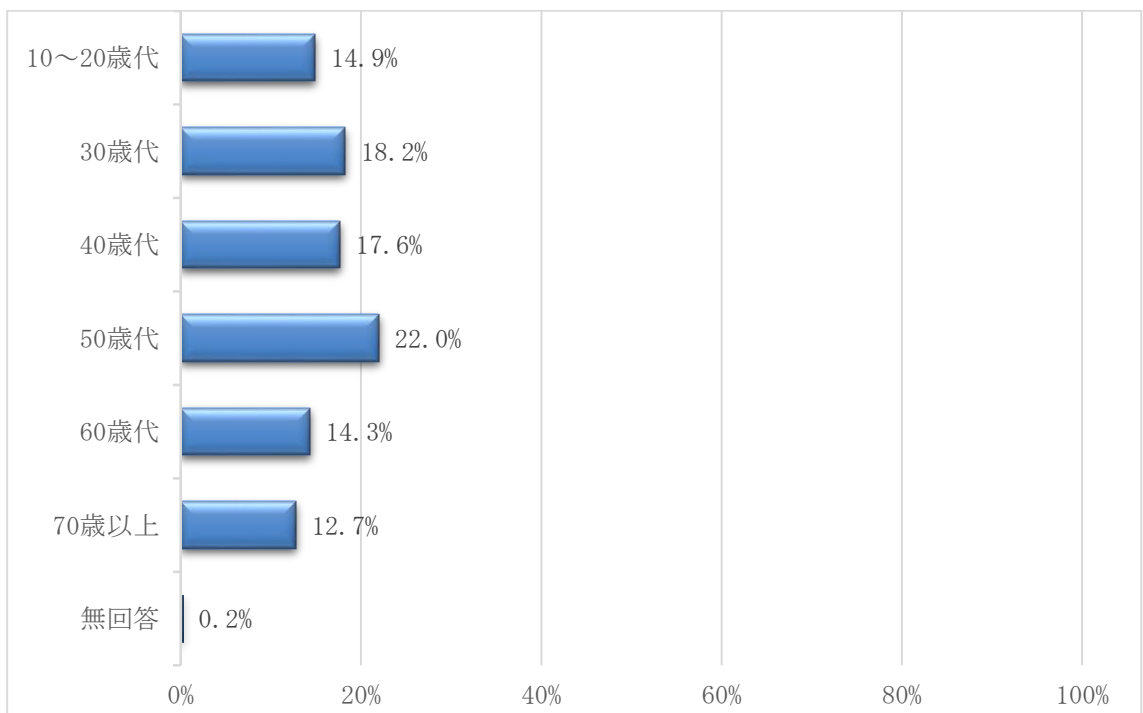
(1) 性別

n=510



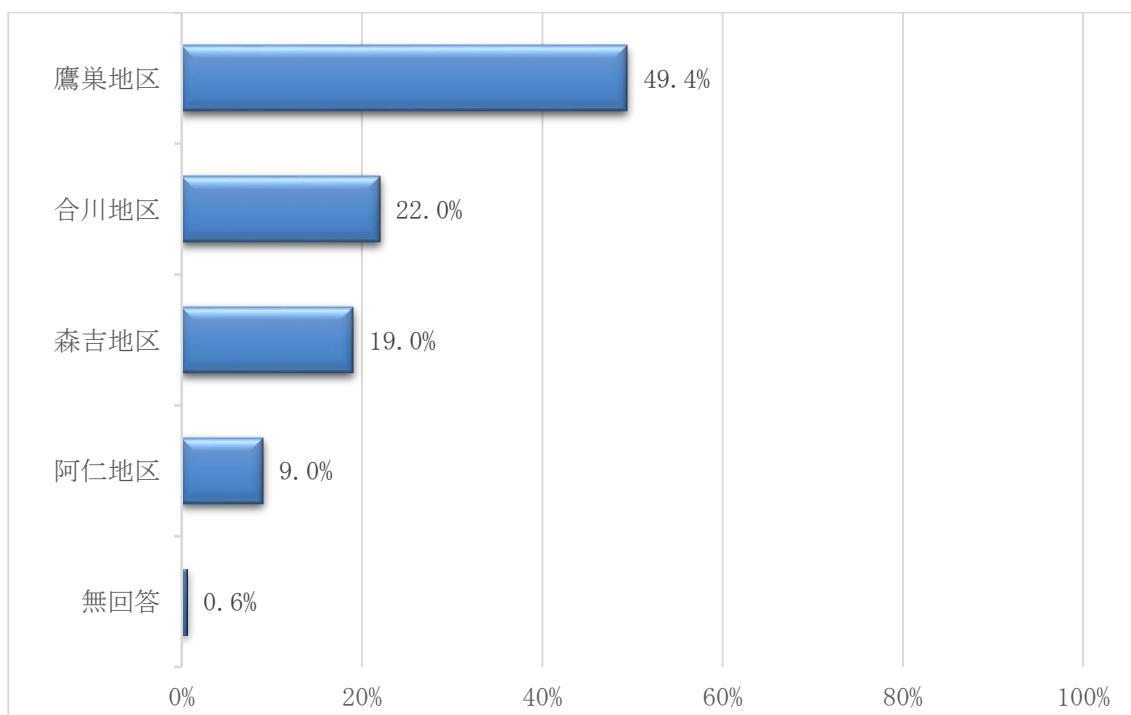
(2) 年齢

n=510



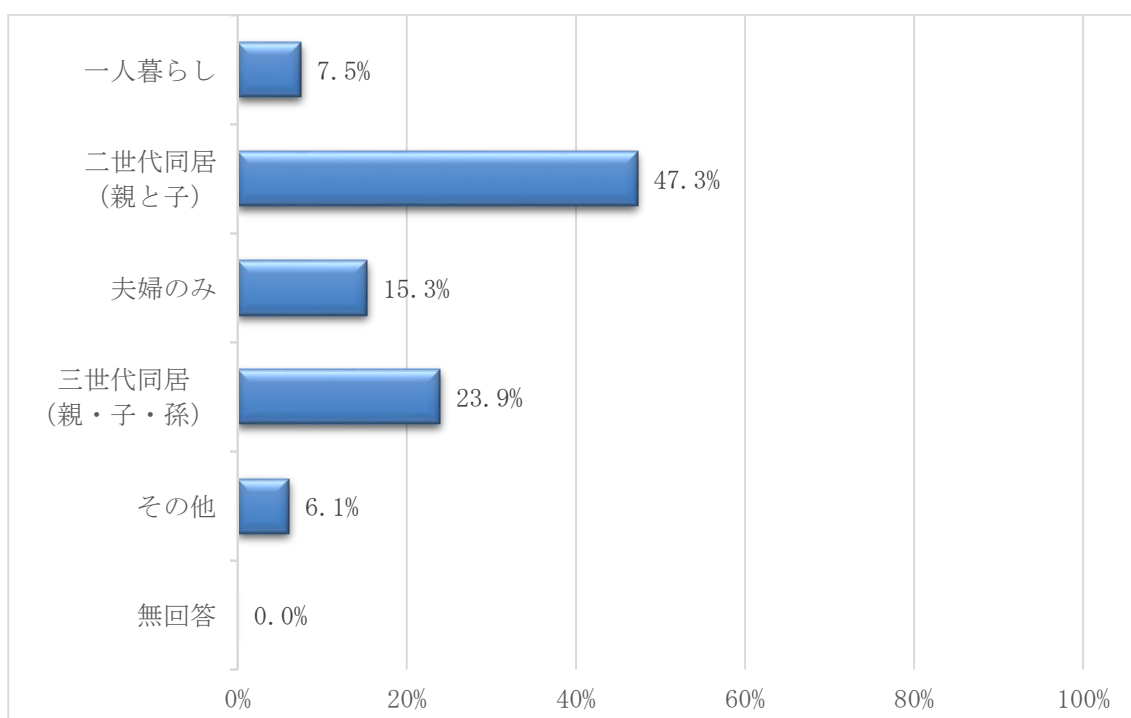
(3) 居住地区

n=510



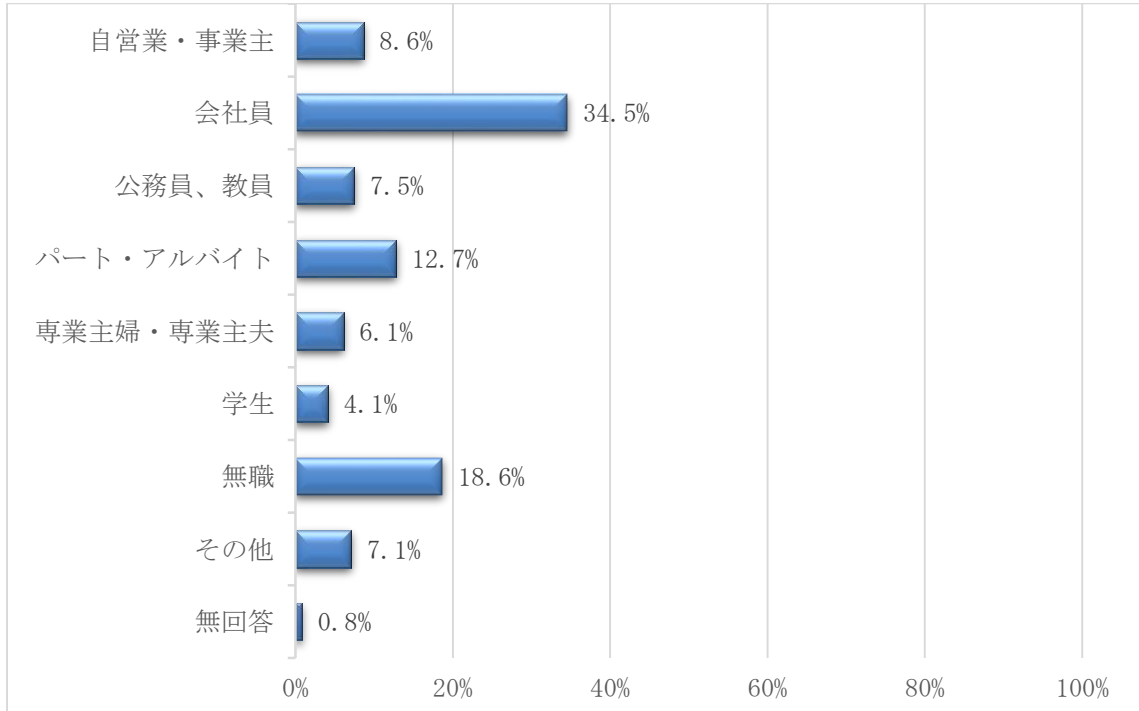
(4) 家族構成

n=510



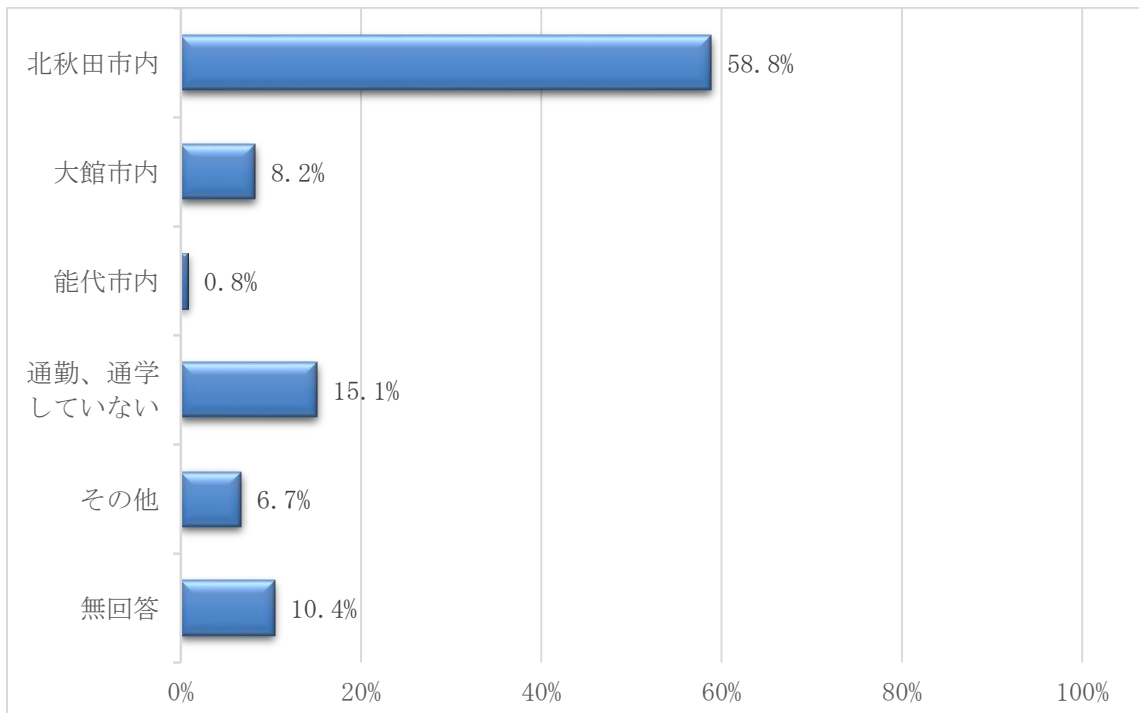
(5) 職業（主たる収入源）

n=510



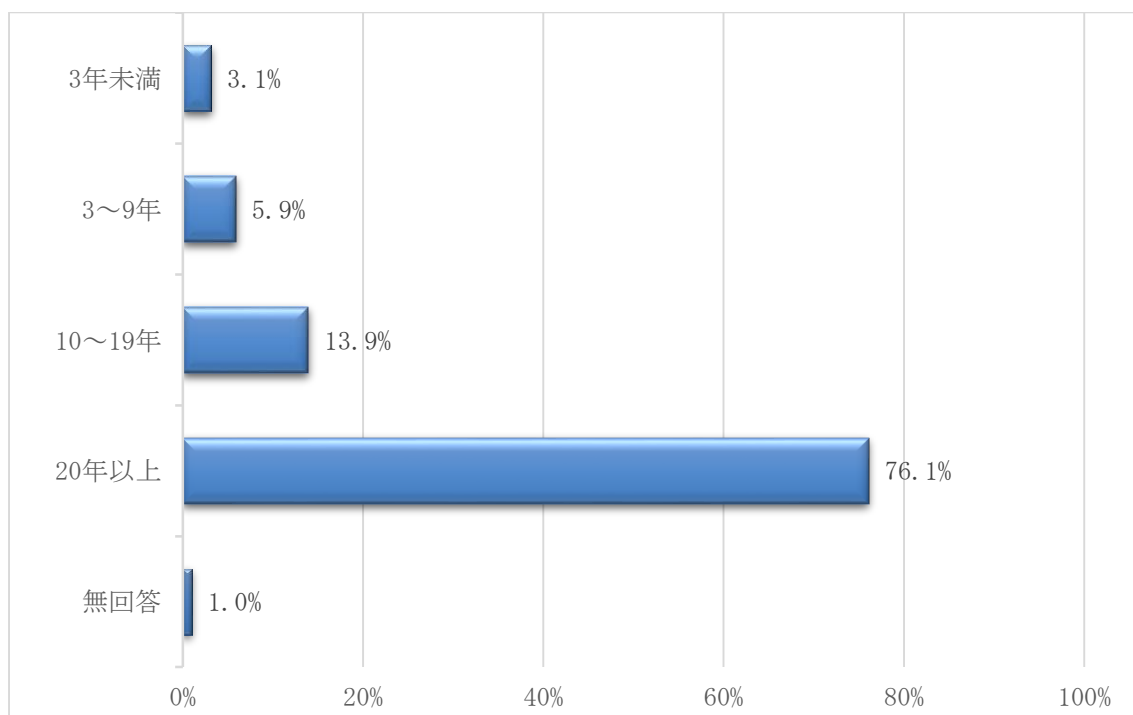
(6) 通勤、通学地

n=510



(7) 居住年数

n=510



2. 居住環境について

(1) 住みやすさ

問1 お住まいの地域は、住みやすいですか。(〇は1つ)

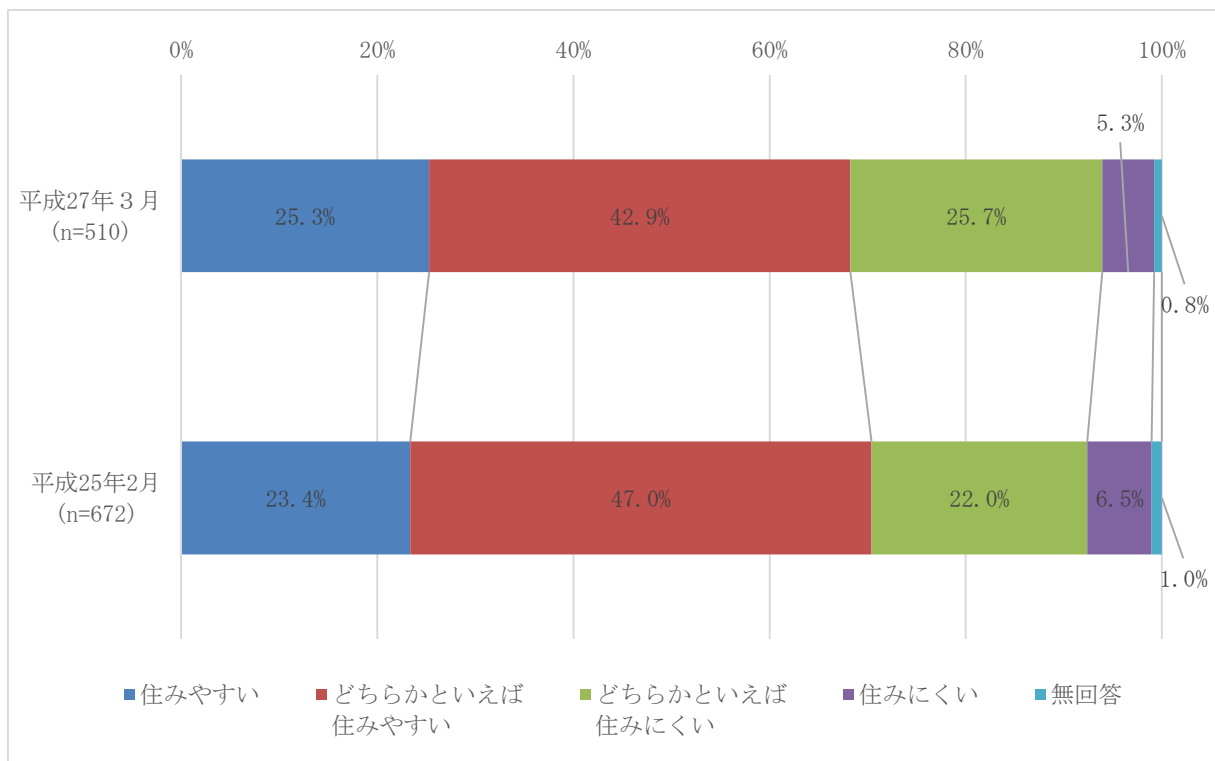
「どちらかといえば住みやすい」と回答した方が最も多く、「住みやすい」と回答した方との合計では、6割を超えている。

前回の調査と比較すると「どちらかといえば住みやすい」が4ポイント低下し、「どちらかといえば住みにくい」が約4ポイント増加している。

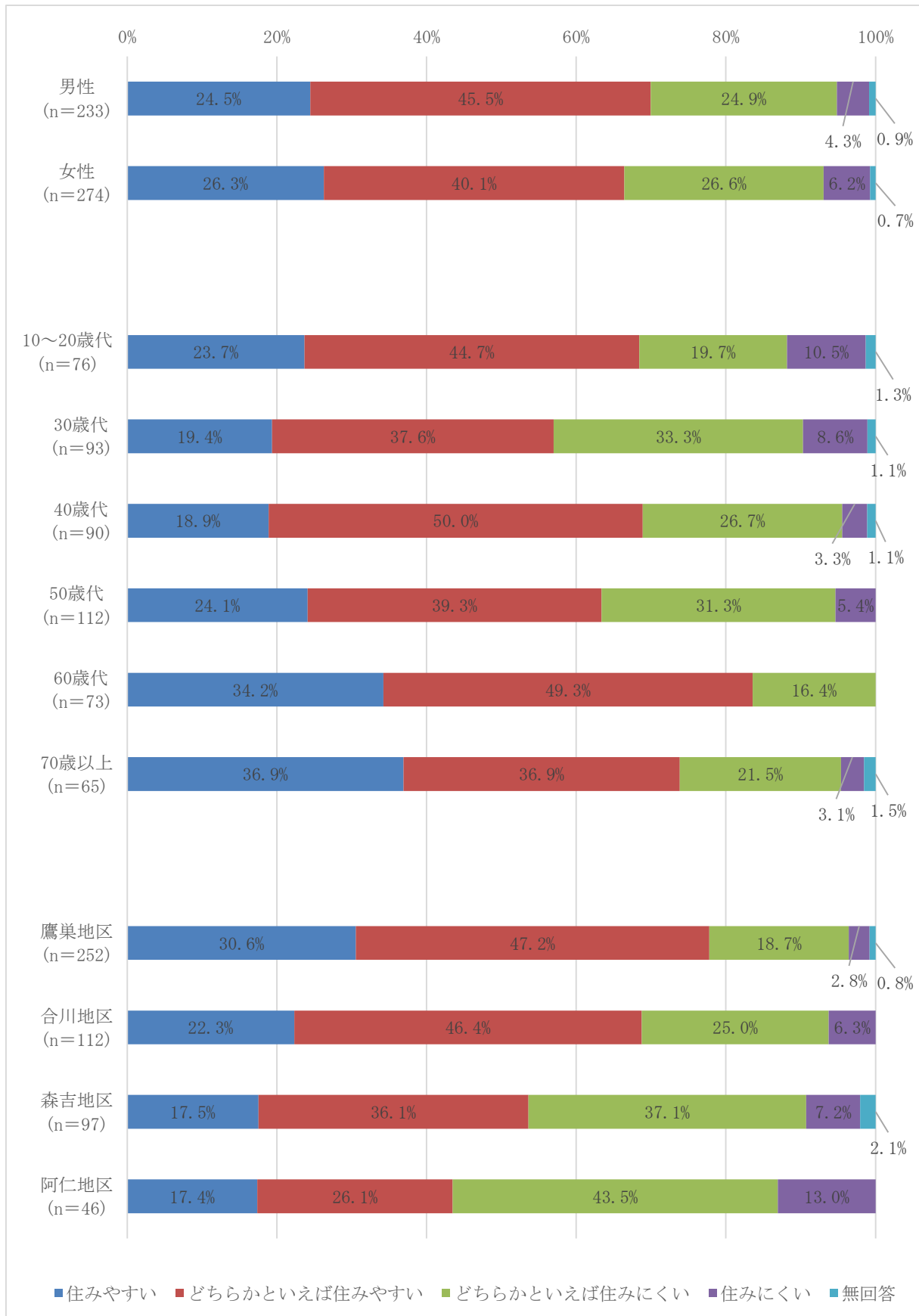
男女別では、あまり大きな違いは見られない。

年齢別では、全ての世代で「どちらかといえば住みやすい」が高く、次いで60歳代以上の世代では「住みやすい」が高く、30～50歳代では「どちらかといえば住みにくい」が高い。

地区別では、鷹巣地区と合川地区では「どちらかといえば住みやすい」と回答した方が最も多く、森吉地区と阿仁地区では「どちらかといえば住みにくい」が最も多い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



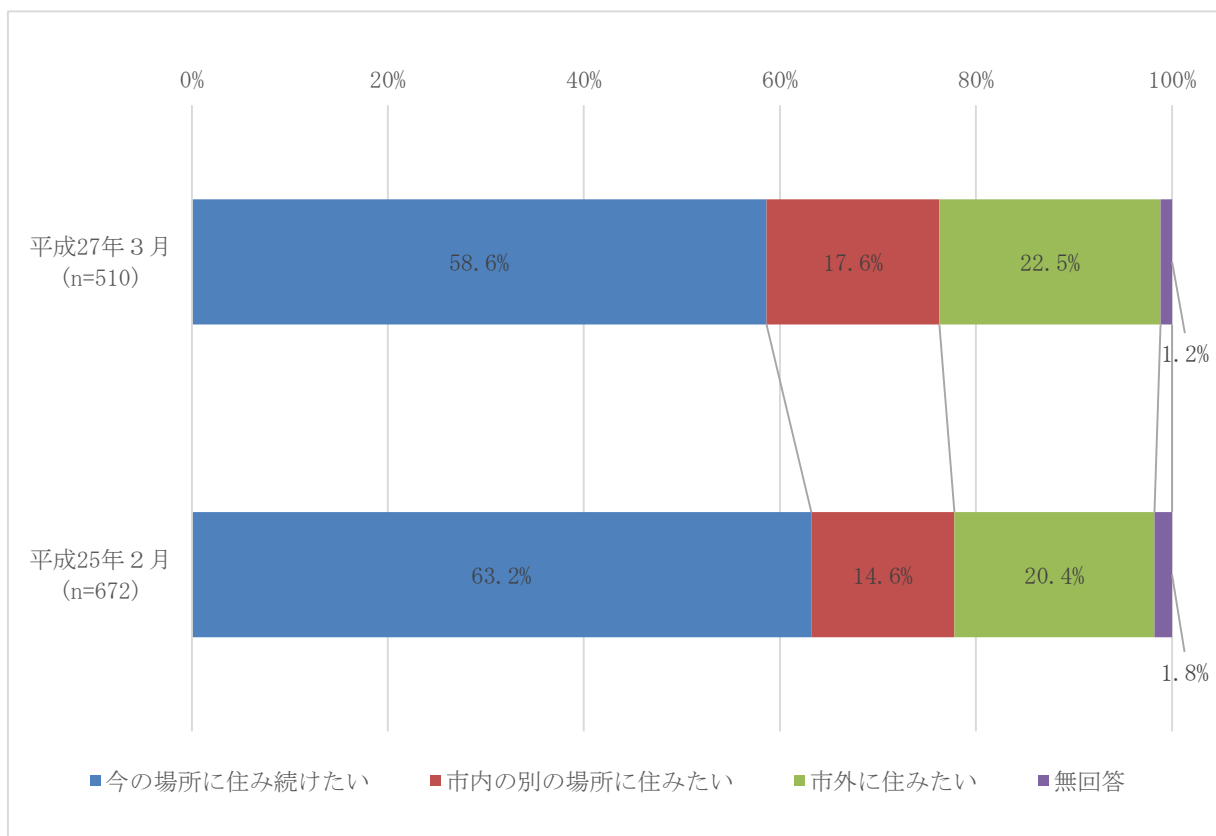
問2 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

「今の場所に住み続けたい」と回答した方が最も多く、5割を超えているが、前回の調査と比較すると、「今の場所に住み続けたい」が5ポイント低下し、「市内の別の場所に住みたい」が3ポイント、「市外に住みたい」が2ポイント増加している。

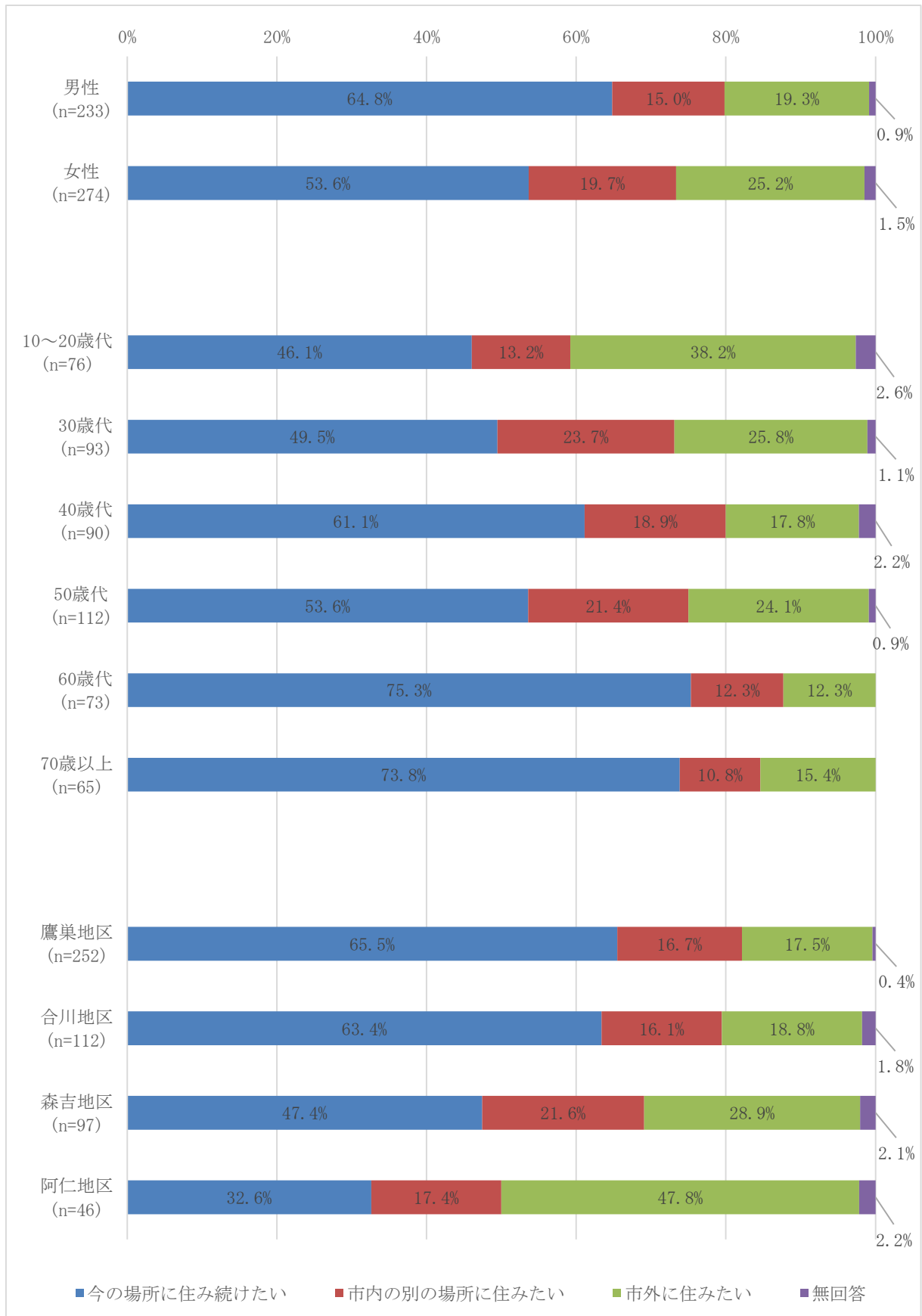
男女別では、「今の場所に住み続けたい」は、女性(53.6%)より男性(64.8%)が高く、「市外に住みたい」は、男性(19.3%)より女性(25.2%)が高い。

年齢別では「今の場所に住み続けたい」は、40歳代以上の世代では5割を超えているものの、10～20歳代では、約4割が「市外に住みたい」と回答している。

地区別では、阿仁地区では「市外に住みたい」(47.8%)が最も高く、その他の地区では、「今の場所に住み続けたい」が最も高い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問2-1 問2で「2. 市内の別の場所に住みたい」「3. 市外に住みたい」とお答えの方にお伺いします。その理由についてあてはまる番号全てに○をつけてください。

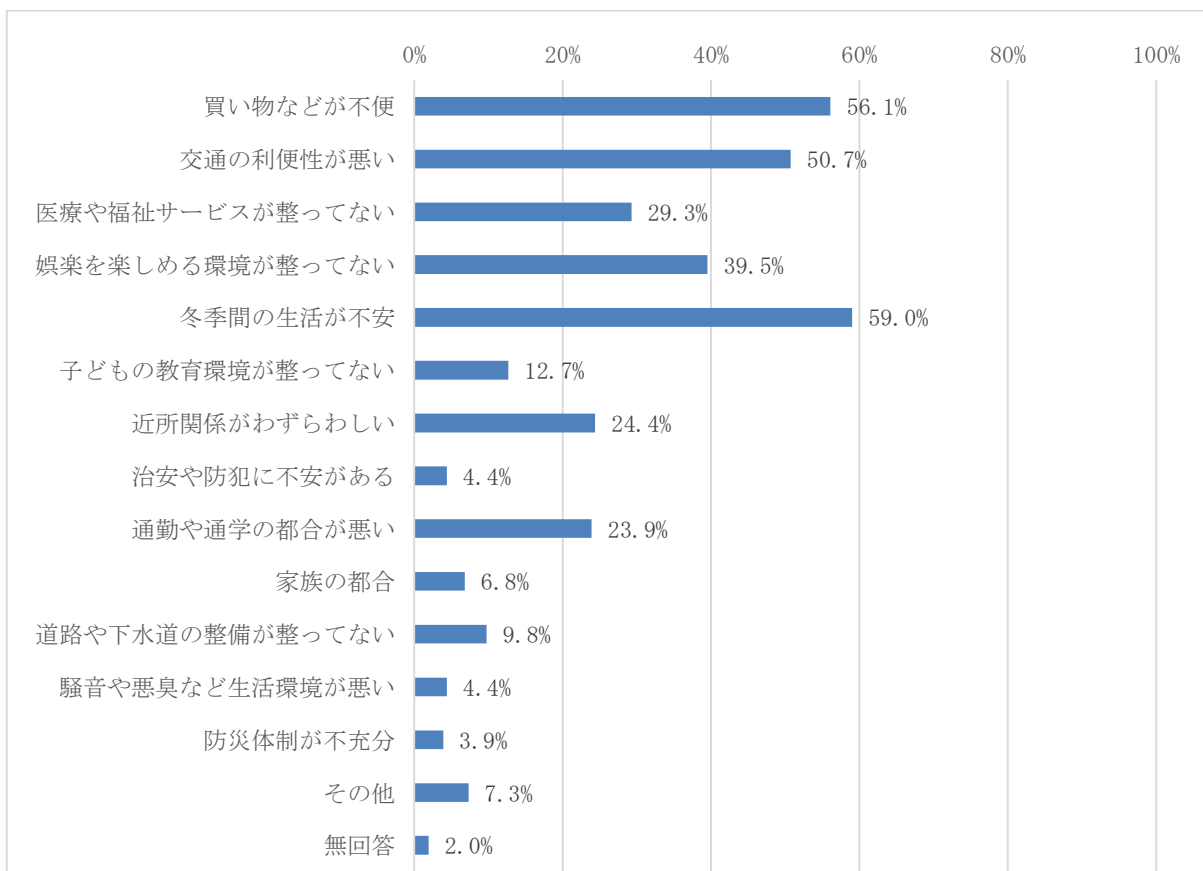
「冬季間の生活が不安」と回答した方が最も多く、次いで「買い物などが不便」、「交通の利便性が悪い」の順に多い。

男女別では、男性は「冬季間の生活が不安」（63.8%）が最も高く、女性は「買い物などが不便」（58.5%）が最も高い。

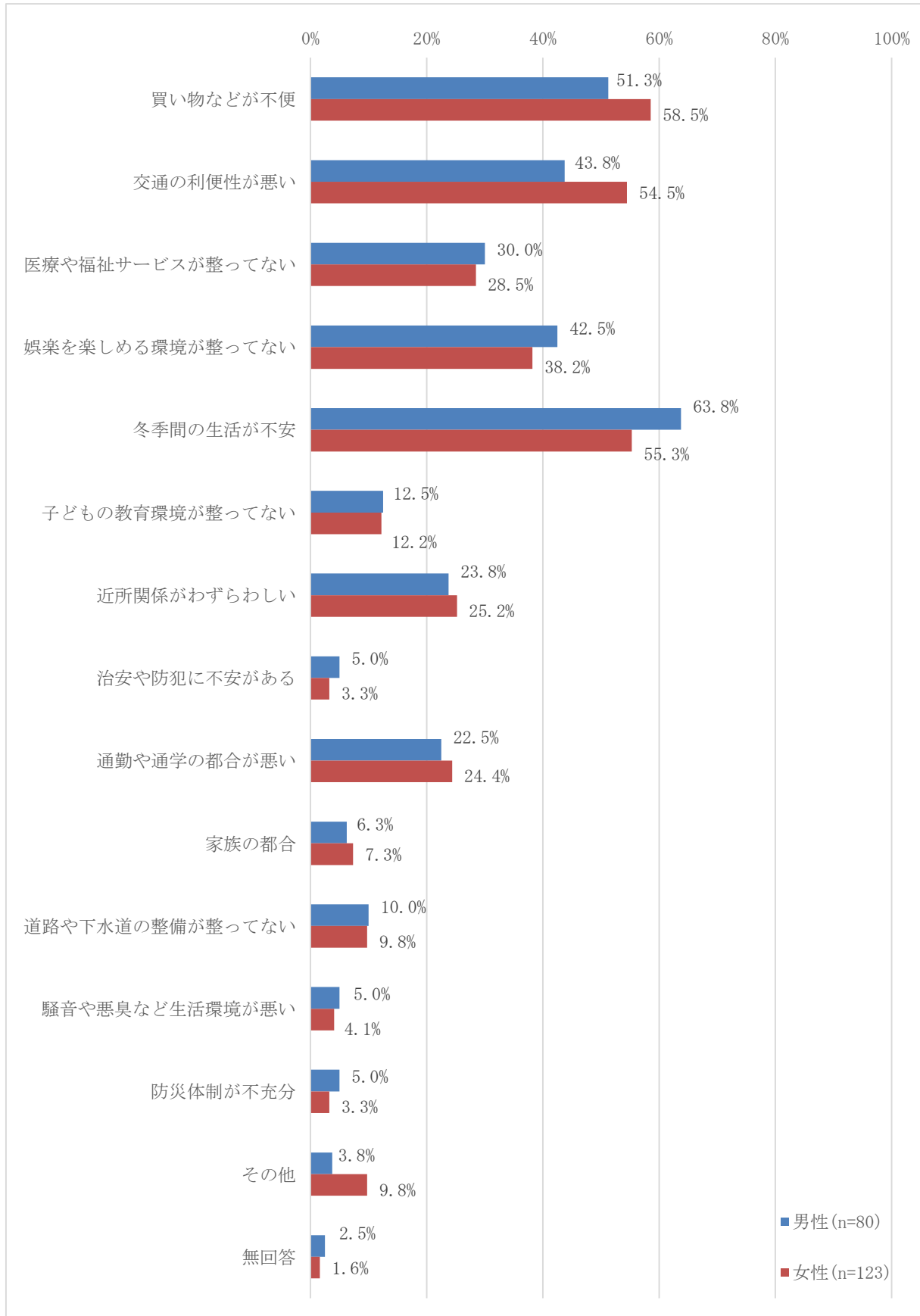
年齢別では、若い世代では「娯楽を楽しめる環境が整ってない」と回答する割合が高く、世代が上がるほど「冬季間の生活が不安」と回答する割合が高い。

地区別では、阿仁地区では、「冬季間の生活が不安」と「買い物などが不便」が7割を超え、「医療や福祉サービスが整ってない」は、阿仁地区（53.3%）が最も高く、全地区の平均と比較すると1.8倍となっている

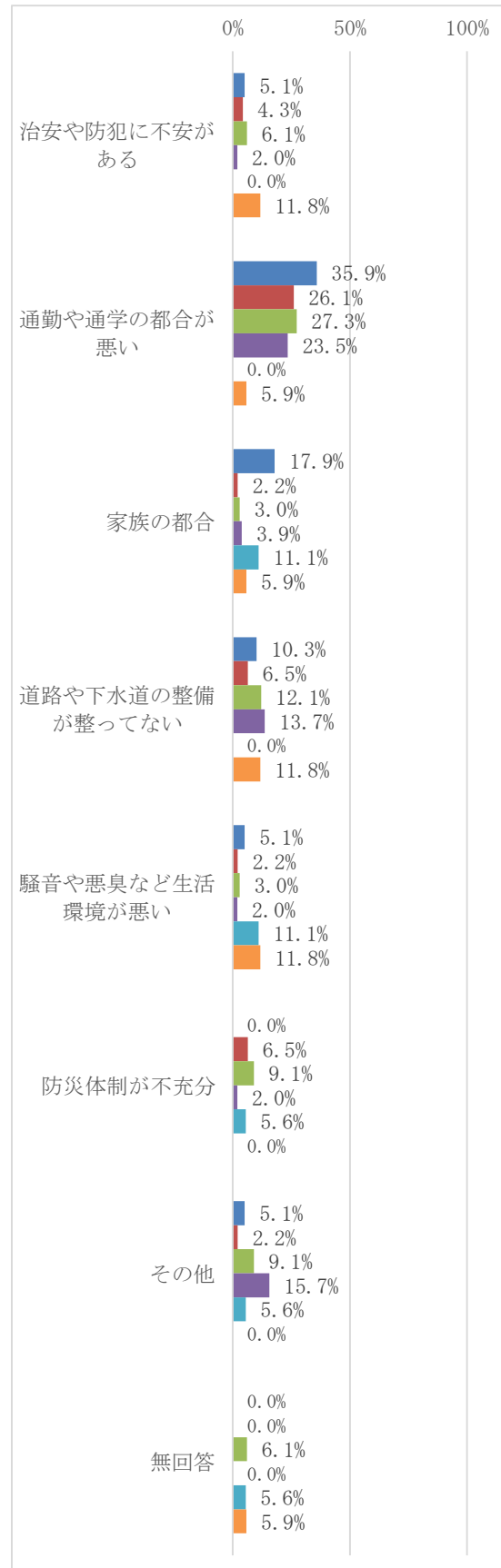
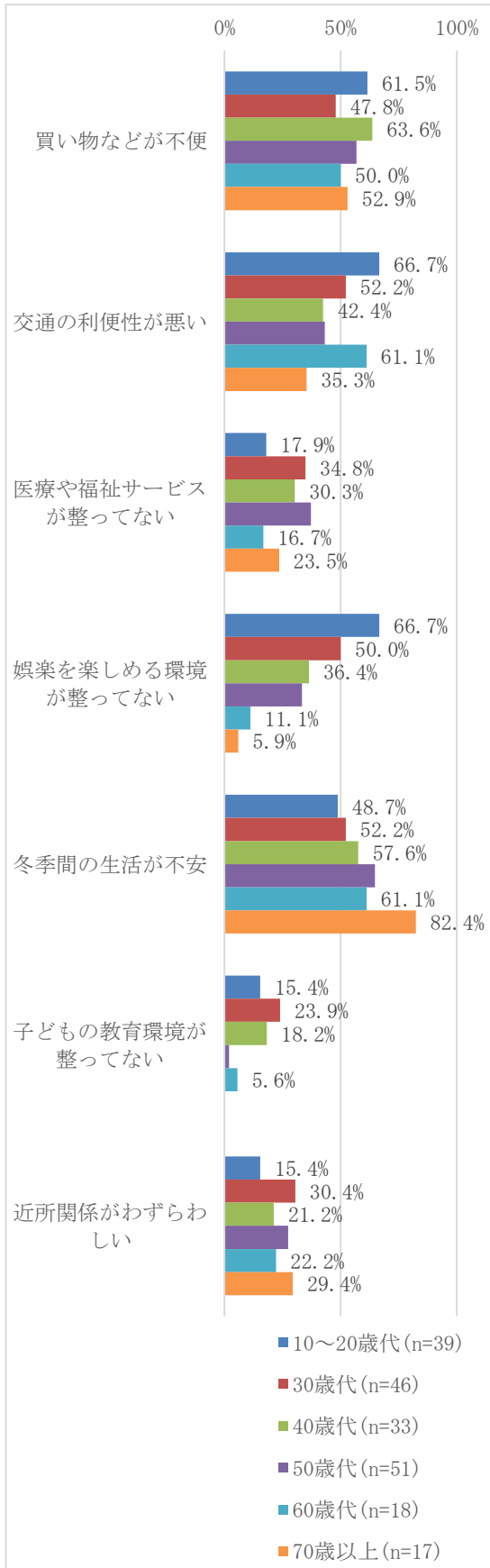
n=205



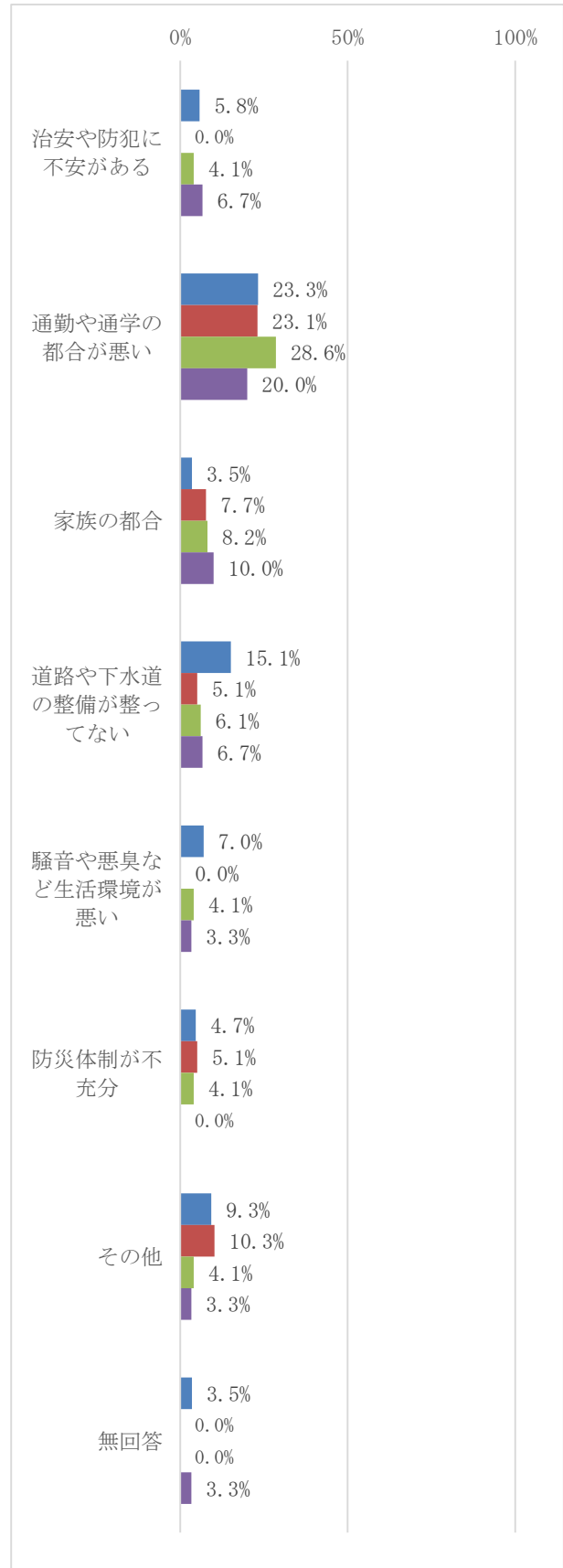
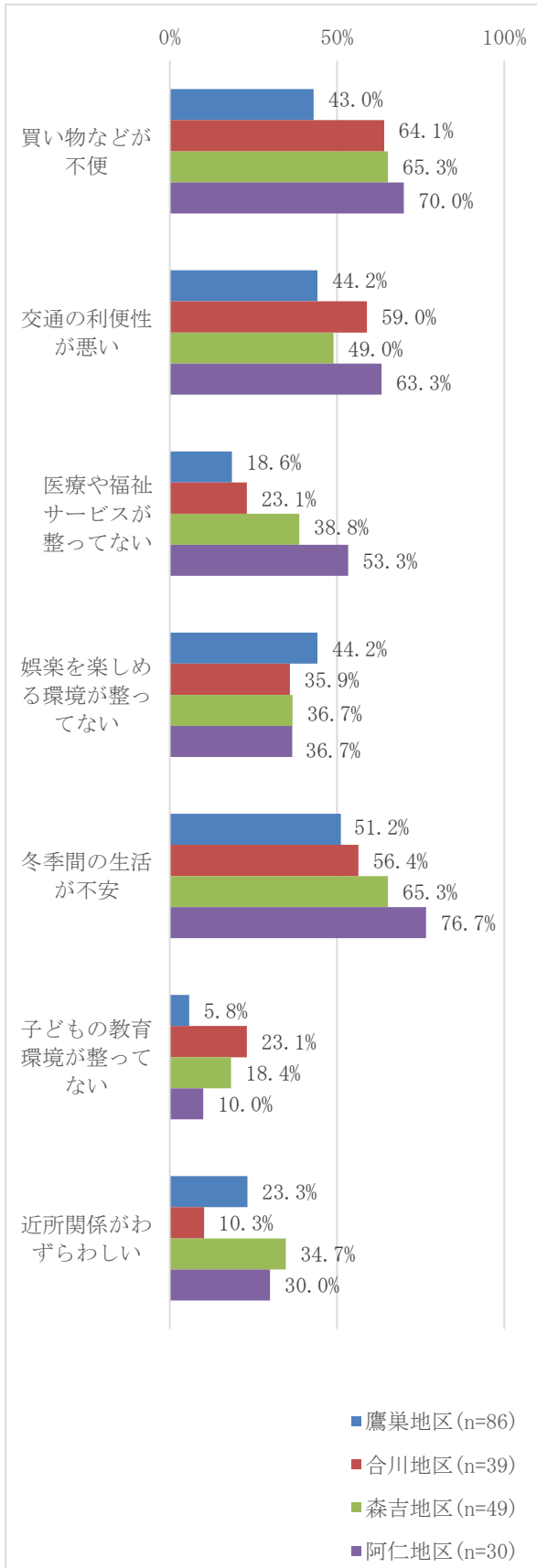
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



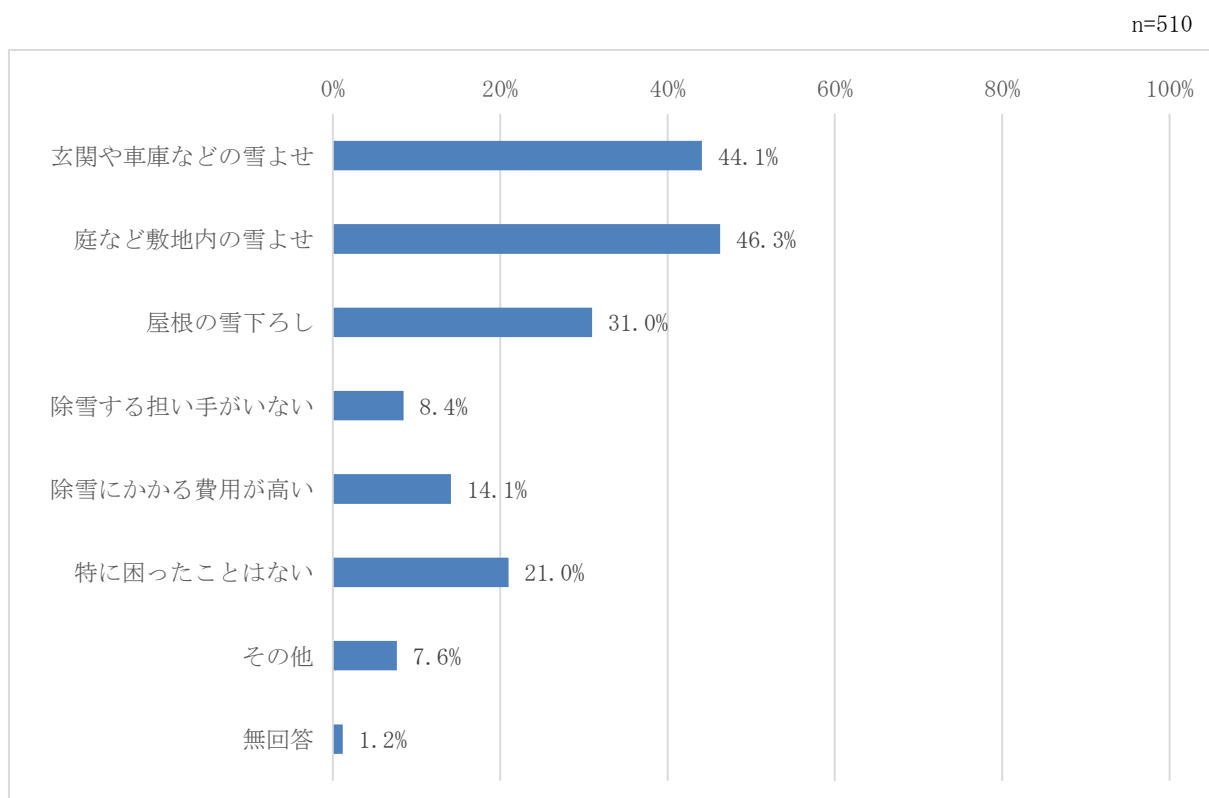
**問3 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号
全てに○をつけてください。**

「庭など敷地内の雪よせ」と回答した方が最も多く、次いで「玄関や車庫などの雪よせ」が多い。

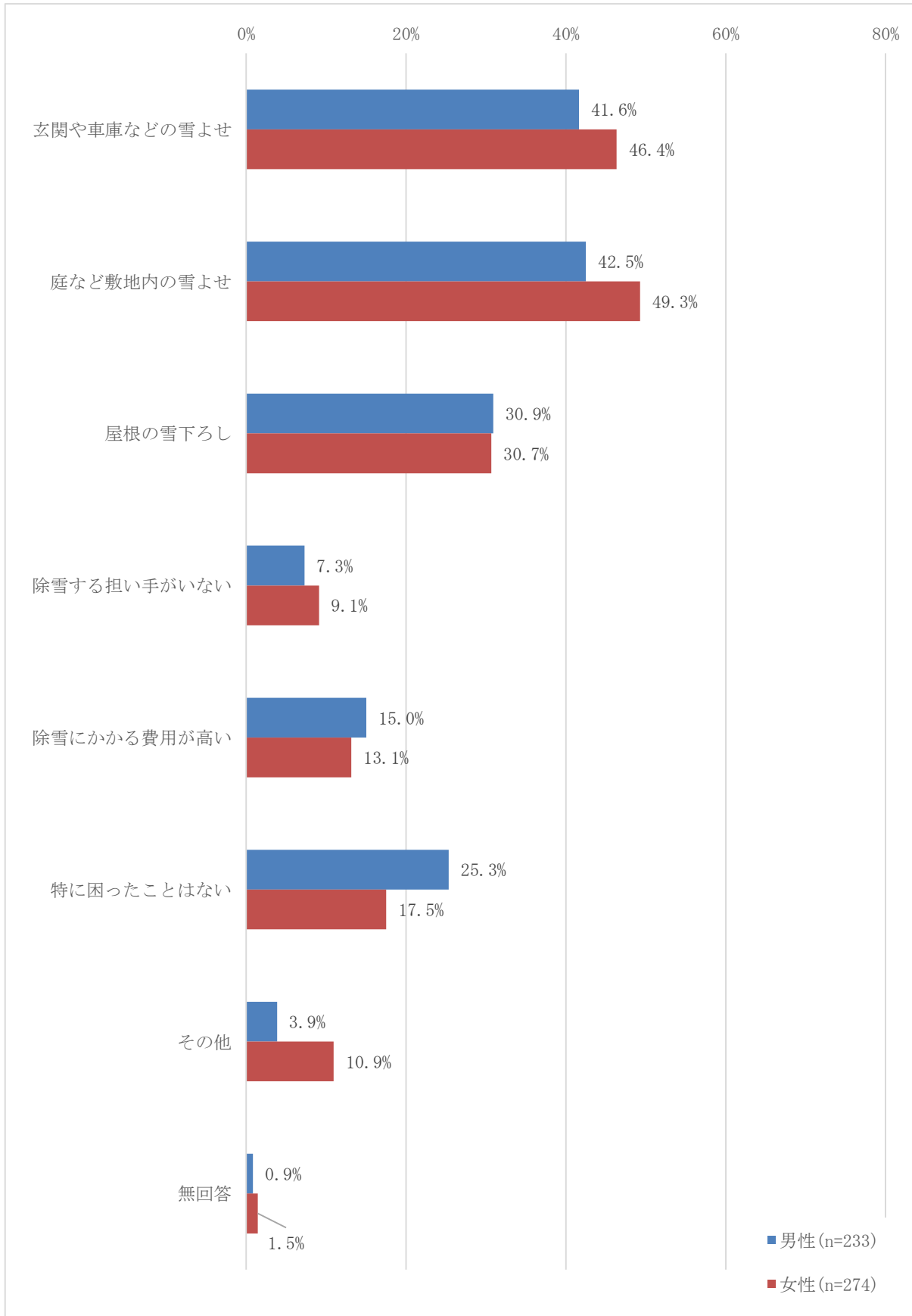
男女別では、「特に困ったことはない」は、女性（17.5%）より男性（25.3%）が高く、「玄関や車庫などの雪よせ」は、男性（41.6%）より女性（46.4%）が高い。

年齢別では、「除雪する担い手がない」は70歳以上（23.1%）が最も高く、全世代の平均と比較すると2.7倍となっている。

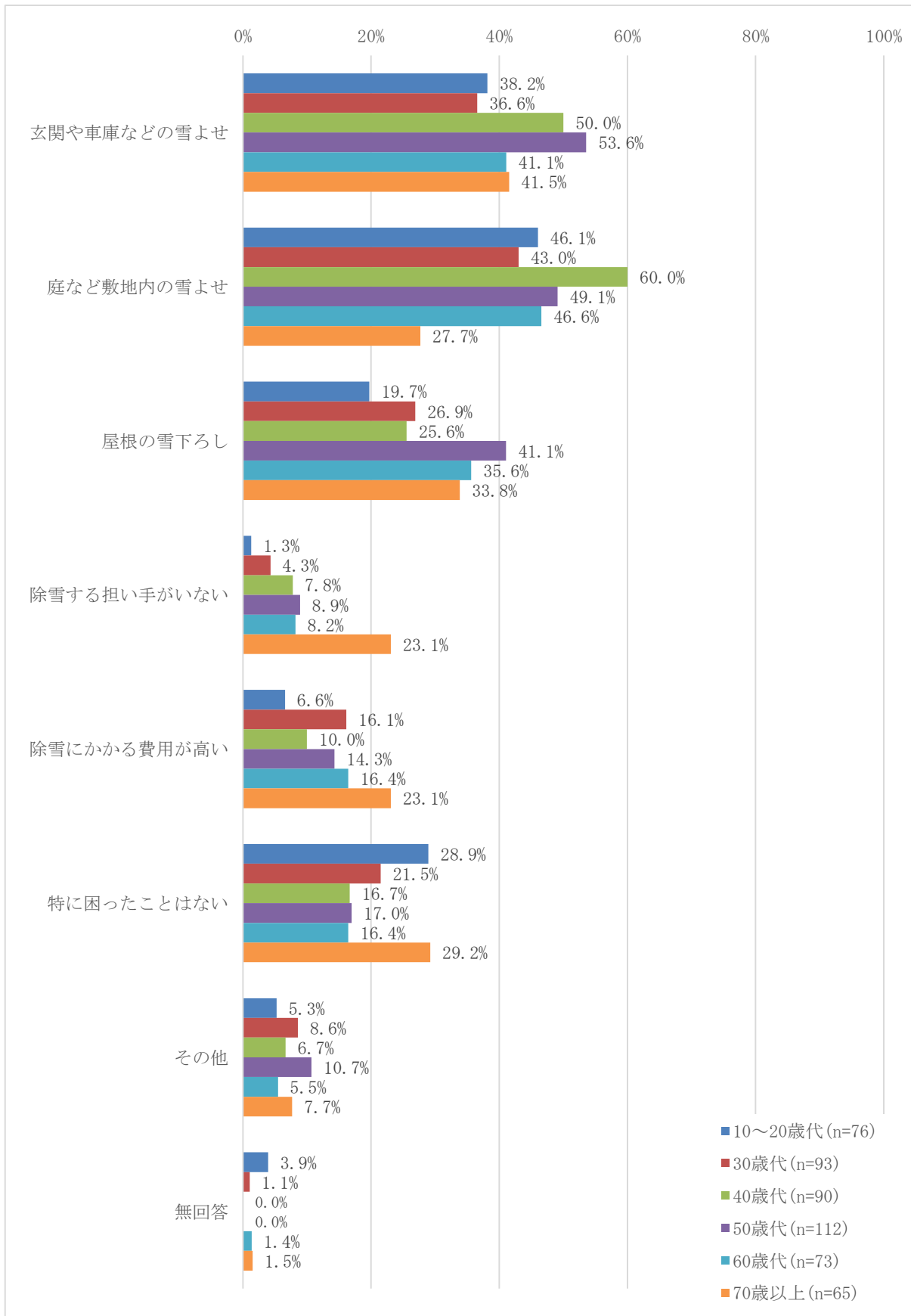
地区別では、全地区とも「庭など敷地内の雪よせ」と「玄関や車庫などの雪よせ」が高いが、阿仁地区ではこれに加えて「屋根の雪下ろし」（45.7%）が高い。



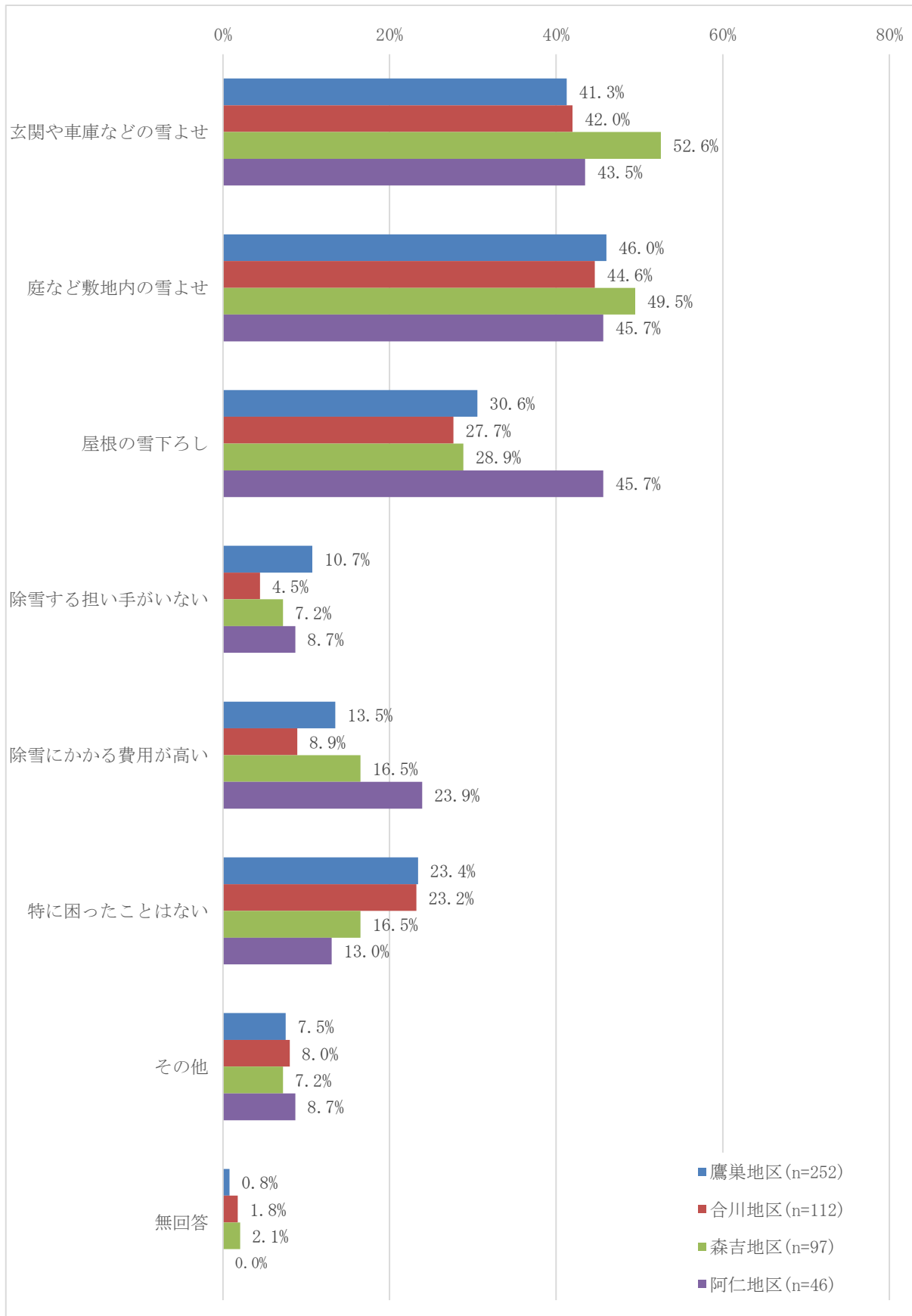
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



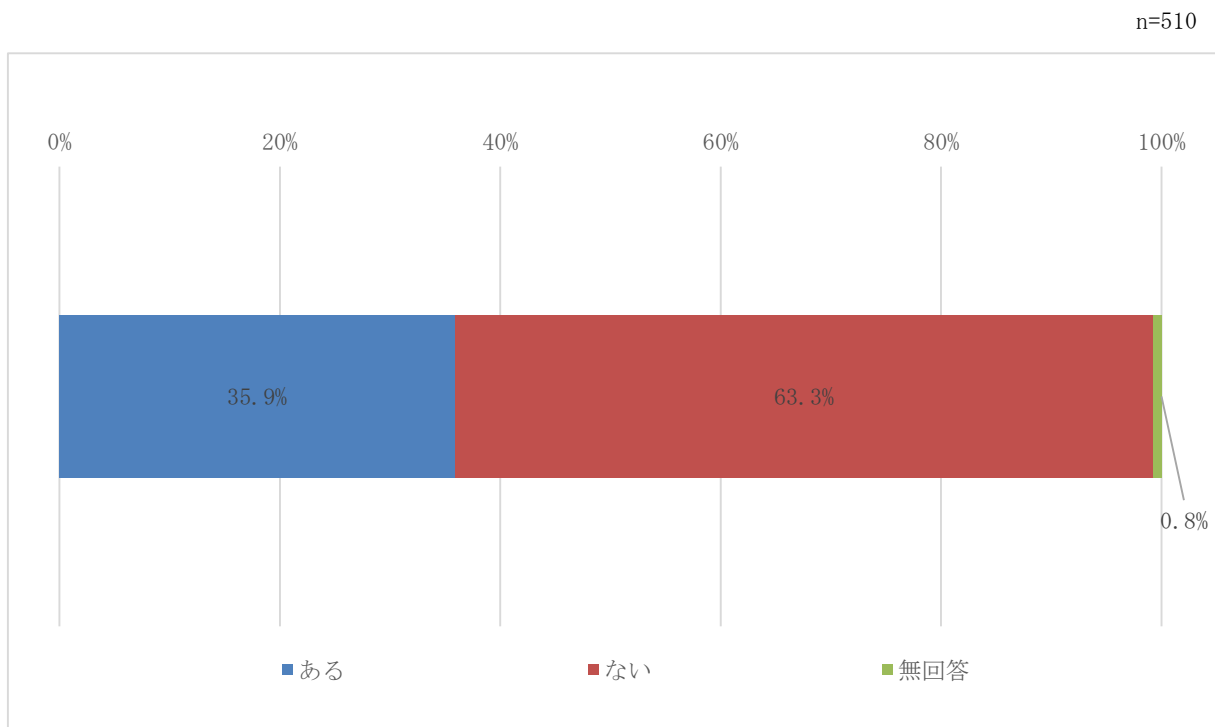
問4 あなたは、自治会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館やゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(〇は1つ)

「ない」と回答した方が最も多く、6割を超えている。

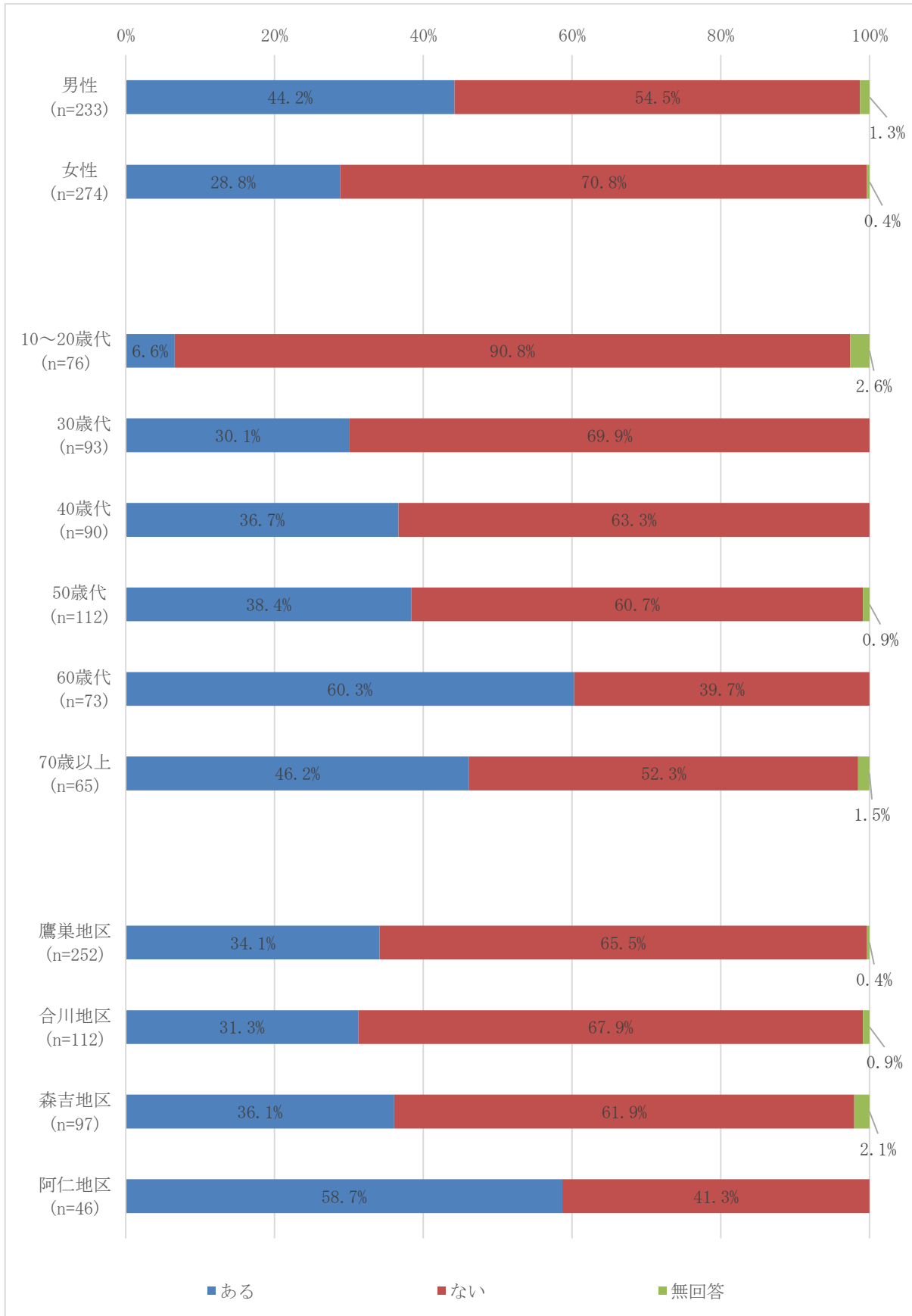
男女別では、「ある」は、女性(28.8%)より男性(44.2%)が1.5倍高く、女性は「ない」が7割を超えている。

年齢別では、「ある」は、60歳代では6割を超えているものの、30~50歳代の世代では3割程度と低くなる。

地区別では、「ある」は、阿仁地区(58.7%)が最も高く、全地区の平均と比較すると1.6倍となっている。



【 男女別・年齢別・地区別 】



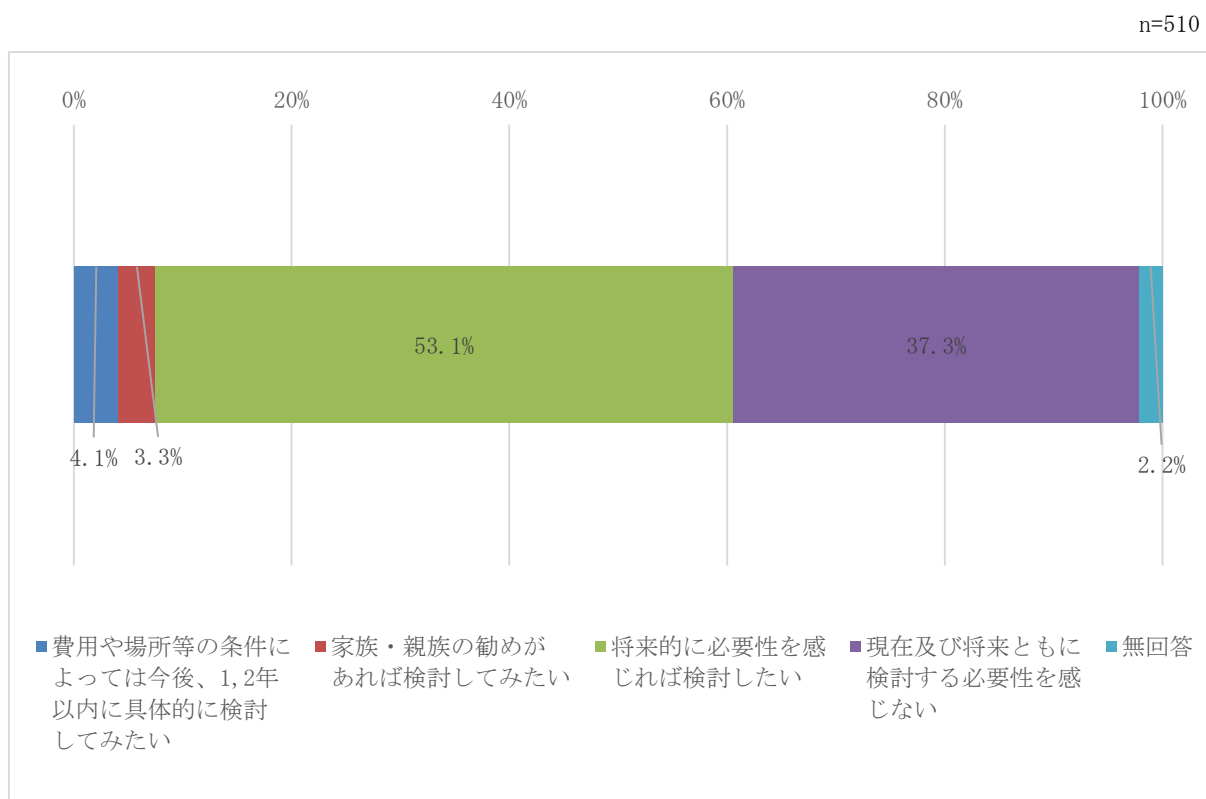
問5 あなたは、冬期間のみ雪で生活が困らない場所に移り住む「冬期居住」という考え方について、どのように感じますか？（○は1つ）

「将来的に必要性を感じれば検討したい」と回答した方が最も多く、次いで「現在及び将来ともに検討する必要性を感じない」が多い。

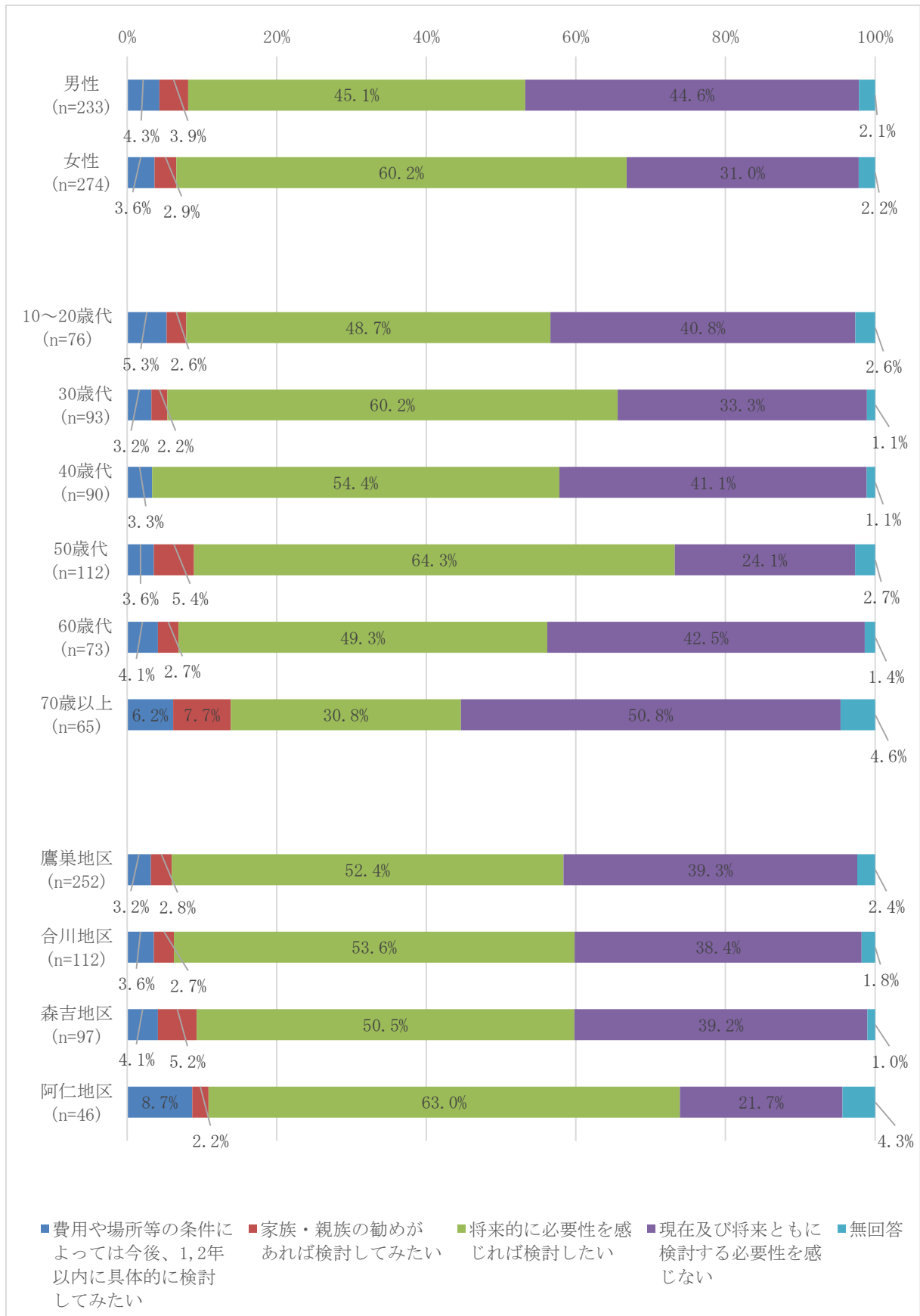
男女別では、男性は「現在及び将来ともに検討する必要性を感じない」と回答する割合が高いものの、女性は「将来的に必要性を感じれば検討したい」が6割を超えている。

年齢別では、「将来的に必要性を感じれば検討したい」は、30～50歳代の世代では5割を超え高い傾向にあるが、70歳以上の世代では低下し「現在及び将来ともに検討する必要性を感じない」が5割を超える。

地区別では、「将来的に必要性を感じれば検討したい」は、阿仁地区（63.0%）が最も高く、割合は低いものの「費用や場所等の条件によっては今後、1,2年以内に具体的に検討してみたい」も阿仁地区（8.7%）が最も高い。



【 男女別・年齢別・地区別】



3. 地域活動やボランティア活動について

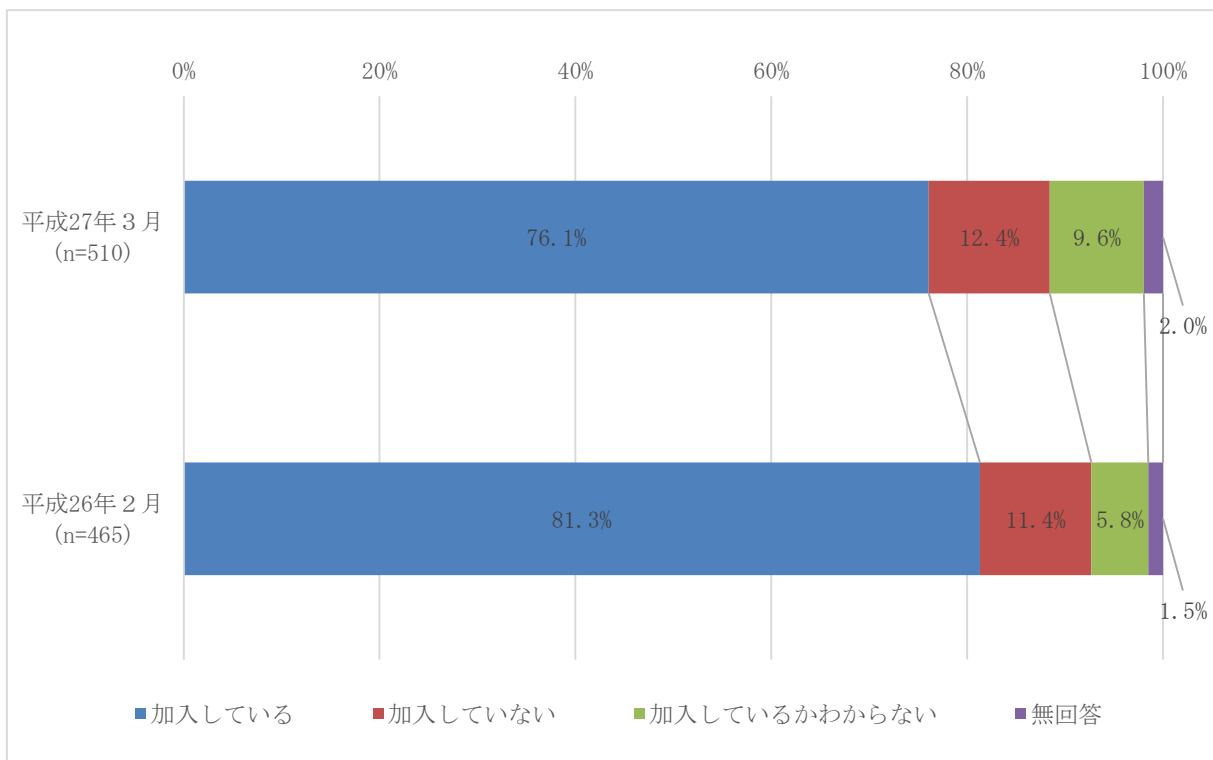
問6 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(〇は1つ)

「加入している」と回答した方が最も多いが、前回の調査と比較すると「加入している」が5ポイント低下し、「加入していない」と「加入しているかわからない」が増えている。

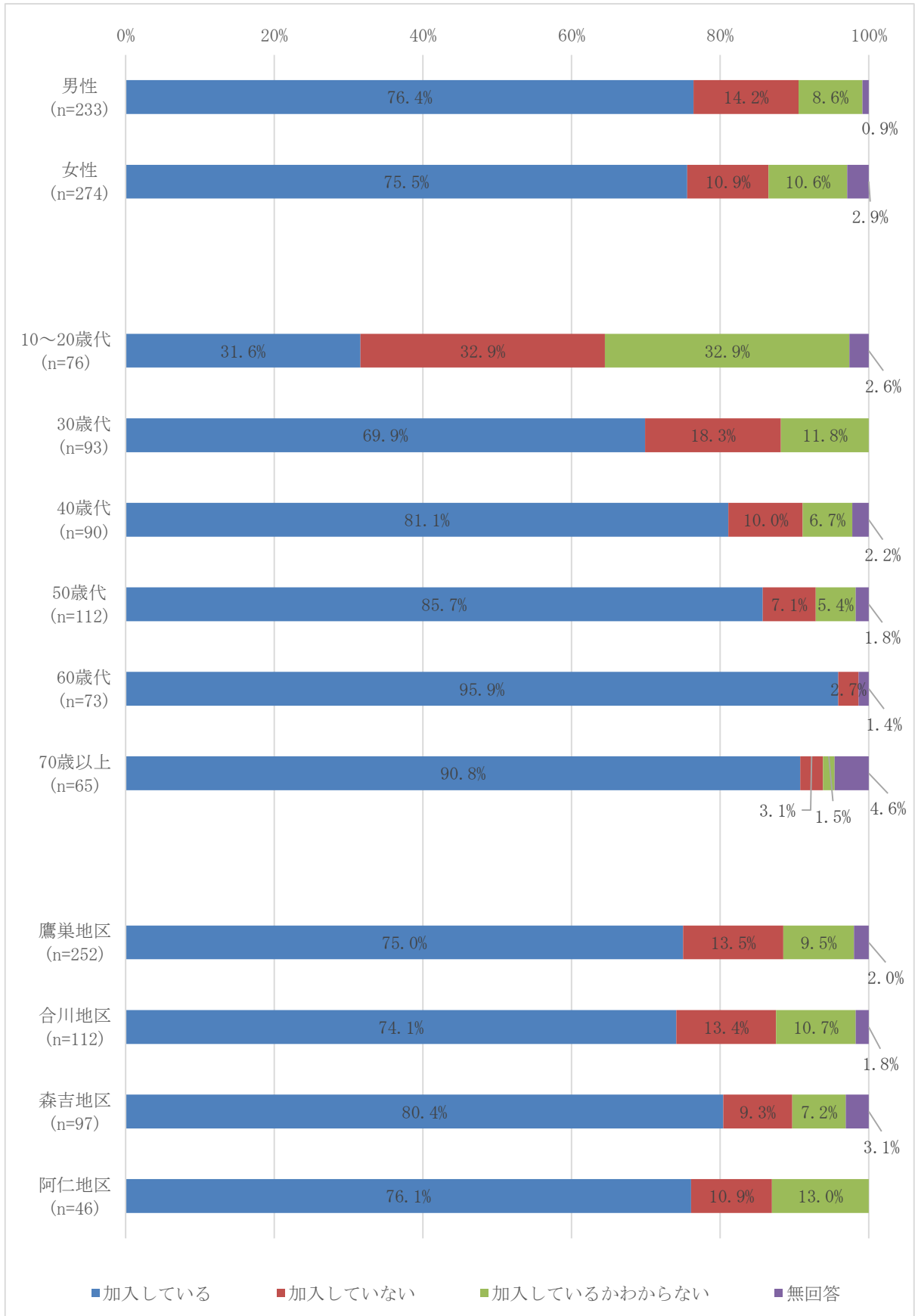
男女別では、あまり大きな違いは見られない。

年齢別では、10～20歳代は「加入していない」と「加入しているかわからない」と回答する割合が高く、「加入している」(31.6%)が最も低い。

地区別では、「加入している」は、森吉地区(80.4%)が最も高く「加入していない」は、鷹巣地区(13.5%)が最も高い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問7 あなたは、この1年間で、以下で掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

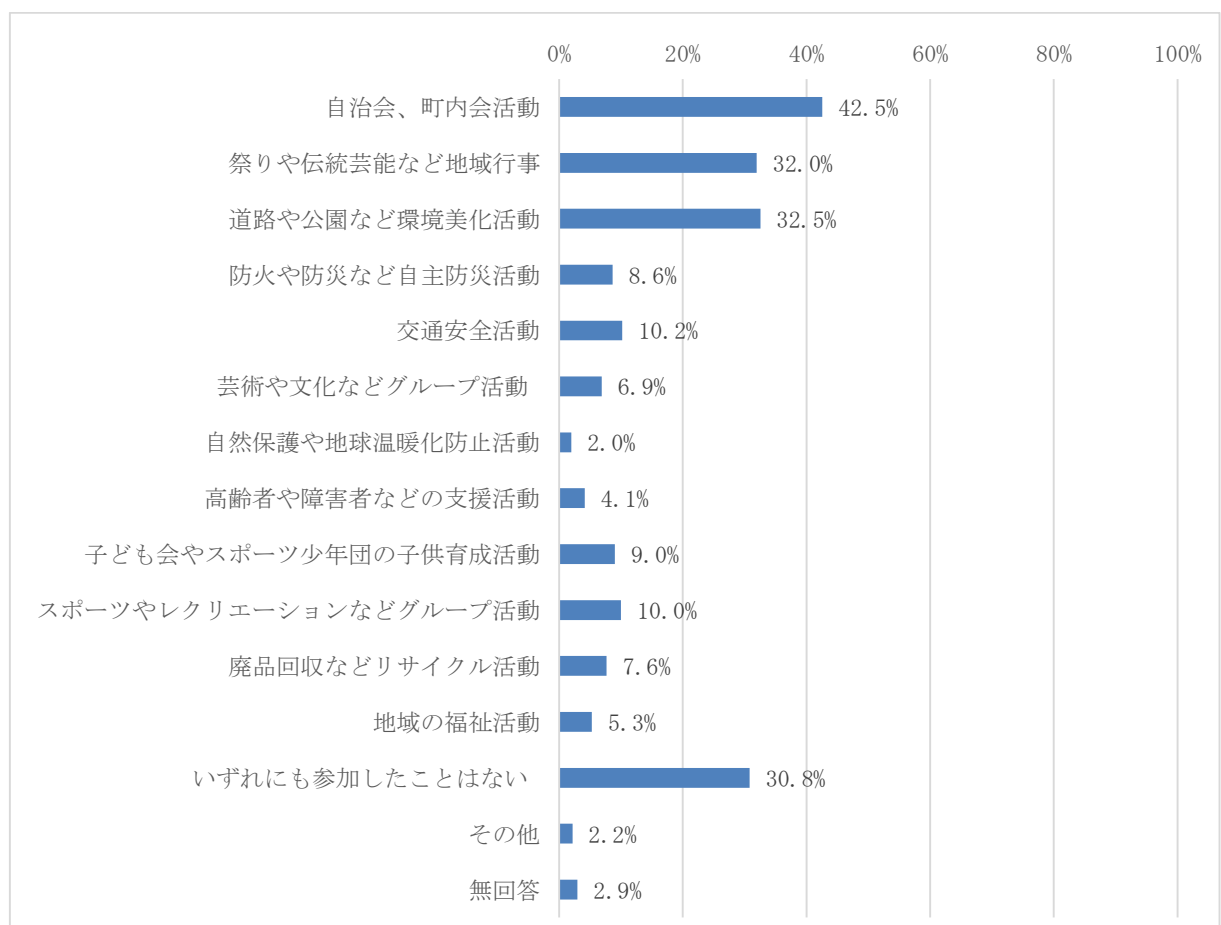
「自治会、町内会活動」と回答した方が最も多く、次いで「道路や公園など環境美化活動」「祭りや伝統芸能など地域行事」の順に多い。

男女別では、男性は「自治会、町内会活動」や「道路や公園など環境美化活動」と回答する割合が高いが、女性は「いずれにも参加したことはない」と回答する割合が高く3割を超えている。

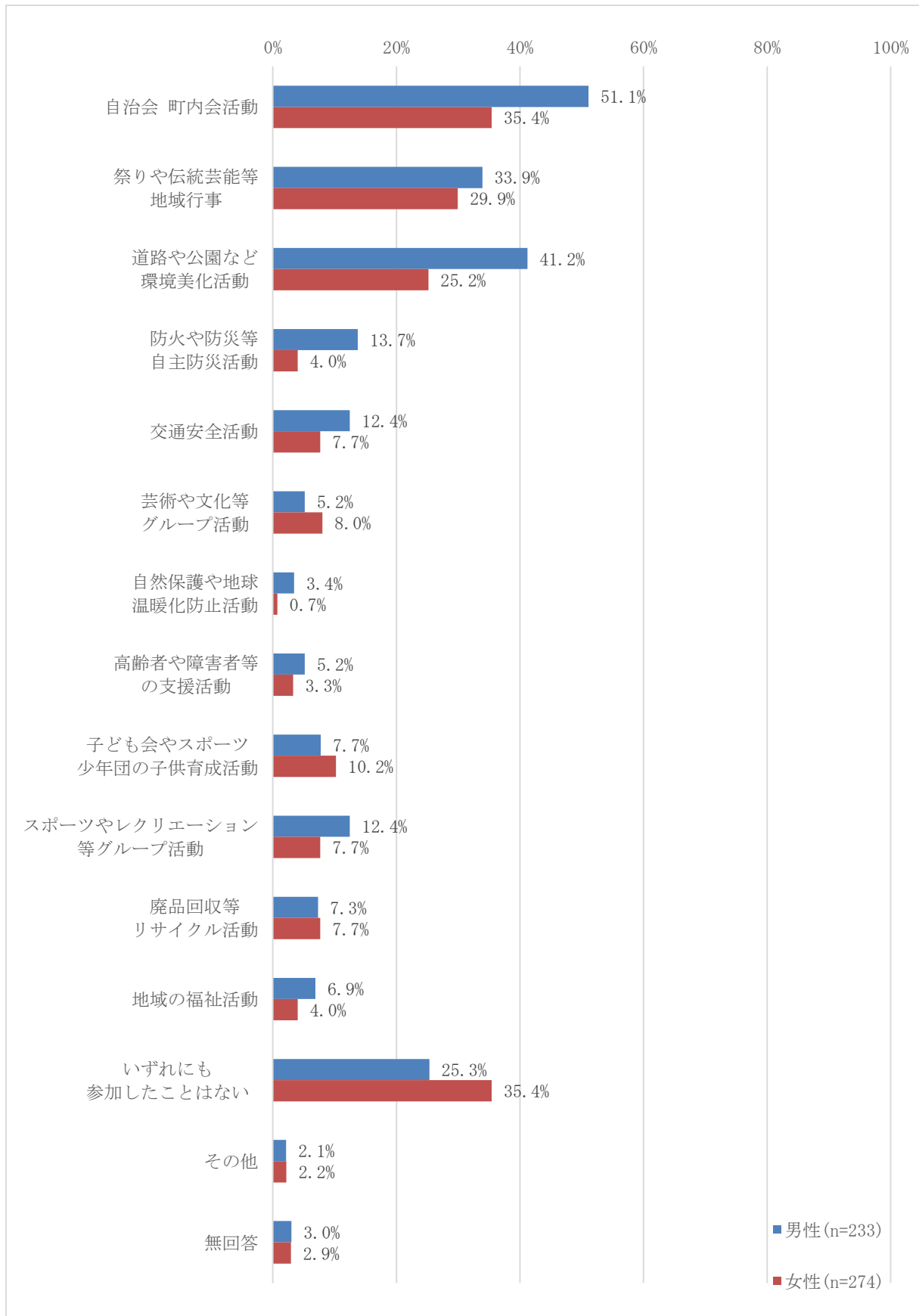
年齢別では、「自治会、町内会活動」は、60歳以上の世代では7割を超えるが、10～20歳代では「いずれにも参加したことはない」が6割を超えている。

地区別では、「自治会、町内会活動」と「祭りや伝統芸能など地域行事」は、森吉地区が5割を超えて最も高く、「いずれにも参加したことはない」は、鷹巣地区では3割を超えて最も高い。

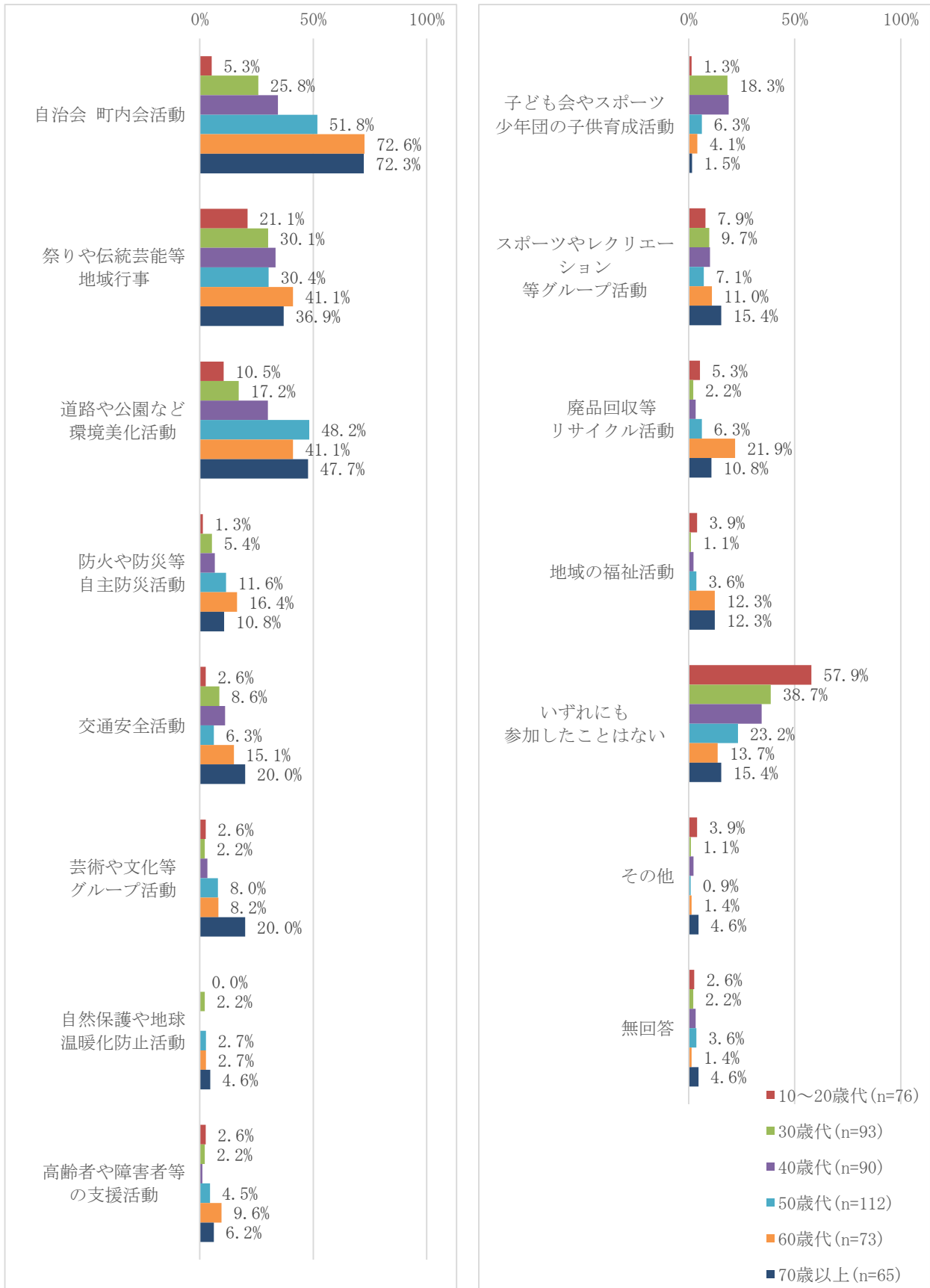
n=510



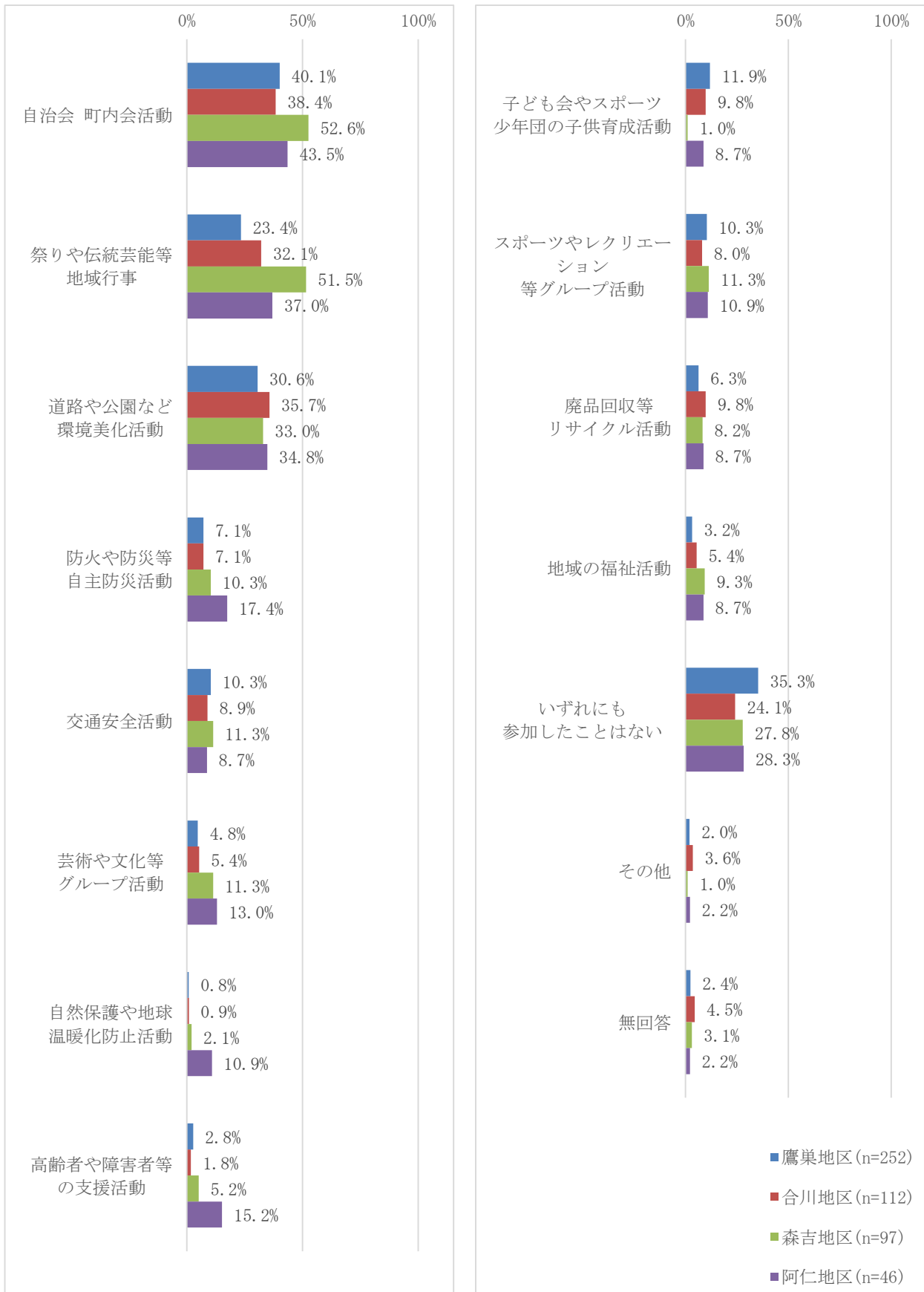
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



問8 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(〇は1つ)

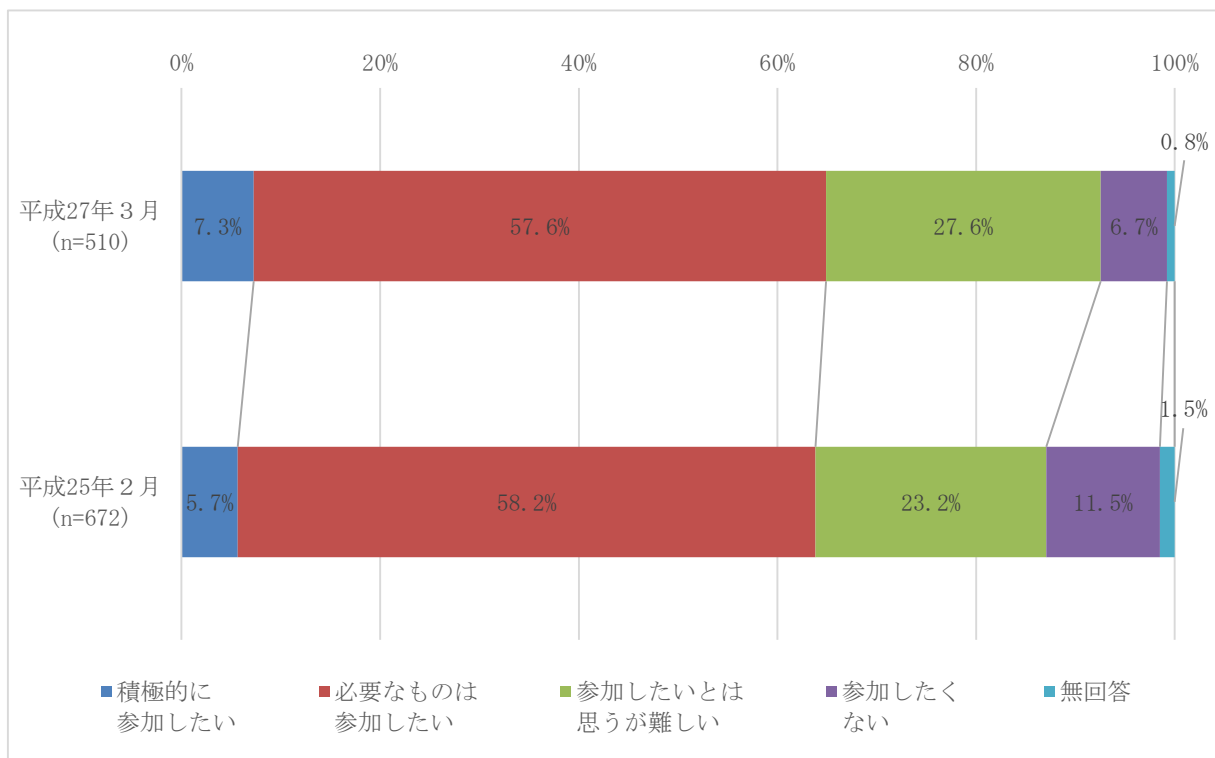
「必要なものは参加したい」と回答した方が最も多いが、前回の調査と比較すると微減し、「参加したいとは思いますが難しい」が4.4ポイント増加している。

男女別では、「積極的に参加したい」は、女性(5.8%)より男性(9.0%)が高く、「参加したいとは思いますが難しい」と「参加したくない」は、女性の方が高い。

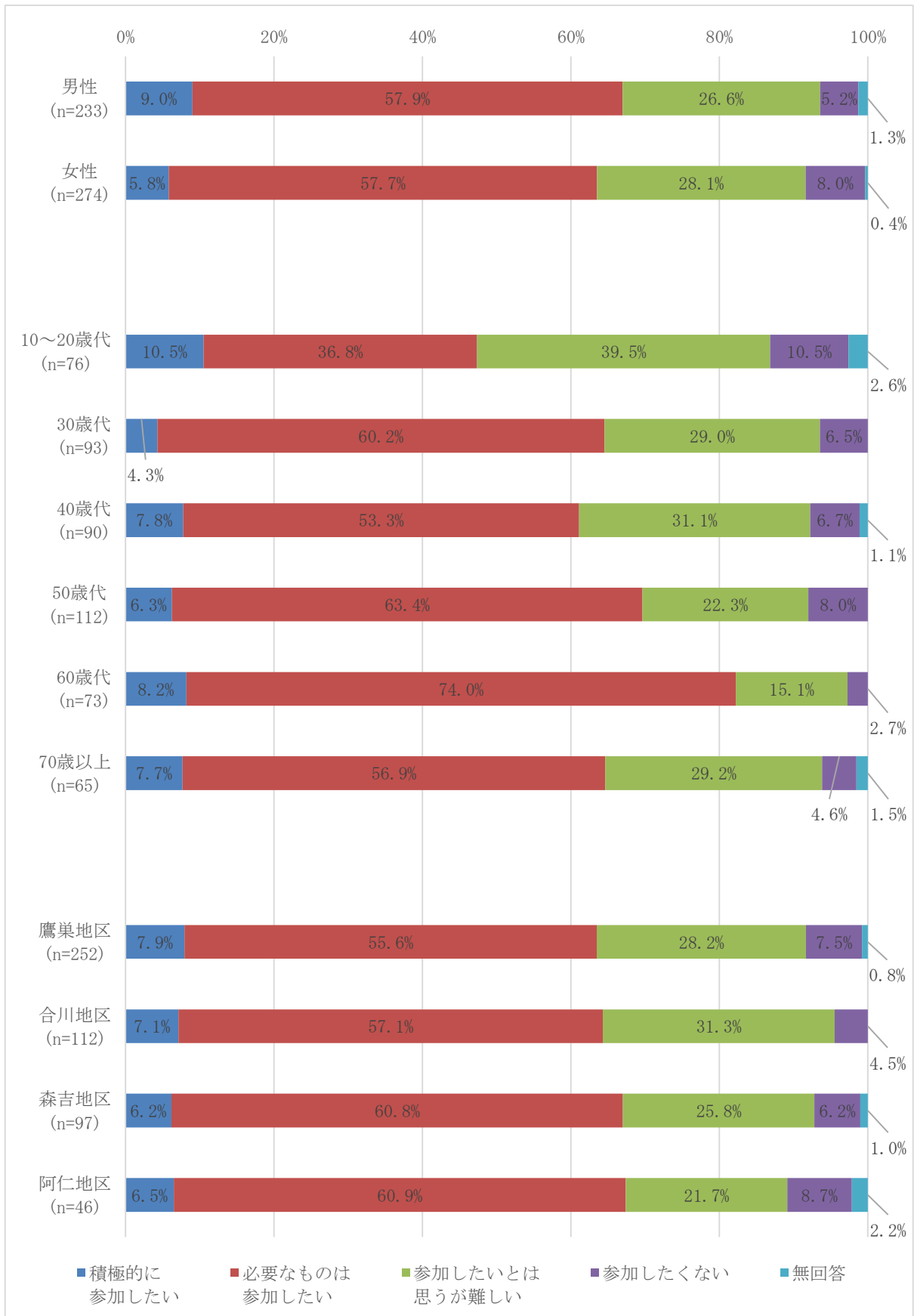
年齢別では、30歳代以上の世代では「必要なものは参加したい」が最も高く、「積極的に参加したい」との合計では、60歳代(82.2%)が最も高く、次いで50歳代(69.6%)が高い。

「参加したいとは思いますが難しい」は、10～20歳代(39.5%)が最も高く、次いで40歳代(31.1%)が高い。

地区別では、あまり大きな違いは見られない。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問8-2 問8で「3. 参加したいと思うが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方にお伺いします。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思えますか。あてはまる番号3つ以内に○をつけてください。

「仕事が忙しく時間がとれない」と回答した方が最も多く、次いで「活動する時間帯が合わない」が多い。

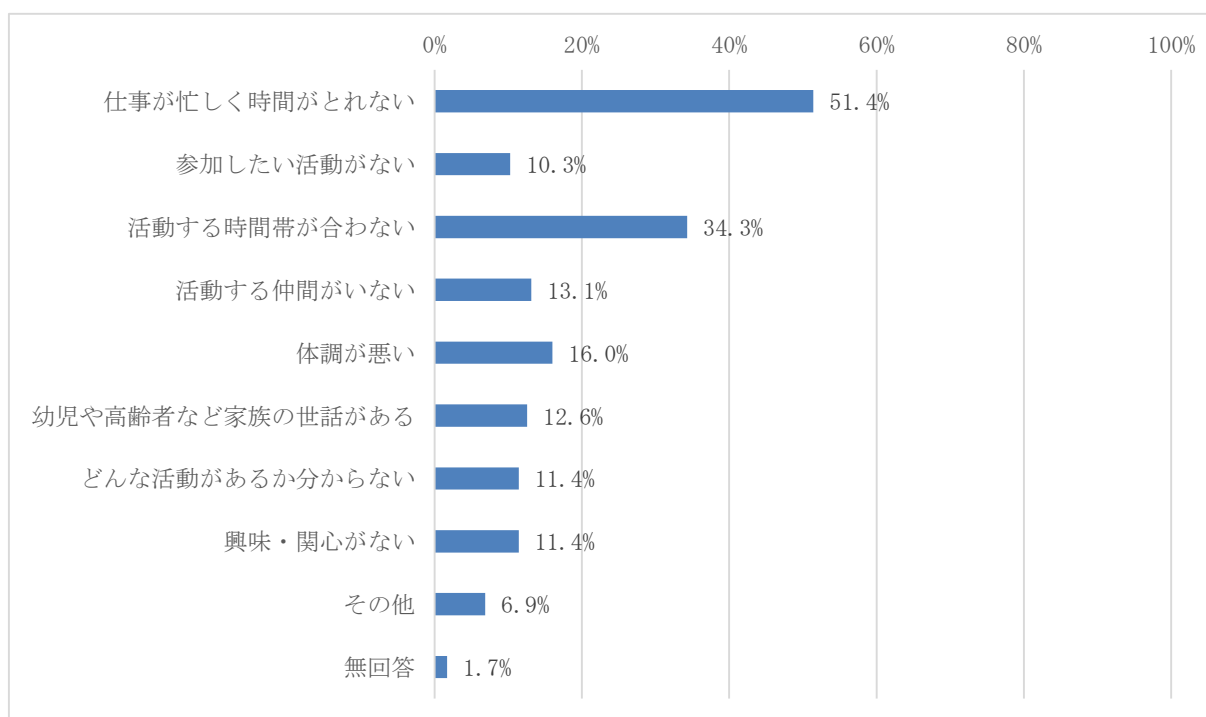
男女別では、「仕事が忙しく時間がとれない」が男女とも最も高く、特に男性が高く6割を超えている。

年齢別では、60歳代以下の世代では「仕事が忙しく時間がとれない」が最も高く、40～50歳代の世代では6割を超えている。

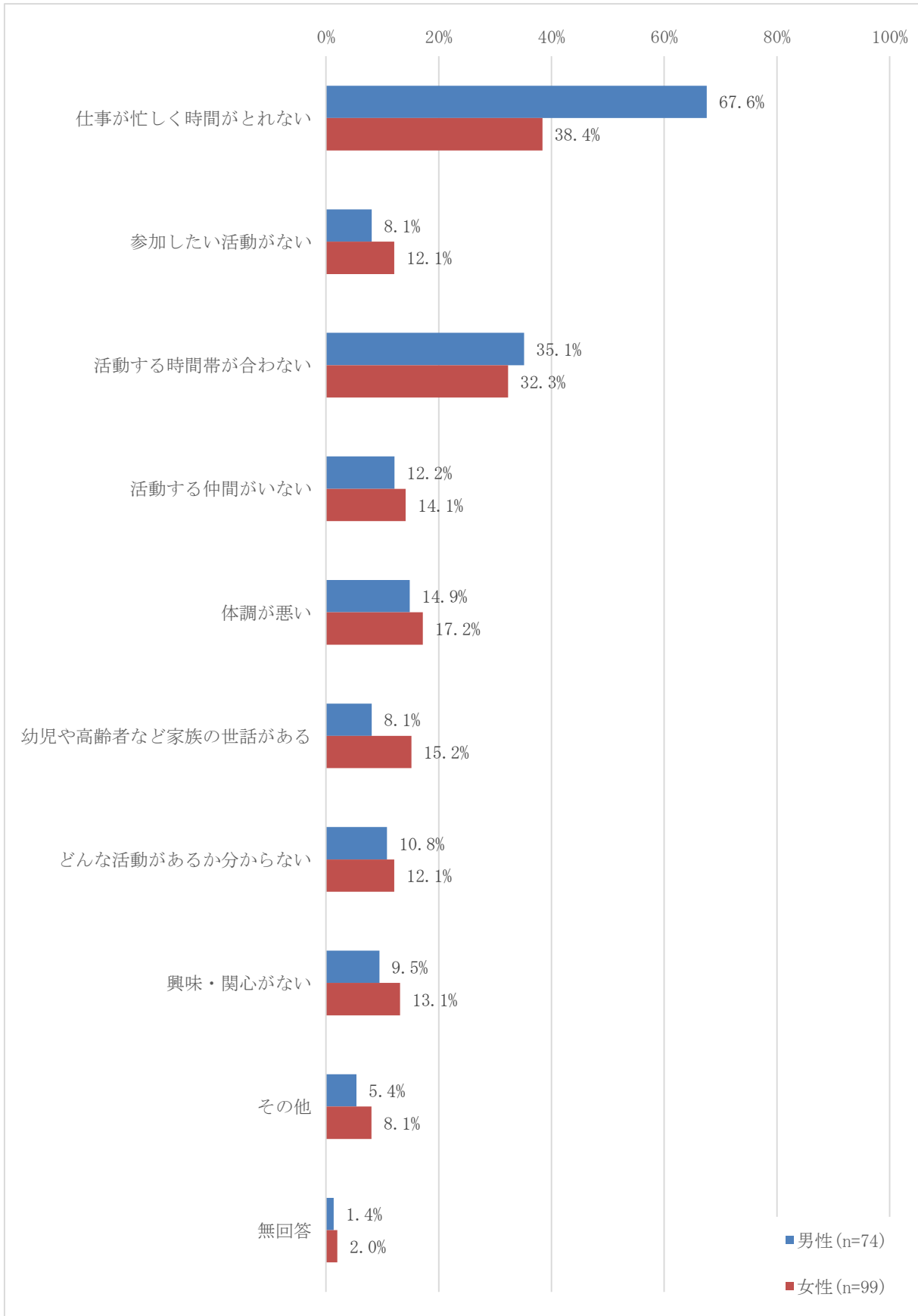
また、50歳代以下の世代では「活動する時間帯が合わない」と回答する割合が高く、60歳以上の世代では「体調が悪い」と回答する割合が高い。

地区別では、合川地区「活動する仲間がいない」(22.5%)、阿仁地区では「興味・関心がない」(21.4%)、森吉地区では「参加したい活動がない」(19.4%)と回答する割合が高い。

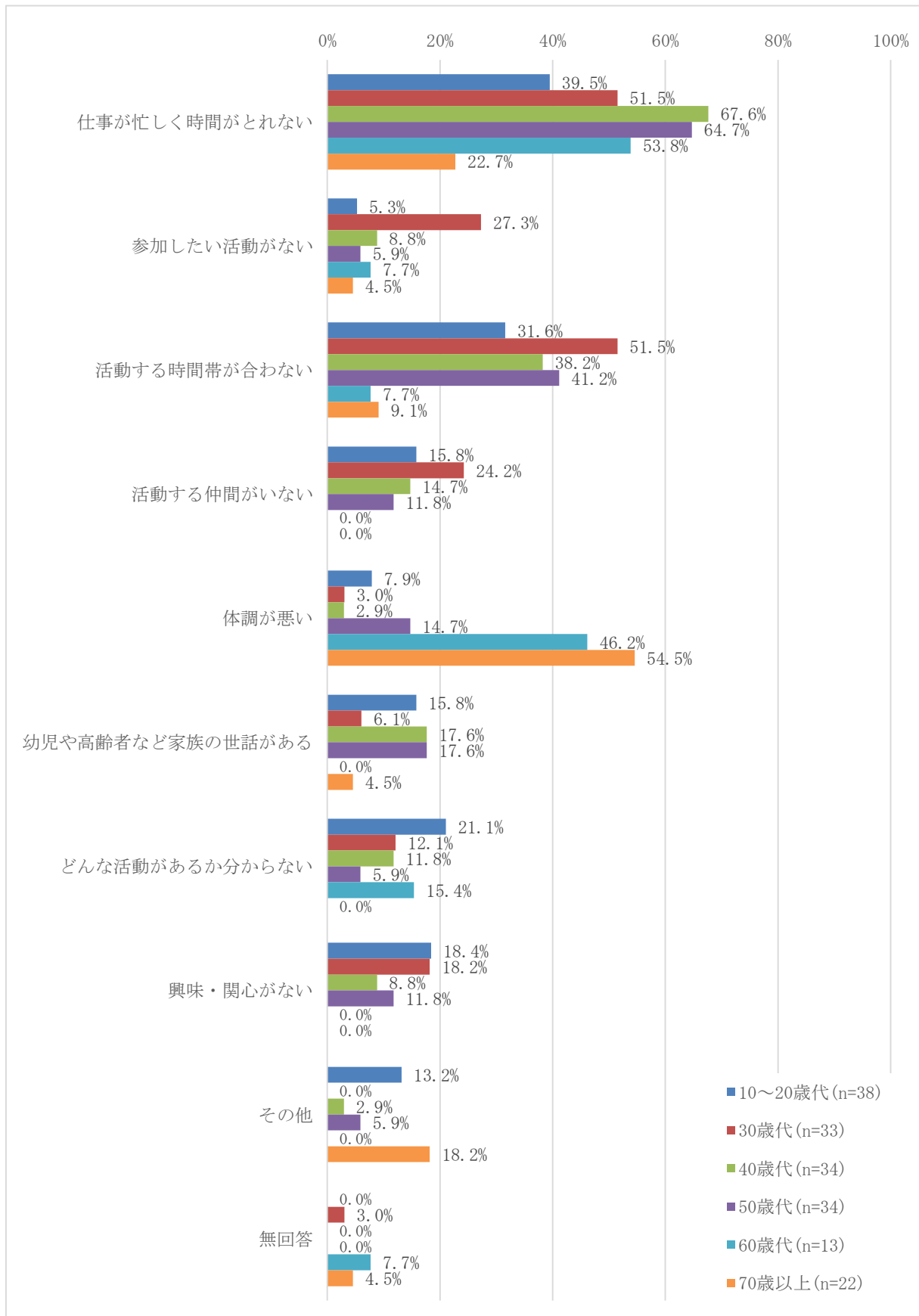
n=175



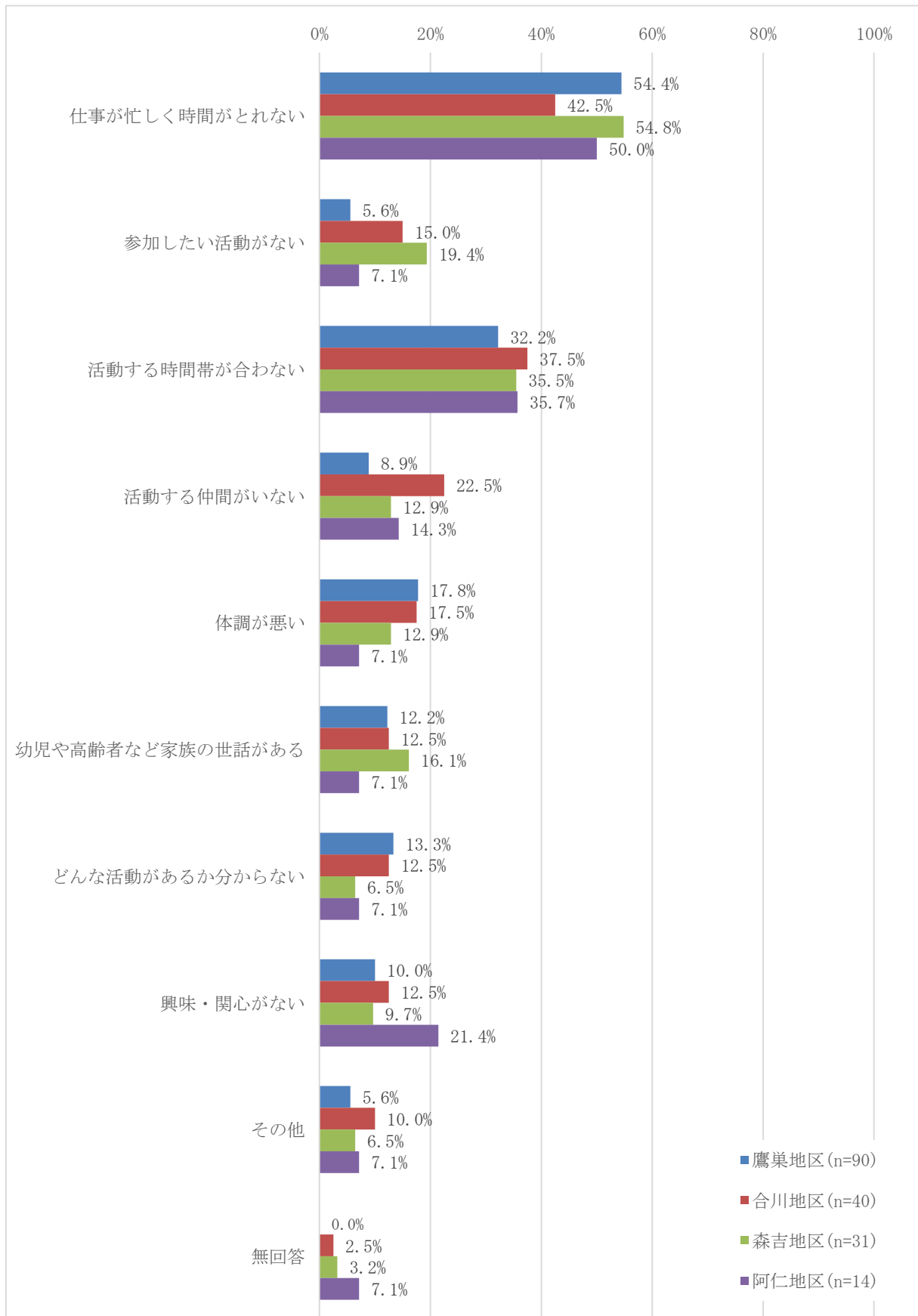
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



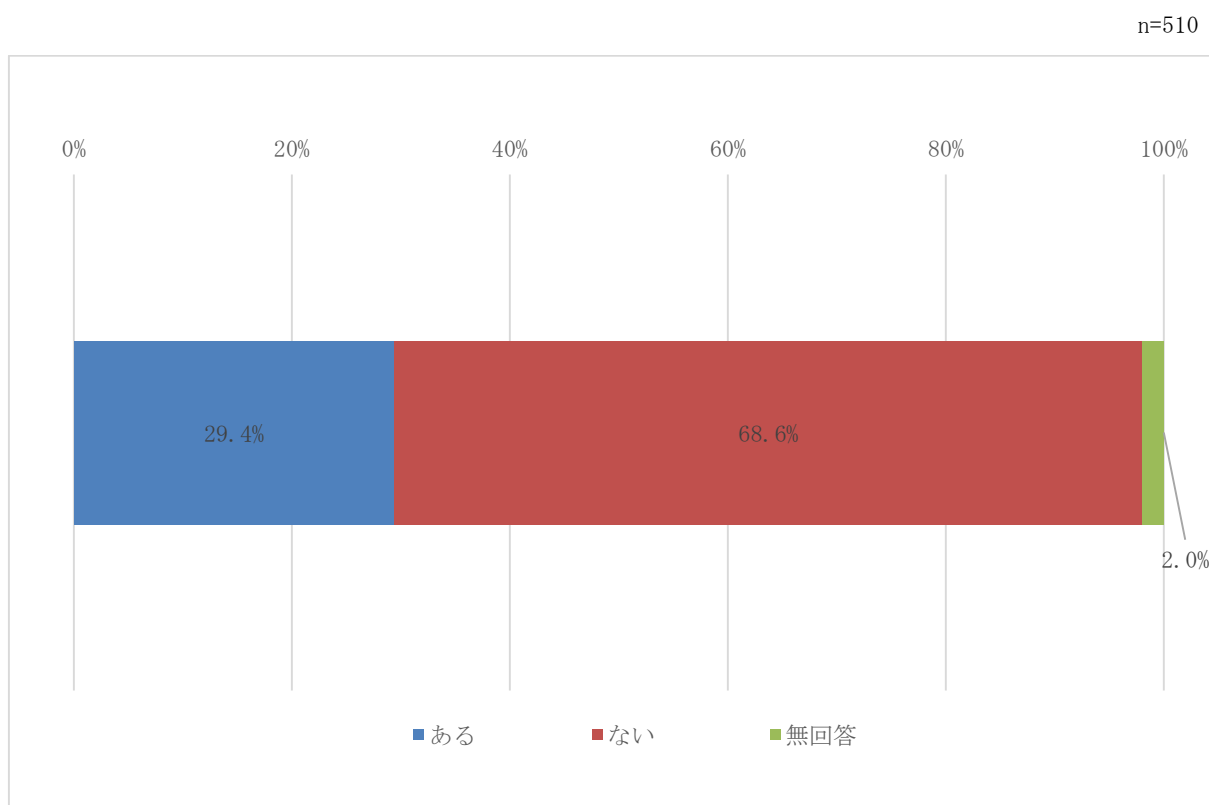
問9 あなたは、地域の高齢者や障がいがある方に対して、この1年間で何かお手伝いをしたことがありますか。(〇は1つ)

「ない」と回答した方が6割を超えている。

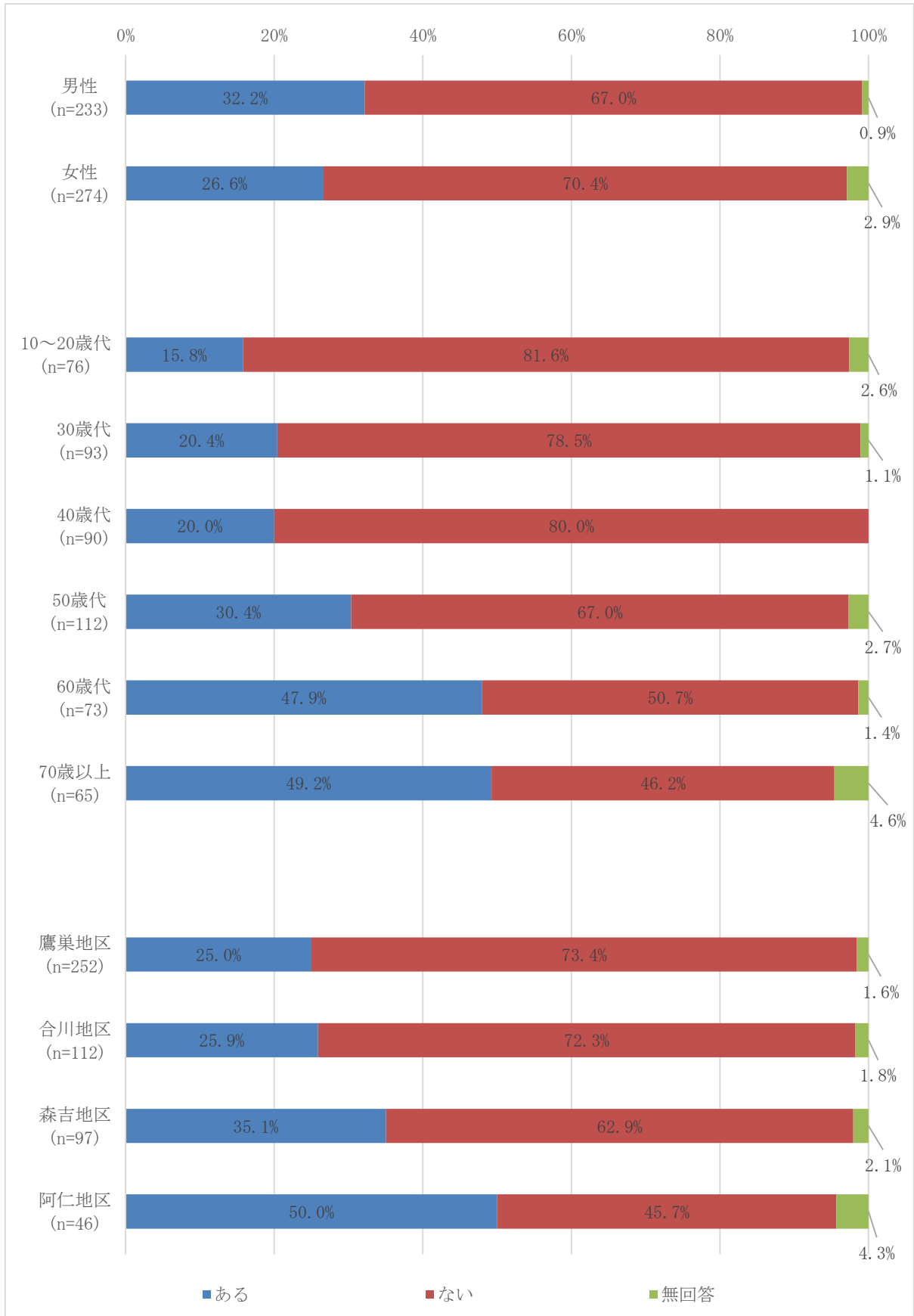
男女別では、「ある」は、女性(26.6%)より男性(32.2%)が若干高い。

年齢別では、「ある」は70歳以上(49.2%)が最も高く、次いで60歳代(47.9%)が高い。

地区別では、「ある」は阿仁地区(50.0%)が最も高く、次いで森吉地区(35.1%)が高い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問9-2 問9で「1. ある」とお答えの方にお伺いします。高齢者や障がいがある方に対してどのようなお手伝いをしましたか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

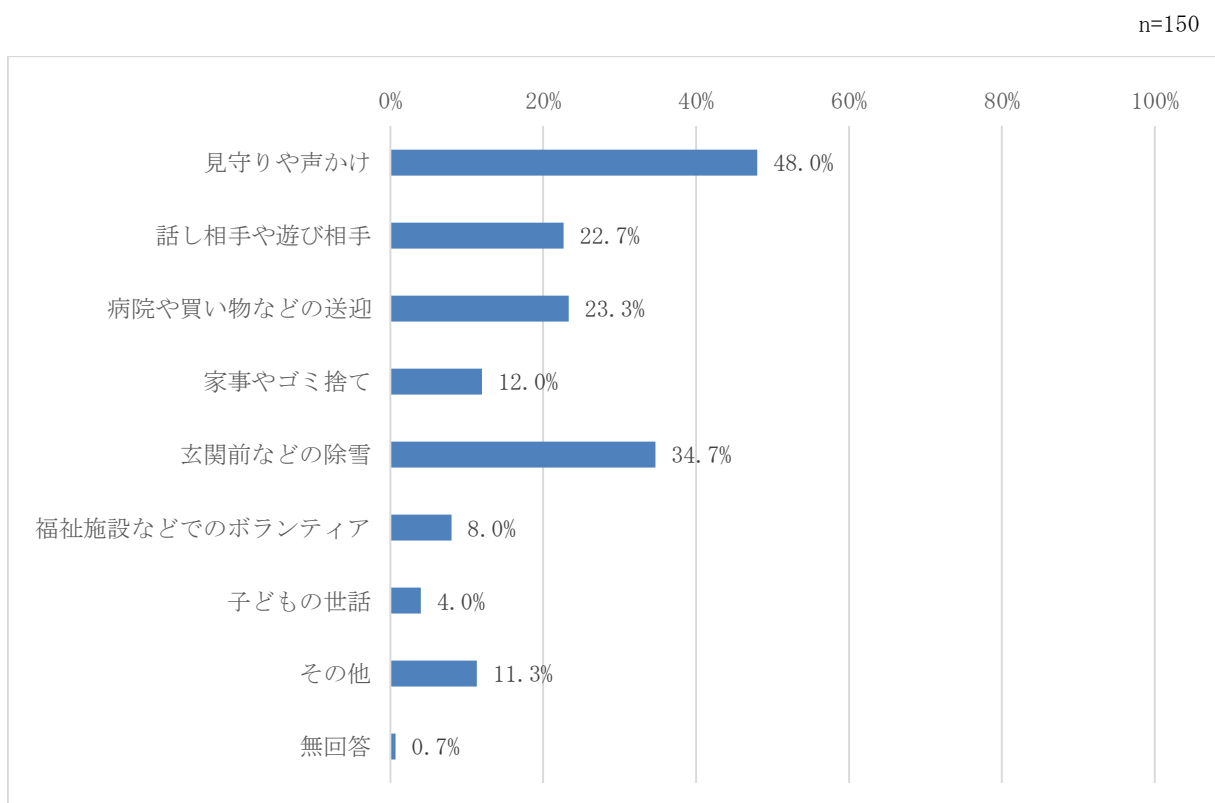
「見守りや声かけ」と回答した方が最も多く、次いで「玄関前などの除雪」が多い。男女別では、男性は「玄関前などの除雪」が最も高く、女性は「見守りや声かけ」が最も高い。

また、女性は「話し相手や遊び相手」(27.4%)や「病院や買い物などの送迎」(27.4%)も男性より高い傾向にある。

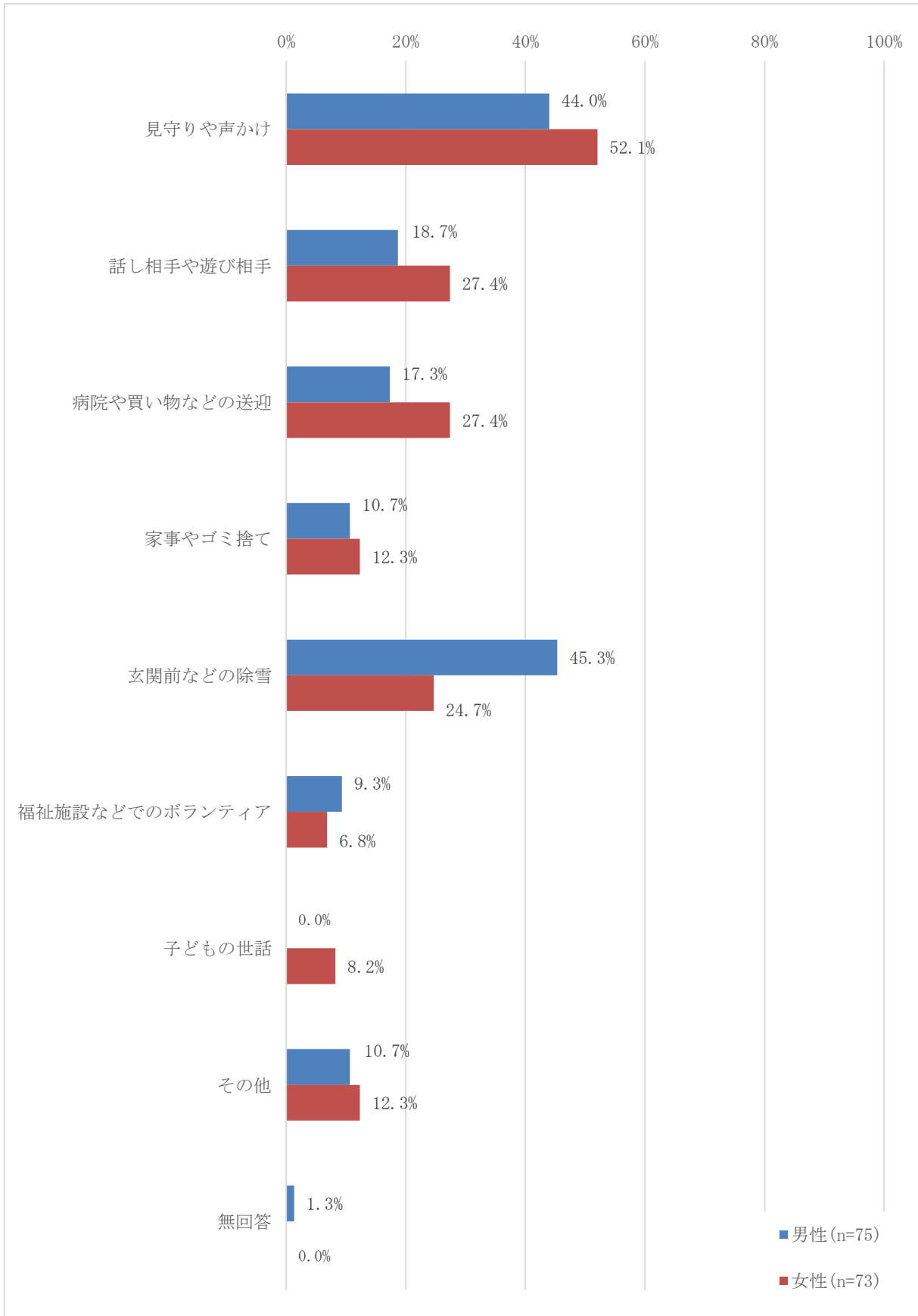
年齢別では、あまり大きな違いは見られない。

地区別では、「見守りや声かけ」は、阿仁地区(69.6%)が最も高く、次いで合川地区(48.3%)が高い。

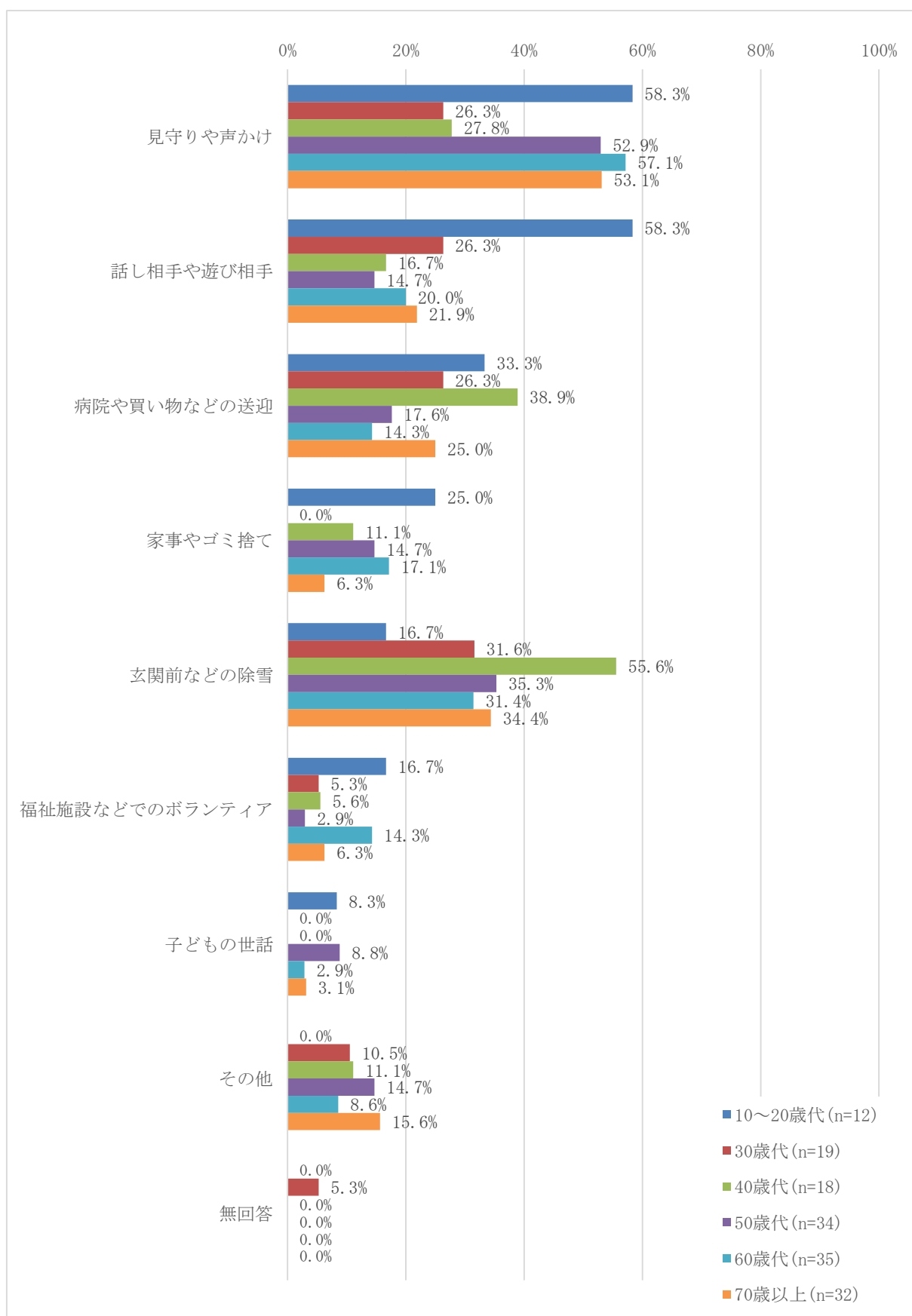
「病院や買い物などの送迎」は、森吉地区(32.4%)が高く、全地区の平均と比較すると約10ポイント高い。



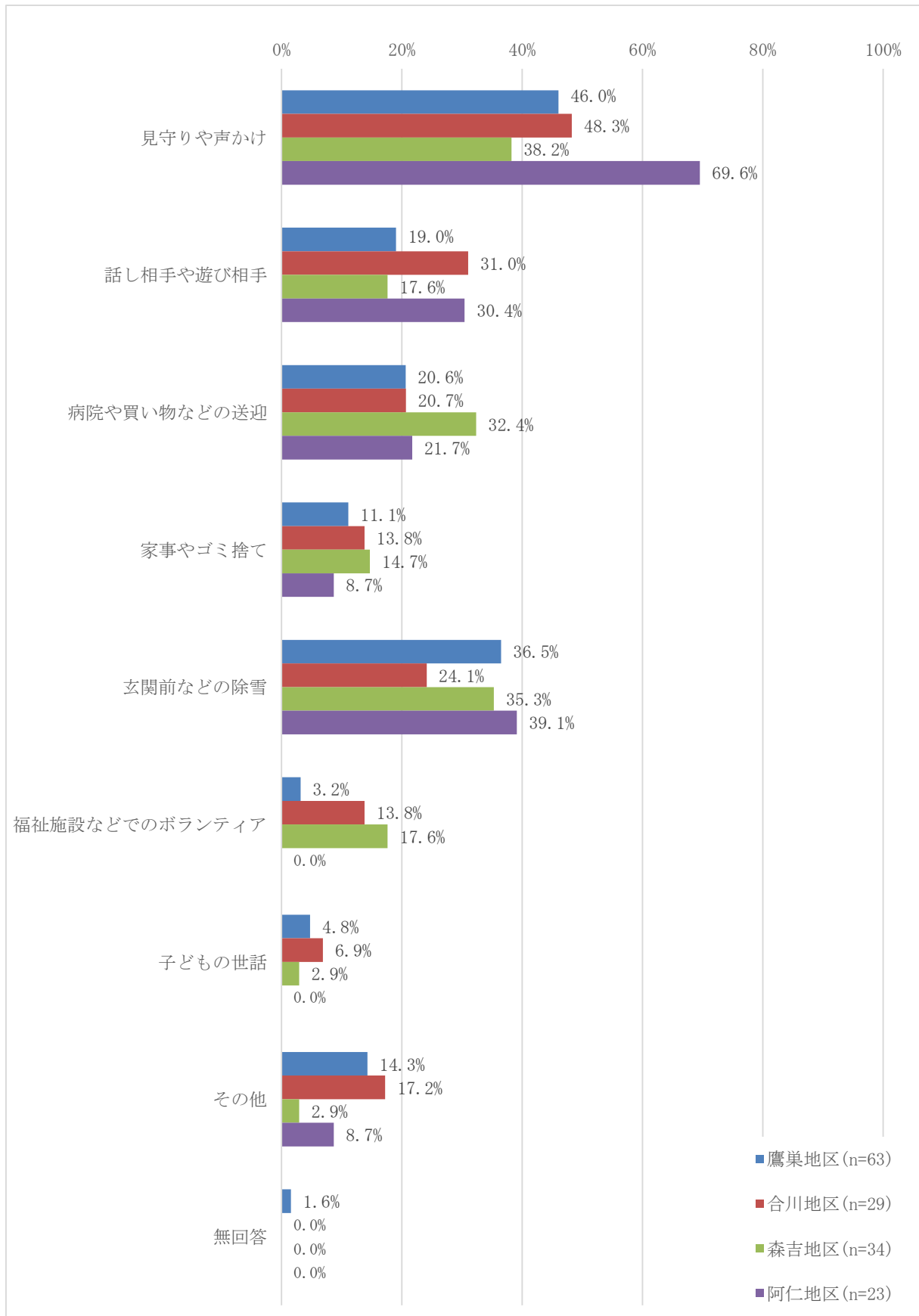
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



4. 災害などへの備えについて

問 10 あなたは、災害に備えて何かしら準備をしていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

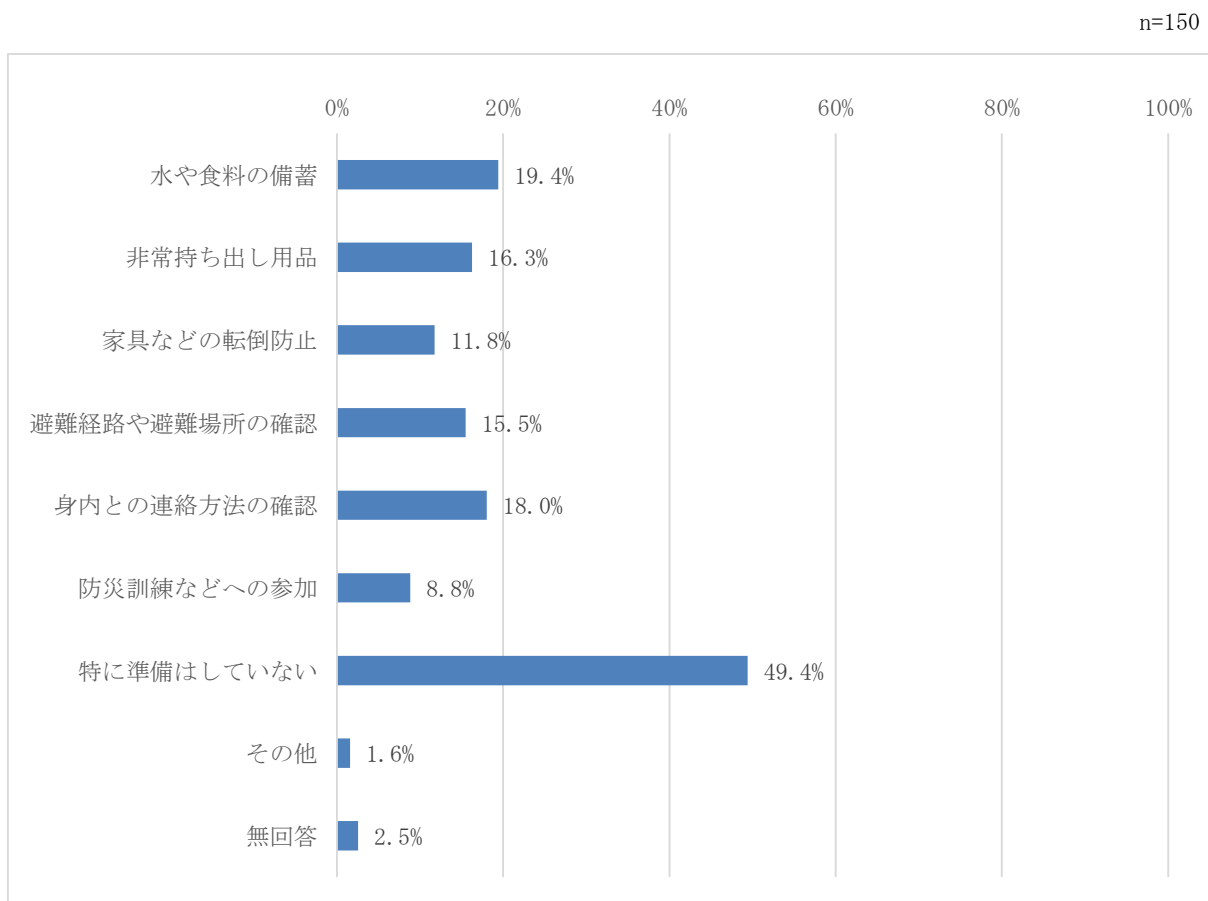
「特に準備はしていない」と回答した方が最も多く、約半数を占めている。

災害への備えとしては「水や食料の備蓄」(19.4%)、「身内との連絡方法の確認」(18.0%)、「非常持ち出し用品」(16.3%)が比較的多い。

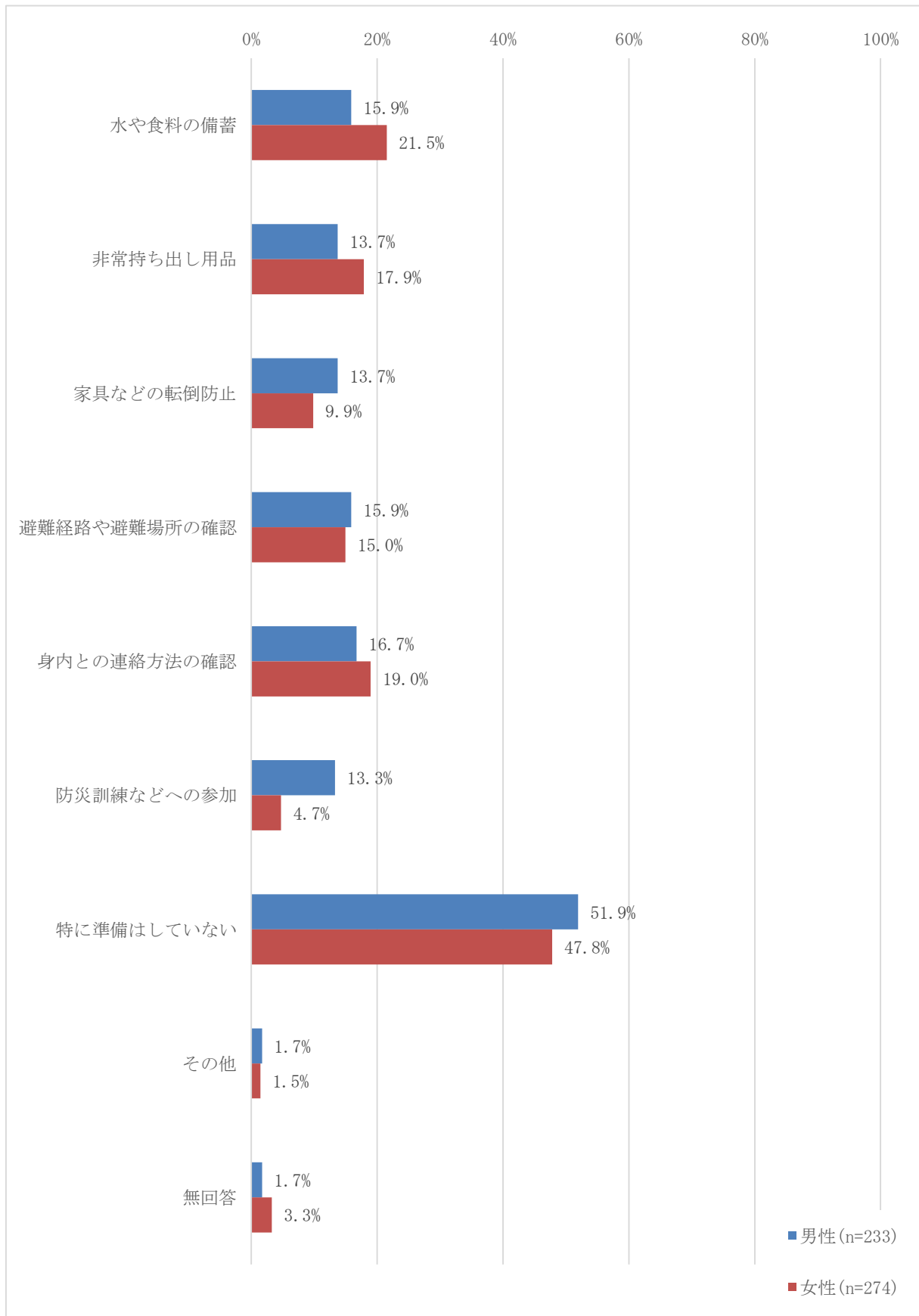
男女別では、女性は「水や食料の備蓄」(21.5%)や身内との連絡方法の確認(19.0%)が高く、男性は「家具などの転倒防止」(13.7%)や「防災訓練などへの参加」(13.3%)が高い。

年齢別では、「特に準備はしていない」は、30歳代(57.0%)が最も高く、次いで10～20歳代(56.6%)が高い。

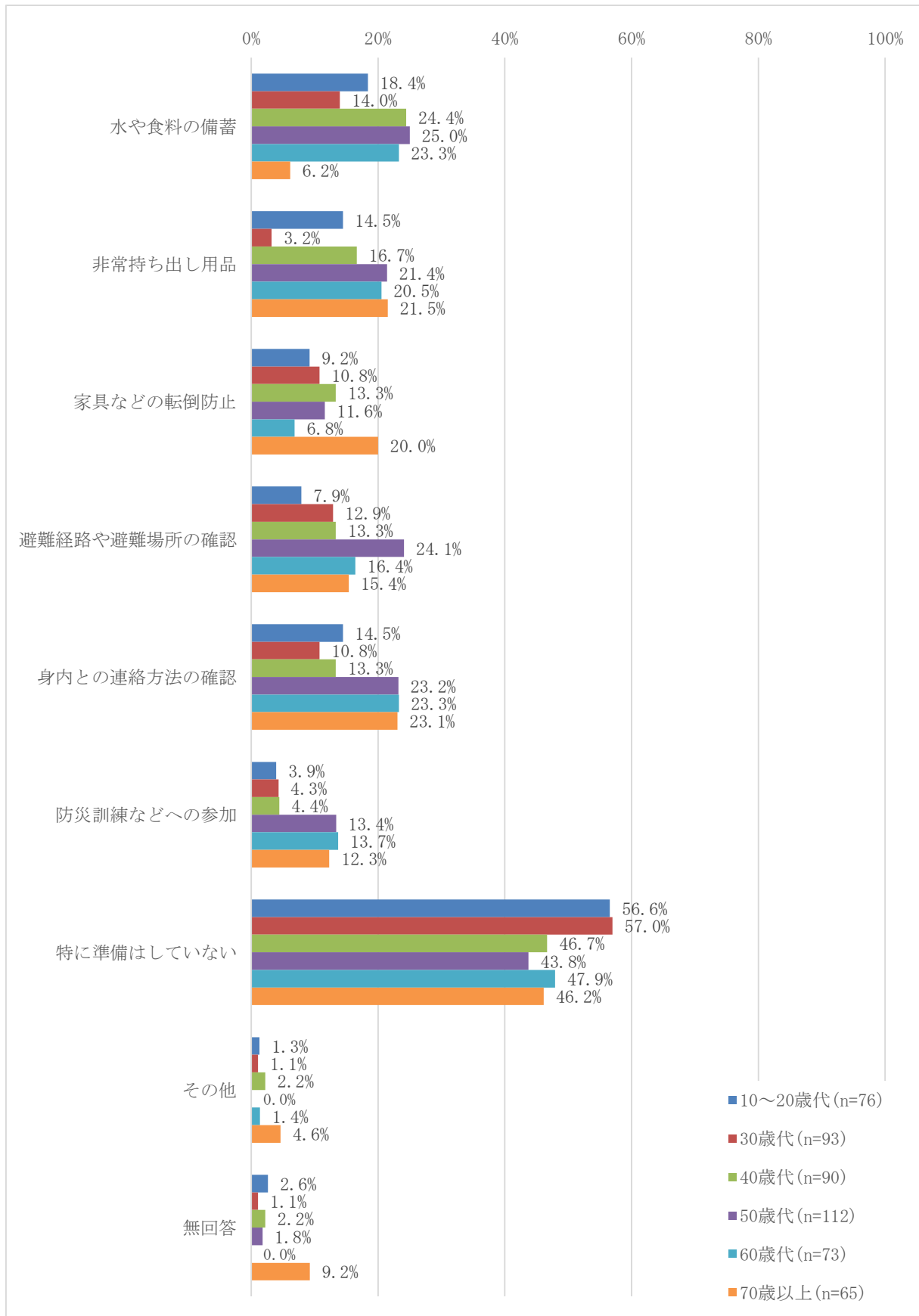
地区別では、「防災訓練などへの参加」は、阿仁地区(21.7%)で最も高く、全地区の平均と比較すると2.5倍となっている。



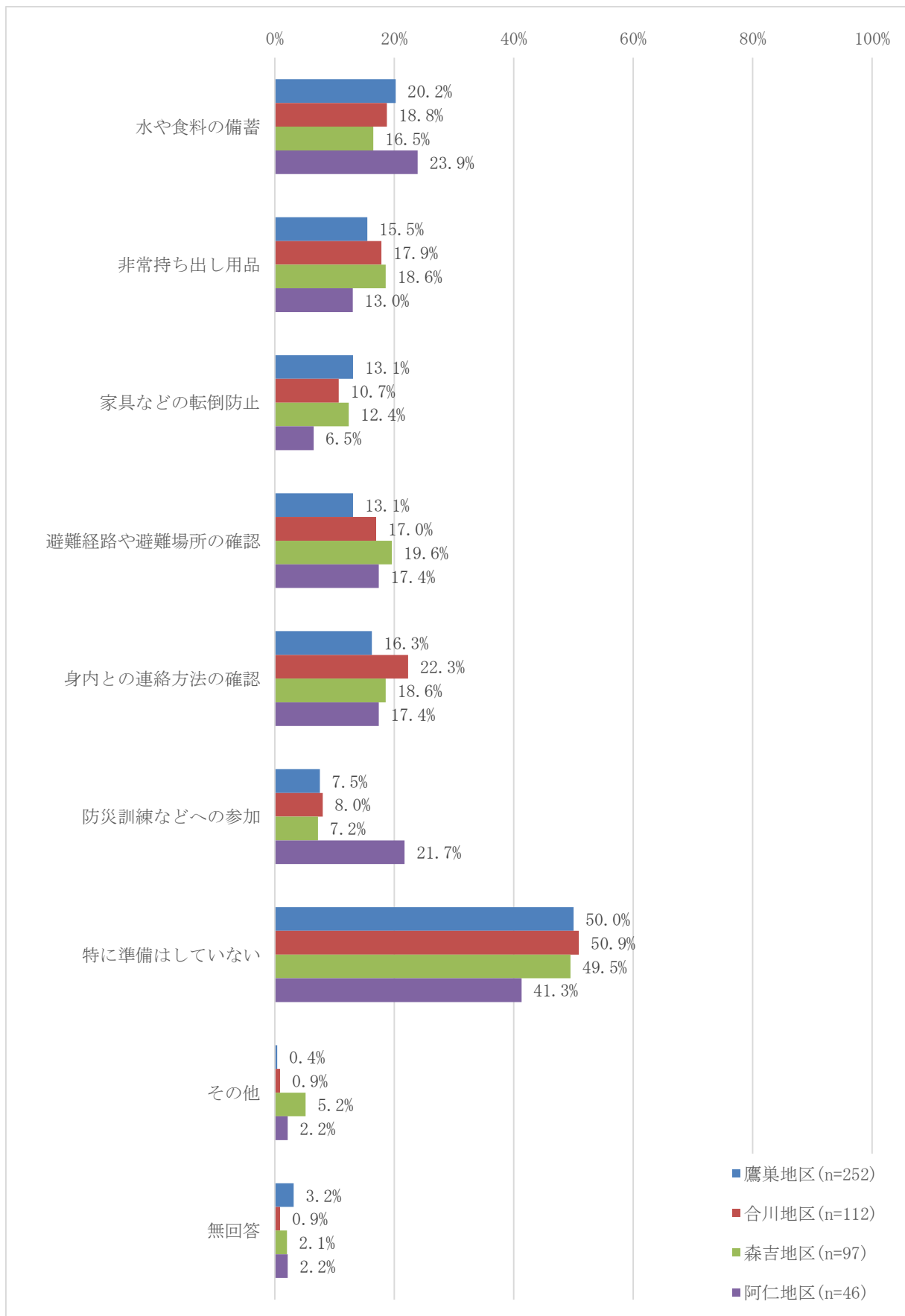
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



問 11 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(○は1つ)

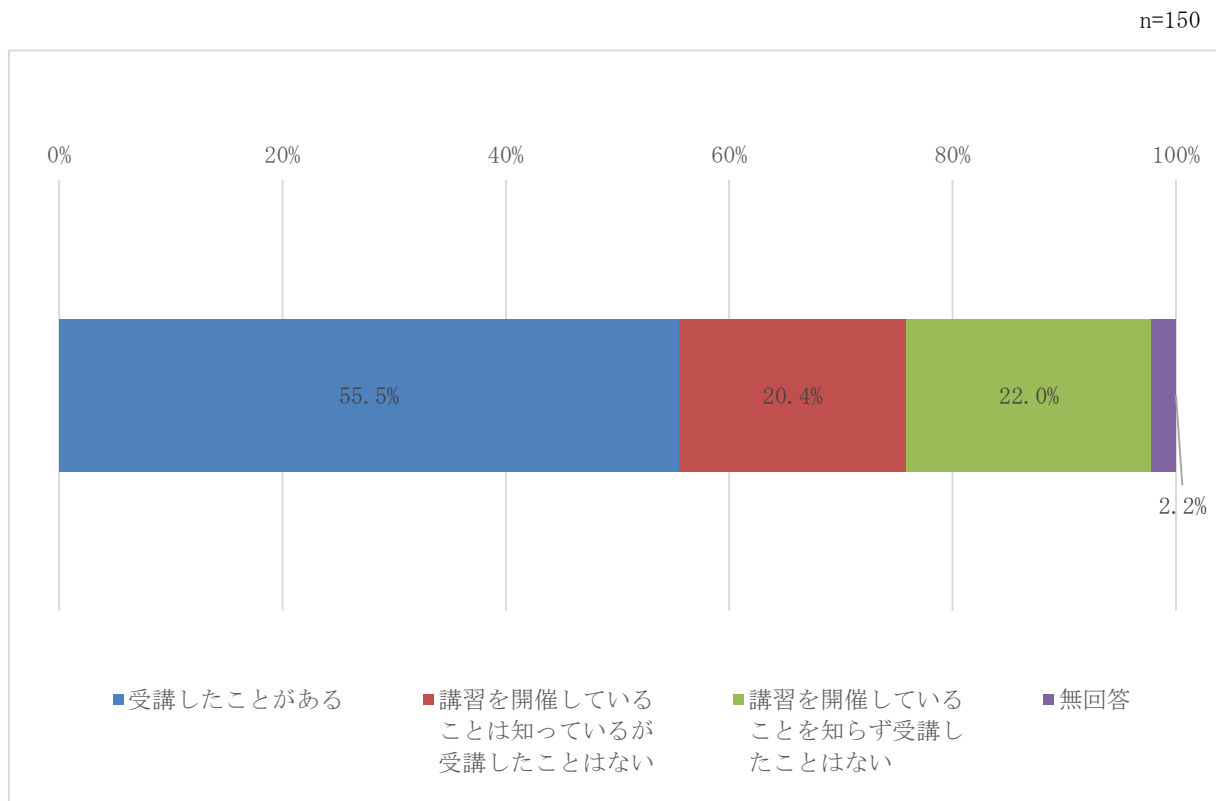
「受講したことがある」と回答した方が最も多く 5 割を超えているが、約 2 割の方は「講習を開催していることを知らず、受講したことはない」と回答している。

男女とも半数以上が「受講したことがある」で、次いで男性は「講習を開催していることを知らず、受講したことはない」(26.6%)、女性は「講習を開催していることは知っているが、受講したことはない」(22.3%) が高い。

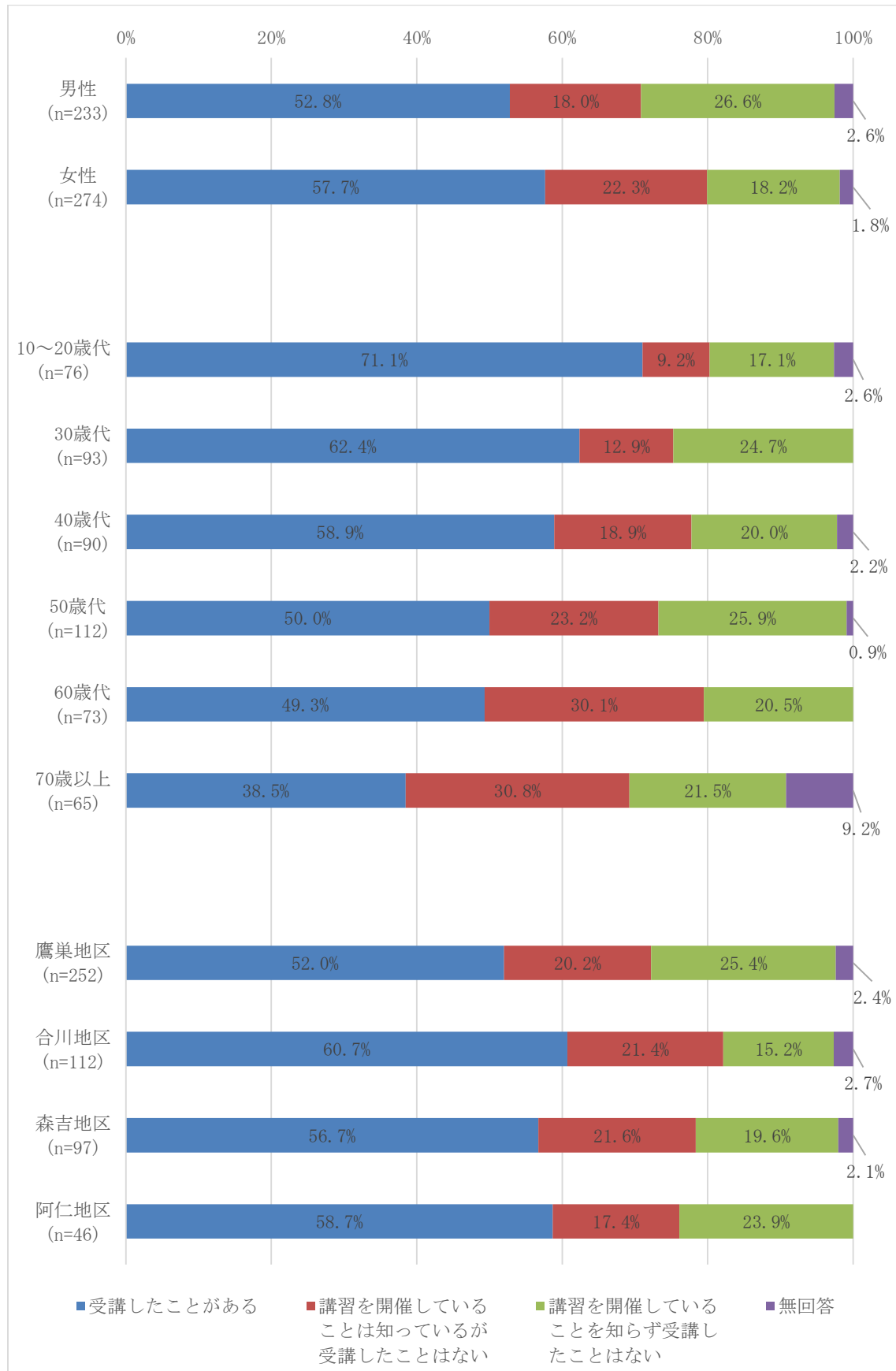
年齢別では、「受講したことがある」は、10～20 歳代 (71.1%) が最も高く、70 歳以上 (38.5%) が最も低い。

「講習を開催していることを知らず受講したことはない」は、50 歳代 (25.9%) が最も高く、次いで 30 歳代 (24.7%) が高い。

地区別では、「受講したことがある」は合川地区 (60.7%) が最も高く、次いで阿仁地区 (58.7%) が高い。



【 男女別・年齢別・地区別 】

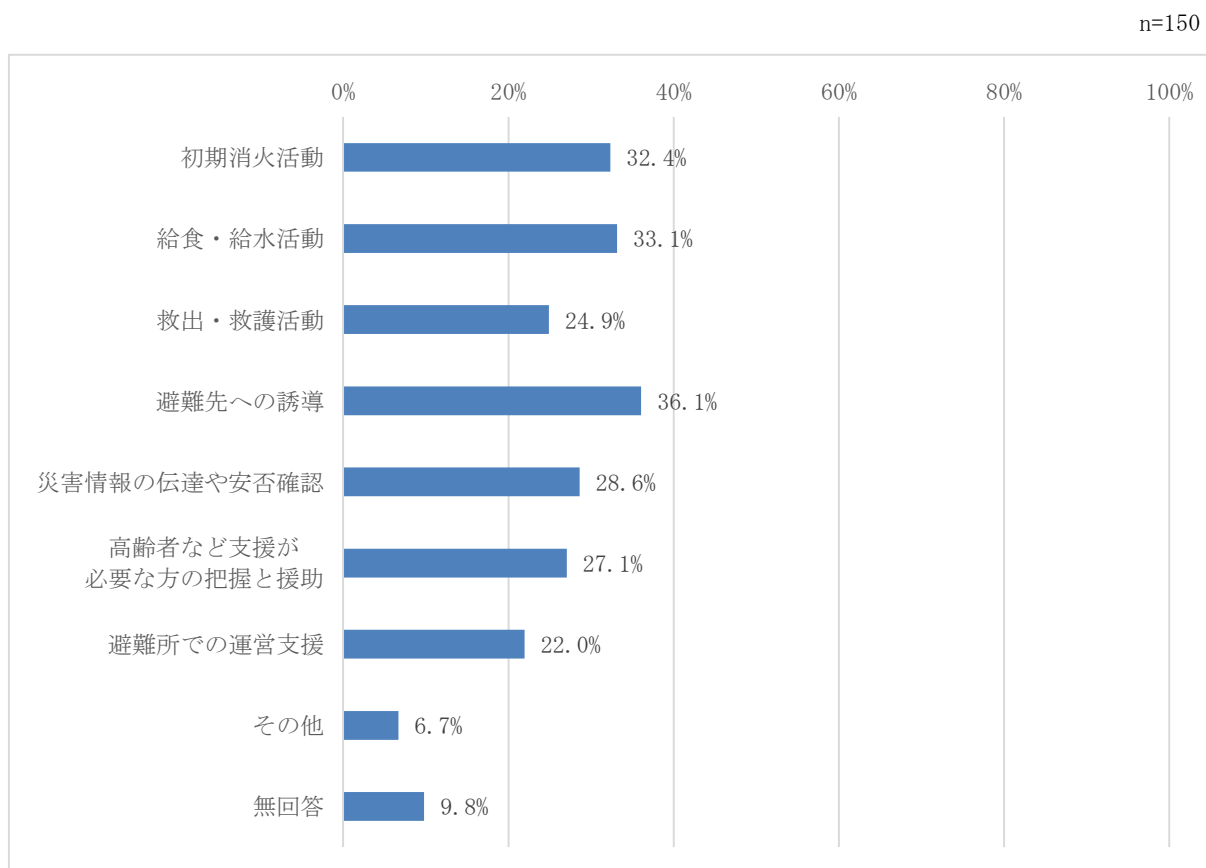


問 12 あなたは、災害が発生した時に、地域ぐるみで行う防災活動のうちどのような協力ができますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

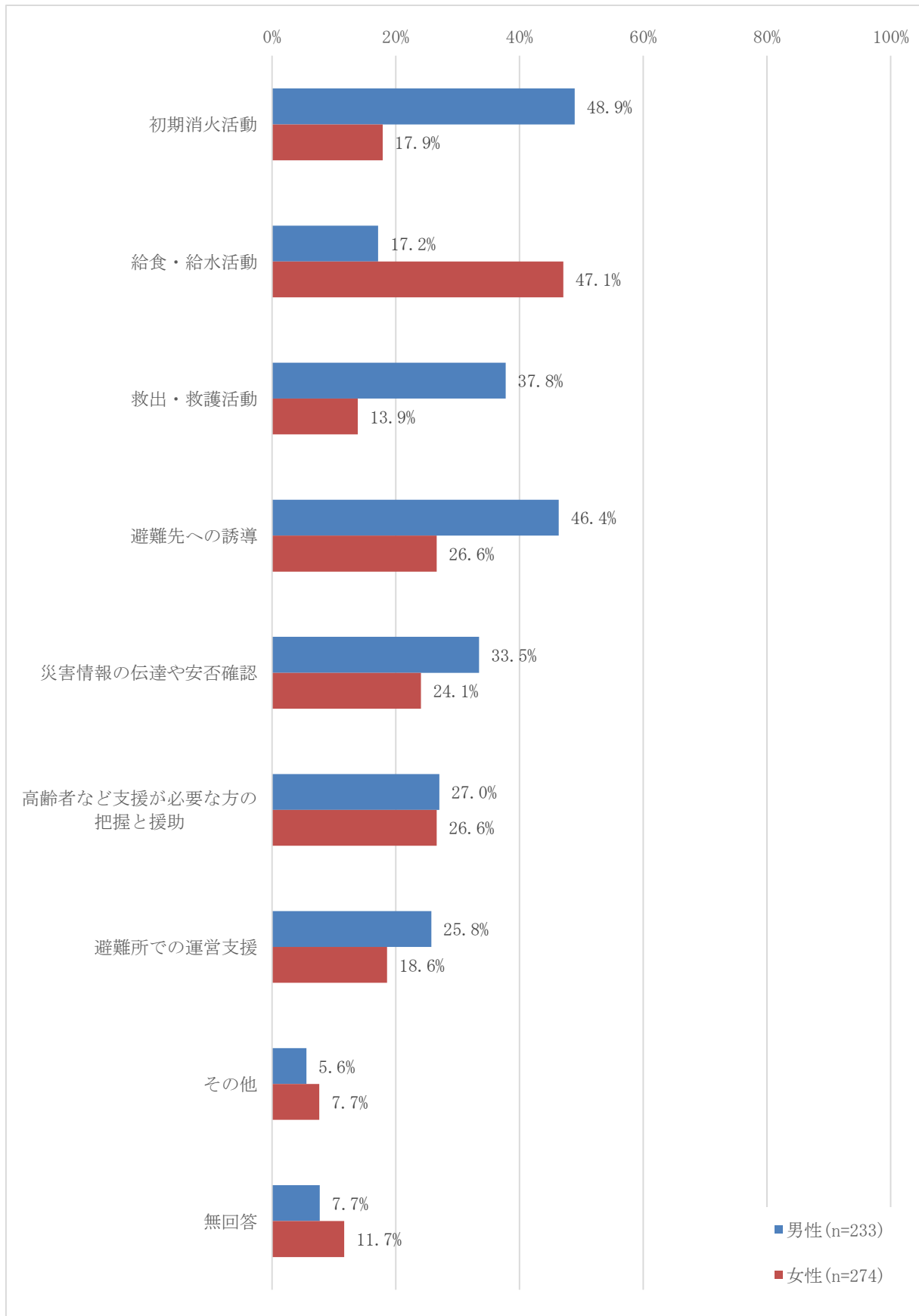
「避難先への誘導」と回答した方が最も多く、次いで「給食・給水活動」が多い。
男女別では、男性は「初期消火活動」(48.9%)が最も高く、女性は「給食・給水活動」(47.1%)が最も高い。

年齢別では、選択肢(7項目)の内、50歳代が「給食・給水活動」や「災害情報の伝達や安否確認」など4項目で最も高く、他の世代より防災活動への意識が高いと推測される。

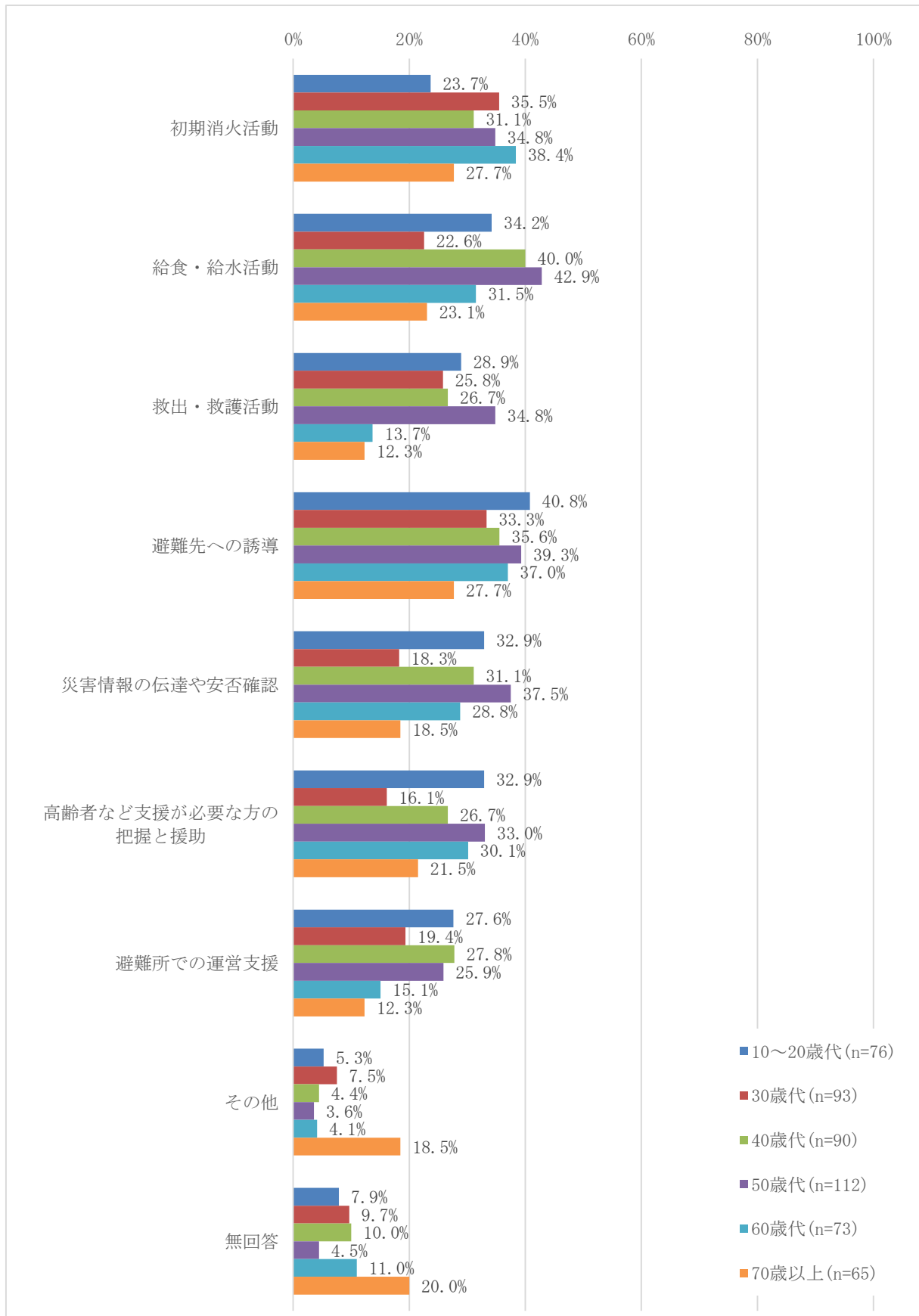
地区別では、選択肢(7項目)の内、阿仁地区が「避難先への誘導」や「高齢者など支援が必要な方の把握と援助」など5項目で最も高く、他の地区より防災活動への意識が高いと推測される。



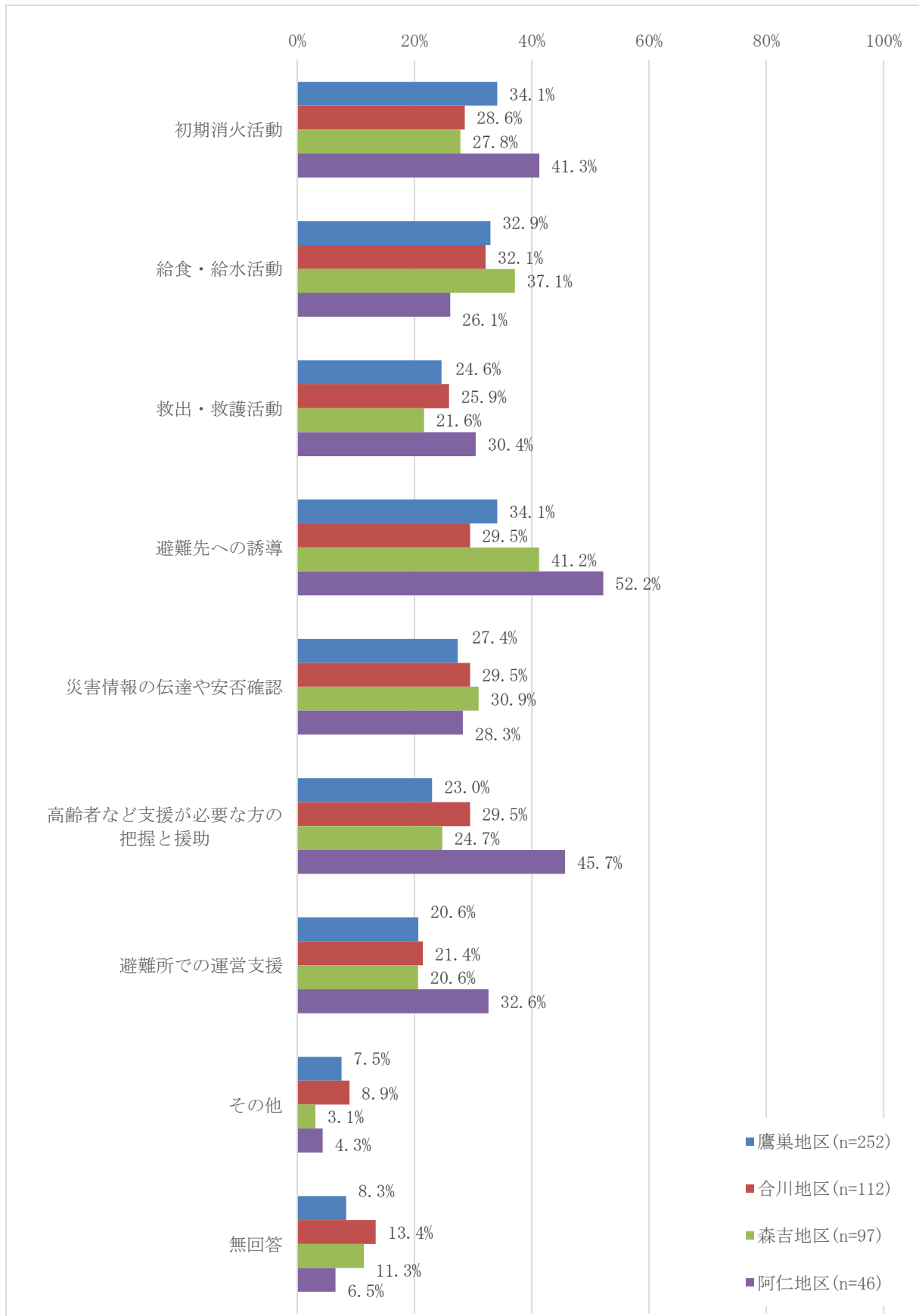
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



5. 日常の交通手段について

問 13 あなたは、日常生活を過ごす中で目的地への移動に困ることがありますか？

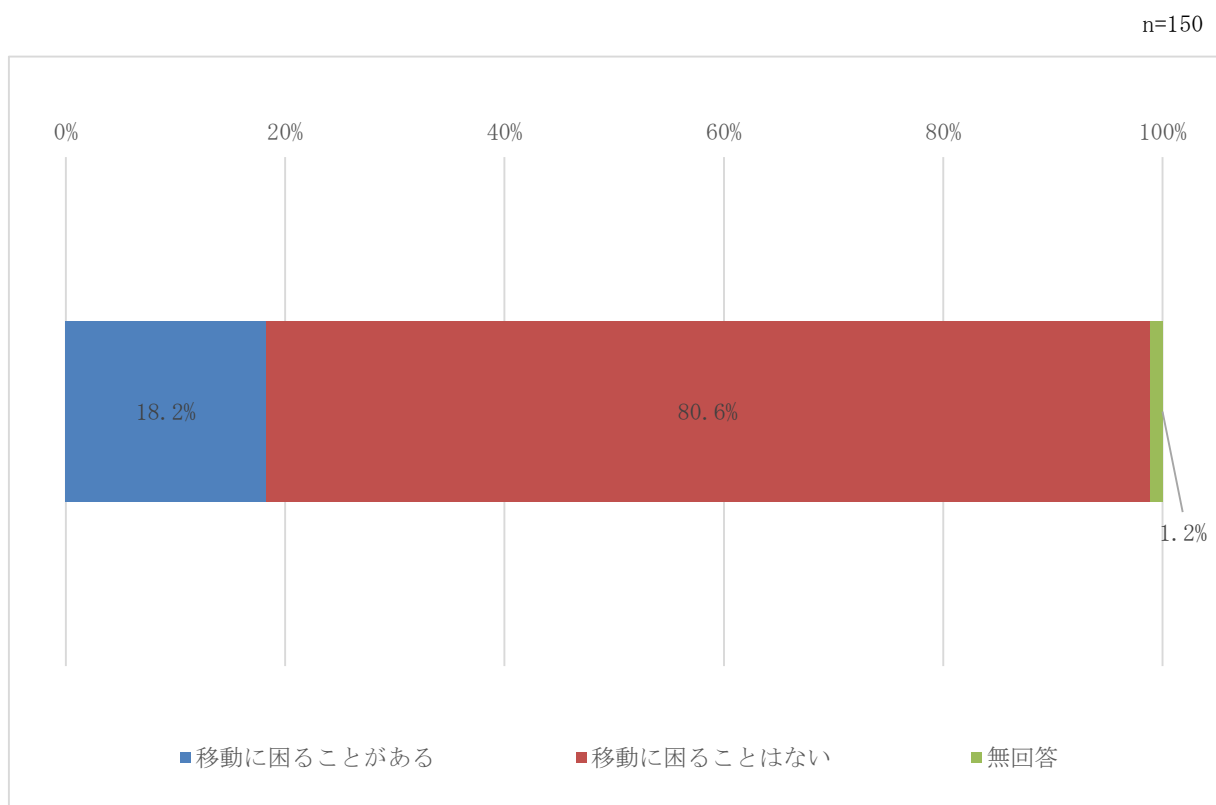
(○は1つ)

約2割が「移動に困ることがある」と回答している。

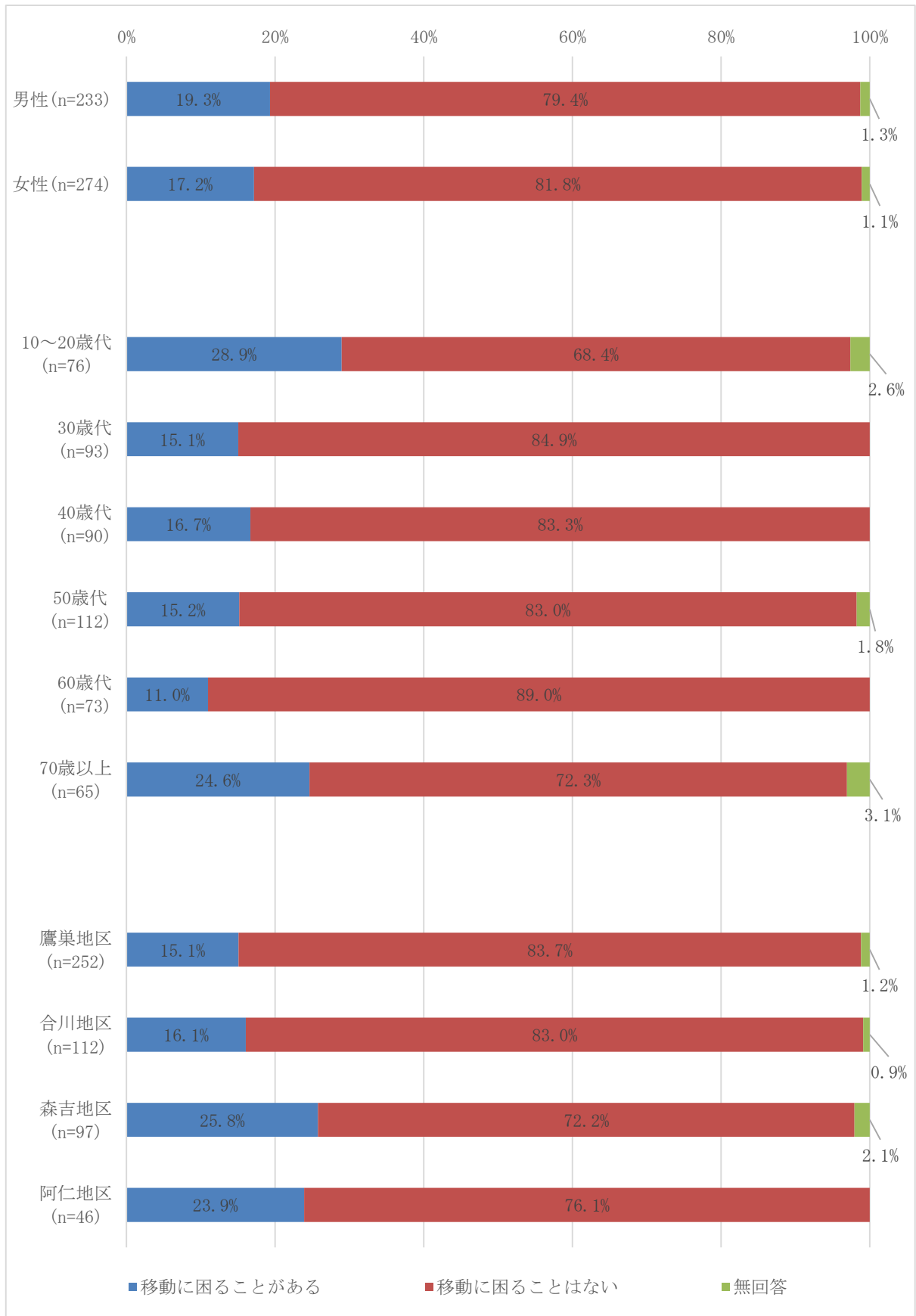
男女別では、あまり大きな違いは見られない。

年齢別では、「移動に困ることがある」は、10～20歳代（28.9%）が最も高く、「移動に困ることはない」は、60歳代（89.0%）が最も高く、70歳以上でも7割を超えている。

地区別では、「移動に困ることはない」は、鷹巣地区と合川地区では8割を超えており、森吉地区と阿仁地区でも7割を超えている。



【 男女別・年齢別・地区別 】



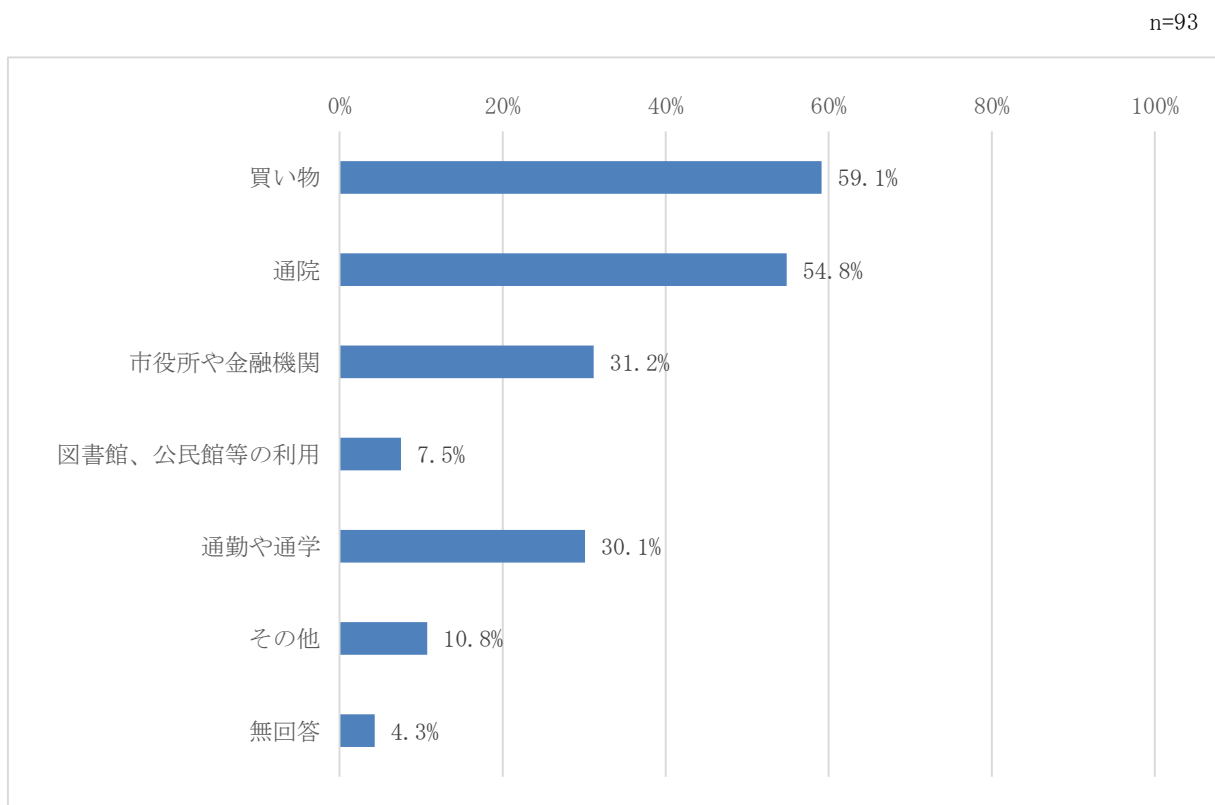
問 13-2 問 13 で「1. 移動に困ることがある」とお答えの方にお伺いします。どのような時に移動に困ると感じますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

「買い物」と回答した方が最も多く、次いで「通院」が多い。

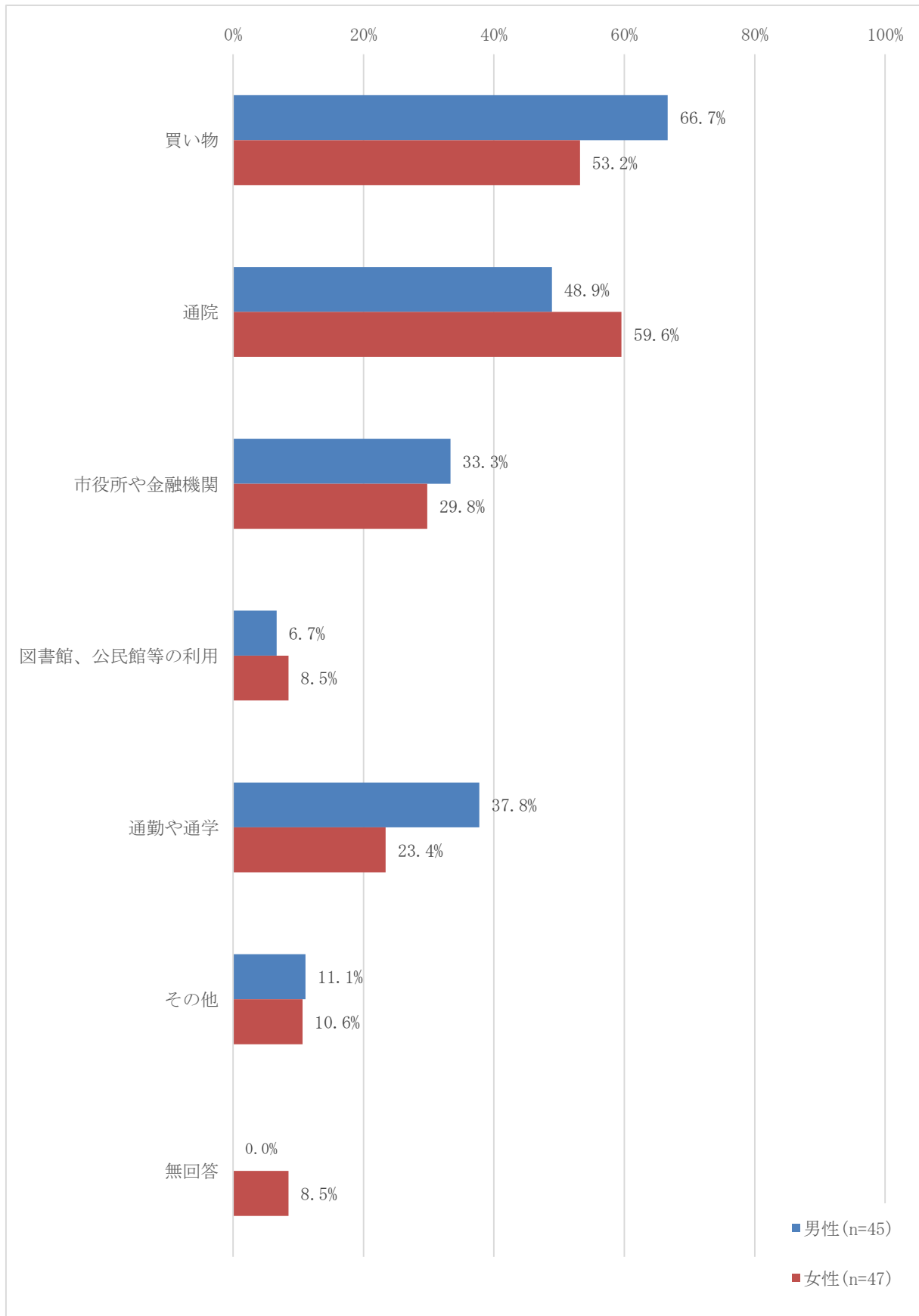
分類別の傾向については、サンプル数が少ないため参考扱いとするが、男女とも「買い物」と「通院」が多く、「図書館、公民館等の利用」は少数である。

年齢別では、10～20 歳代では「買い物」(81.8%)と回答する割合が高く、60 歳以上の世代では「通院」と回答する割合が高い。

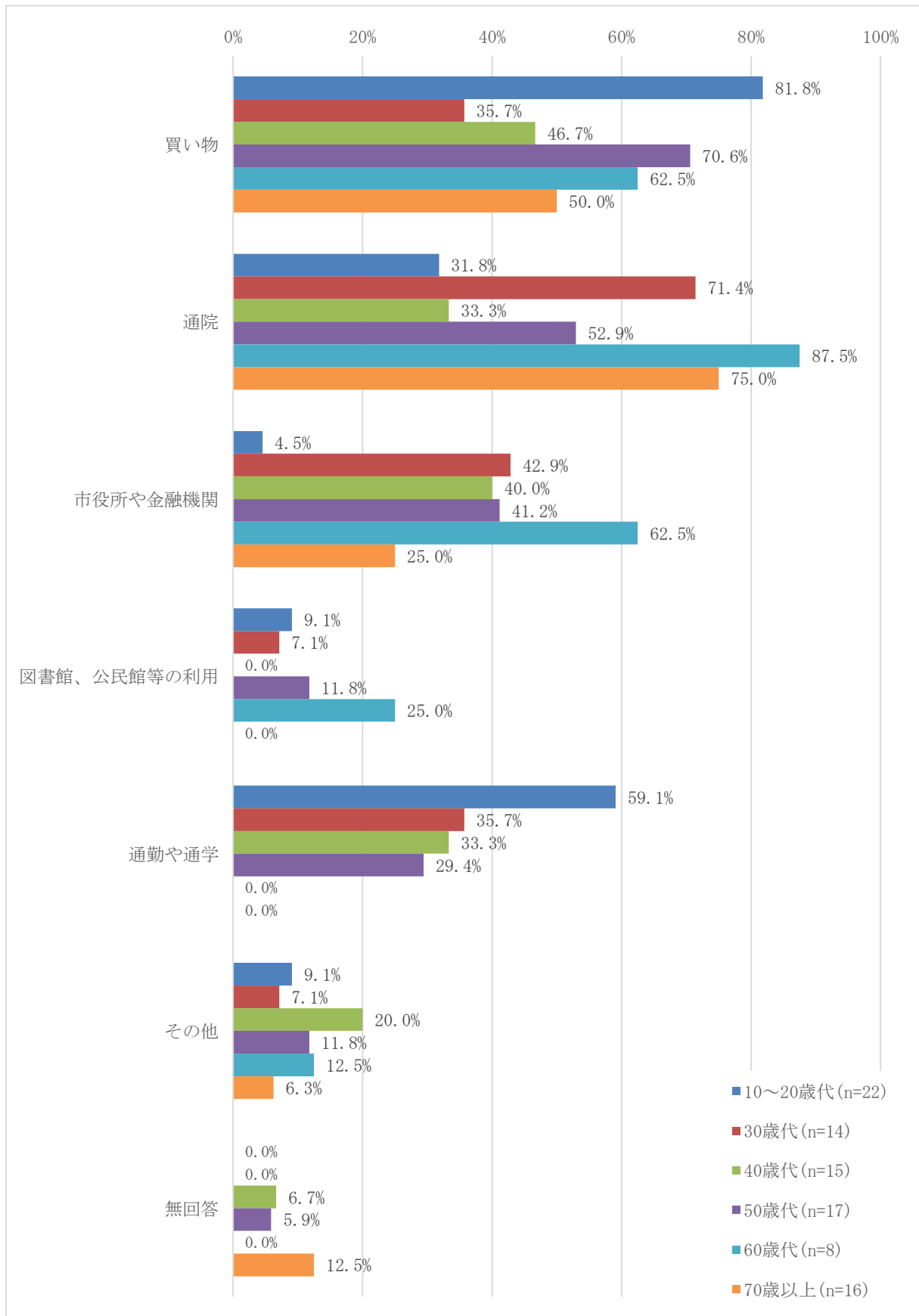
地区別では、「買い物」は、阿仁地区(72.7%)と森吉地区(72.0%)が高く、「市役所や金融機関」は、阿仁地区(54.5%)が高い傾向にある。



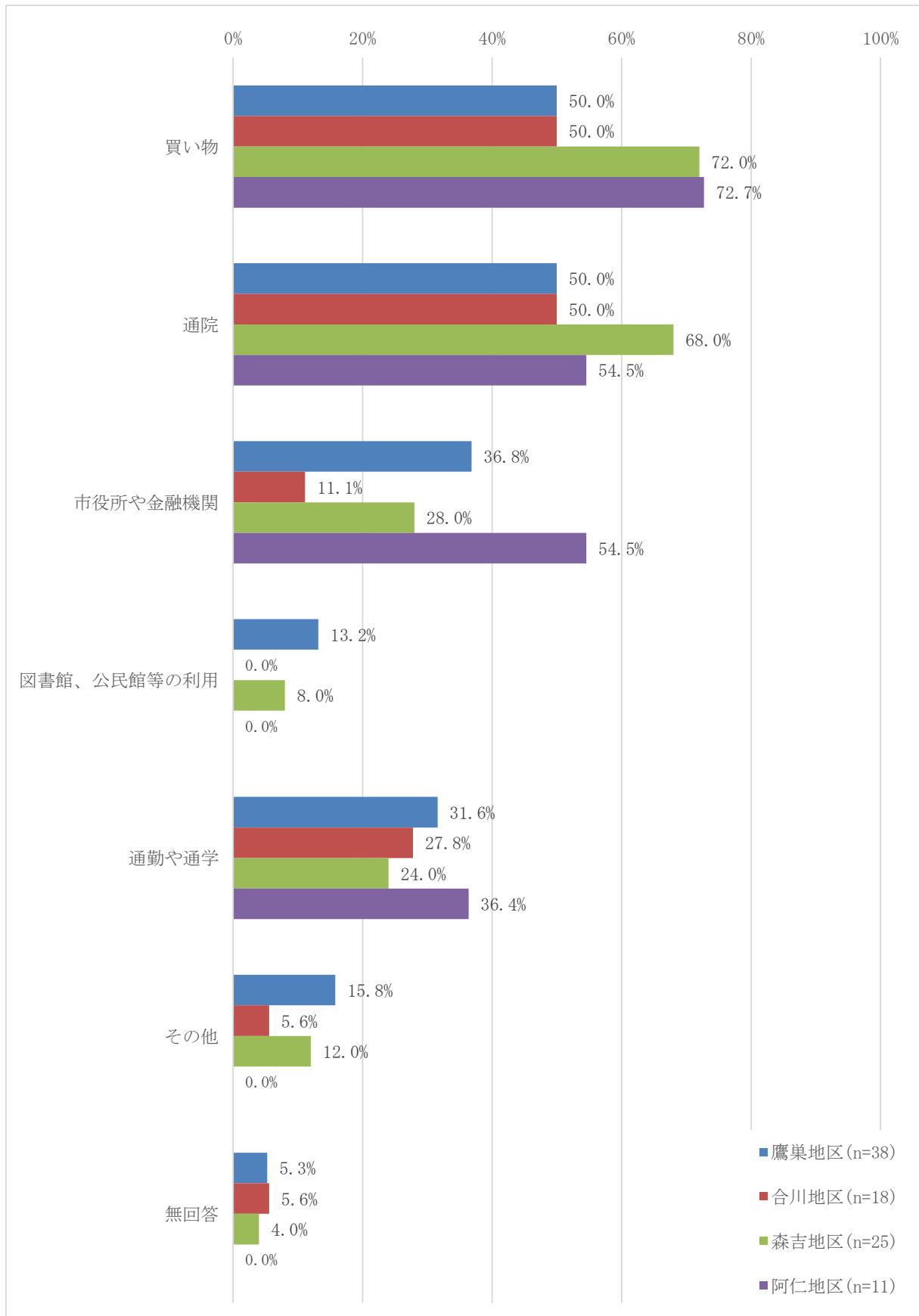
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



問 14 あなたは、外出時に路線バスをどのくらい利用していますか。(〇は1つ)

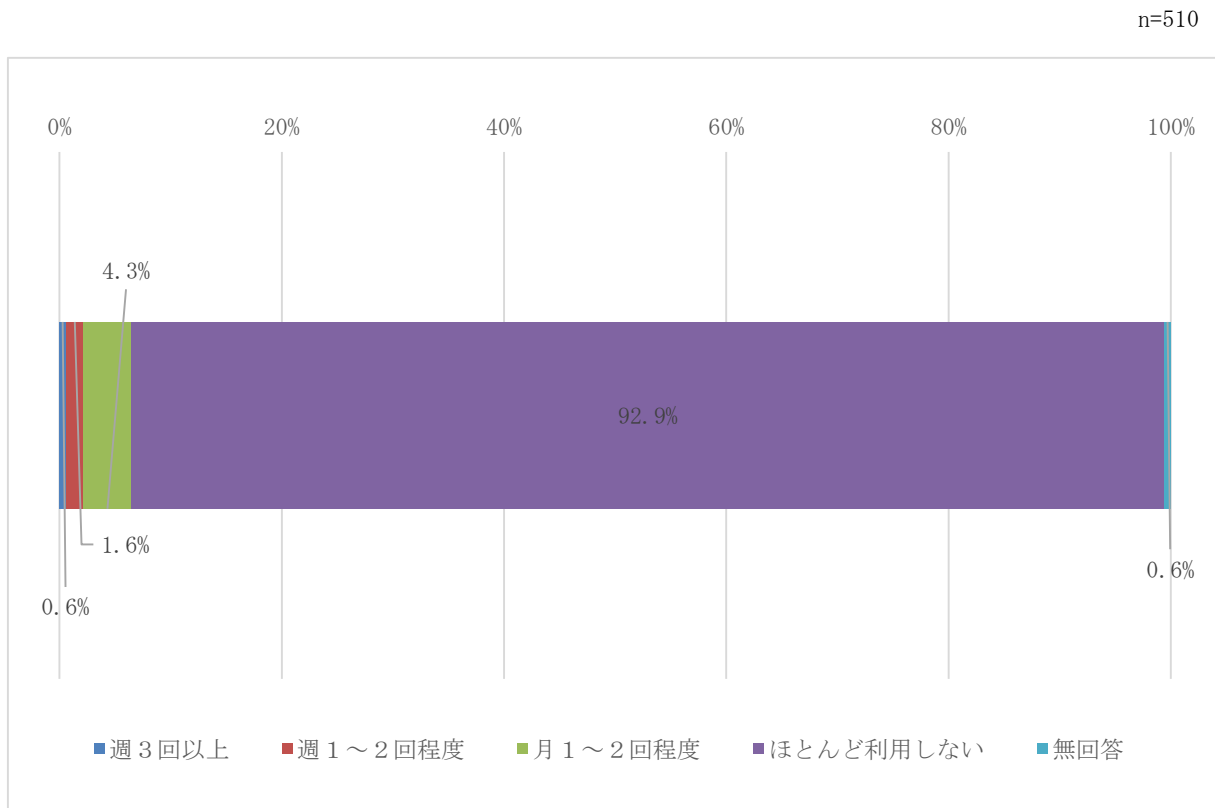
「ほとんど利用しない」と回答した方が最も多く、9割を超えている。

利用していると回答した方は少なく、「月1～2回程度」(4.3%)が最も多く、次いで「週1～2回程度」(1.6%)、「週3回以上」(0.6%)となっている。

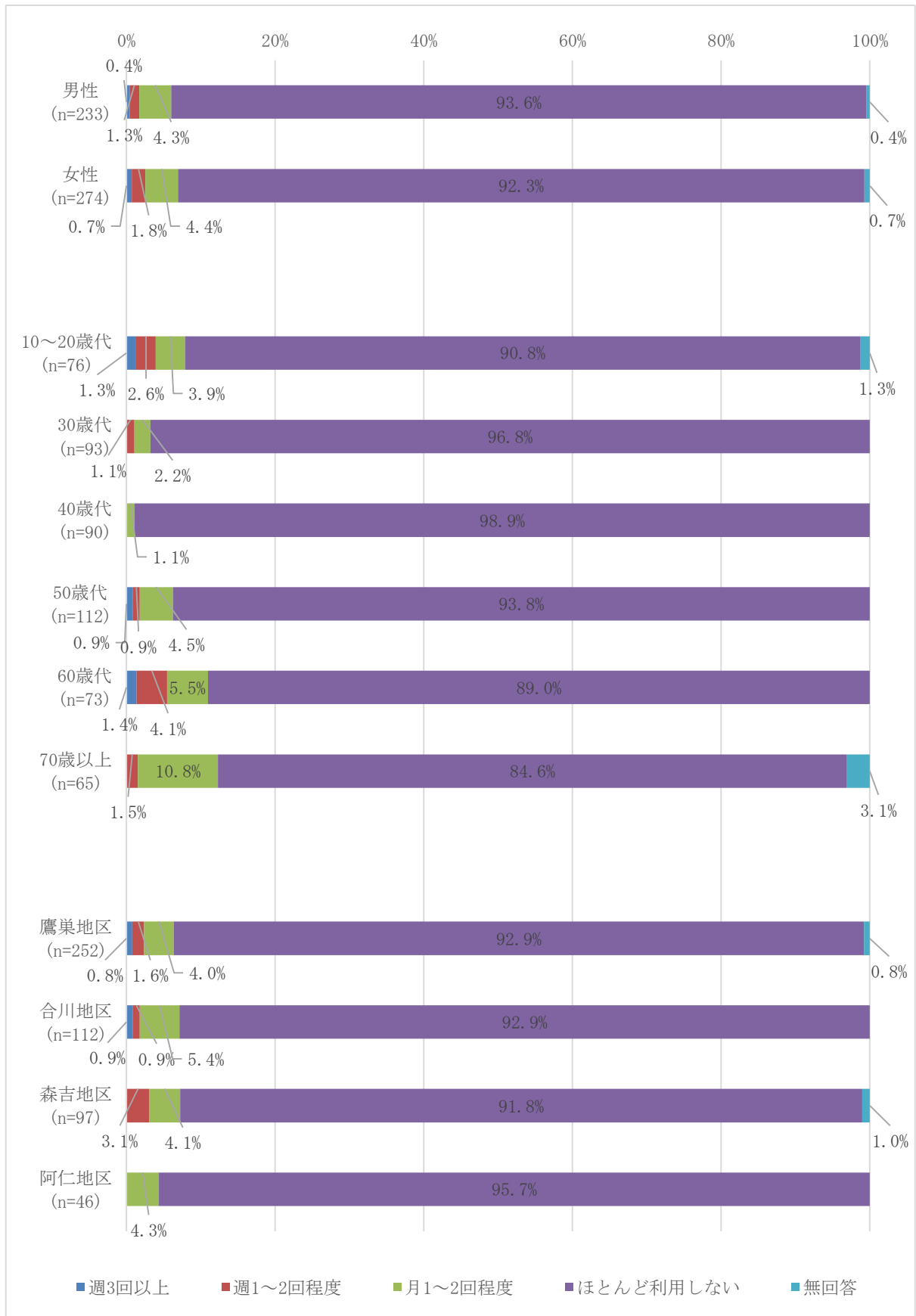
男女別と地区別では、あまり大きな違いは見られない。

年齢別では「週3回以上」と「週1～2回程度」と回答した方の合計では、60歳代(5.5%)が最も高く、次いで10～20歳代(3.9%)が高い。

地区別では、全ての地区で「ほとんど利用しない」が9割を超え、最も高いのは阿仁地区(95.7%)である。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問 14-2 問 14 で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方にお伺いします。あなたにとって路線バスは必要ですか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

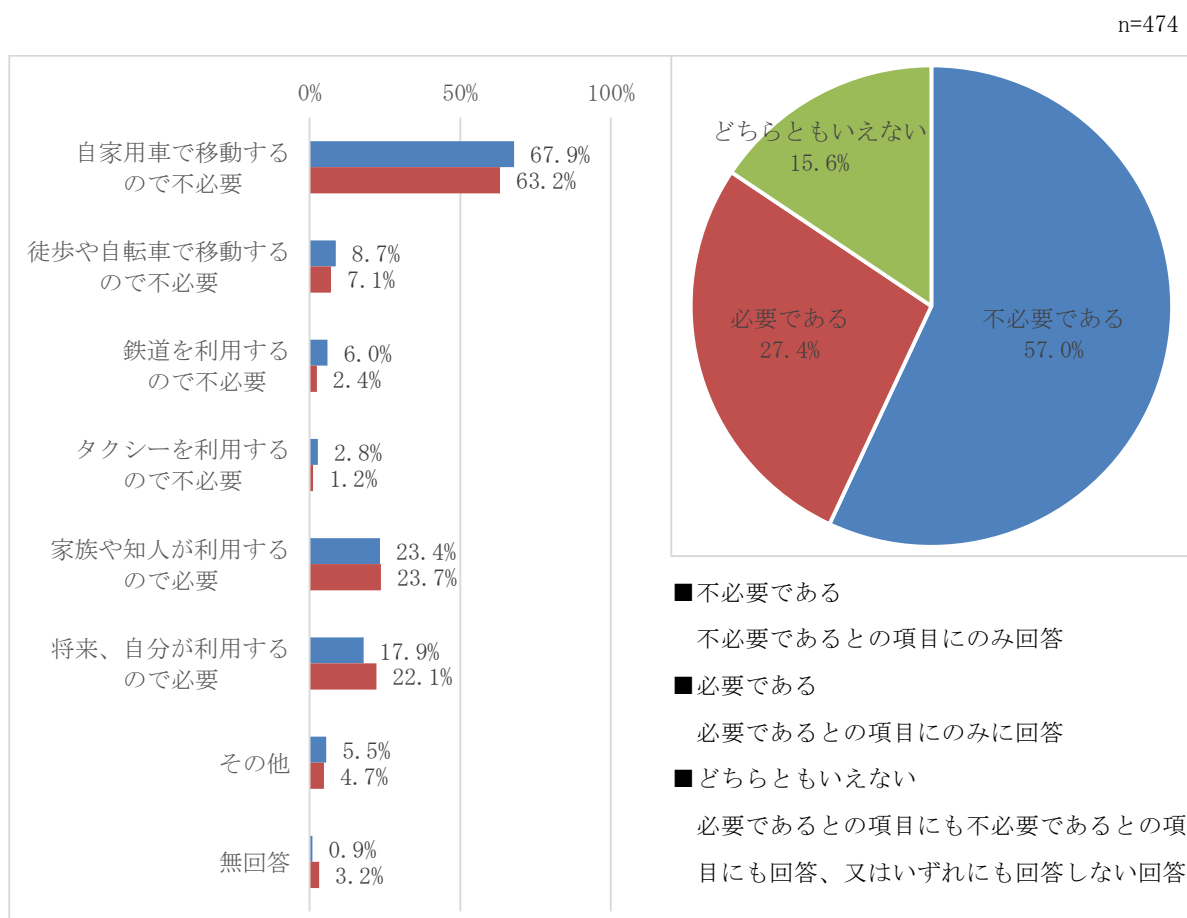
「自家用車で移動するので不必要」と回答した方が最も多く、6割を超えている。必要であると回答した方のうち、「家族や知人が利用するので必要」(23.8%)が多く、次いで「将来、自分が利用するので必要」(20.5%)が多い。

男女別では、あまり大きな違いは見られない。

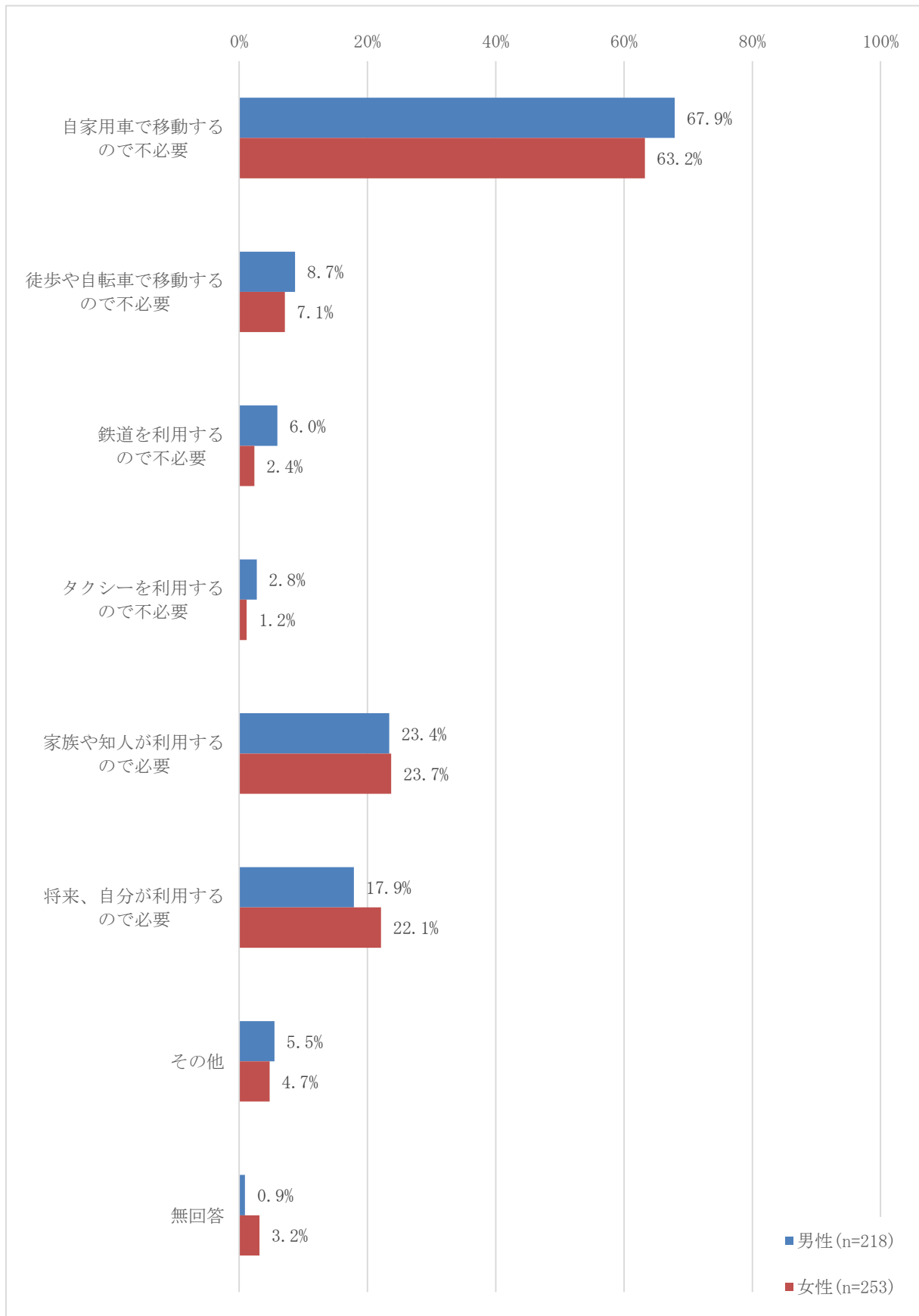
年齢別では、「自家用車で移動するので不必要」は、全ての世代で6割を超えており、10～20歳代(71.0%)が最も高い。

「将来、自分が利用するので必要」は、世代が上がるほど高くなり60歳代(33.8%)が最も高く、次いで70歳以上(29.1%)が高い。

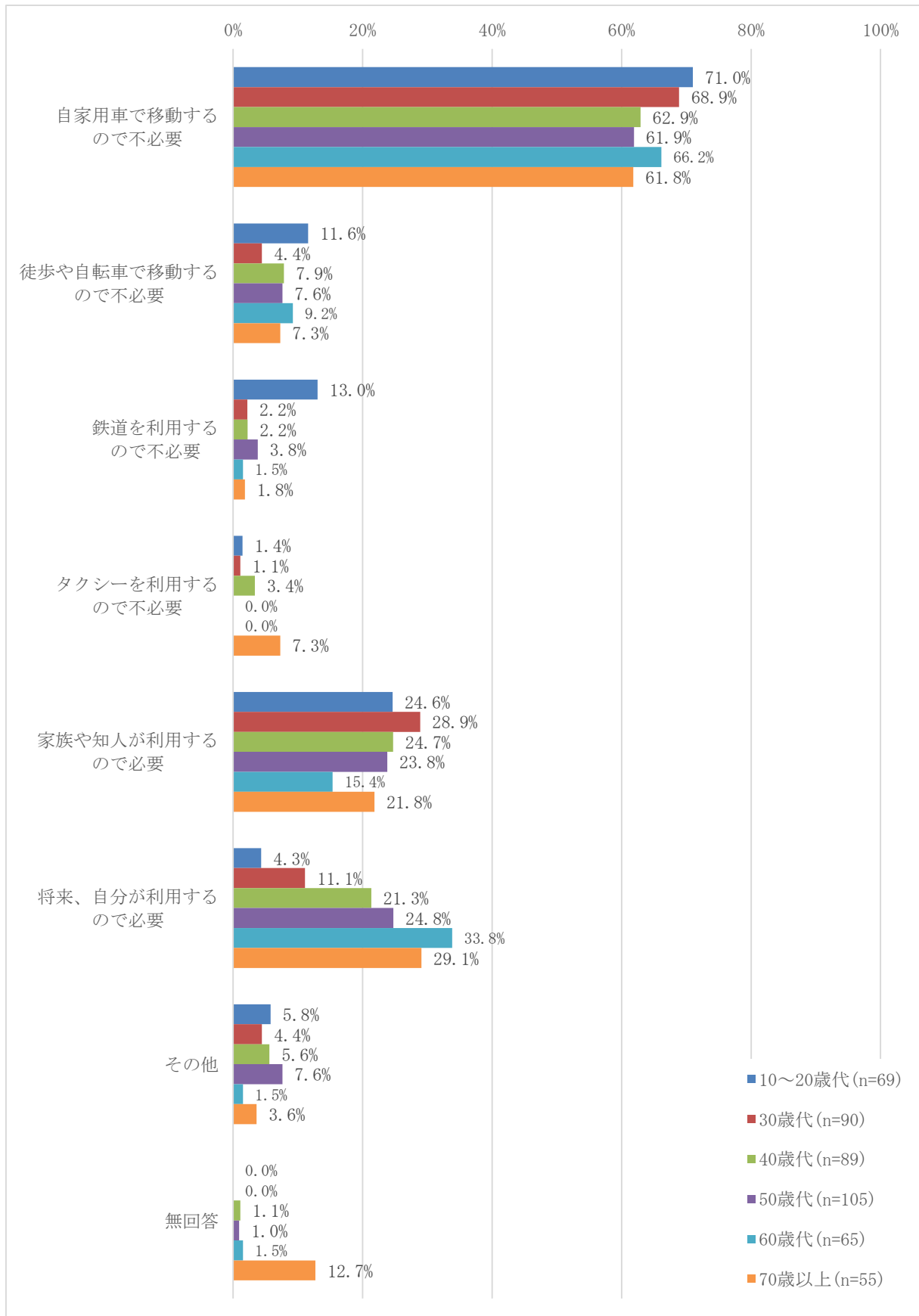
地区別では、「将来、自分が利用するので必要」は、阿仁地区(27.3%)が最も高く、次いで森吉地区(27.0%)が高い。



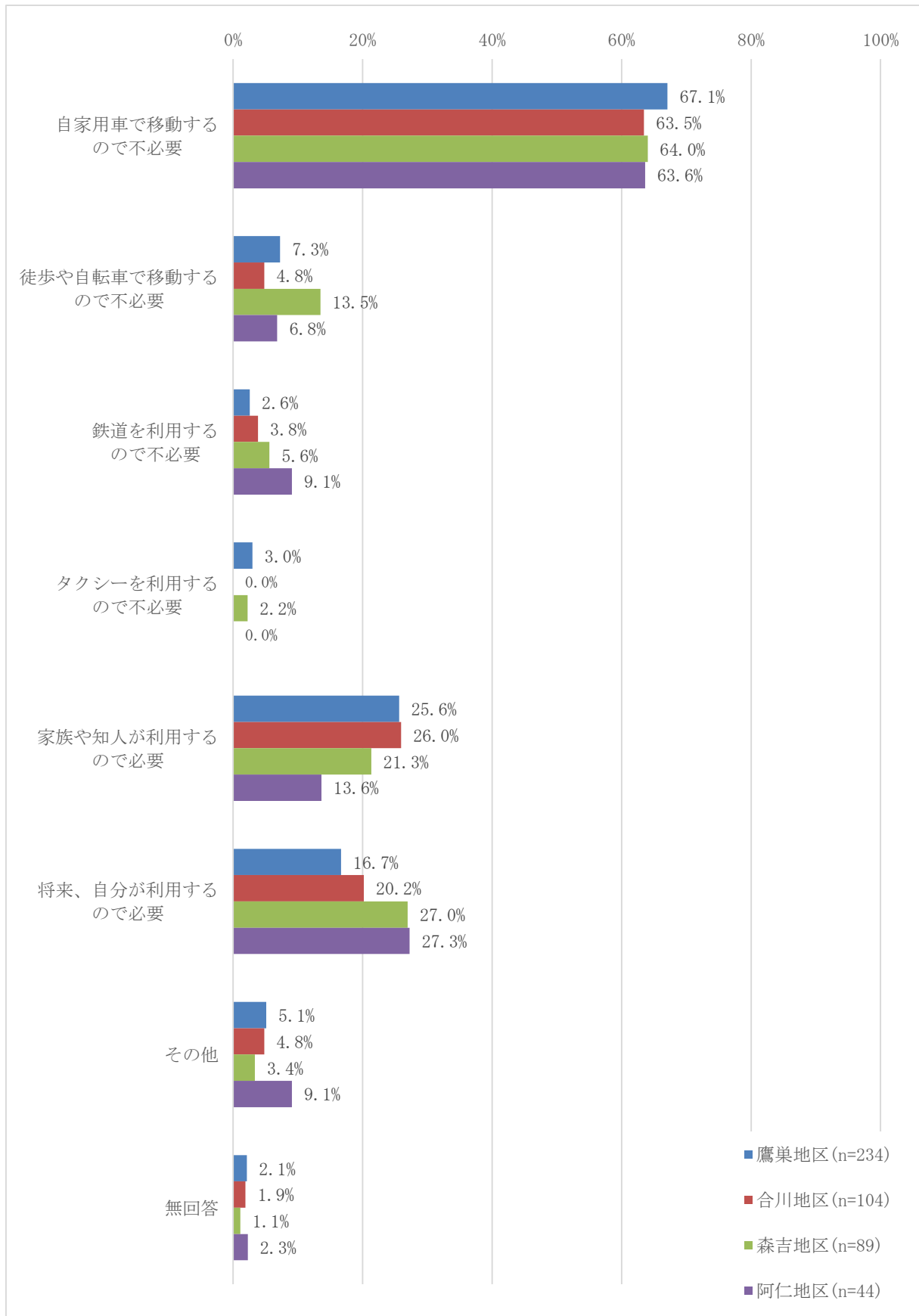
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



6. 自然環境に対する意識について

問 15 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

「特に何も参加していない」と回答した方が、約5割で最も多い。

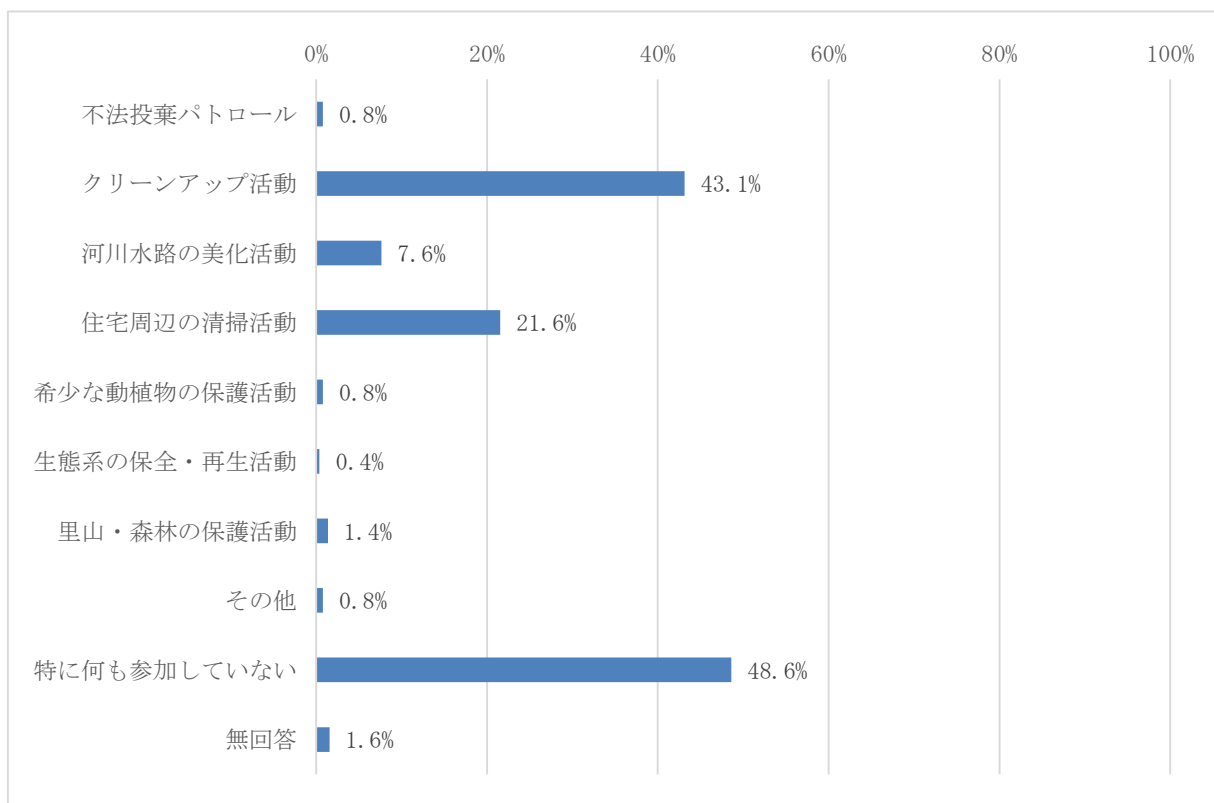
活動に参加していると回答した方のうち、「クリーンアップ活動」(43.1%)が最も高く、次いで「住宅周辺の清掃活動」(21.6%)が高い。

男女別では、「特に何も参加していない」は、男性(39.5%)より女性(56.6%)が多く、男性は「クリーンアップ活動」(50.6%)と「住宅周辺の清掃活動」(28.3%)と回答する割合が高い。

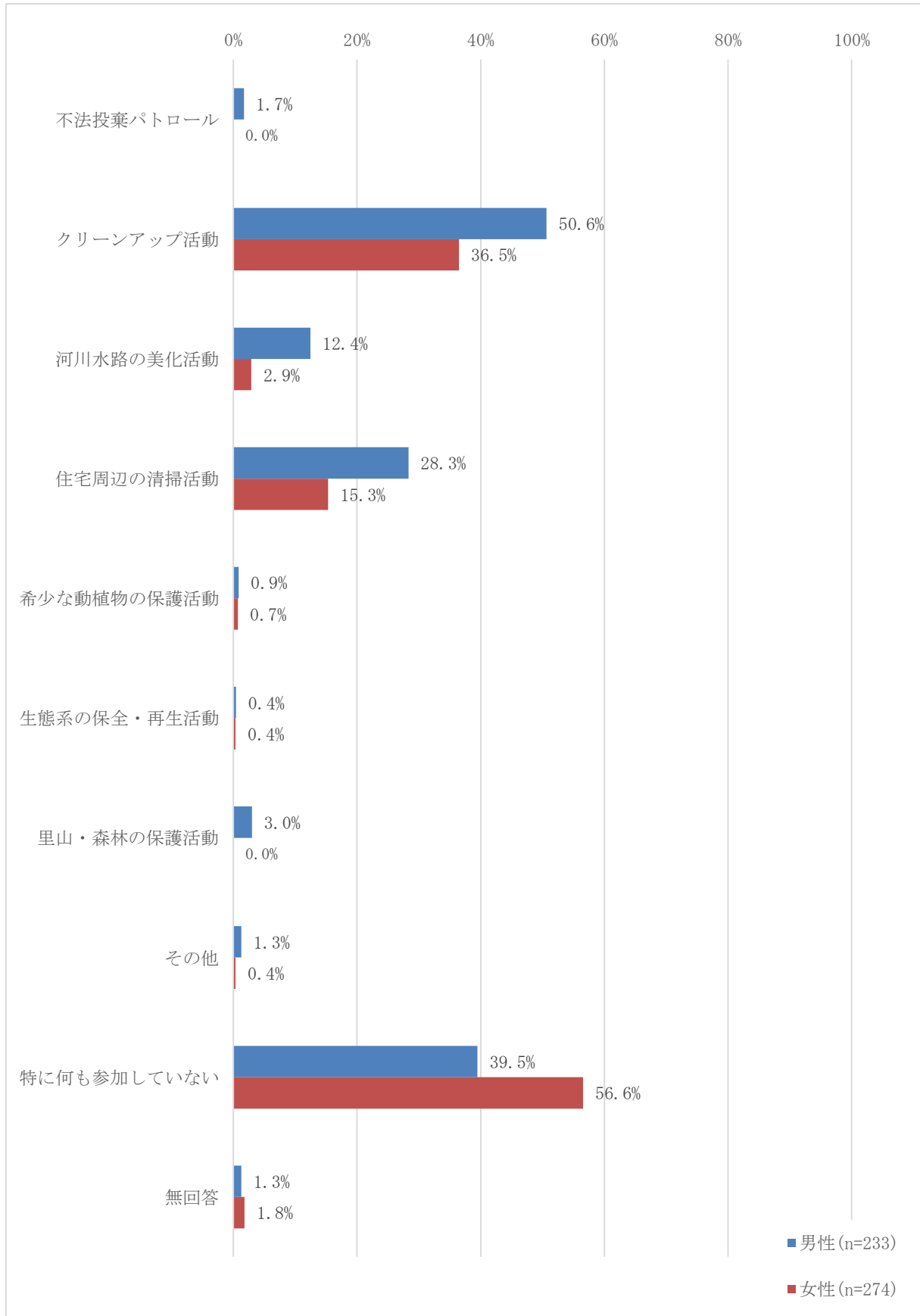
年齢別では、「特に何も参加していない」は、10～20歳代(86.8%)が最も高く、次いで30歳代(67.7%)が高い。

地区別では、「特に何も参加していない」は、鷹巣地区では5割を超え最も高く、参加している活動では、「クリーンアップ」は、森吉地区(45.4%)が最も高く、「住宅周辺の清掃活動」は、阿仁地区(34.8%)が最も高い。

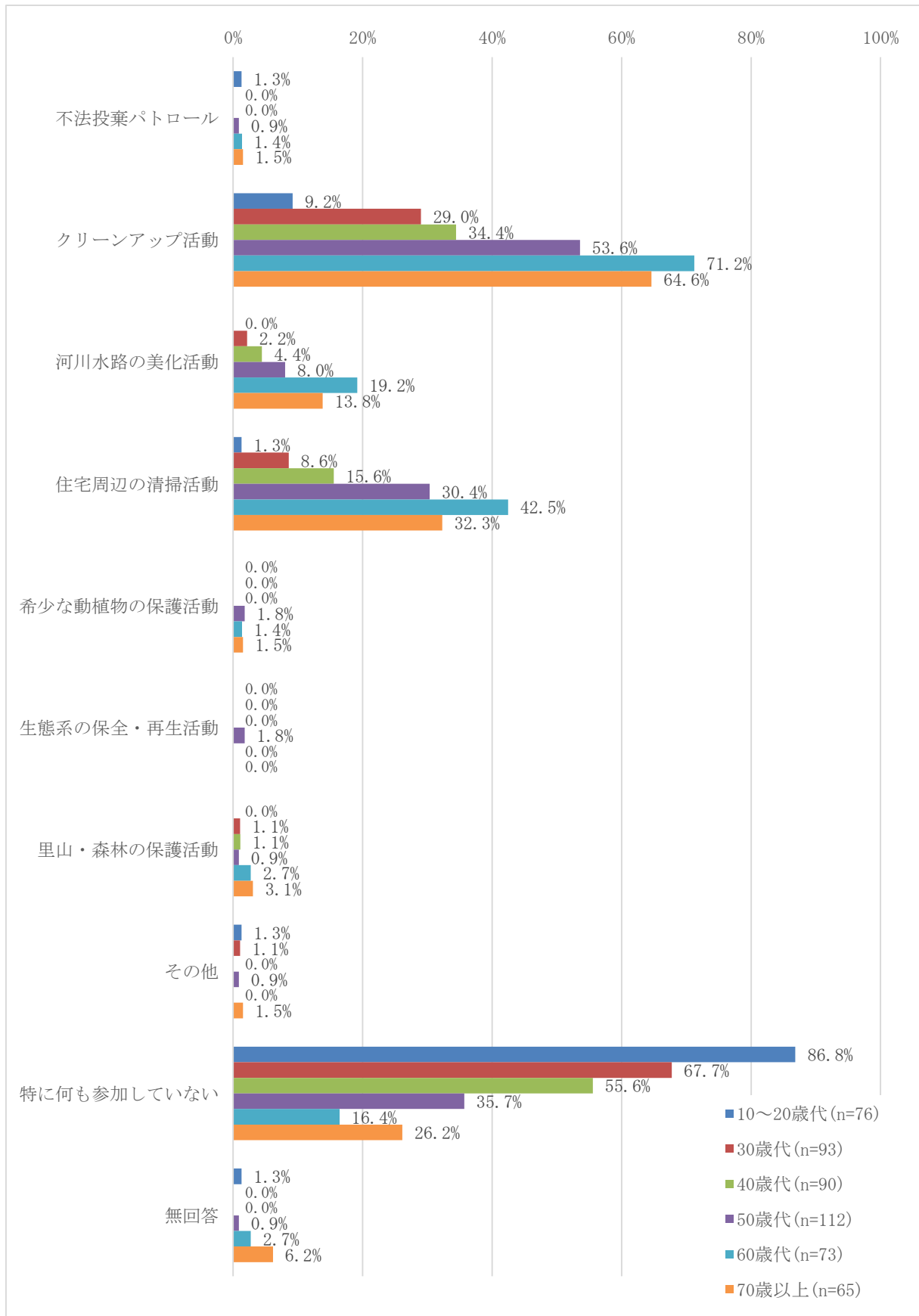
n=510



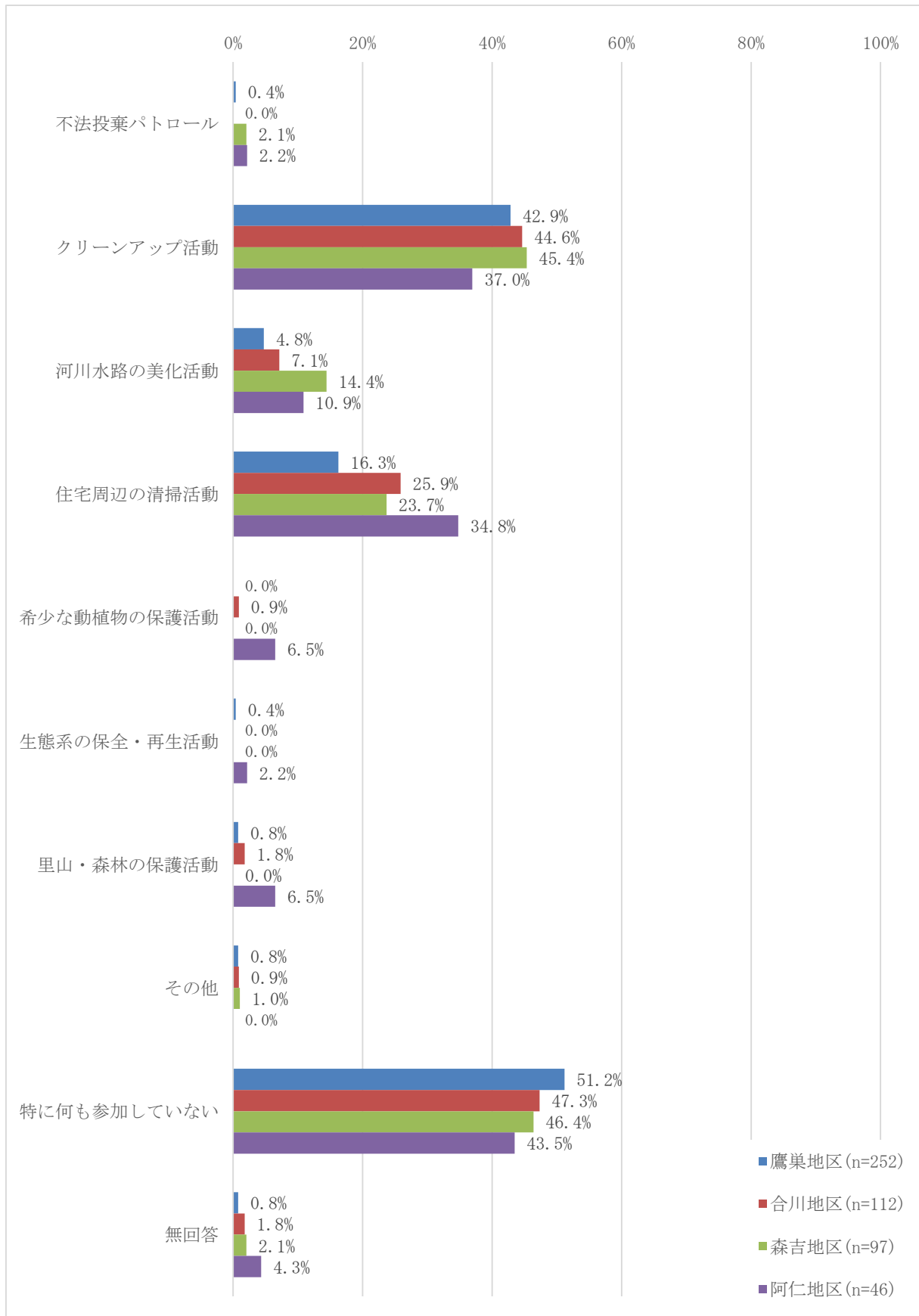
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



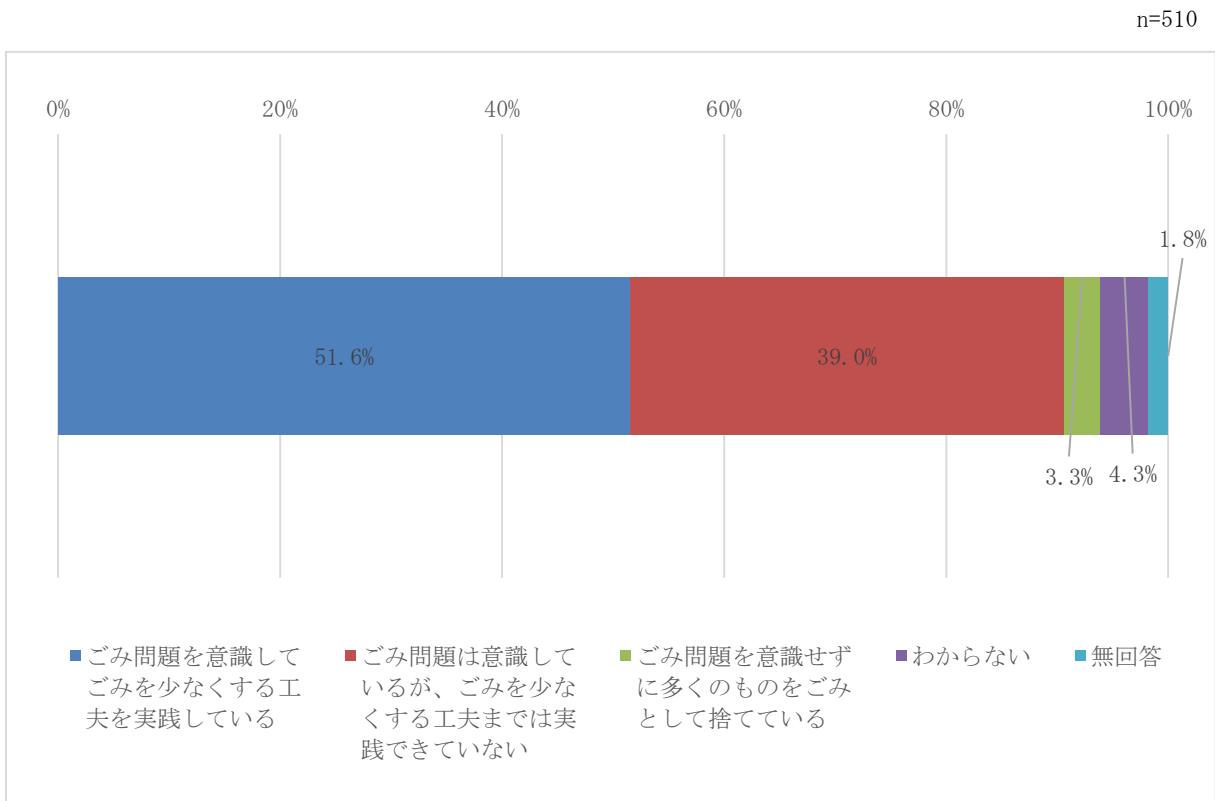
問 16 あなたは日頃の暮らしの中で、ごみ問題を意識してごみを捨てるようにしていますか。(〇は1つ)

「ごみ問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と回答した方が5割を超え最も多く、次いで「ごみ問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」が多い。

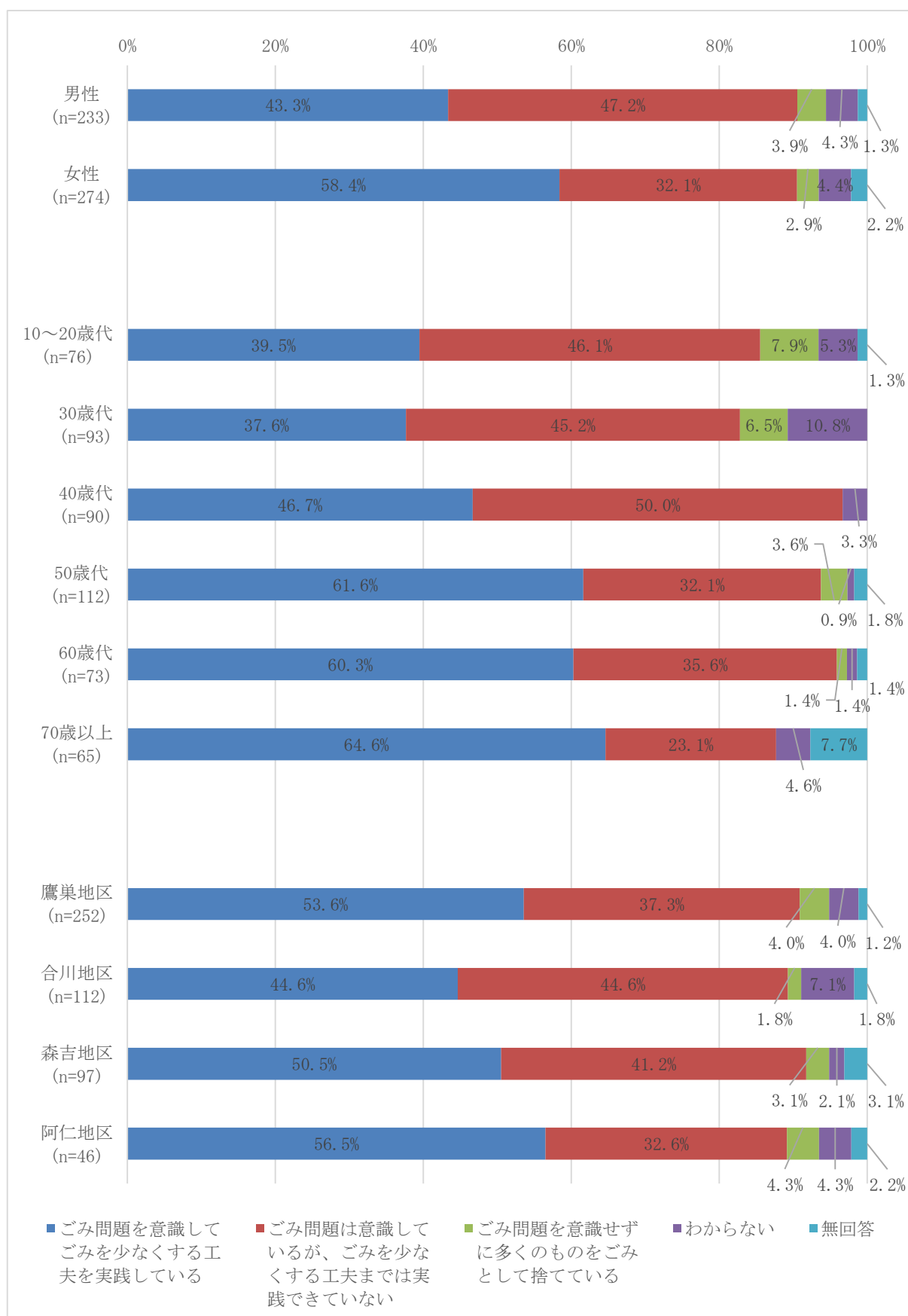
男女別では、女性は「ごみ問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」(58.4%)が最も多く、男性は「ごみ問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」(47.2%)が最も多い。

年齢別では、「ごみ問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」は、最も低い10～20歳代(39.5%)と最も高い70歳以上(64.6%)では1.6倍となっている。

地区別では、「ごみ問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」は、阿仁地区(56.5%)で最も高く、合川地区(44.6%)が最も低い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問 16-2 問 16 で「1. ごみ問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた方にお聞きします。あなたは、ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取り組みをしていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

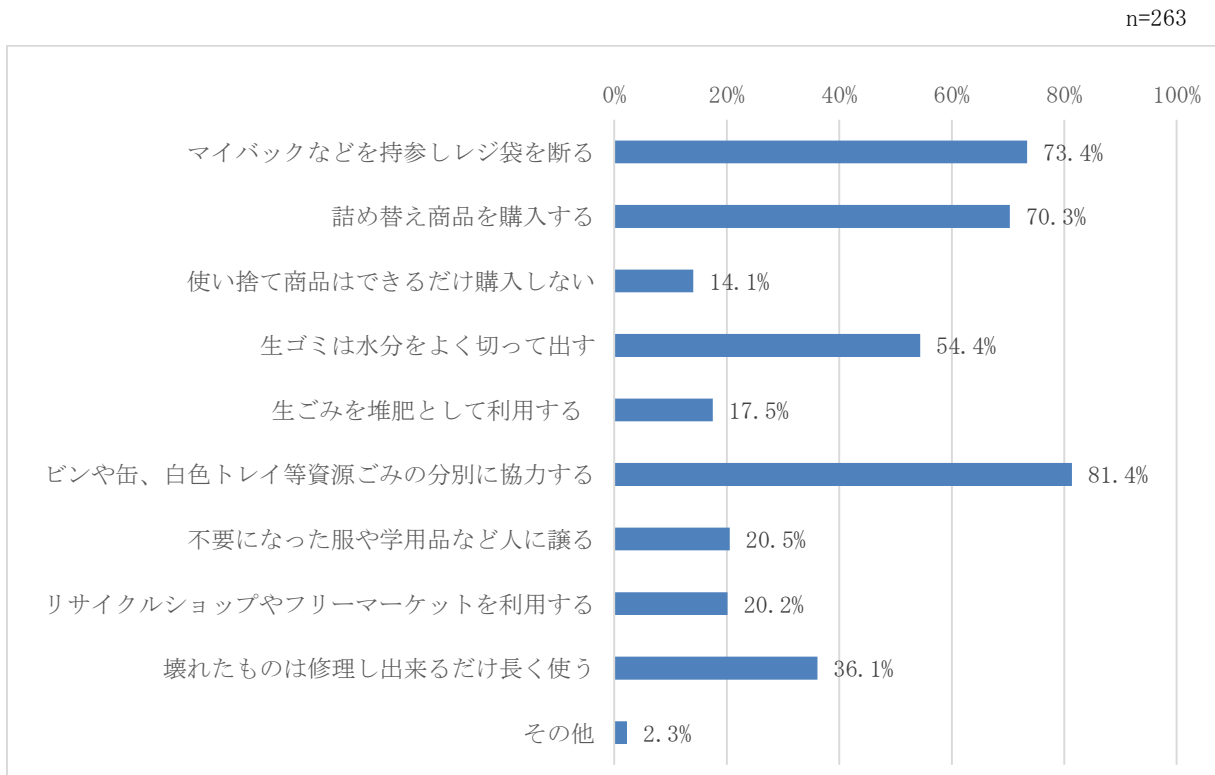
「ビンや缶、白色トレイ等資源ごみの分別に協力する」と回答した方が8割を超えて最も多く、「マイバックなどを持参しレジ袋を断る」「詰め替え商品を購入する」の順に高く、7割を超えている。

男女別では、男性は「ビンや缶、白色トレイ等資源ごみの分別に協力する」(77.2%)が最も高く、女性は「マイバックなどを持参しレジ袋を断る」(88.1%)が最も高い。

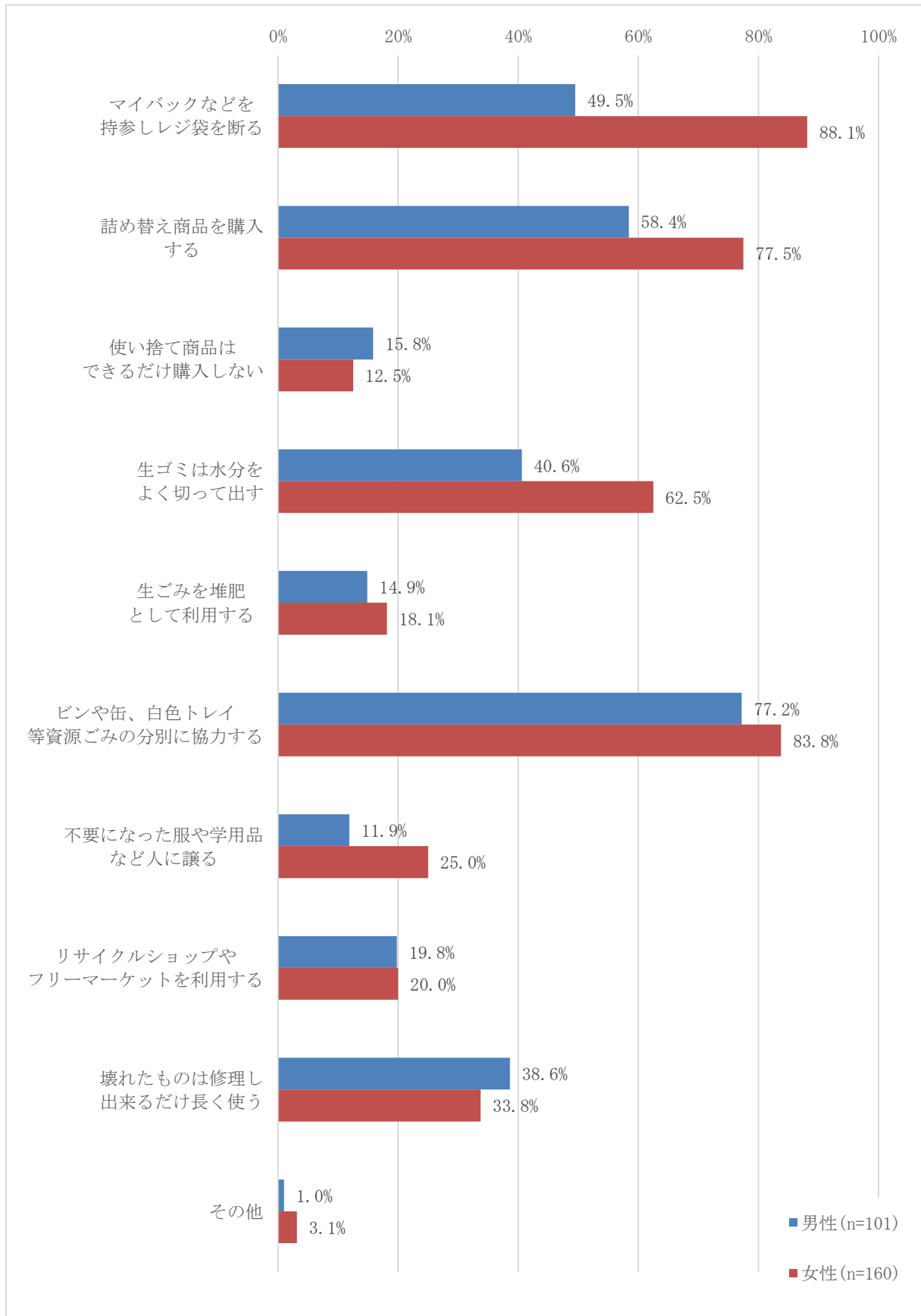
年齢別では、「詰め替え商品を購入する」は40歳代(95.2%)が最も高く、70歳以上(47.6%)の2.0倍となっている。

「生ゴミは水分をよく切って出す」は、70歳以上(64.3%)が最も高く、10~20歳代(36.7%)が最も低い。

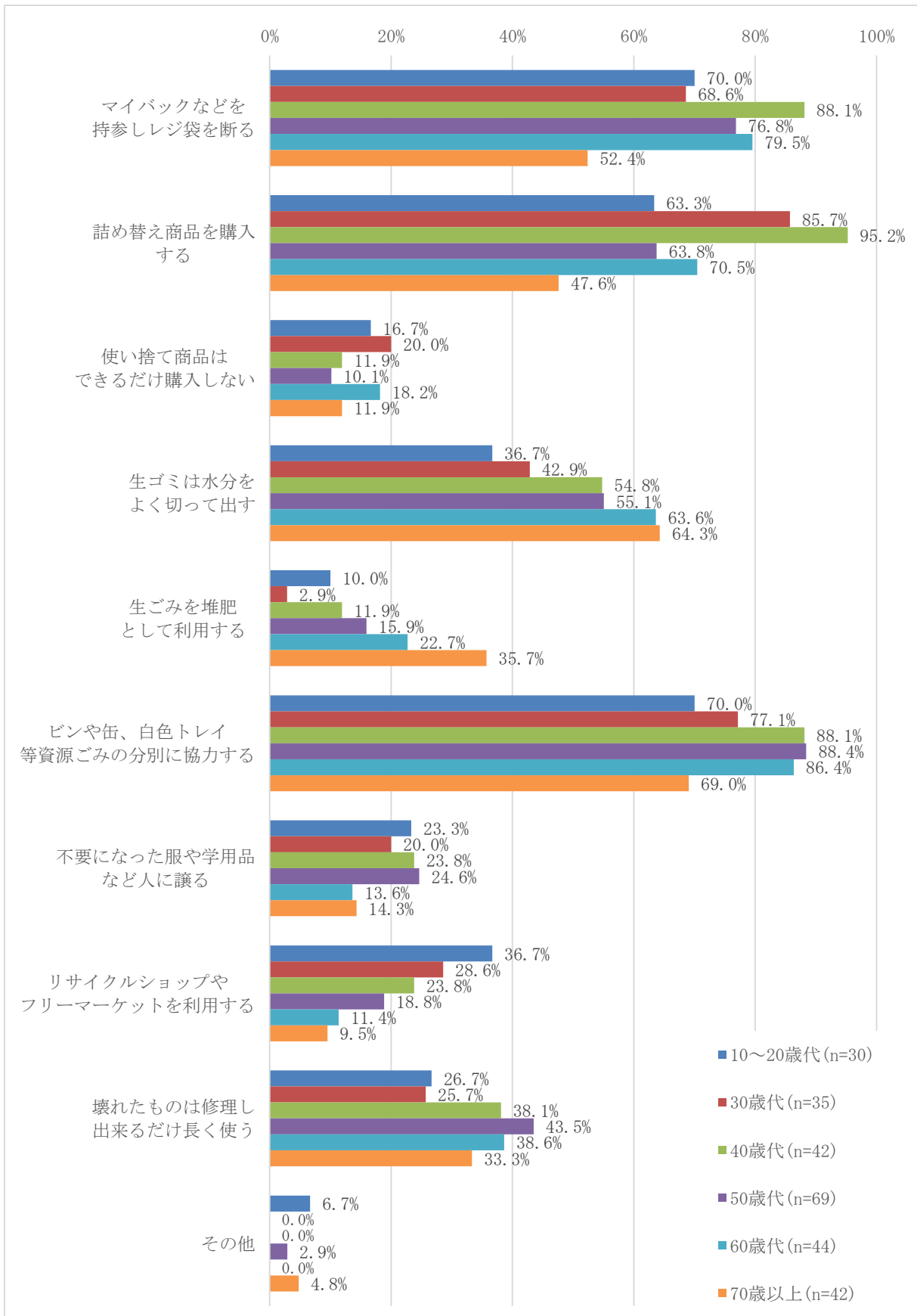
地区別では、「マイバックなどを持参しレジ袋を断る」は鷹巣地区(80.0%)が最も高く、「ビンや缶、白色トレイ等資源ごみの分別に協力する」は合川地区(88.0%)が最も高い。



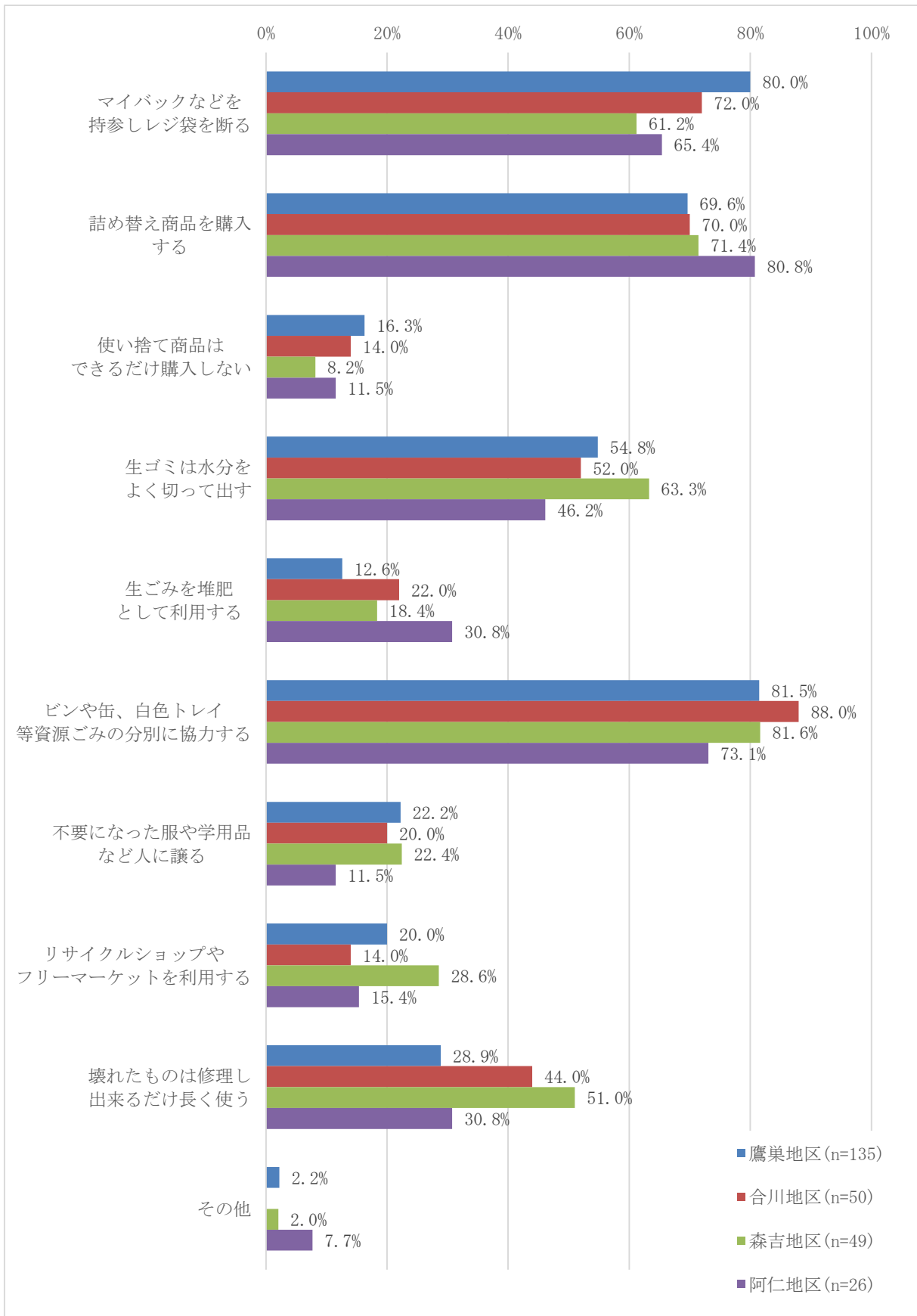
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



問 17 あなたは、地球温暖化防止に関してどのような取り組み（予定含む）をしていますか。あてはまる番号全てに○をつけて下さい。

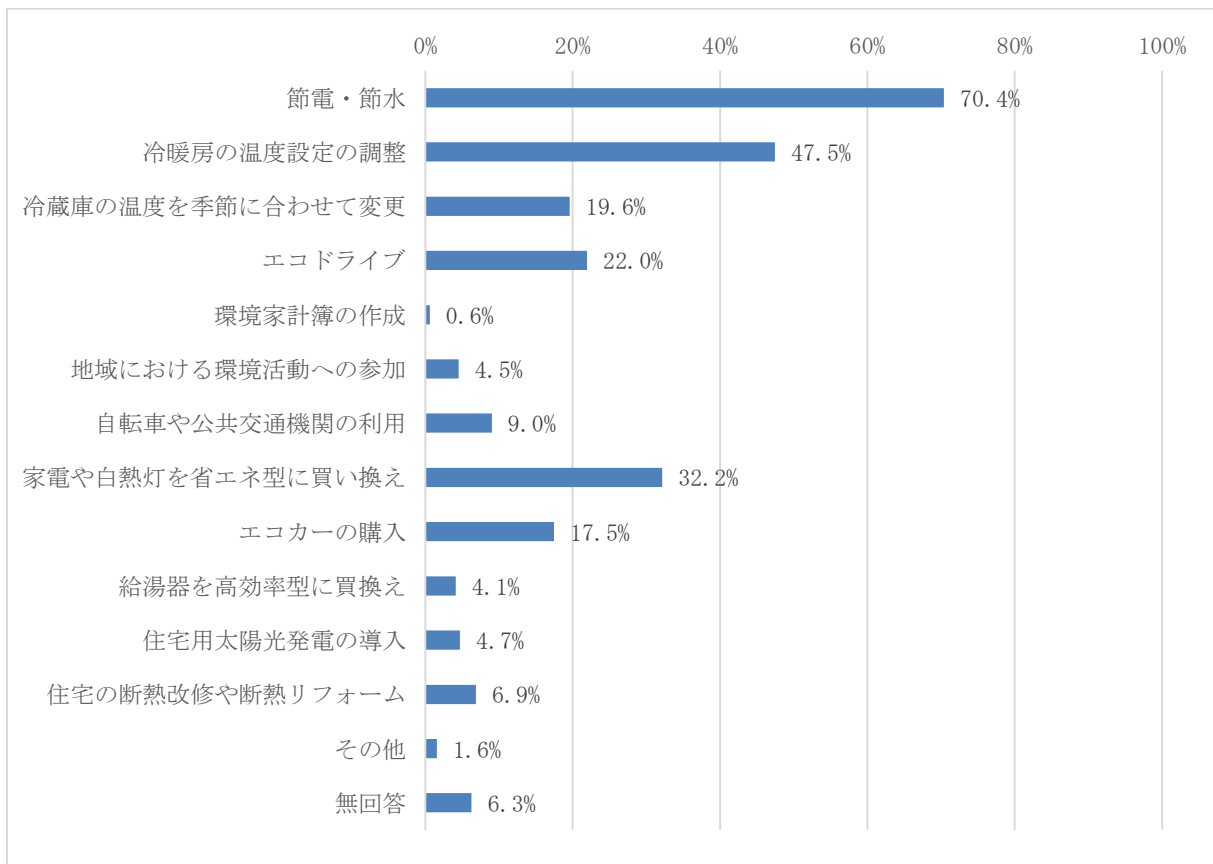
「節電・節水」と回答した方が7割を超えて最も多く、次いで「冷暖房の温度設定の調整」「家電や白熱灯を省エネ型に買い換え」の順に多い。

男女別では、男女とも「節電・節水」が最も高く、次いで高い「冷暖房の温度設定の調整」では、男性（42.1%）より女性（51.5%）の割合が高い。

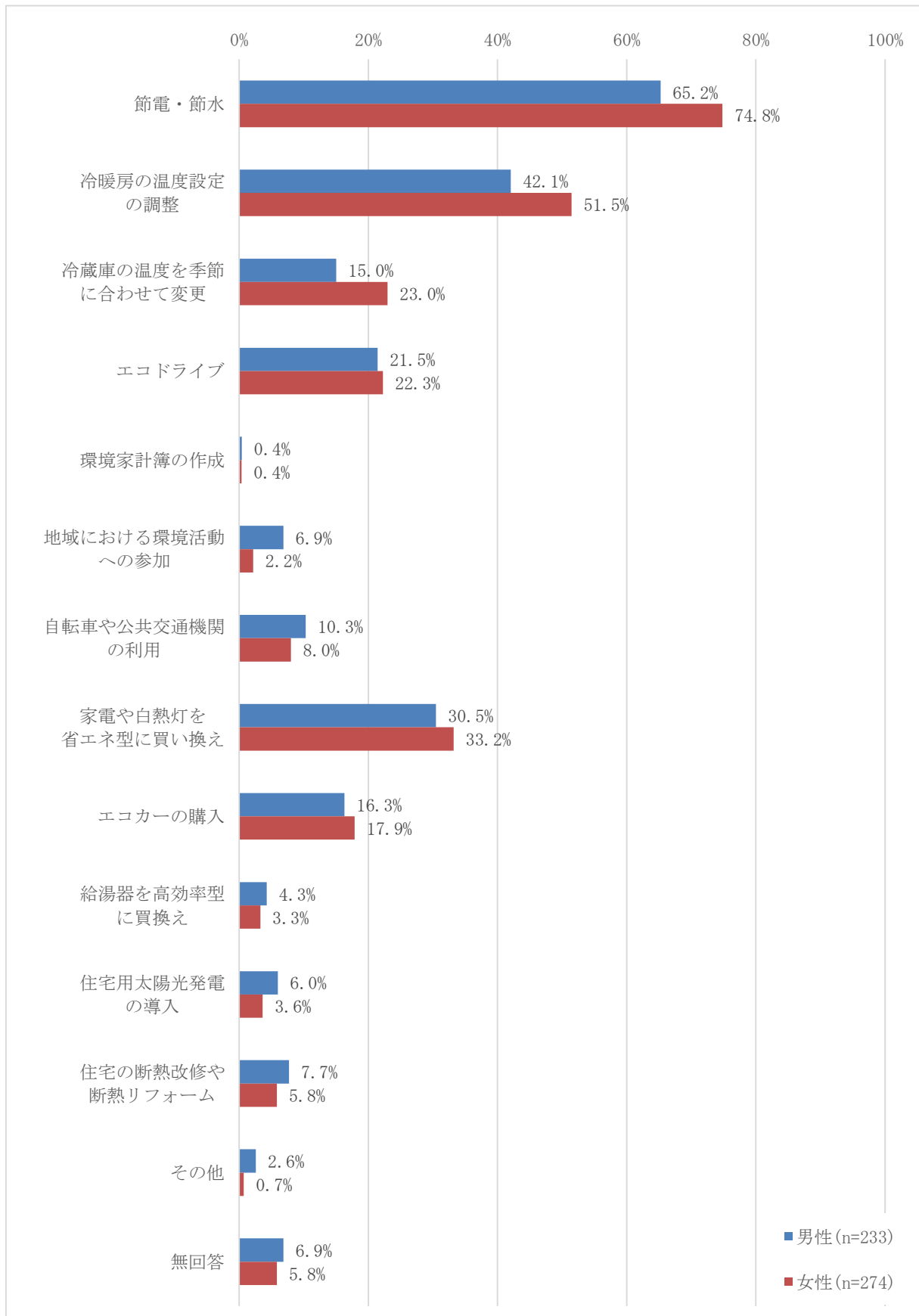
年齢別では、「冷暖房の温度設定の調整」は、50歳代（56.3%）と60歳代（53.4%）で回答する割合が高く、「家電や白熱灯を省エネ型に買い換え」は、50歳代（42.9%）と40歳代（36.7%）で回答する割合が高い。

地区別では、阿仁地区では「冷暖房の温度設定の調整」（52.2%）「冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更」（26.1%）「家電や白熱灯を省エネ型に買い換え」（39.1%）と回答する割合が高い。

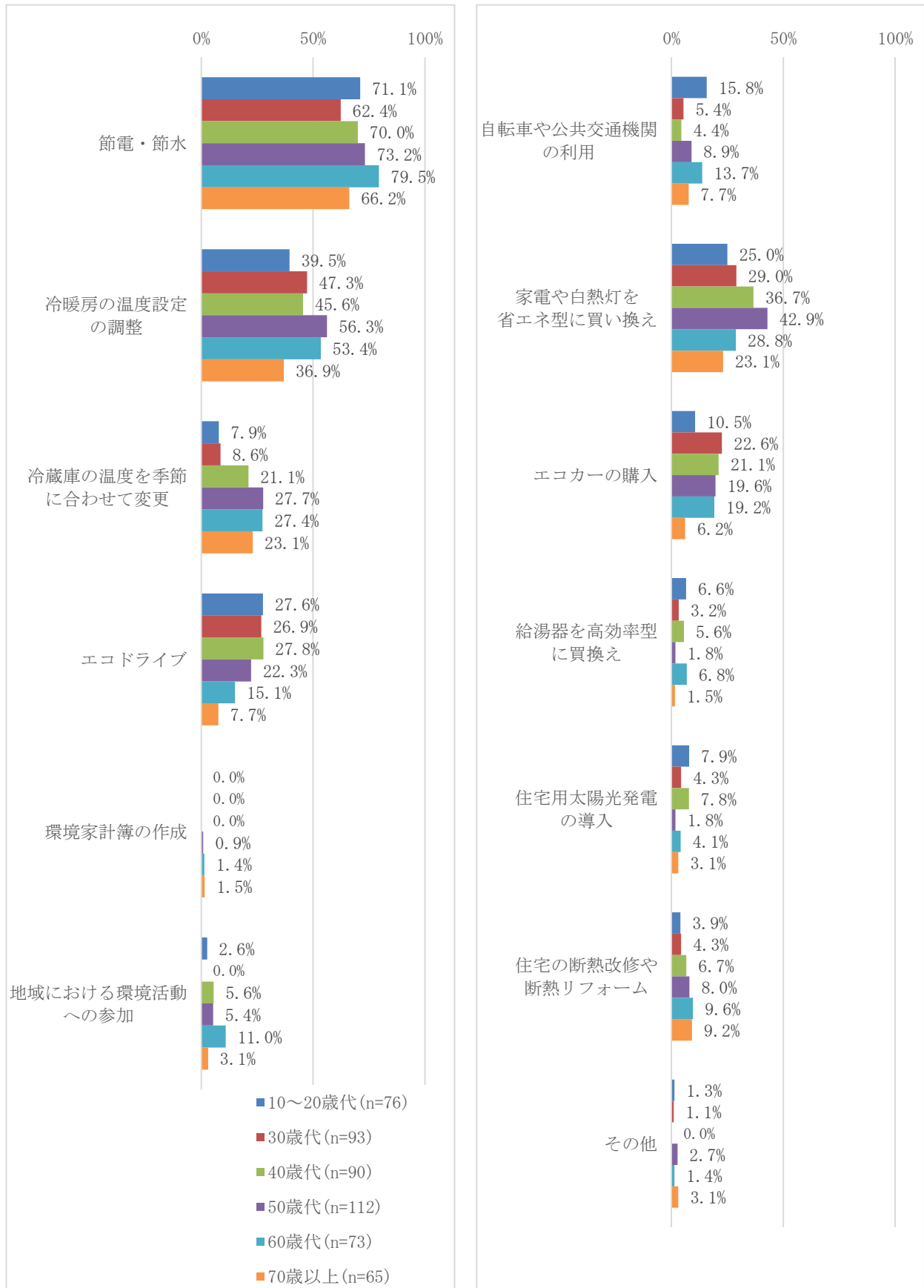
n=510



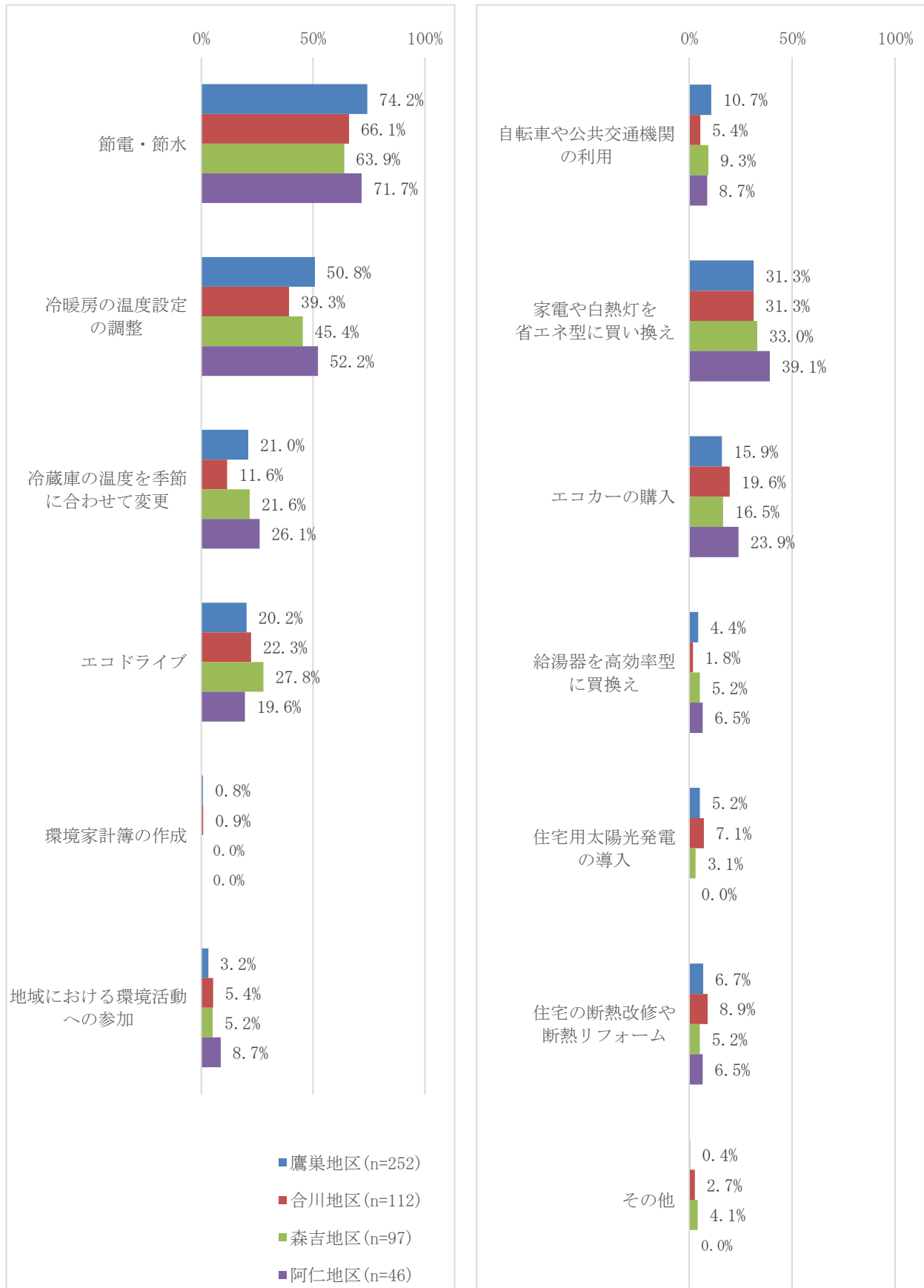
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



7. 職員の接遇や行政情報の入手手段について

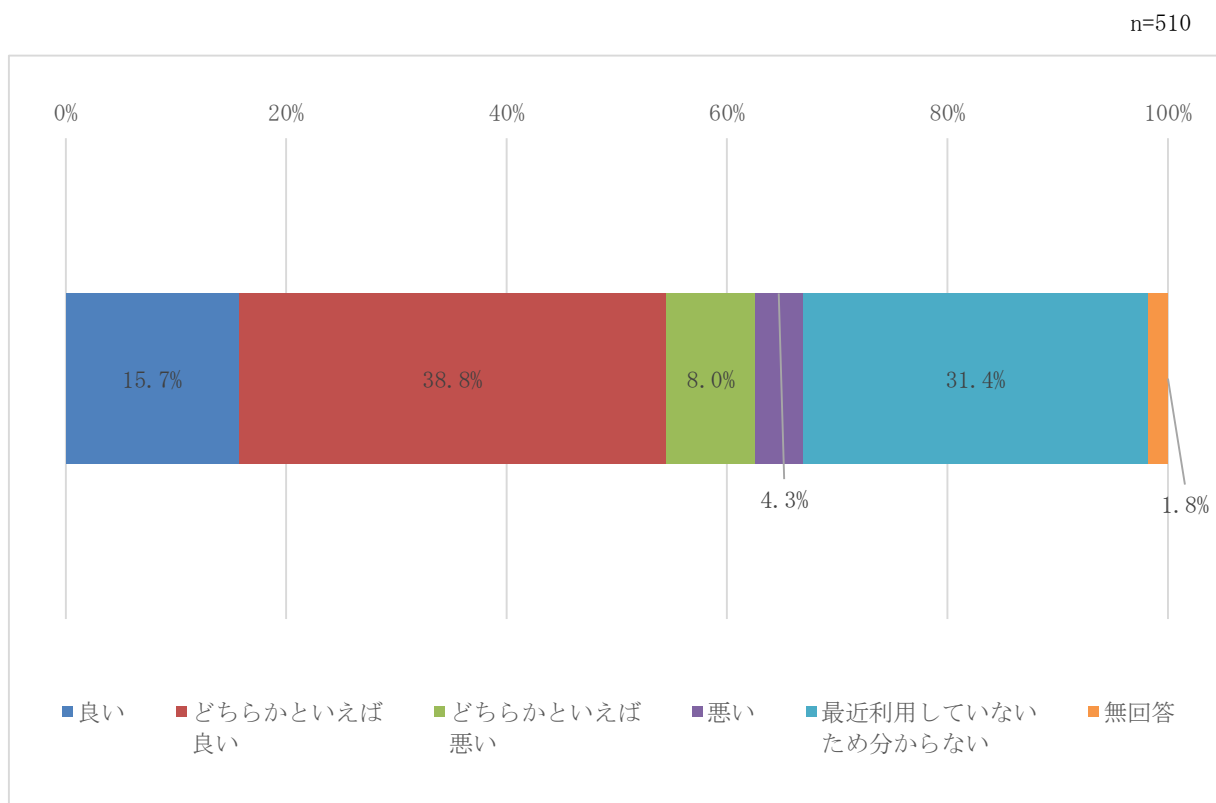
問 18 あなたは、市役所職員の窓口や電話での対応（服装、挨拶、対応など）は、どのように感じていますか。（〇は1つ）

「どちらかといえば良い」と回答した方が最も多く、「良い」との合計では5割を超えている。

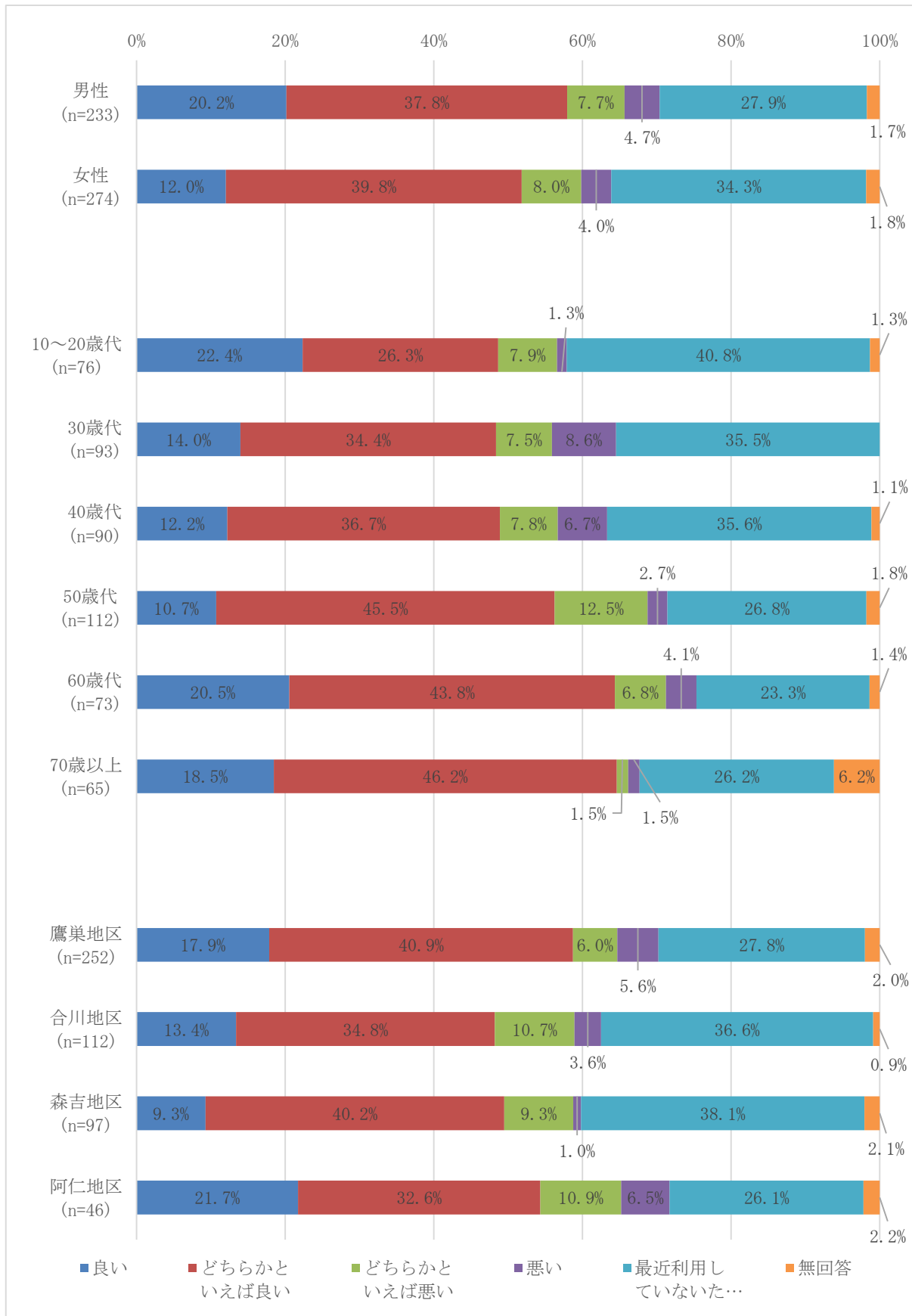
男女別では、「良い」と「どちらかといえば良い」の合計では、女性（51.8%）より男性（58.0%）の方が、職員の対応を良く感じている割合が高い。

年齢別では、「良い」と「どちらかといえば良い」と回答した方の合計では、60歳以上の世代では6割を超えているが、40歳台以下の世代では5割を下回っている。

地区別では、「良い」と「どちらかといえば良い」と回答した方の合計では、鷹巣地区（58.8%）が最も高く、合川地区（48.2%）が最も低い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問 18-2 問 18 で「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」と答えた方に伺います。どのような場面で悪い印象を感じたかお知らせください。

「あいさつ」について

- 挨拶がない。(40 歳代 男性、他 1 件)
- 特に 40 歳代の男性職員に感じるが、挨拶も型通りで心がこもっていない。(60 歳代 女性)
- 職員の挨拶が悪いため、市長や管理職は部下職員をもっと指導するべき。(40 歳代 男性)
- 笑顔も少なく話しにくい(50 歳代 女性、他 1 件)
- 挨拶がない。元気もなく、はっきりと言わない。(10~20 歳代 男性、他 3 件)
- 職員の対応は横暴で、上から目線ではないかと感じられる。(70 歳以上 男性)

「身だしなみ」について

- 一部の職員の服装が悪く見た目だらしく感じる。(60 歳代 女性)
- 若い長髪の職員には、清潔感を感じない。(30 歳代 男性)

「対応や説明」について

- 言葉使いが悪く、上から目線で話しをする。(30 歳代 女性、他 1 件)
- 話しかけづらい雰囲気がある。(10~20 歳代 女性、他 2 件)
- 愛想があまり良くない。(30 歳代 女性、他 1 件)
- 声が小さく聞き取りづらい時や早口で話すため理解できない時がある。(40 歳代 女性)
- 「あなたは何様？」という態度の職員が目につく。(40 歳代 女性)
- 緊張感がないのか職務を怠慢しているように感じられる。(30 歳代 男性、他 2 件)
- 年配の腕組みをしながら対応する職員には、横柄な態度に感じる。(30 歳代 男性)
- 「そんなことも知らないのか」という嫌な雰囲気を感じる。笑顔がなく、変な顔をする職員もいる。(30 歳代 女性)
- 対応が事務的で、やっかいなことに首を突っ込まないようにしている。(50 歳代 男性)
- 市役所で「〇〇を教えてください？」と聞いたところ、担当課でないので分からないということだった。このような対応しかできないのかと憤りを感じた。(50 歳代 女性)
- 高齢者にやさしく接して欲しい。年配の職員の方が高齢者に丁寧に接しているので、若い職員は見習うべきだ。(30 歳代 男性)
- 偉そうにされていて、態度が大きい。(60 歳代 女性、他 3 件)

- 午前中から新聞を読んでいる職員がいるが、仕事はしなくても給料を出すのかと疑問に感じる。(30歳代 女性)
- 勤務中でも私語や立ち話している職員が多く、真面目に働いているという印象がない。臨時職員を使わなくても、一人一人が一生懸命仕事するべきだ。(40歳代 女性)
- 一部の男性職員は、女性をバカにするような態度だと感じます。(30歳代 女性)
- 個人差があり、一定のレベルを保つために研修を行なうべきである。(60歳代 男性)
- もう少し分かりやすく説明してほしい。(50歳代 女性、他2件)
- 窓口での待ち時間が長すぎる。(40歳代 男性)
- 連絡してから訪問したが、担当者が外出していて対応してもらえなかった。(50歳代 女性)
- こちらから声かけないと窓口で対応しない。(60歳代 女性)
- 同僚の仕事に関して知識の不足で、スムーズに対応できていない。(10~20歳代 男性、他2件)
- たらい回しにされることがよくある。(60歳代 男性)
- パソコンに夢中になっていて、お客の方を見ていない。(70歳以上 女性)
- 出先で勤務する職員の方の私語がすごく目に付く。(30歳代 男性)
- 全体という訳ではないが、特に体育館を利用する際の対応が粗末すぎる。(50歳代 男性)
- 老年の方に対しての対応をもっと親切にしてほしい。(50歳代 男性)
- 窓口でぶっきらぼうな対応をされたことがあったが、ほとんどの職員は笑顔で対応しているので、余計に残念に感じた。(10~20歳代 女性)
- 職員の教育や指導が行なわれているのか疑問を感じることもある。(40歳代 女性)
- 休暇をとり窓口へ手続きに行っているのに、1回で済むようにしてほしい。(40歳代 女性)
- 健康保険などの文書が郵送されてくるが、分かりやすく工夫してほしい。(40歳代 女性)
- 健康保険や介護保険など担当が違うと思うが、担当者間の連携が悪いと思う。(50歳代 女性)
- 机でお茶を飲みながら雑紙を読むなど勤務態度が悪い。(50歳代 女性、他1件)
- 名札をつけていない職員がいる。(50歳代 男性)

「電話対応」について

- 電話で送付されてきた文書の内容を問い合わせたところ、担当者がいないという理由でまともに話も聞いてもらえなかった。(30歳代 男性)
- 相談の内容を理解できないのかとても時間がかかる。さらにはあちこちの部署に回され困ることがあった。(30歳代 女性)

問 19 あなたは、市政に対する意見・要望をどのような方法で伝えますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

「意見や要望があっても伝えない」と回答した方が最も多く、次いで「担当部署に電話する」が多い。

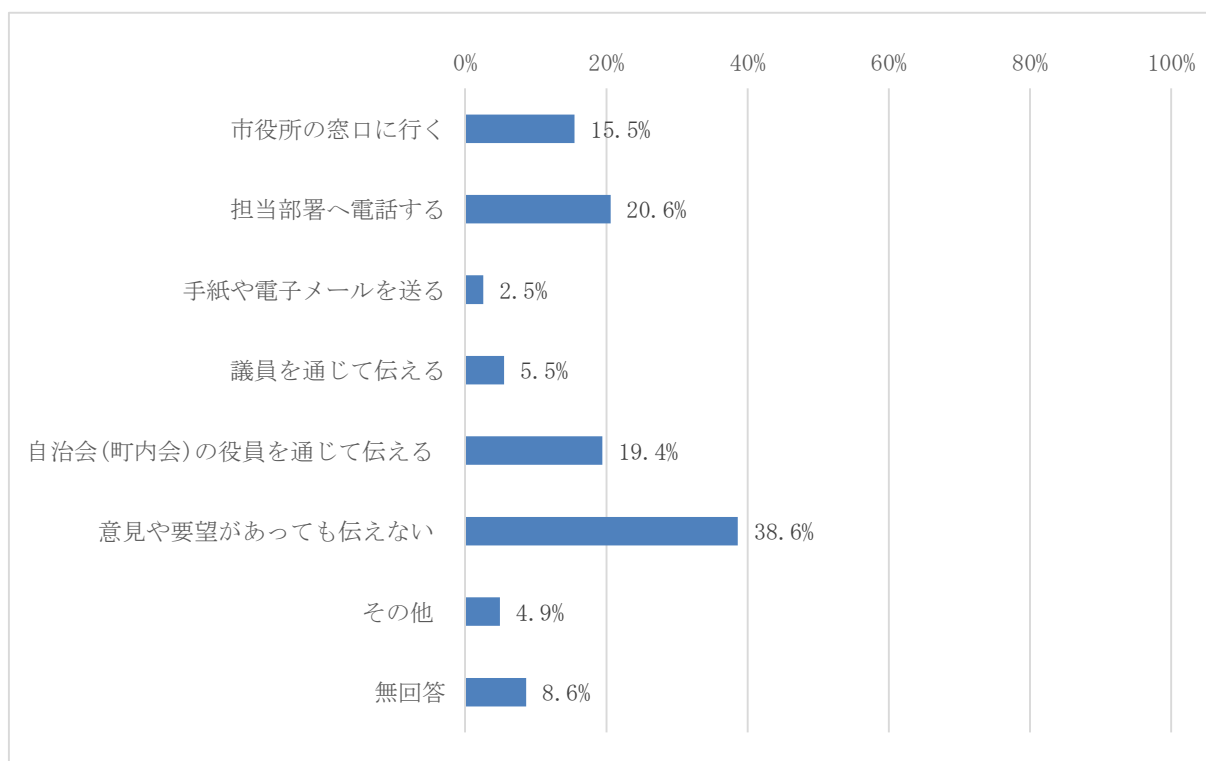
男女別では、「意見や要望があっても伝えない」は、男性（33.0%）より女性（43.8%）が高く、伝える方法としては、男性は「自治会（町内会）の役員を通じて伝える」（25.3%）が高く、女性は「担当部署へ電話する」（16.4%）が高い。

年齢別では、「意見や要望があっても伝えない」は、30歳代（57.0%）が最も高く、次いで10～20歳代（52.6%）が高い。

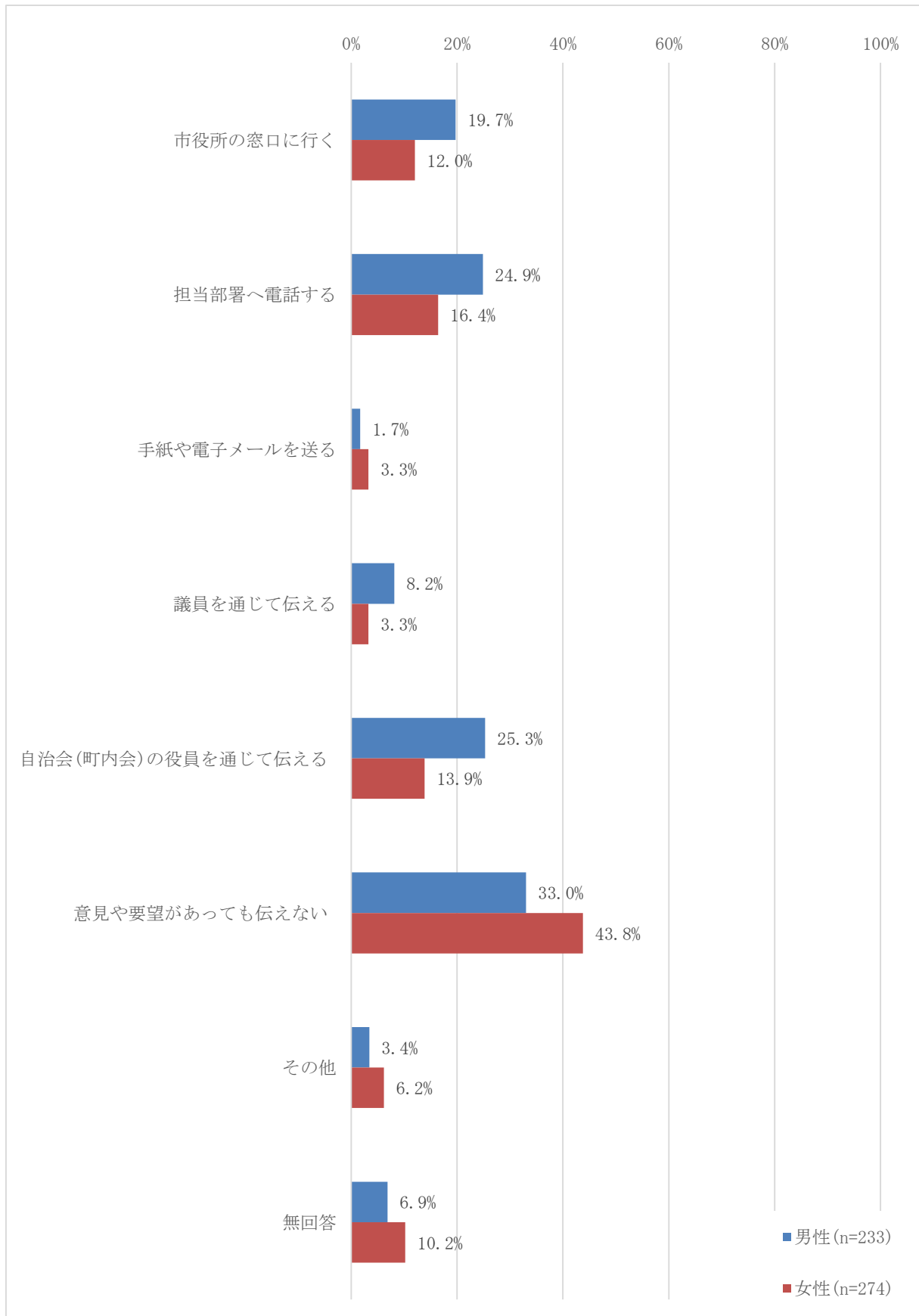
「自治会（町内会）の役員を通じて伝える」は、60歳代（41.1%）で最も高く、次いで70歳以上（38.5%）が高い。

地区別では、「自治会（町内会）の役員を通じて伝える」は、森吉地区（29.9%）と阿仁地区（26.1%）が高く、「議員を通じて伝える」は、森吉地区（13.4%）が高い。

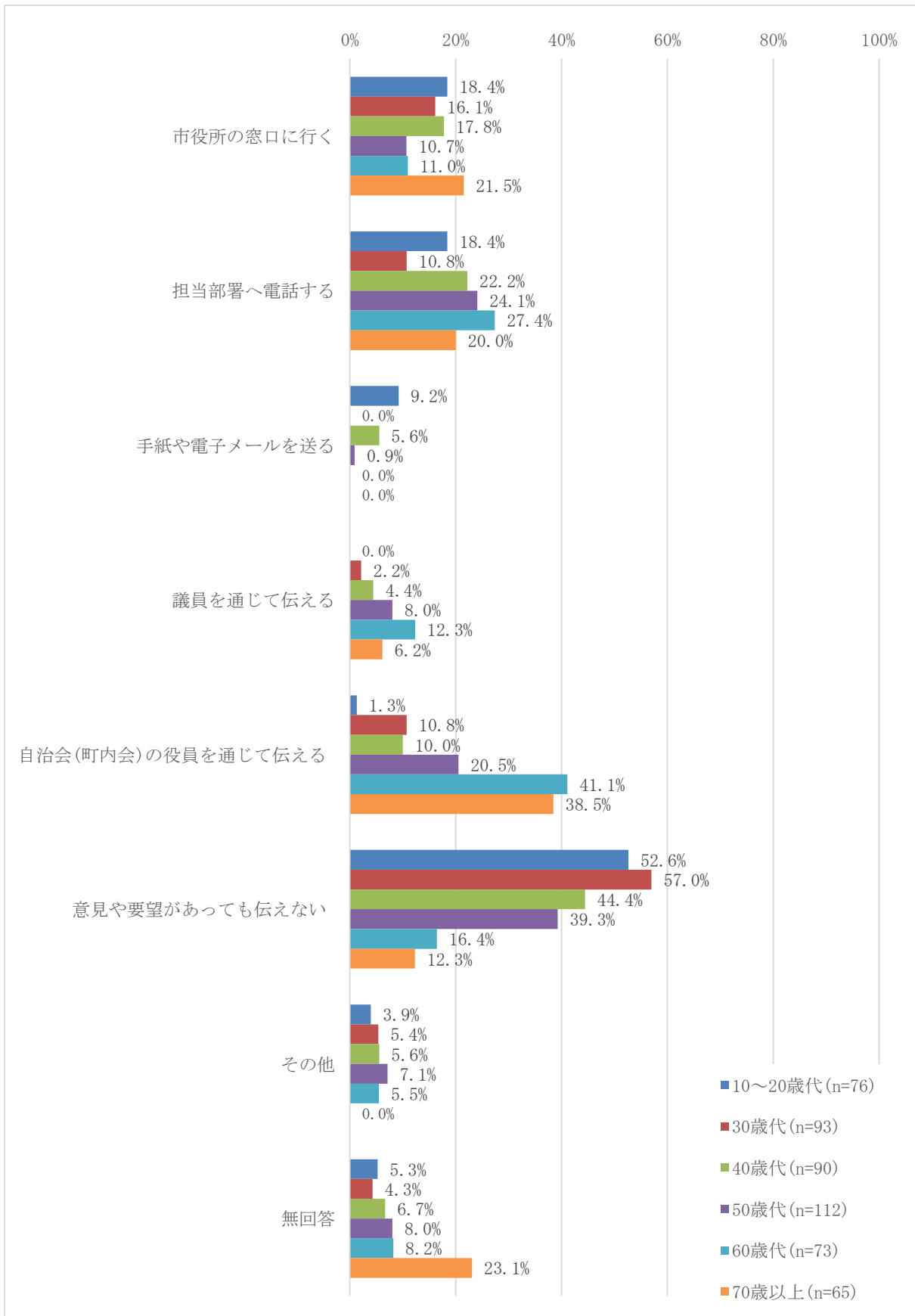
n=510



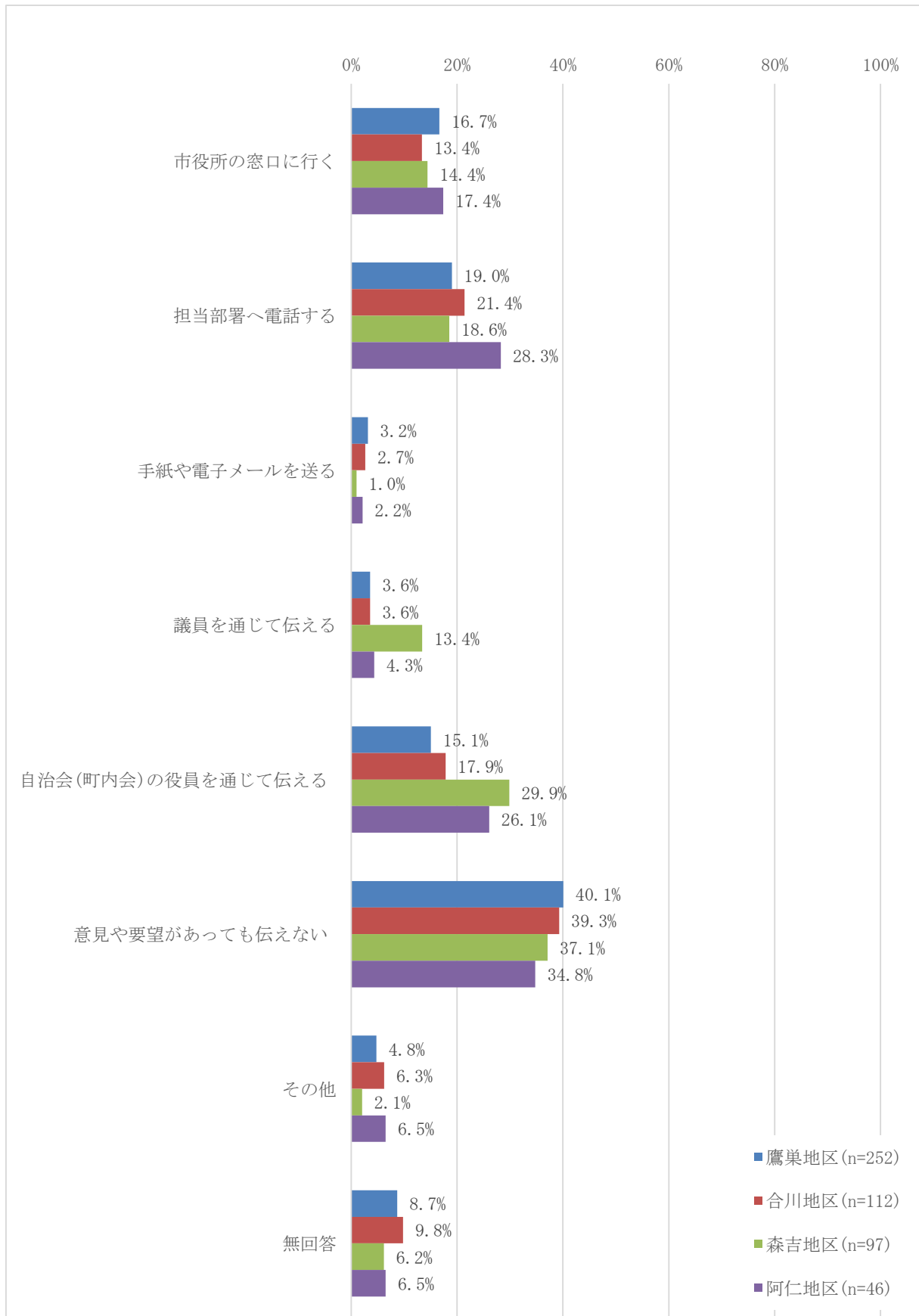
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



問 20 あなたは、市民の意見や要望が市政に反映されていると思いますか。

(○は1つ)

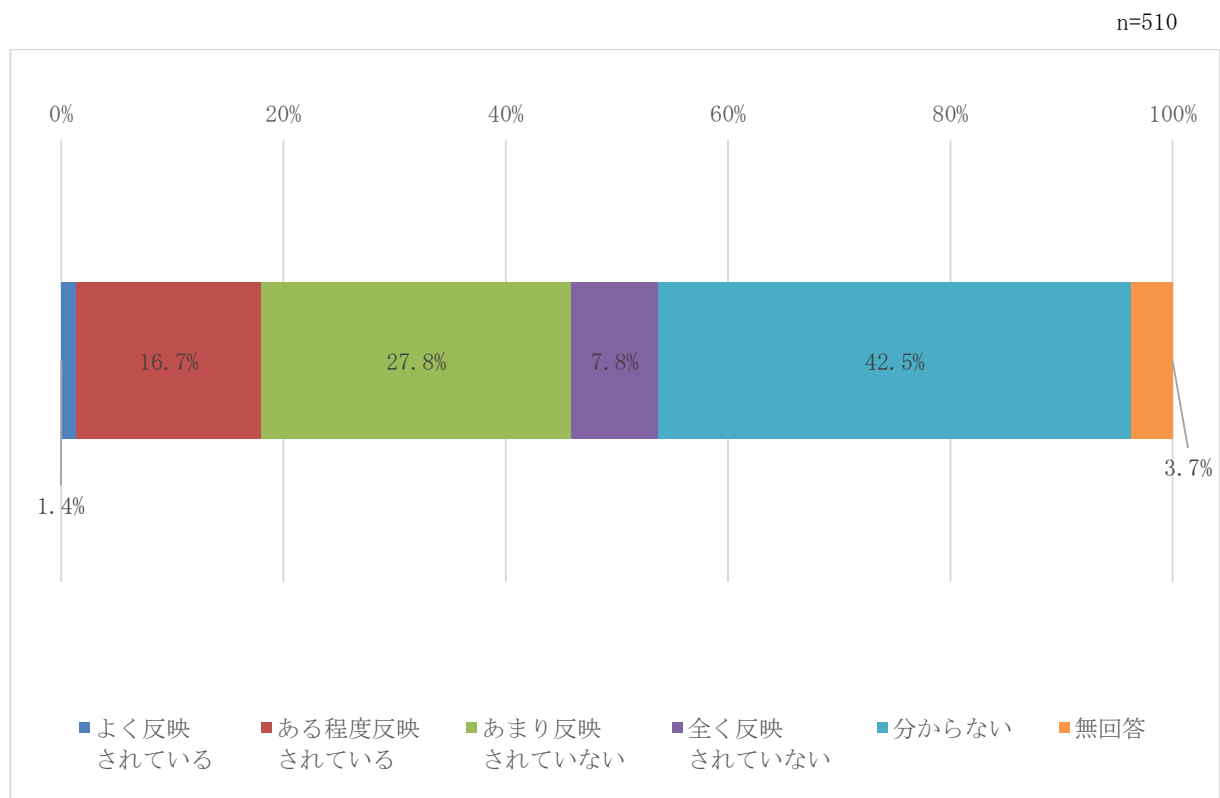
「分からない」と回答した方が最も多く、4割を占めている。

男女別では、「分からない」は、男性(36.5%)より女性(47.4%)が高く、「ある程度反映されている」は、女性(13.1%)より男性(21.0%)が高い。

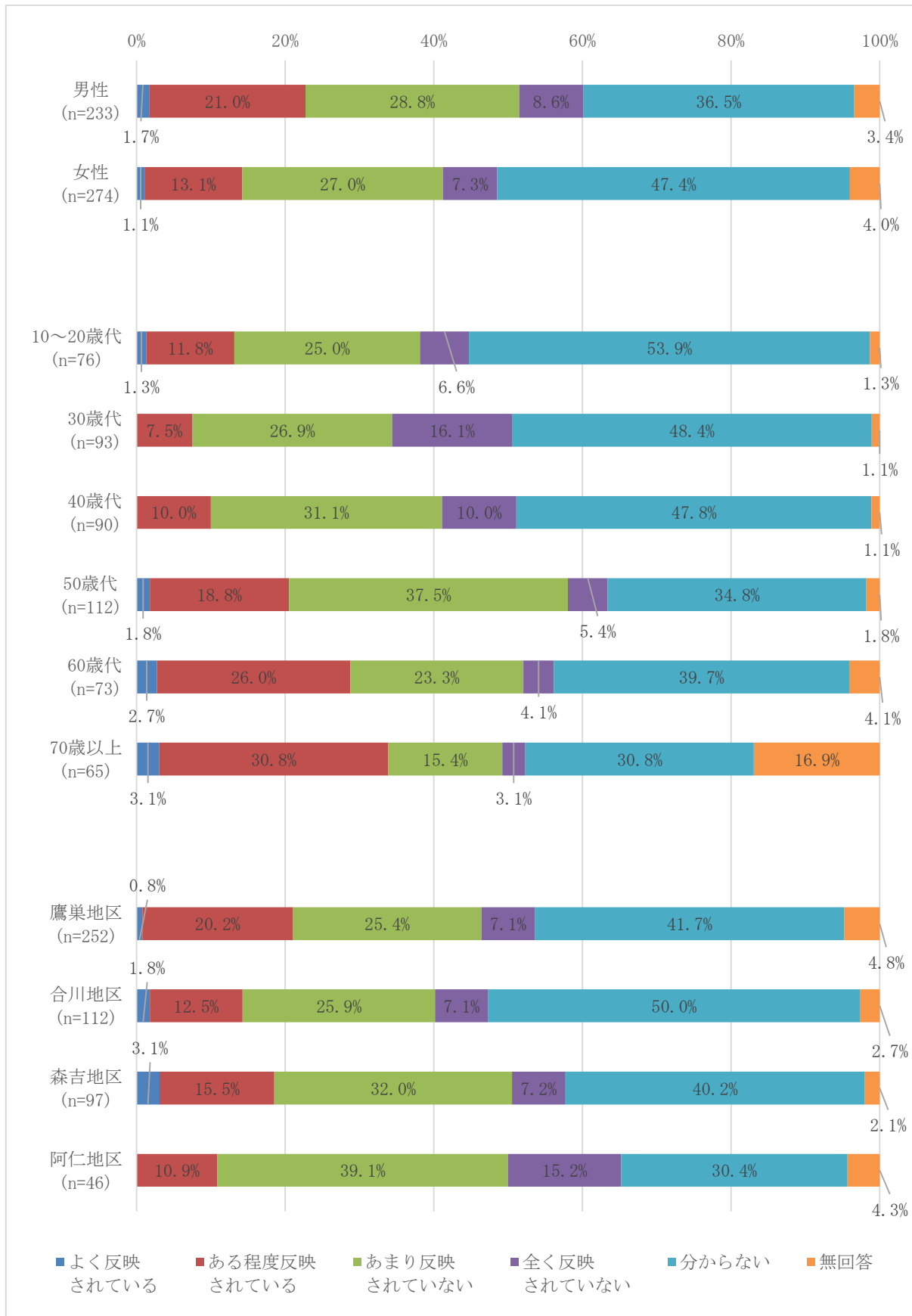
年齢別では、「分からない」は、若い世代ほど高い傾向にあり、10～20歳代(53.9%)が最も高く、次いで30歳代(48.4%)が高い。

「ある程度反映されている」は、70歳以上(30.8%)が最も高く、次いで60歳代(26.0%)が高い。

地区別では「全く反映されていない」は、阿仁地区(15.2%)が最も高く、全地区の平均と比較すると1.9倍となっている。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問 21 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

「広報きたあきた」と回答した方が最も多く、8割を超えている。

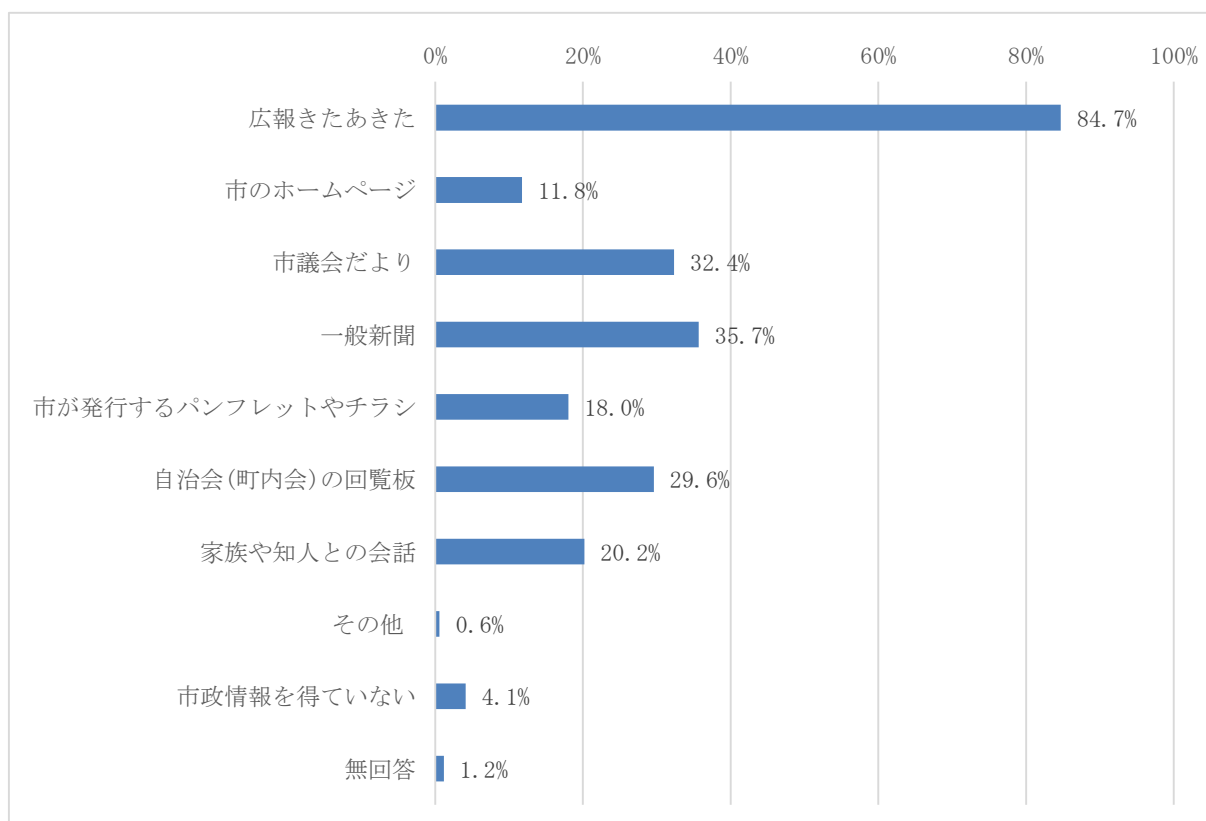
「一般新聞」と「市議会だより」は3割で「市のホームページ」は1割となっている。男女別でも、「広報きたあきた」が男女とも最も高く、次いで男性は「市議会だより」(37.3%)が高く、女性は「一般新聞」(35.0%)が高い。

年齢別では、「広報きたあきた」は50歳代(92.9%)が最も高く、「市のホームページ」は40歳代(17.8%)が最も高い。

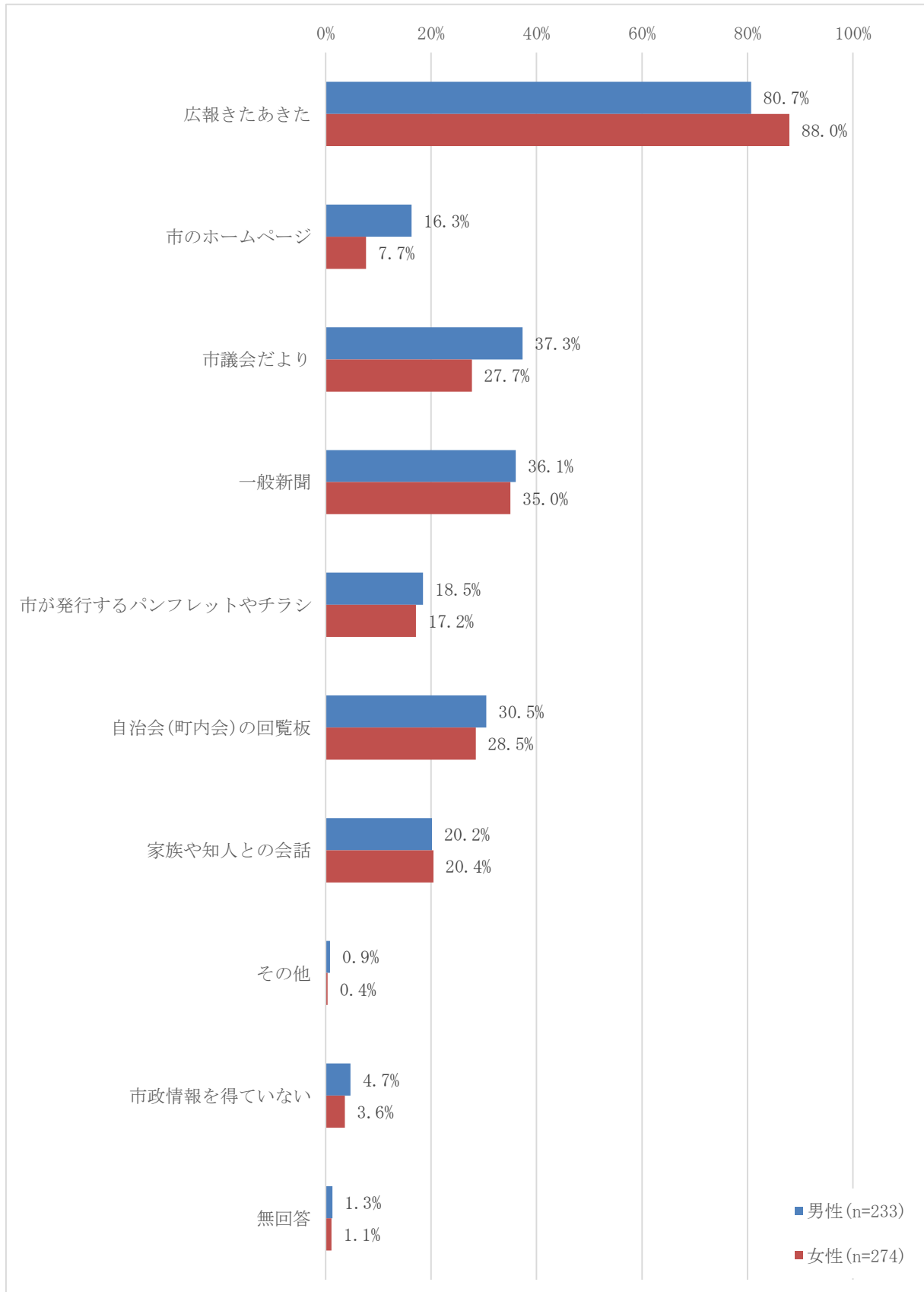
「市政情報を得ていない」は、10~20歳代(13.2%)が最も高く、全世代の平均と比較すると3.2倍となっている。

地区別では、森吉地区では「自治会(町内会)の回覧板」(39.2%)と回答する割合が高く、阿仁地区では「市が発行するパンフレットやチラシ」(30.4%)と回答する割合が高い。

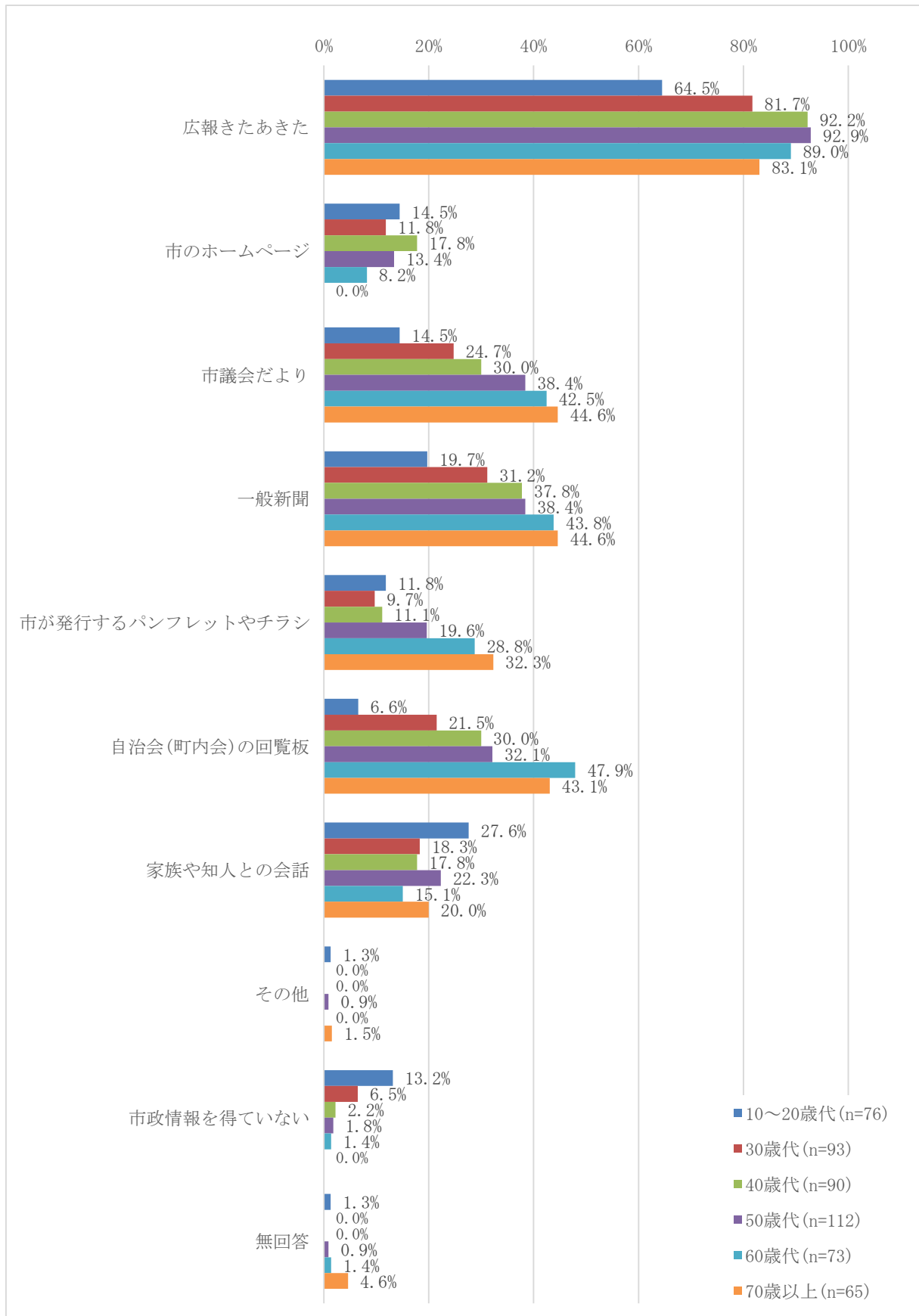
n=510



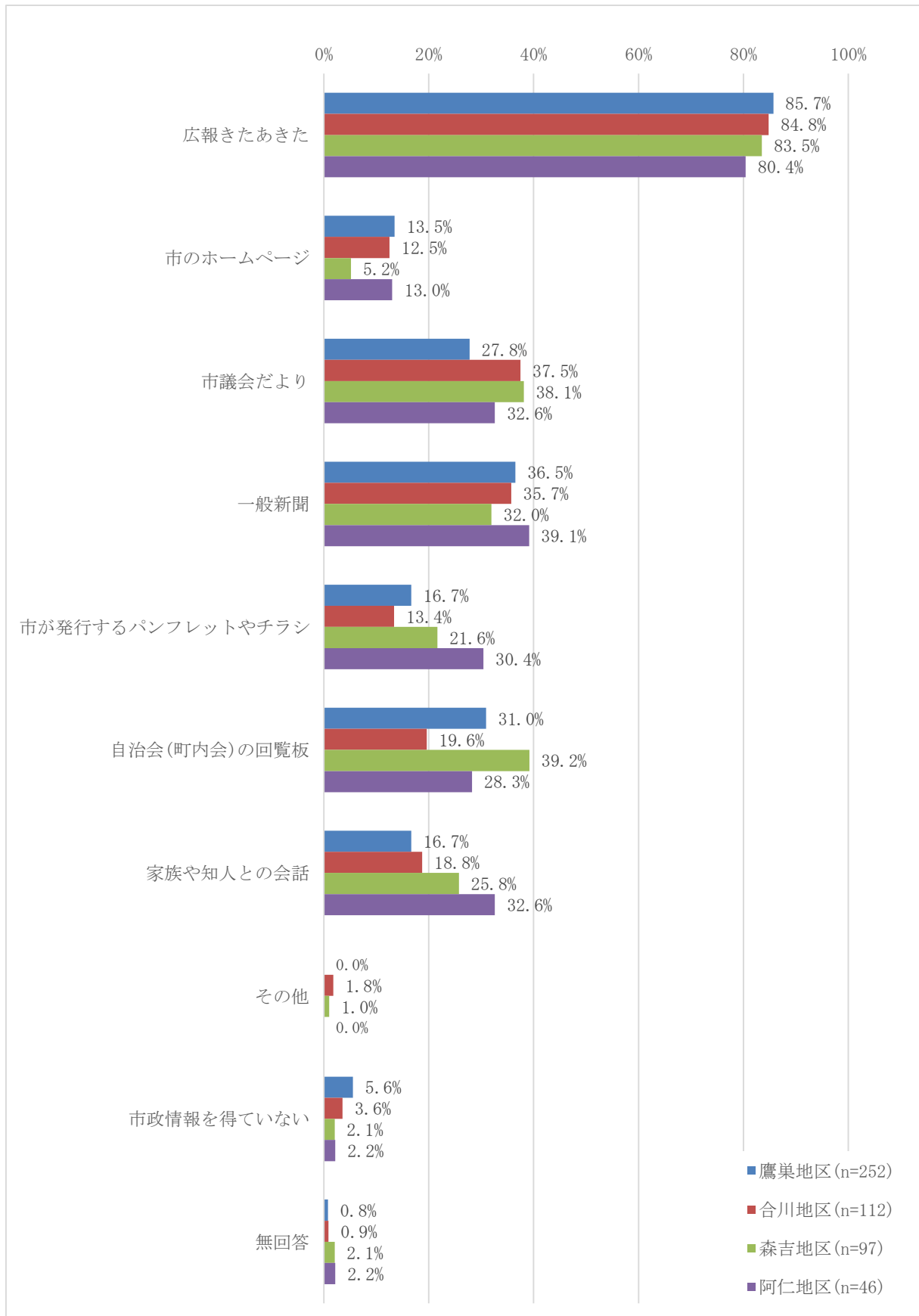
【 男女別 】



【 年代別 】



【 地区別 】



問 22 あなたは、パソコンや携帯電話などを使ってインターネットを利用していますか。(〇は1つ)

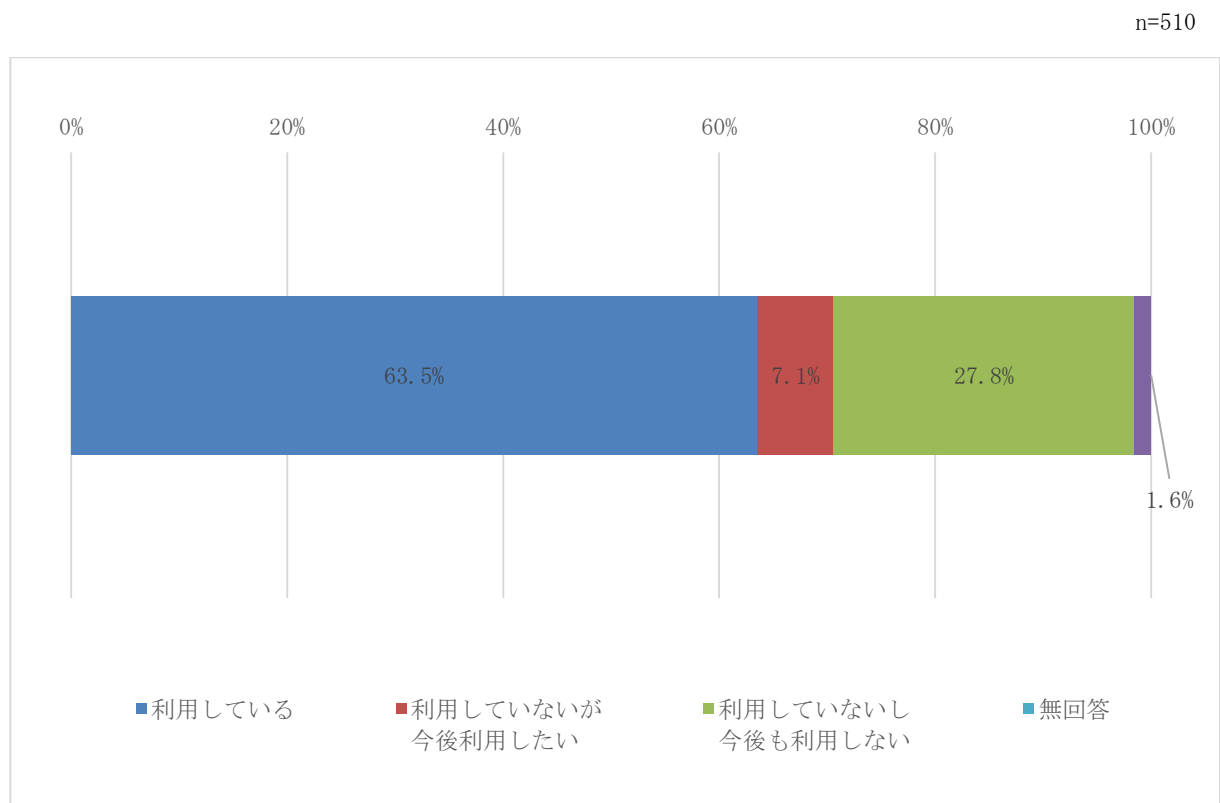
「利用している」と回答した方が最も多く、6割を超えている。

男女別では、「利用している」は、あまり違いは無いが「利用していないし今後もしない」は、男性(24.0%)より女性(31.0%)が高い。

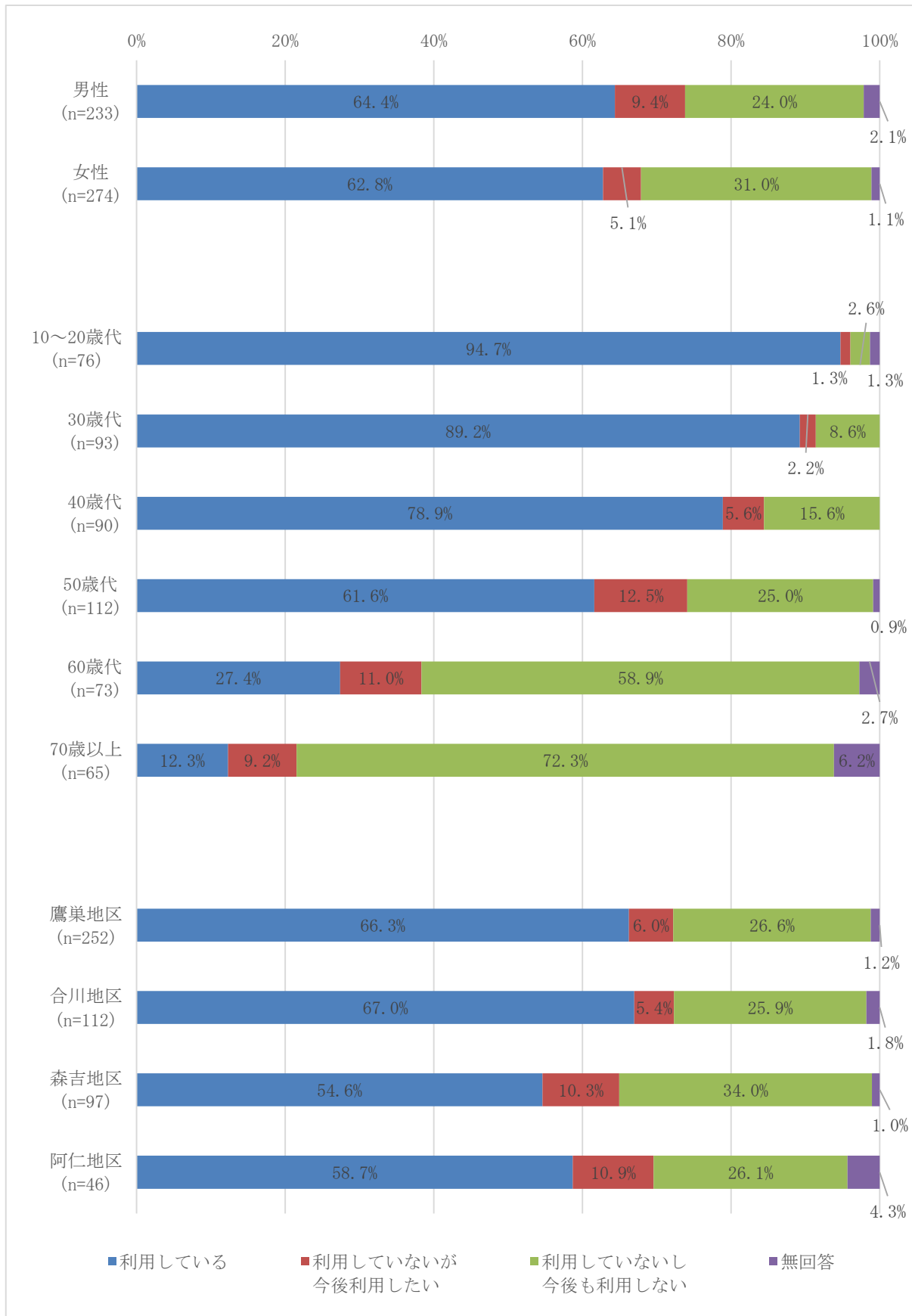
年齢別では、「利用している」は若い世代ほど高い傾向にあり、10~20歳代(94.7%)が最も高く、次いで30歳代(89.2%)が高い。

「利用していないし今後もしない」は、70歳以上(72.3%)が最も高く、全世代の平均と比較すると2.6倍となっている。

地区別では、森吉地区が「利用していないし今後もしない」の割合が、他の地区より若干高い傾向にある。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問 22-2 問 22 で「1. 利用している」と答えた方に伺います。インターネットを使うとき、よく使う情報機器をお知らせください。あてはまる番号 2 つ以内に○をつけてください。

「自宅のパソコン」と回答した方が最も多く、次いで「スマートフォン」が多い。

男女別では、「スマートフォン」は、あまり違いは無いが「自宅のパソコン」は、女性（56.4%）より男性（64.7%）が高い。

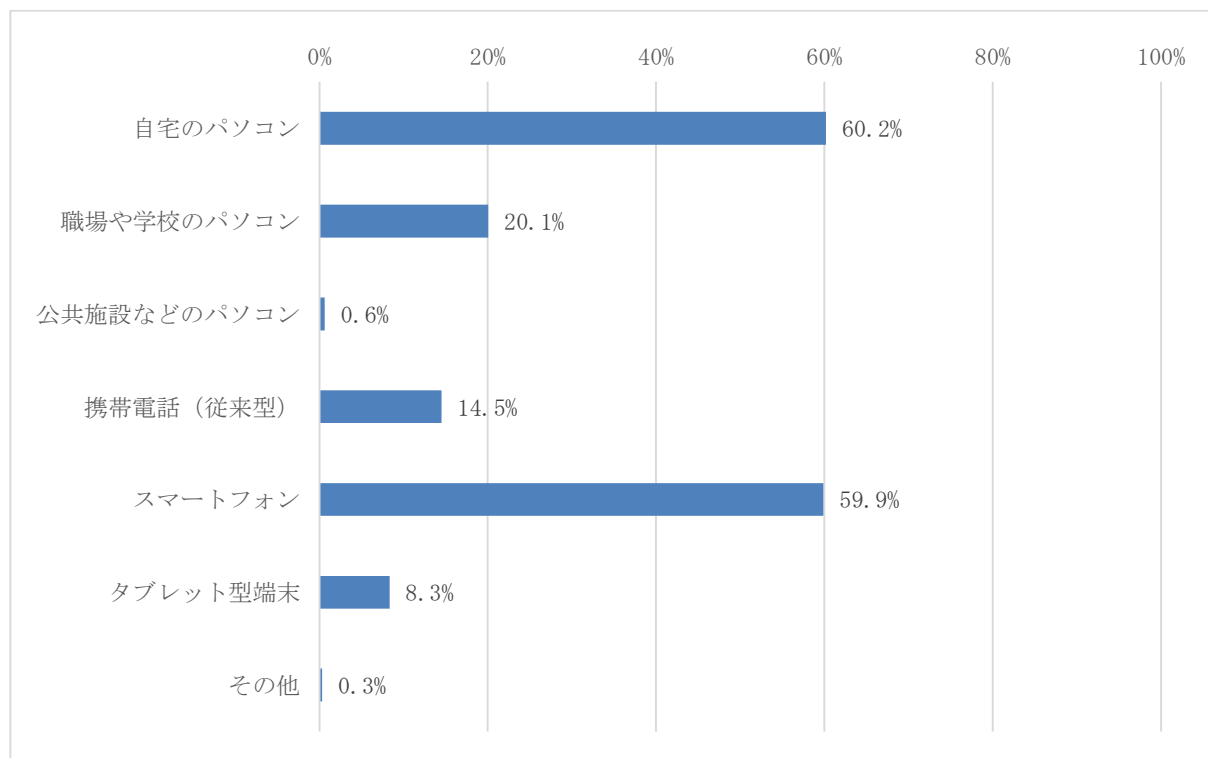
年齢別では、「自宅のパソコン」は、60 歳代（75.0%）が最も高く、次いで 40 歳代（73.2%）が高い。

携帯電話は、「携帯電話（従来型）」は、60 歳代（62.5%）が最も高く、「スマートフォン」は、10～20 歳代（86.1%）が最も高い。

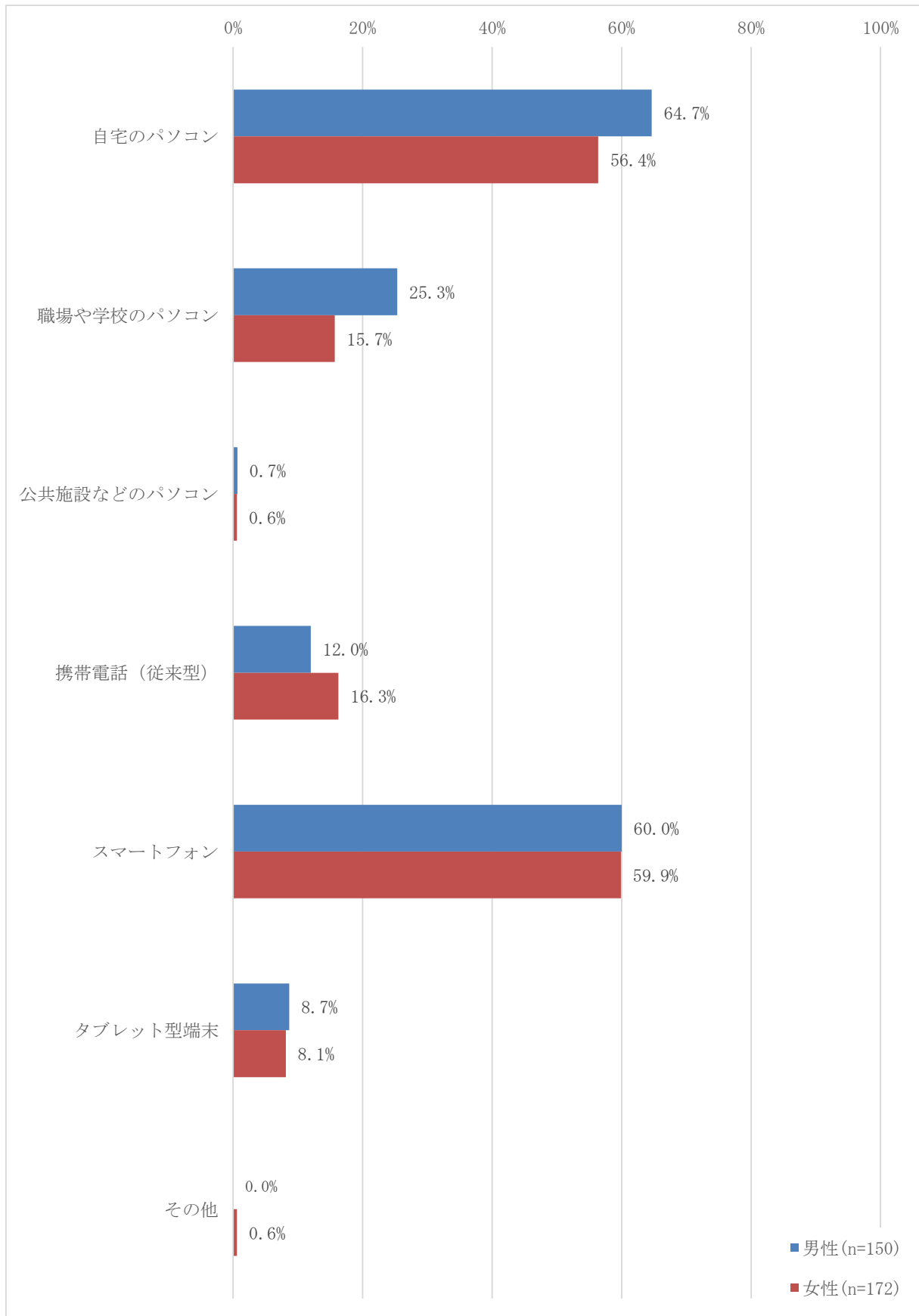
「タブレット型端末」は、全体的に低いものの 50 歳台と 60 歳代では、約 1 割が利用している。

地区別では、あまり大きな違いは見られない。

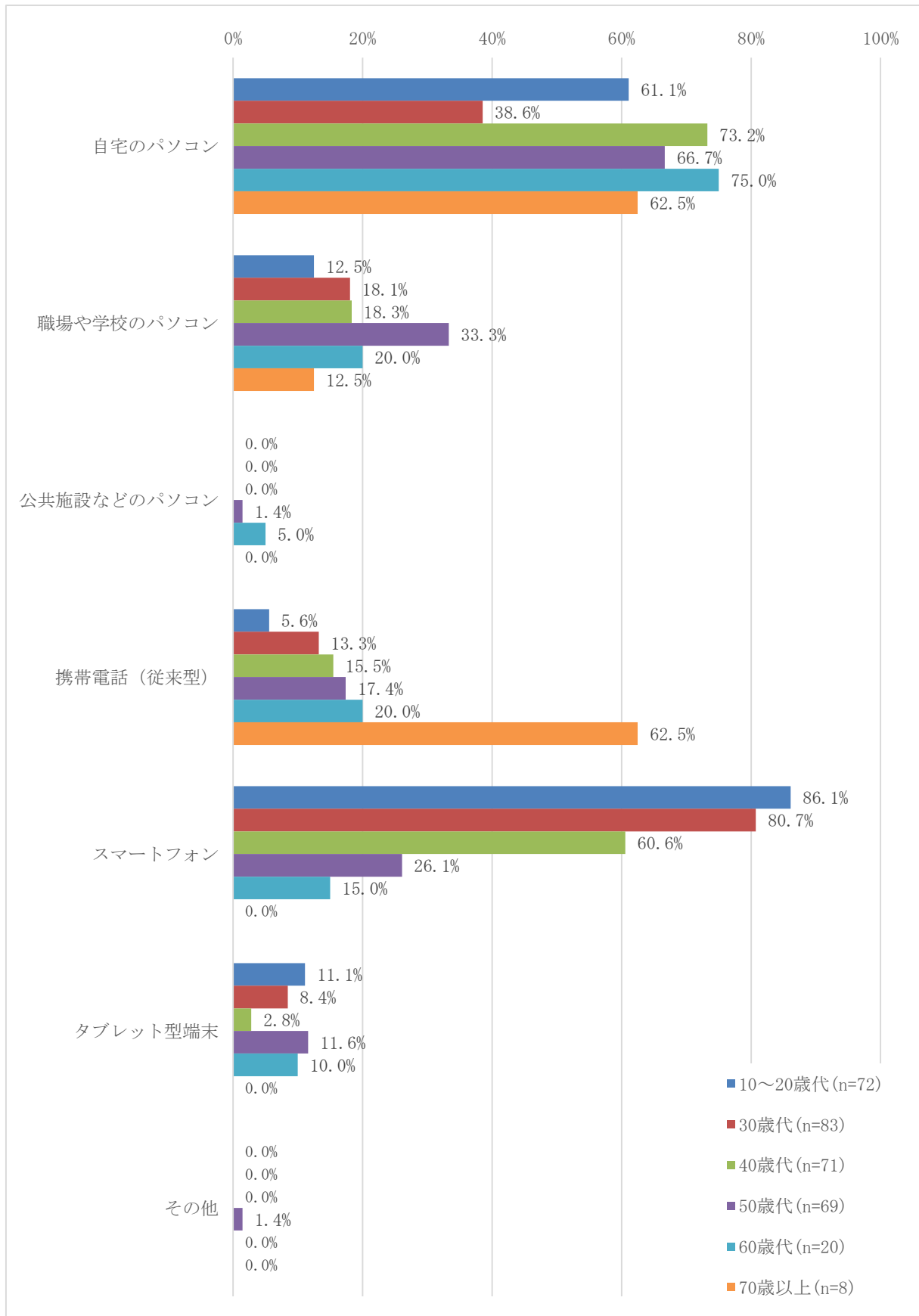
n=324



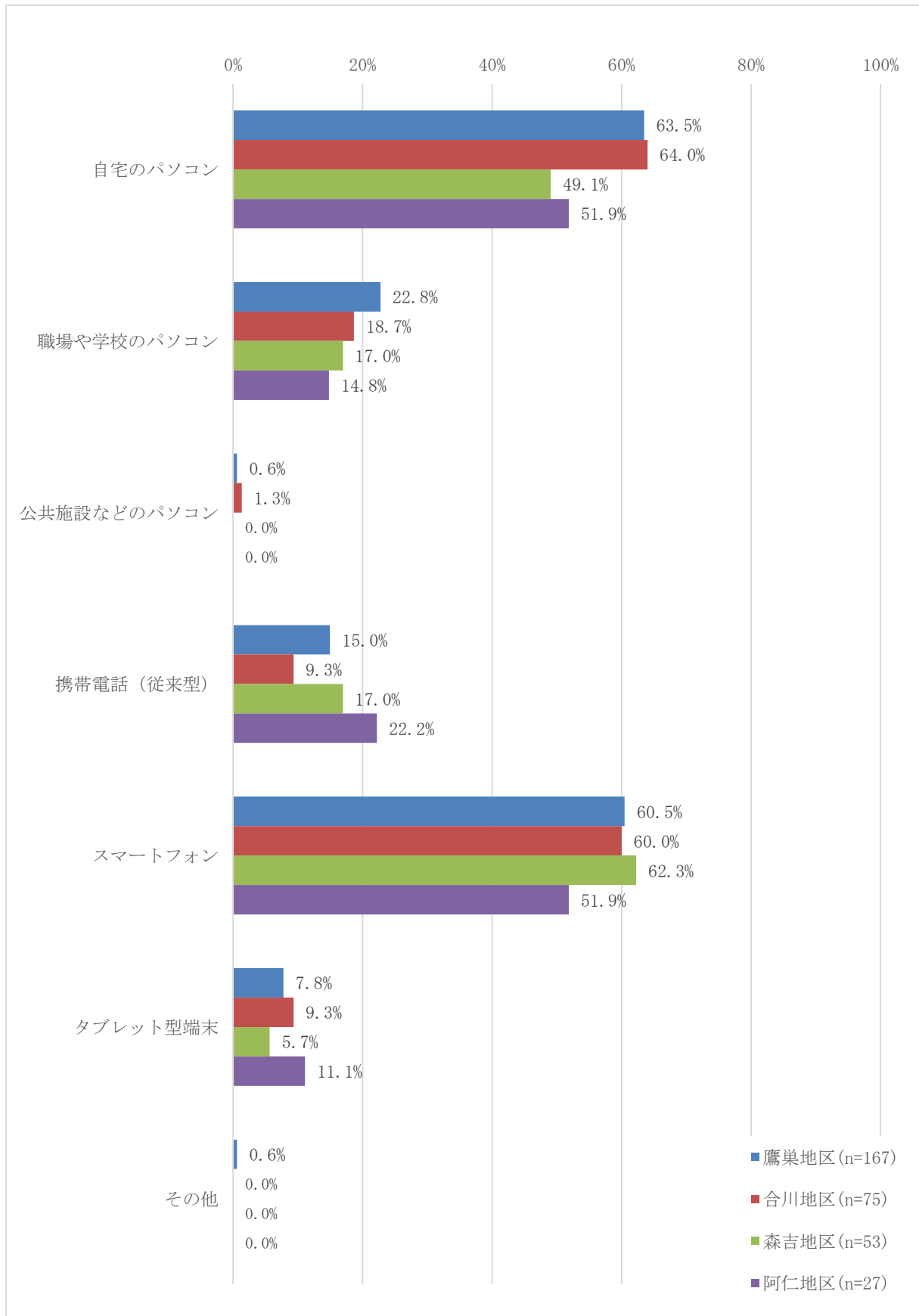
【 男女別 】



【 年代別 】



【 地区別 】



8. 市内の産業について

問 23 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。

(〇は1つ)

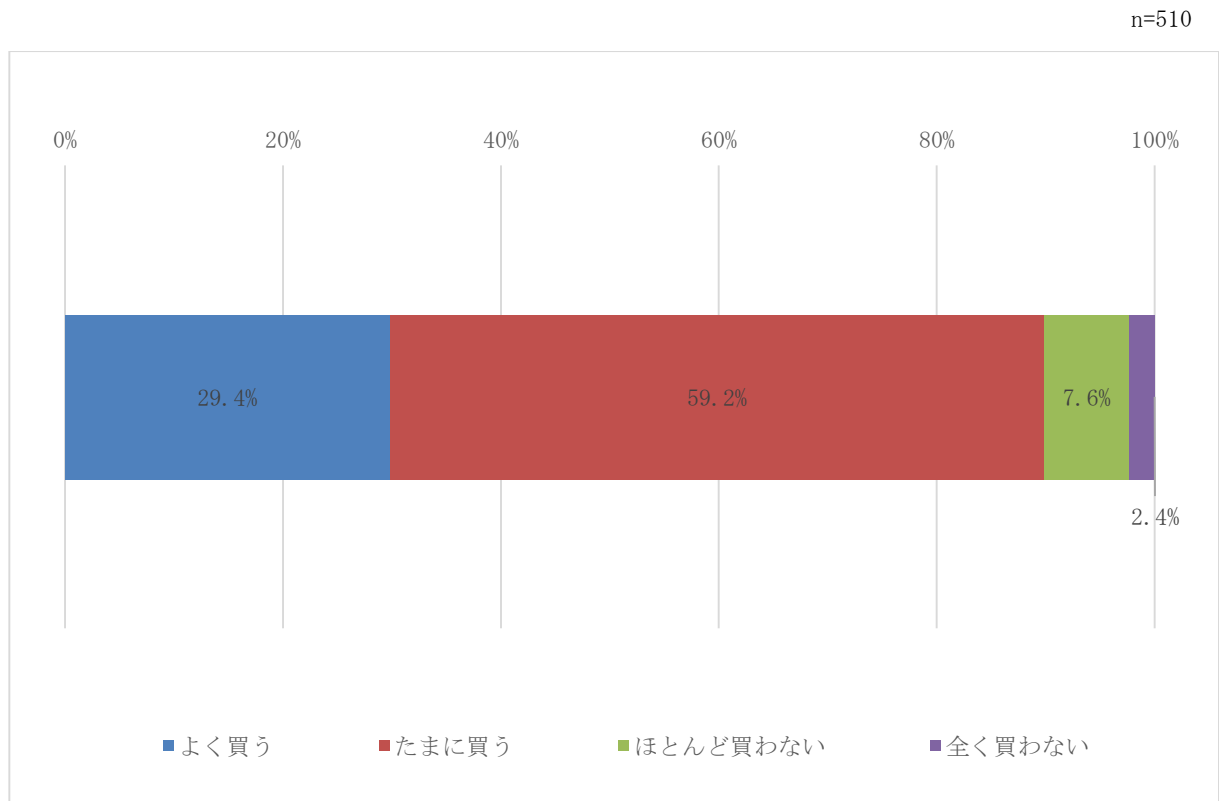
「たまに買う」と回答した方が、約6割で最も多く、次いで「よく買う」が多い。

男女別では、「よく買う」は、男性(25.8%)より女性(32.1%)が高く、「ほとんど買わない」と「全く買わない」は、女性より男性が高い。

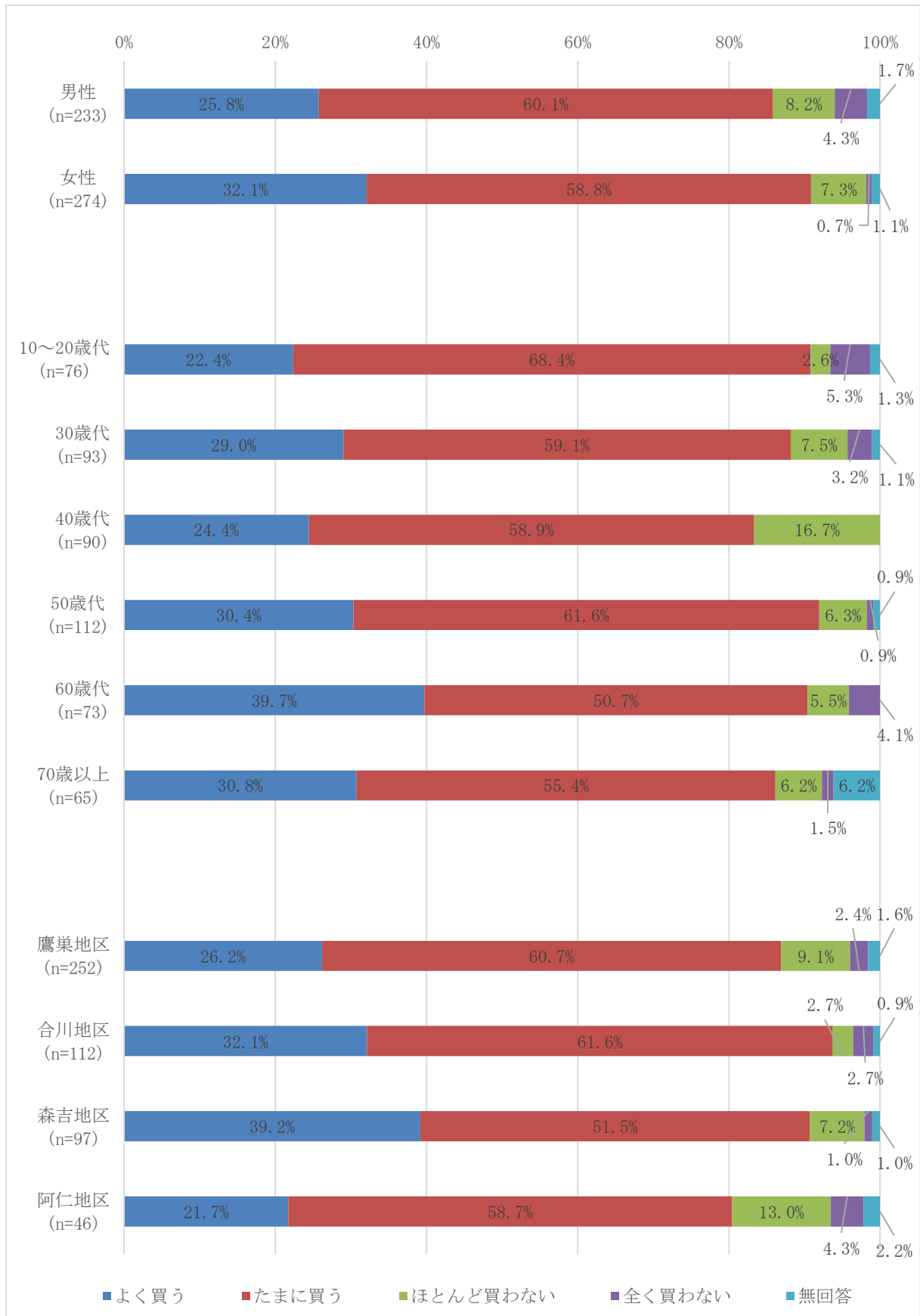
年齢別では、「よく買う」は、60歳代(39.7%)が最も高く、次いで70歳以上(30.8%)が高い。

「ほとんど買わない」と「全く買わない」の合計では、40歳代(16.7%)が最も多く、次いで30歳代(10.7%)が高い。

地区別では、「よく買う」と「たまに買う」の合計では、合川地区(93.7%)が最も高く、次いで森吉地区(90.7%)が高い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



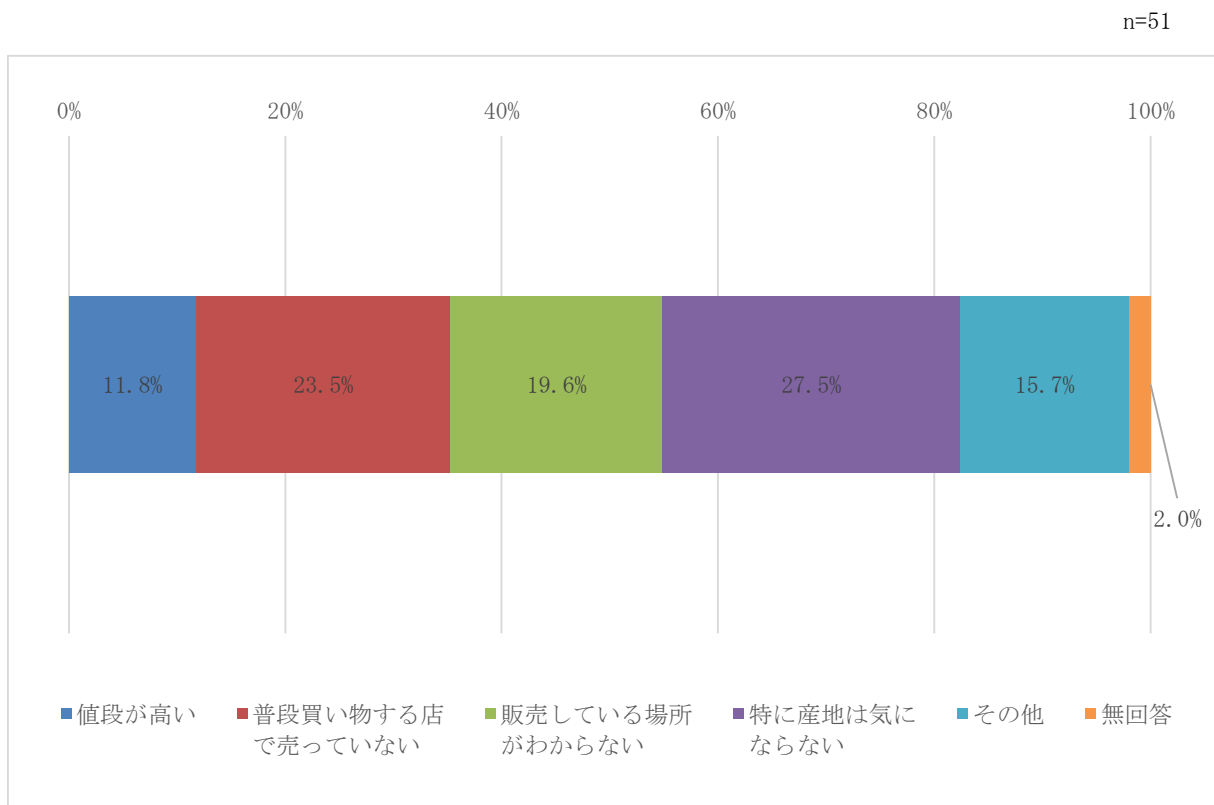
問 23-2 問 23 で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」と答えた方にお伺いします。購入しない理由がある場合はお知らせください。(〇は1つ)

「特に産地は気にならない」と回答した方が最も多く、次いで「普段買い物する店で売っていない」が多い。

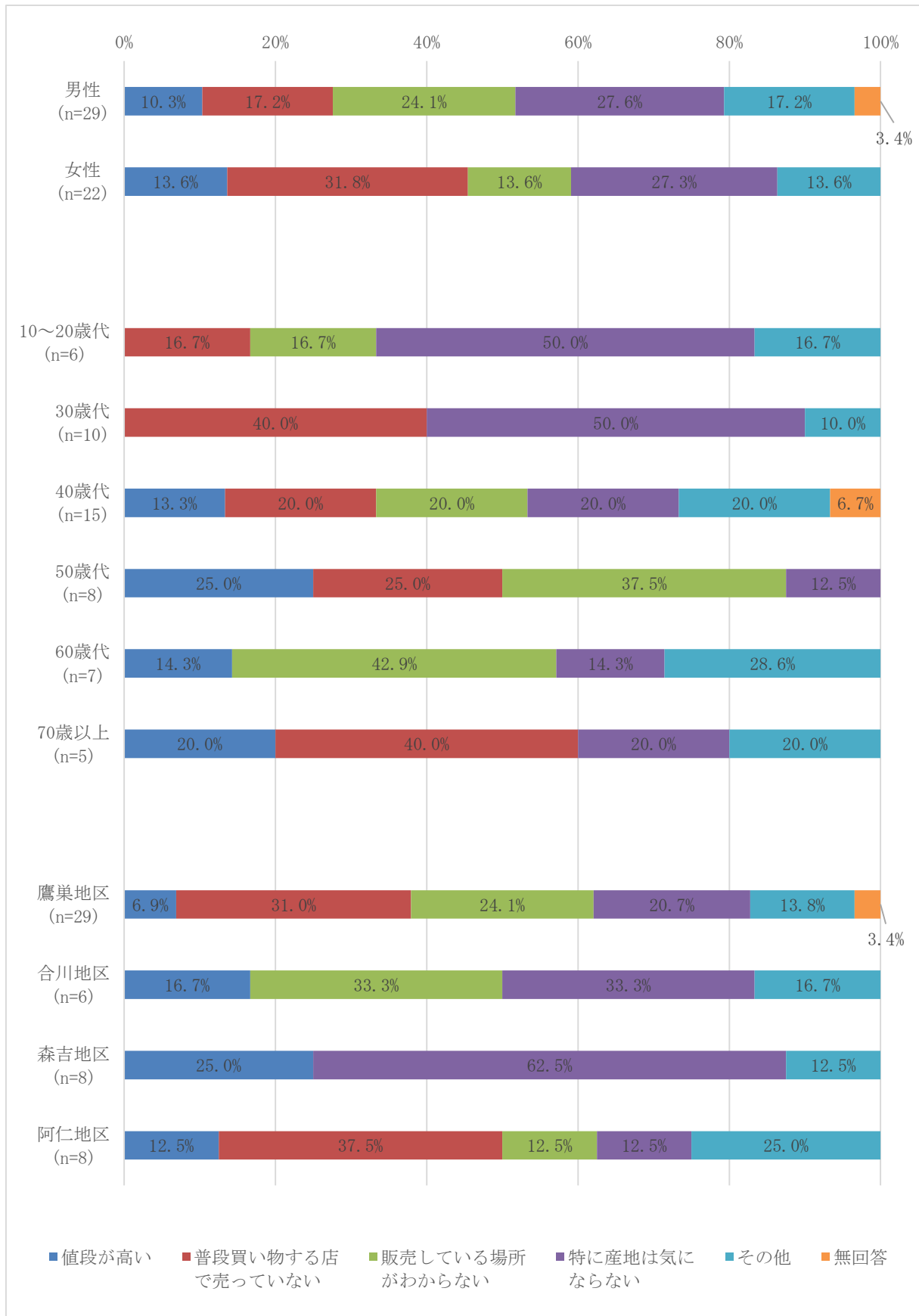
男女別では、女性は「普段買い物する店で売っていない」(31.8%)が最も高く、男性は「特に産地は気にならない」(27.6%)が最も高い。

年齢別では、30歳代以下の世代では「特に産地は気にならない」が最も高く、50～60歳代では「販売している場所がわからない」が最も高い。

地区別では、「普段買い物する店で売っていない」は、阿仁地区(37.5%)が最も高く、「販売している場所がわからない」は、合川地区(33.3%)が最も高い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問 24 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。(〇は1つ)

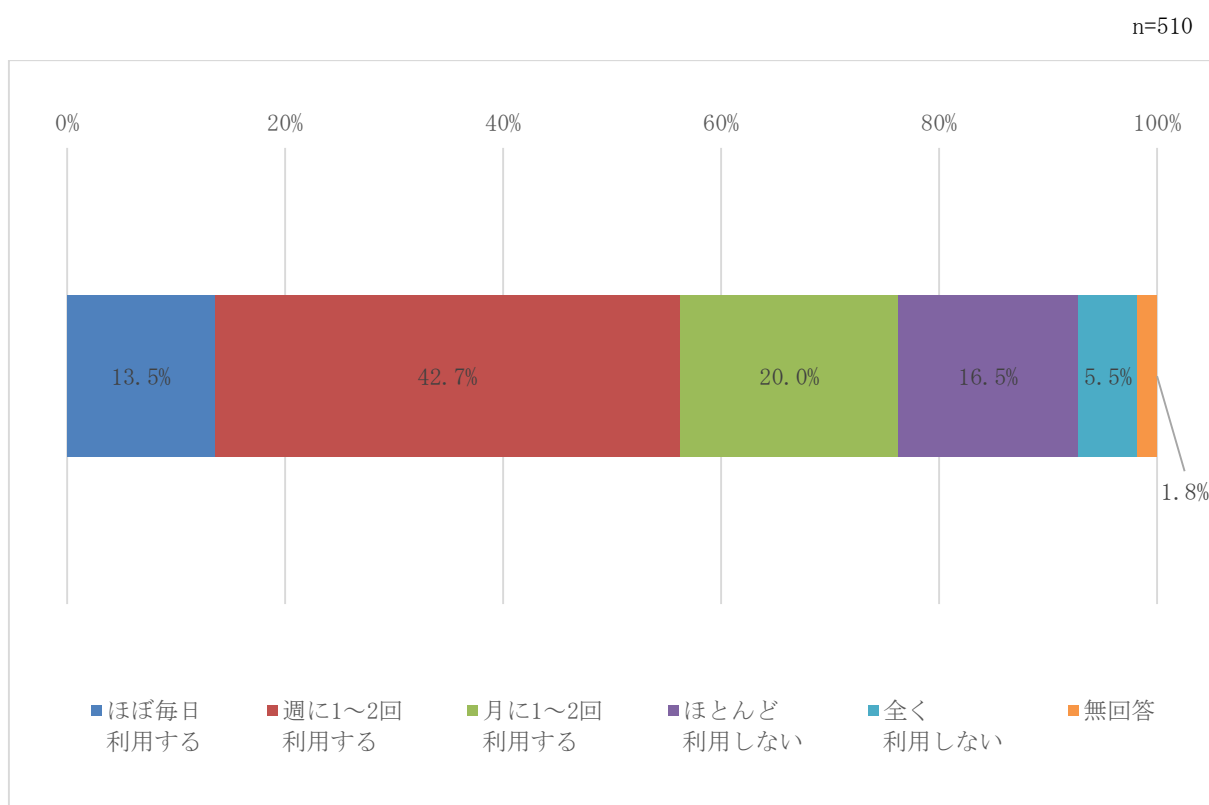
「週に1～2回利用する」と回答した方が最も多く、次いで「月に1～2回利用する」が多い。

男女では、あまり大きな差は見られない。

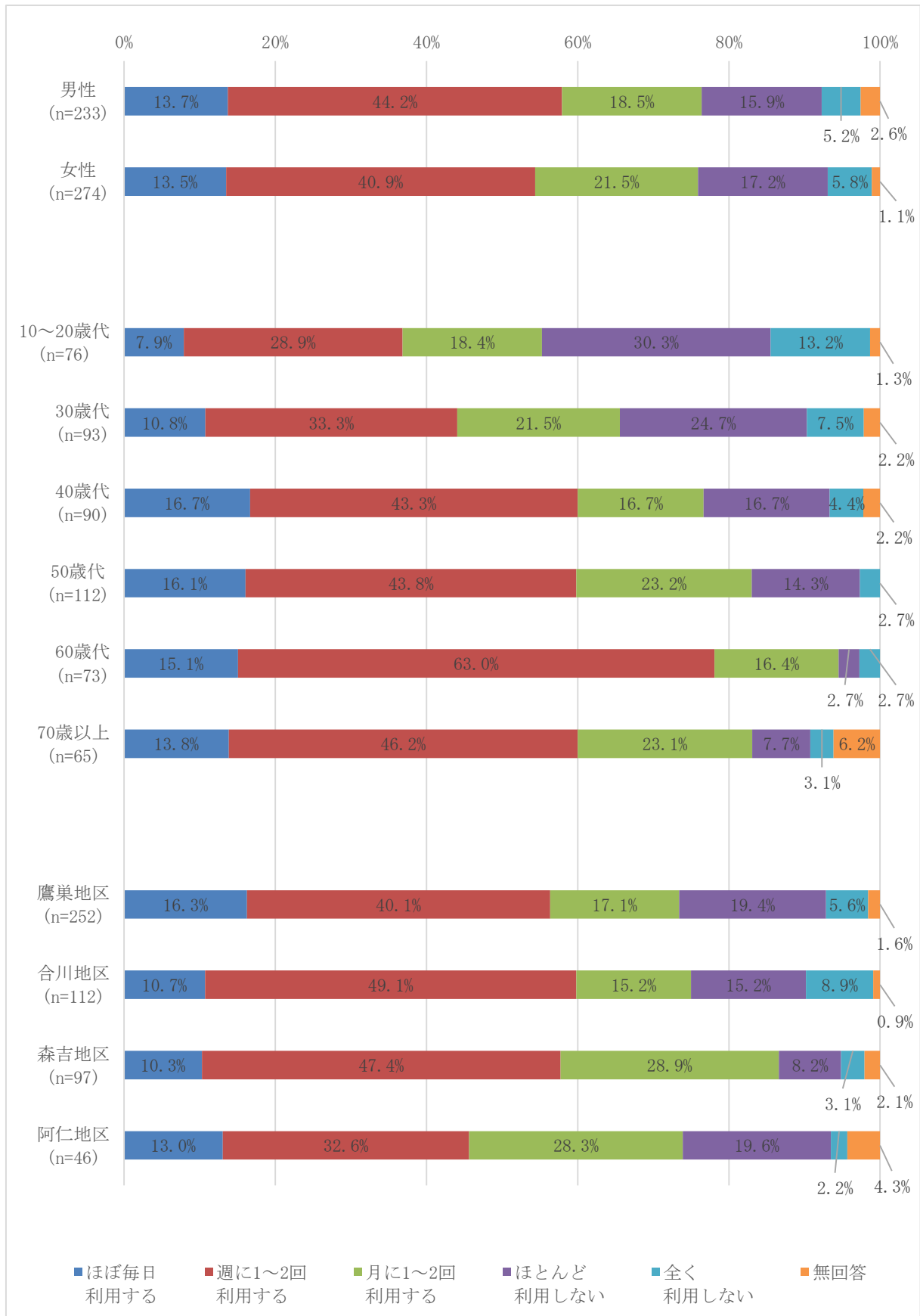
年齢別では、30歳代以上の世代では「週に1～2回利用する」が最も高いが、10～20歳代では「ほとんど利用しない」(30.3%)が最も高い。

「週に1～2回利用する」は、60歳代(63.0%)が最も高く、次いで70歳以上(46.2%)が高い。

地区別では、4地区とも「週に1～2回利用する」が最も高く、次いで鷹巣地区では「ほとんど利用しない」(19.4%)が高く、森吉地区と阿仁地区では「月に1～2回利用する」が高い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問 25 あなたは、買い物する時にどのような基準で店を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号3つ以内に○をつけてください。

「商品の価格」と「商品の品揃え」と回答した方が多く、ともに6割を超えている。

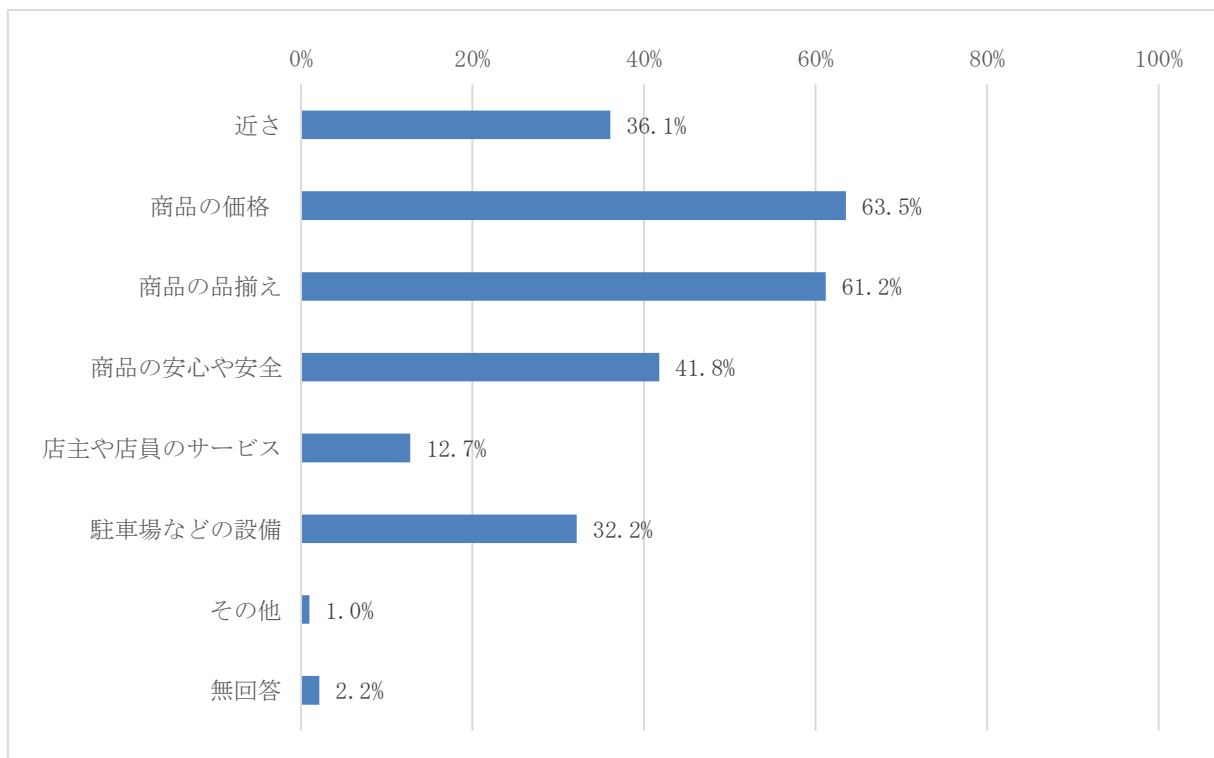
男女別では、「近さ」は、女性（33.2%）より男性（39.5%）が高く、「商品の安心や安全」は、男性（34.8%）より女性（47.4%）が高い。

年齢別では、30歳代以下の世代では「商品の価格」が最も高く、40～60歳代の世代では「商品の品揃え」が最も高く、70歳以上では「商品の安心や安全」が最も高い。

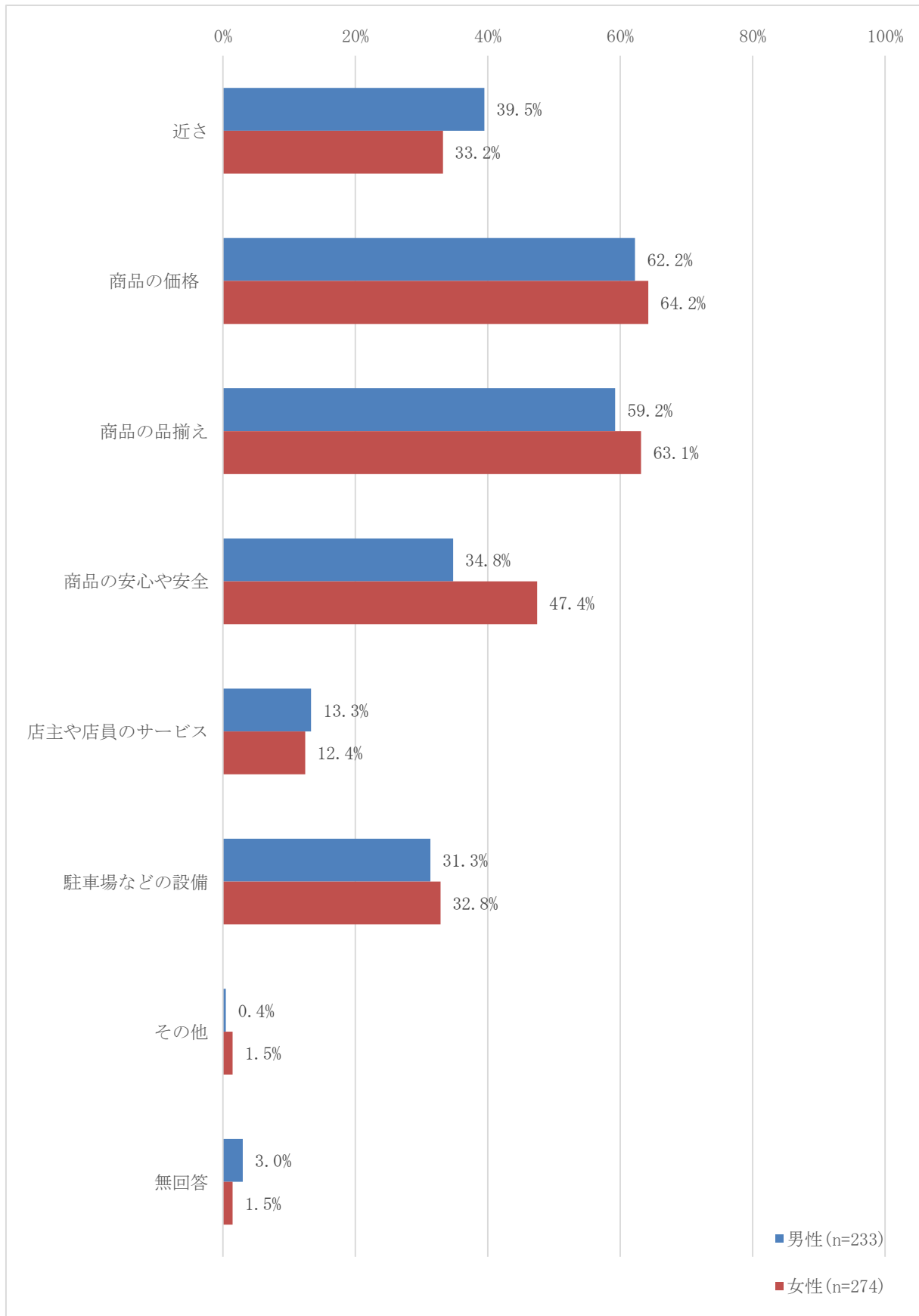
地区別では、鷹巣地区では「近さ」（40.5%）と「駐車場などの設備」（40.9%）と回答した割合が、他の地区より高い。

阿仁地区では、「商品の品揃え」（71.7%）と「商品の安心や安全」（50.0%）と回答した割合が、他の地区より高い。

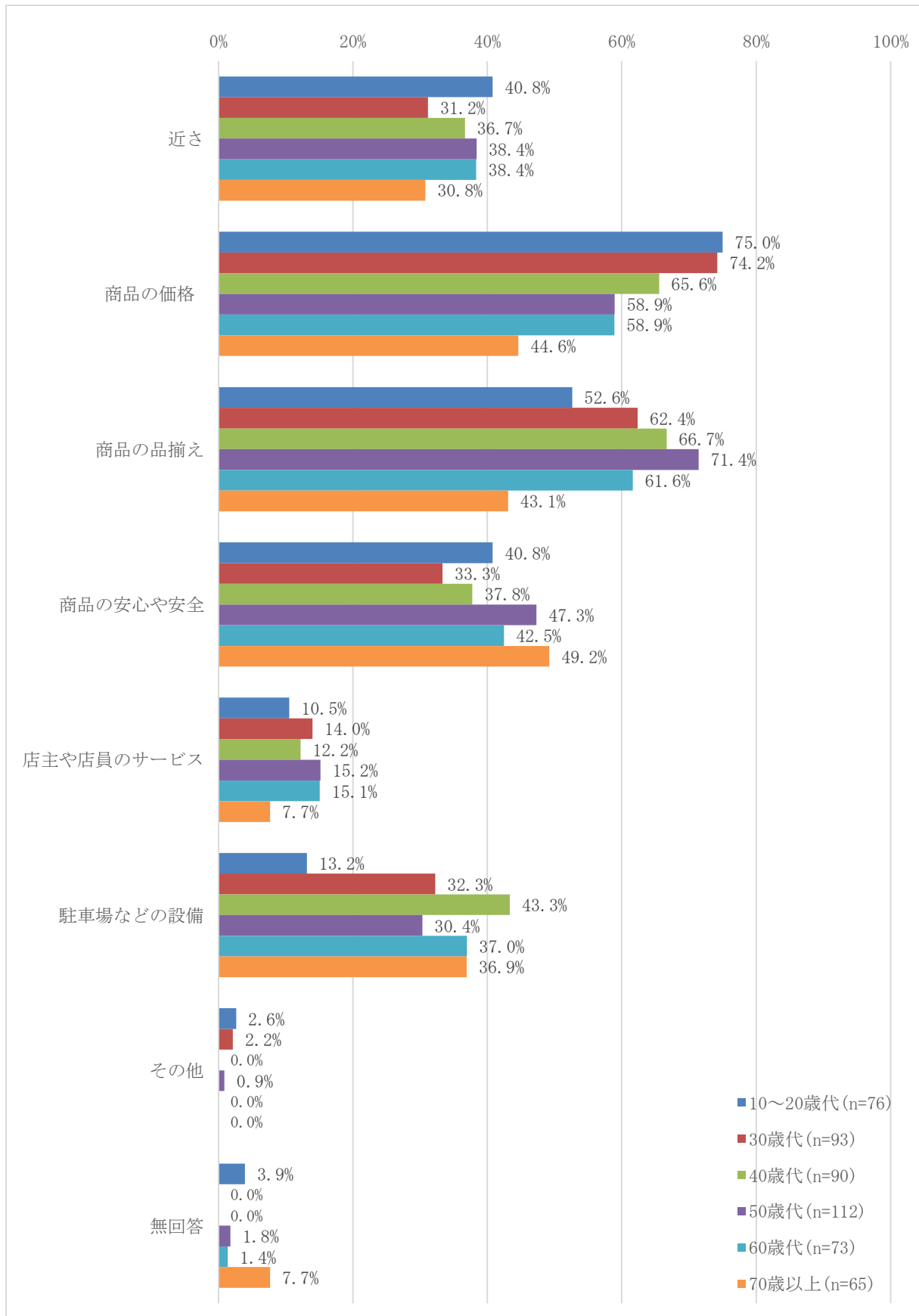
n=510



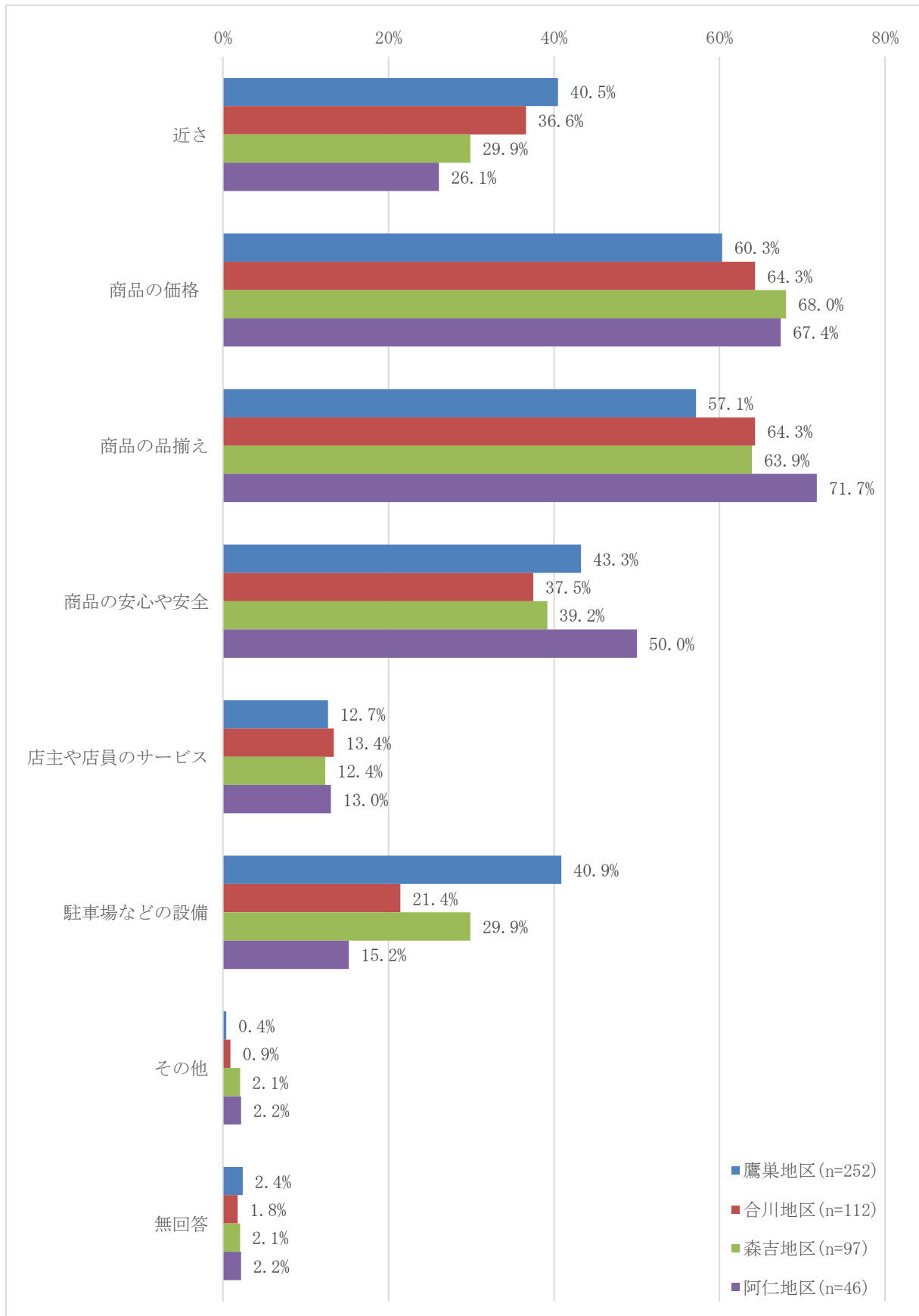
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



9. 市内のイベントや観光施設について

問 26 あなたは過去 1 年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに参加したことがありますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

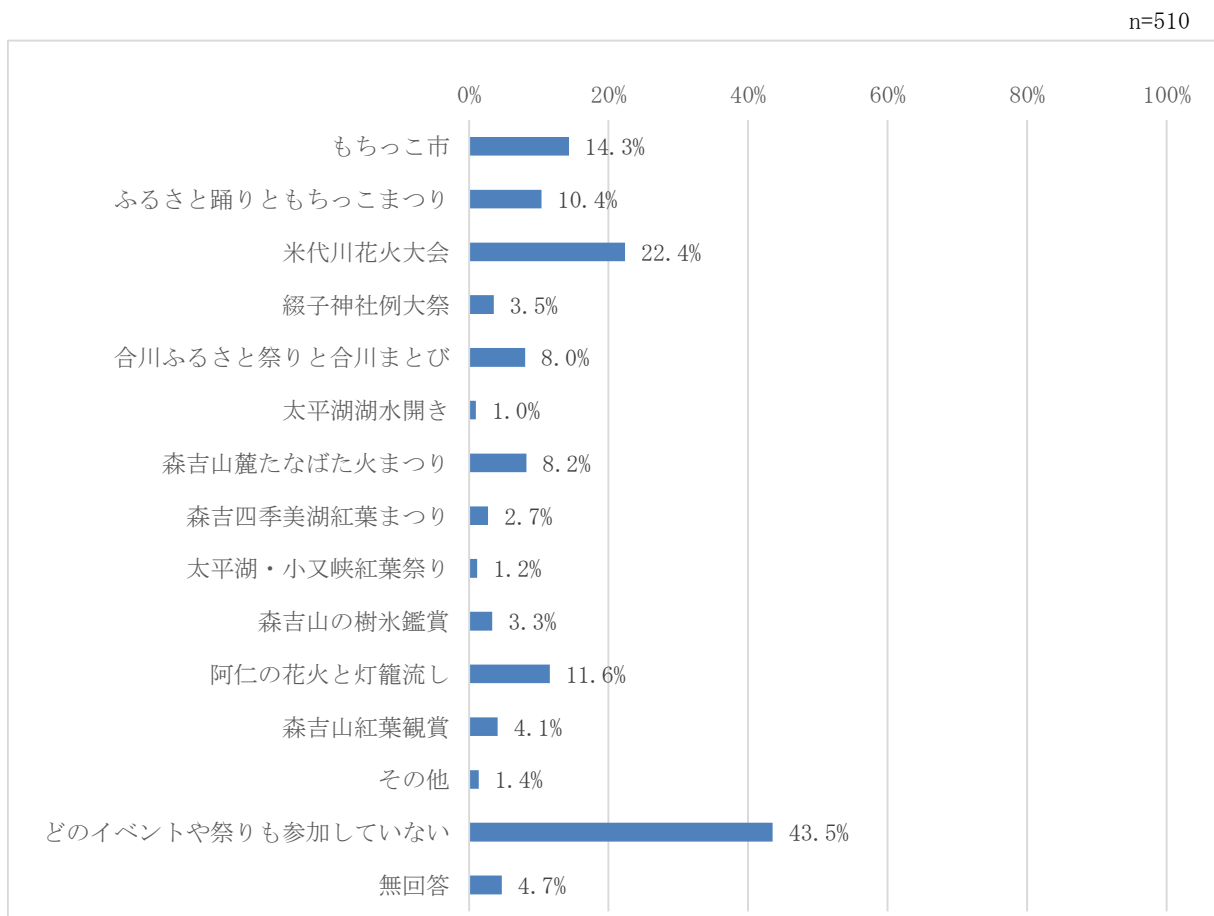
「どのイベントや祭りにも参加していない」と回答した方が最も多く、次いで「米代川花火大会」「もちっこ市」の順に多い。

男女別では、あまり大きな違いは見られない。

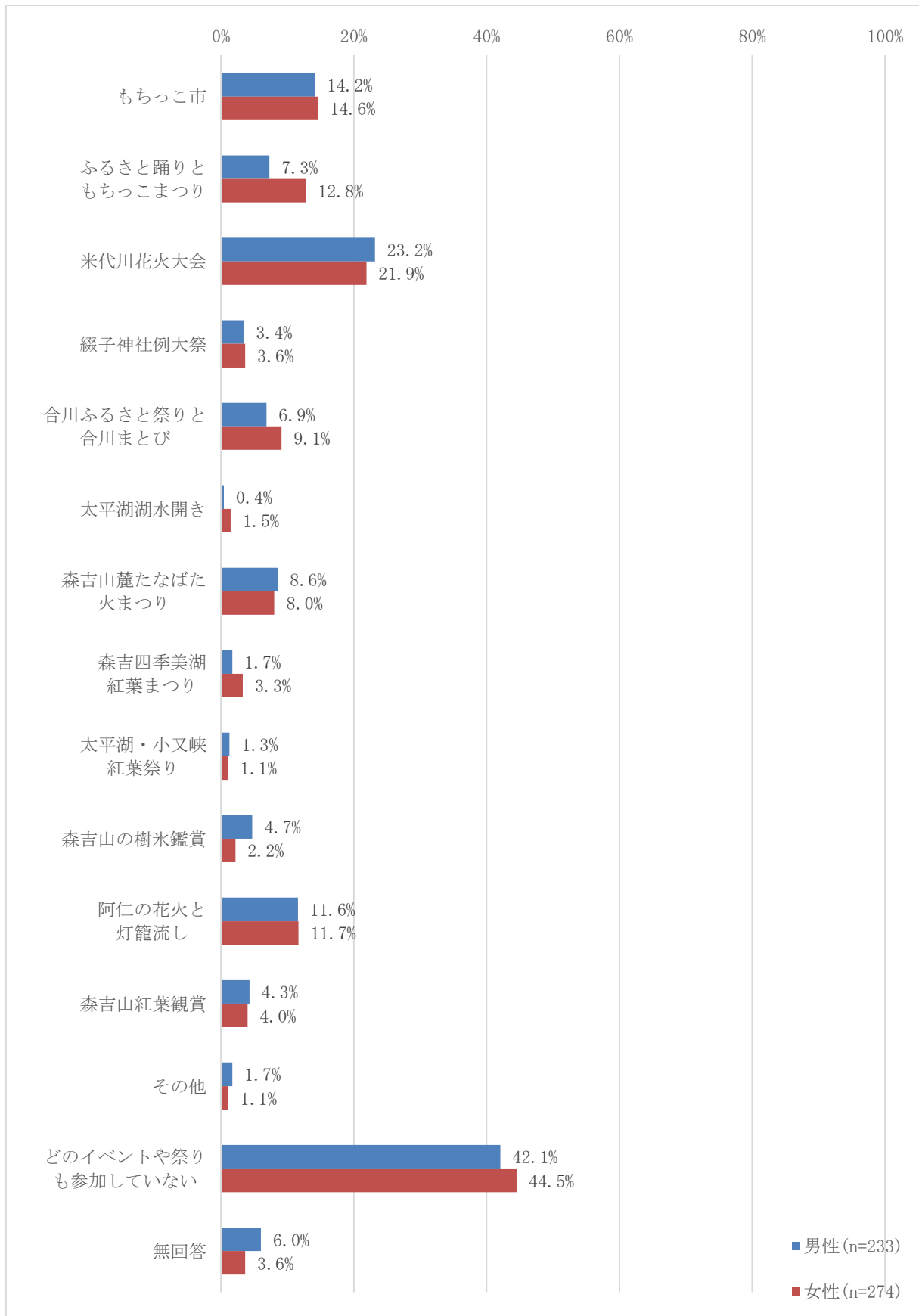
年齢別では、「どのイベントや祭りにも参加していない」は、50 歳代（50.9%）が最も高く、次いで 10～20 歳代（48.7%）、40 歳代（47.8%）の順に高い。

地区別では、「どのイベントや祭りにも参加していない」は、森吉地区（53.6%）が最も高く、阿仁地区（21.7%）が最も低い。

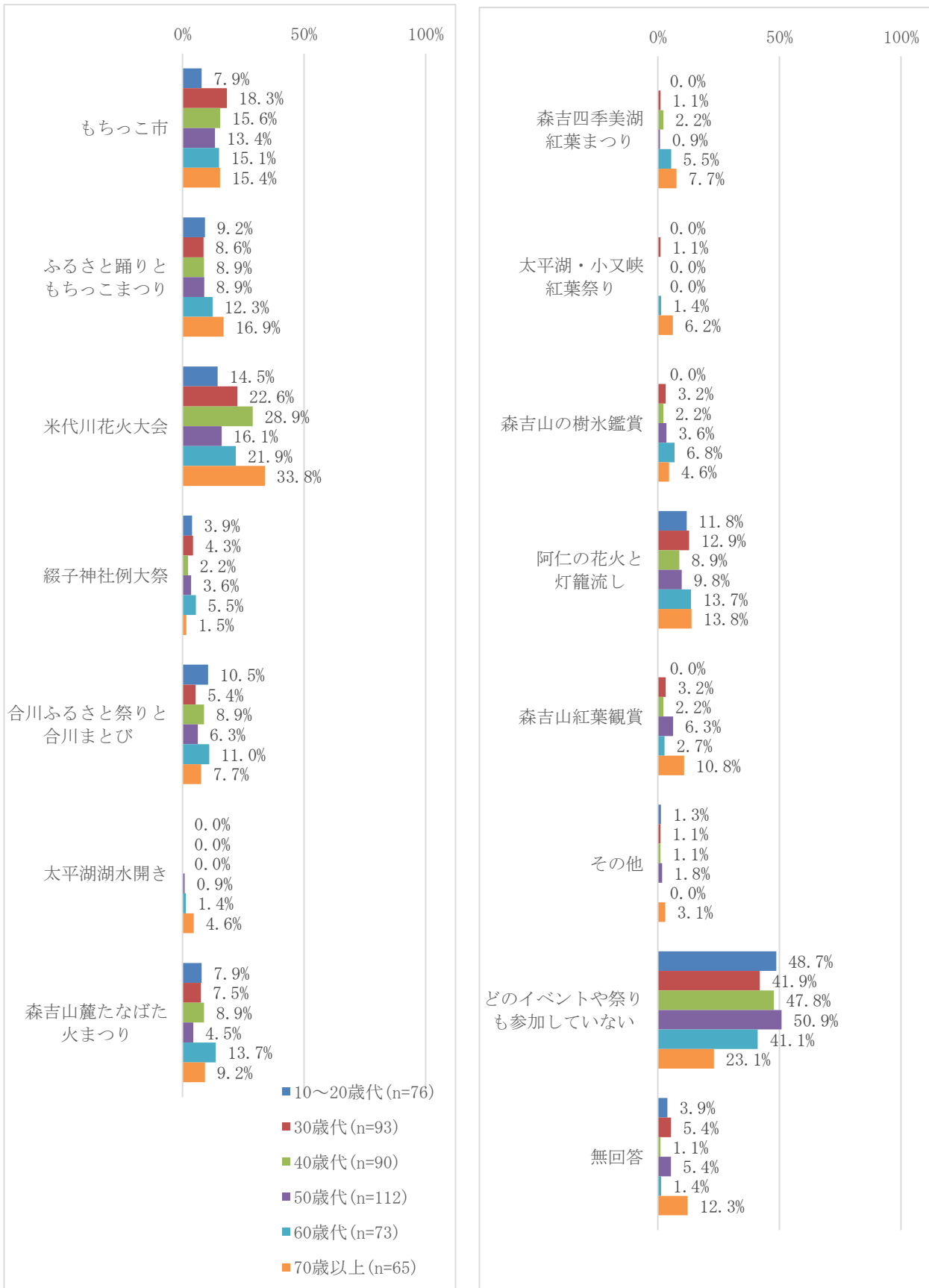
参加したことがあるイベントは、鷹巣地区では「米代川花火大会」（34.5%）、合川地区では「合川ふるさと祭り」と合川まどび」（32.1%）、森吉地区では「森吉山麓たなばた火まつり」（26.8%）、阿仁地区「阿仁の花火と灯籠流し」（56.5%）が最も高い。



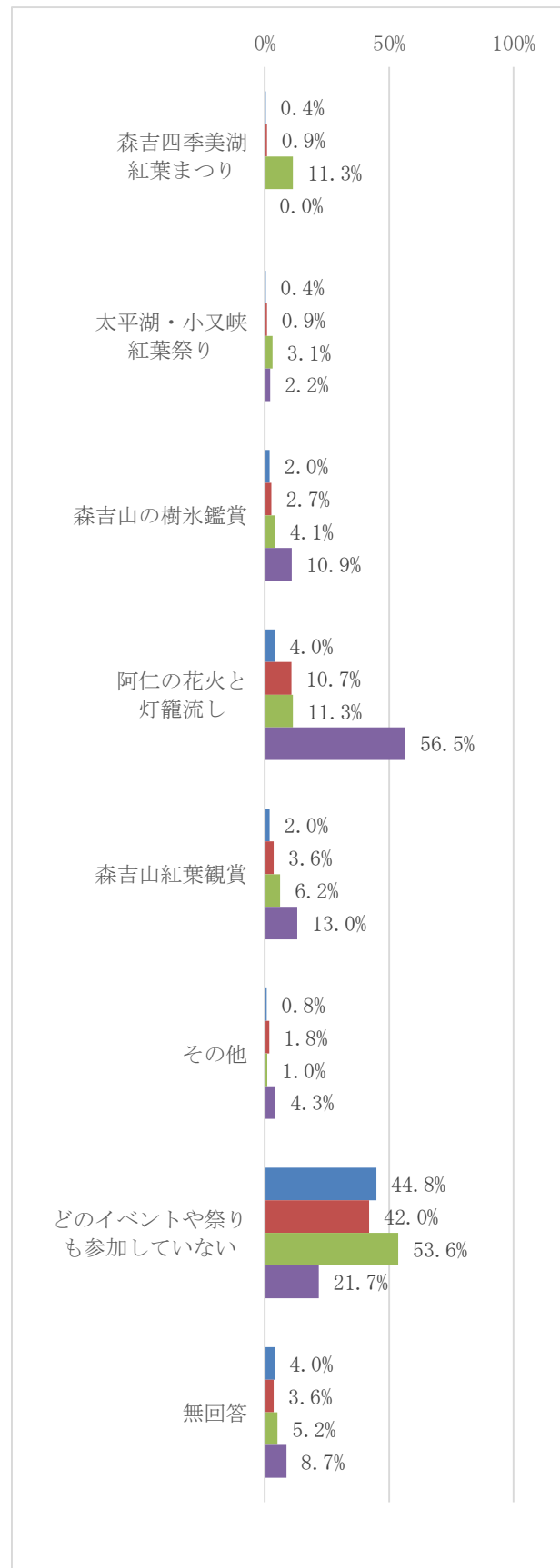
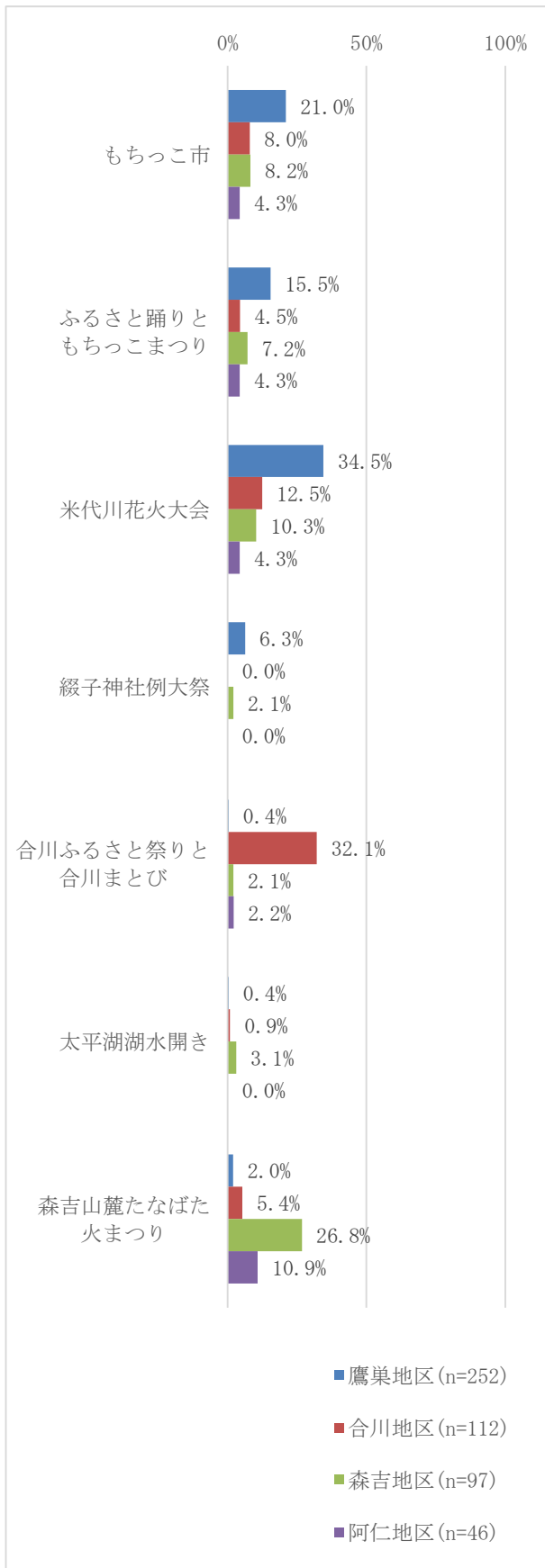
【 男女別 】



【年代別】



【 地区別 】



問 27 あなたは過去 1 年間で、以下に掲げる市内の観光施設を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○をつけて下さい。

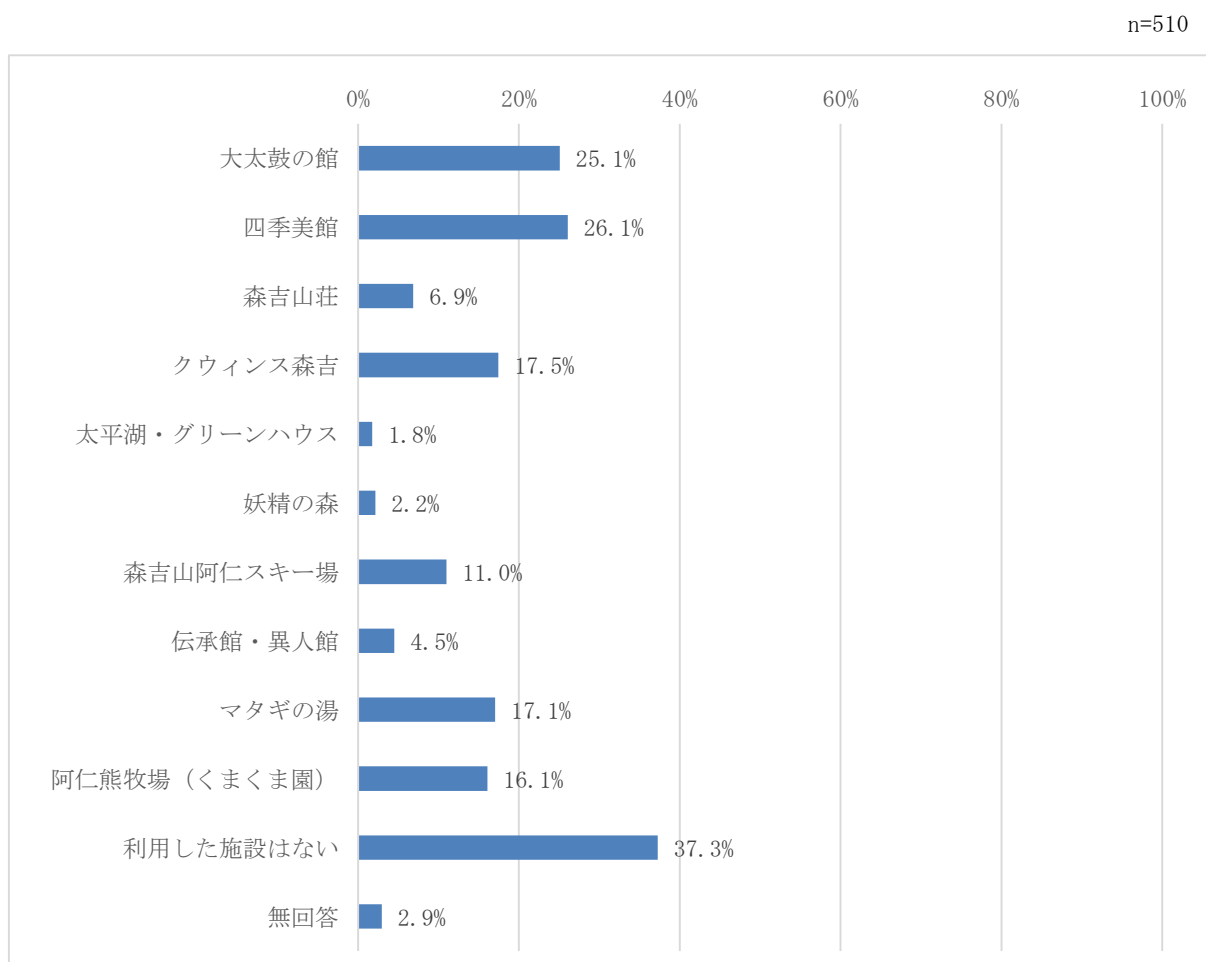
「利用した施設はない」と回答した方が最も多く、次いで「四季美館」「大太鼓の館」の順に多い。

男女別では、男女とも「利用した施設はない」が最も高く、次いで男性は「大太鼓の館」(26.2%)が高く、女性は「四季美館」(29.9%)が高い。

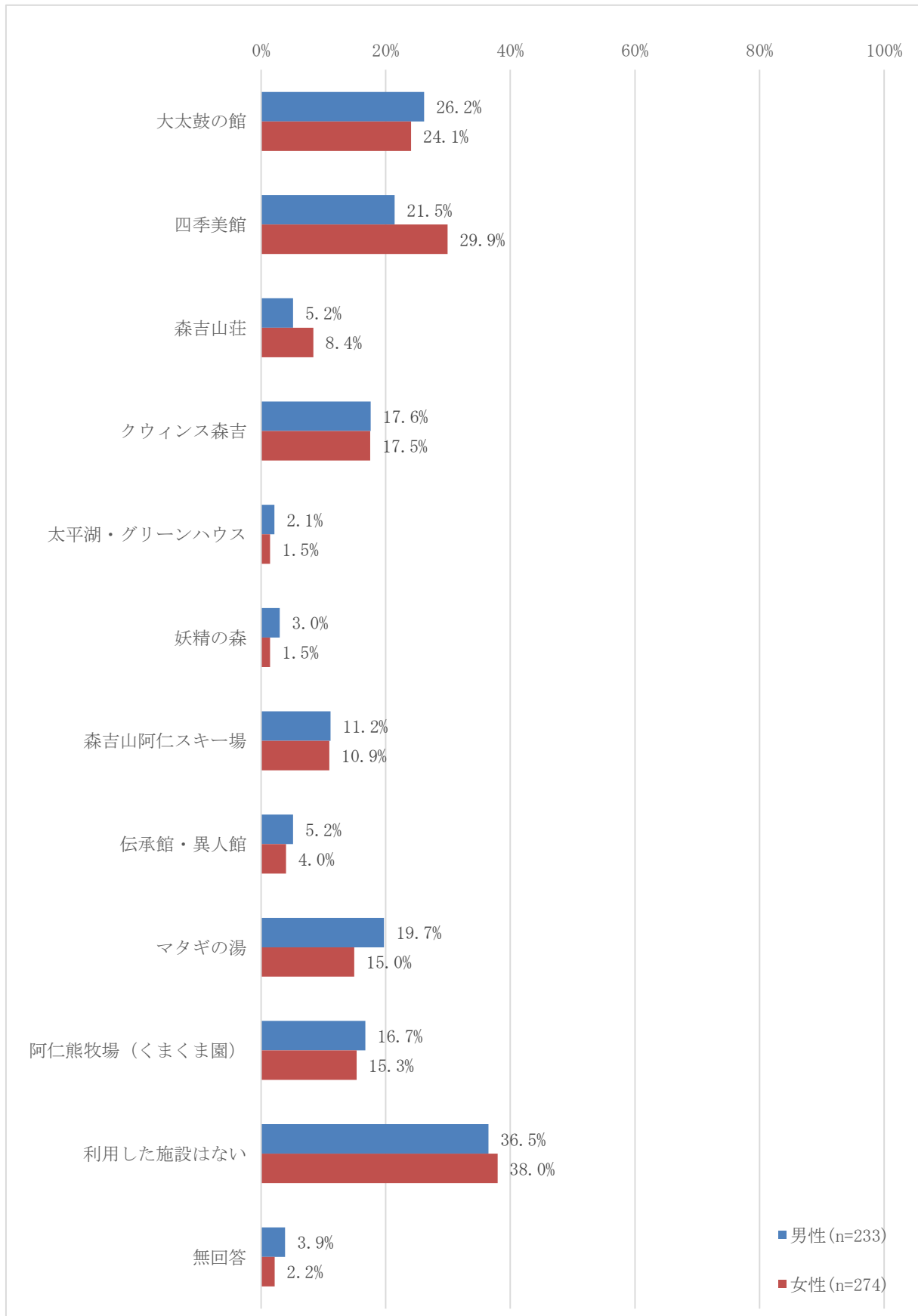
年齢別では、「利用した施設はない」は、10～20歳代(47.4%)が最も高く、70歳以上(21.5%)が最も低い。

宿泊施設は、世代が上がるほど高い傾向にあり、最も高い70歳以上では「マタギの湯」(27.7%)、「森吉山荘」(15.4%)である。

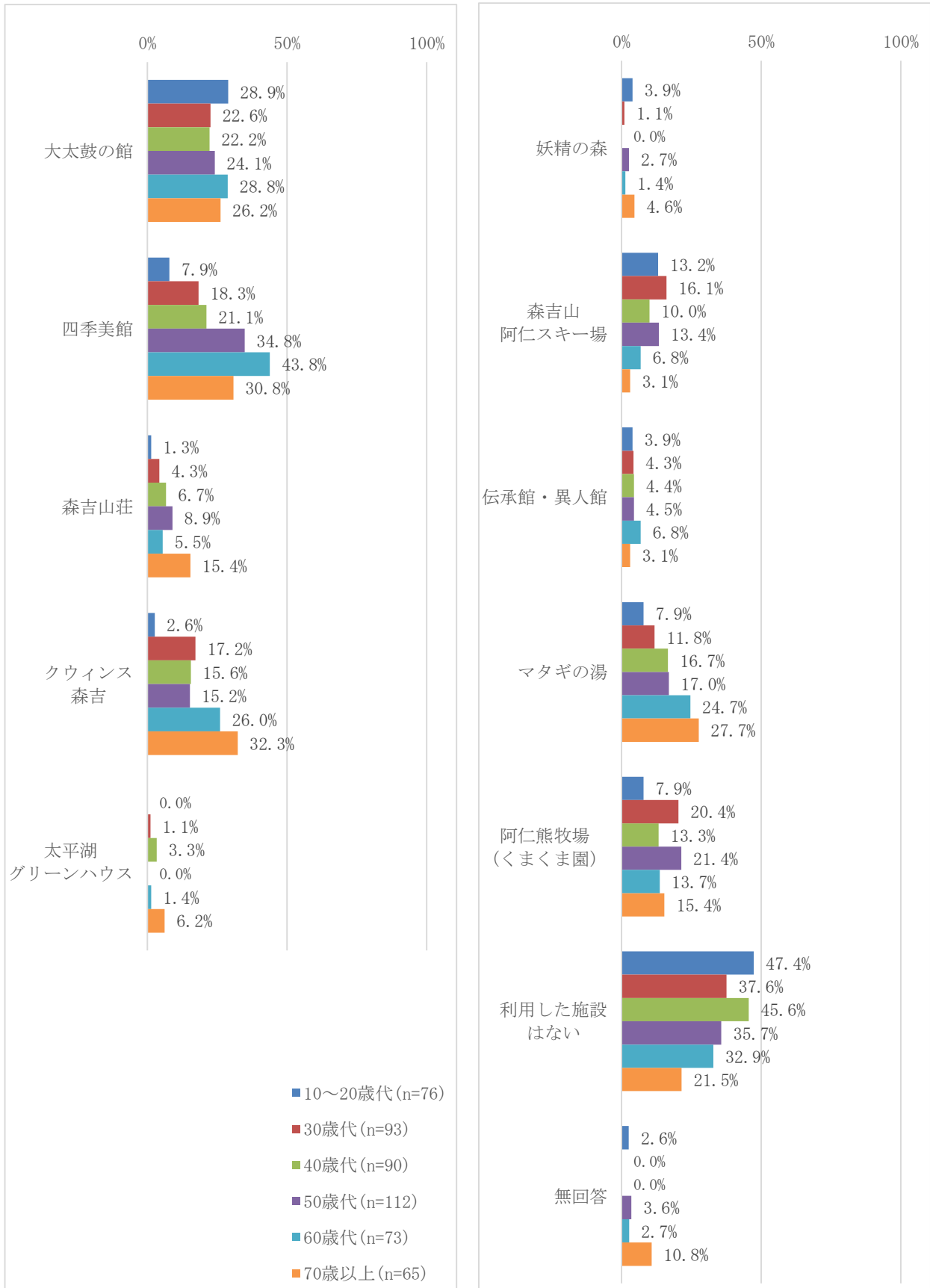
地区別では、「マタギの湯」は、阿仁地区(56.5%)が最も高く、最も低い鷹巣地区(9.5%)の5.9倍となっている。



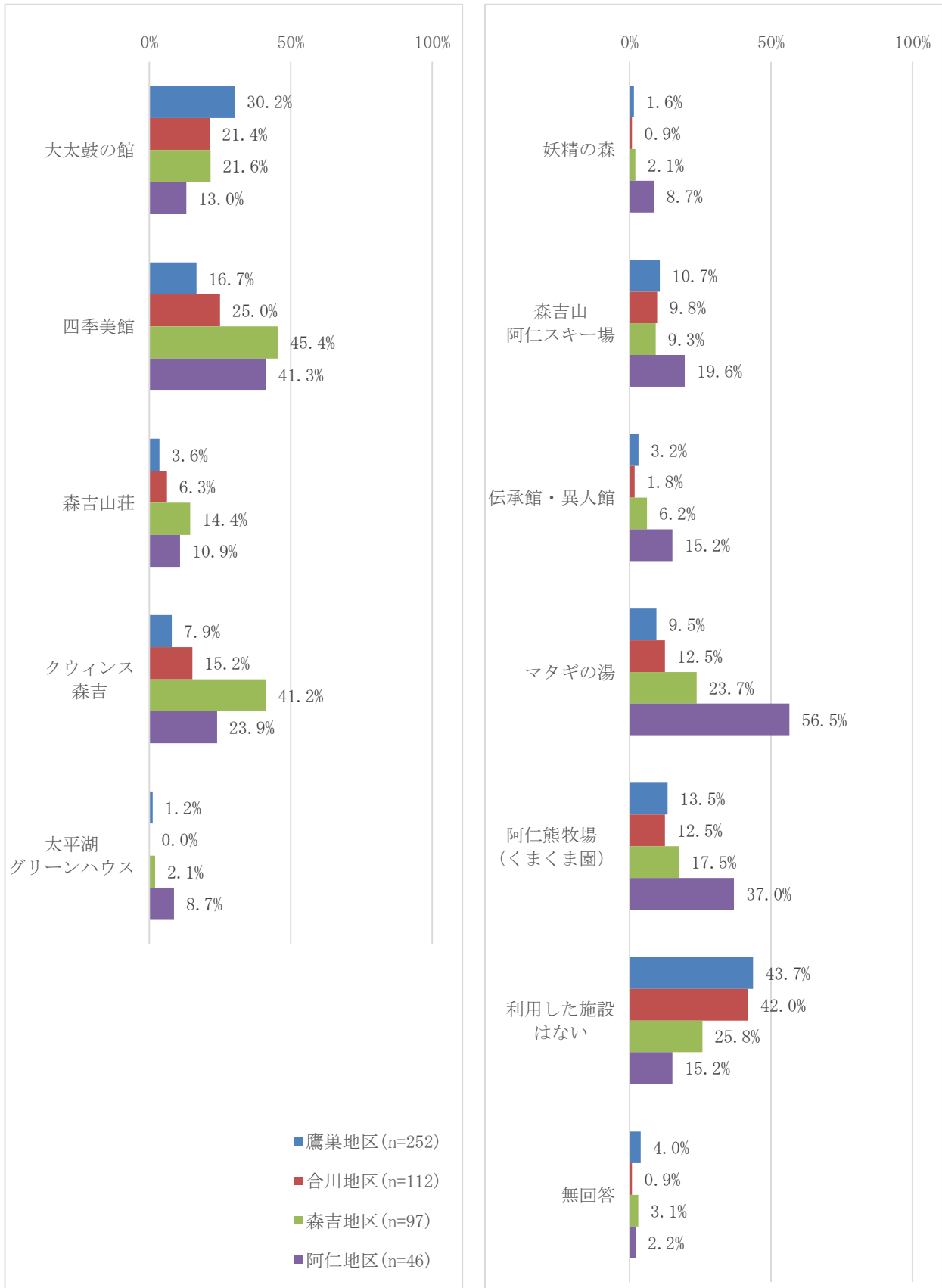
【 男女別 】



【 年齢別 】



【 地区別 】



問 27-2 問 27 で「11. 利用した施設はない」と答えた方に伺います。利用しなかった理由がある場合は、お知らせください。

- 利用したいと思わない。(40 歳代 女性、他 33 件)
- 興味がある場所や施設が無い。(30 歳代 男性、他 1 件)
- 一度行ったが、何回も行くほど魅力がない。(50 歳代 男性、他 5 件)
- 若い世代にとって魅力的な施設がない。(30 歳代 男性)
- どの施設も中途半端で関心がわからない。(60 歳代 男性、他 1 件)
- 観光施設が分散していて利用しづらい。(30 歳代 男性)
- 目新しいイベントはなく、昔からやっていることを惰性的に続けている。(30 歳代 男性)
- 催事の開催と仕事の都合が合わない (60 歳代 男性、他 10 件)
- 休日は、市外へ買い物や観光に出かける。(30 歳代 男性、他 1 件)
- 子どもが大きくなり、お祭りなどに出かけなくなった。(30 歳代 男性、他 1 件)
- 子ども世話や学校の行事などがあり出かけることができない。(40 歳代 男性、他 4 件)
- 一人で歩けないため、相手がいれば行ってみたい。(70 歳以上 男性、他 2 件)
- 一緒に出かける友人もなく、外出などお金の掛かる事は極力控えている。(30 歳代 男性)
- 介護者が必要な家族がいるため外出できない。(60 歳代 男性、他 2 件)
- 高齢になったので出かけなくなった (70 歳以上 男性、他 2 件)
- 遠くて移動に時間がかかる。(30 歳代 男性、他 4 件)
- 移動には車が必要になるが、自家用車を持っていないため。(30 歳代 男性)

問 28 あなたは過去 1 年間で、以下に掲げる公園を利用したことがありますか？あてはまる番号全てに○をつけてください。

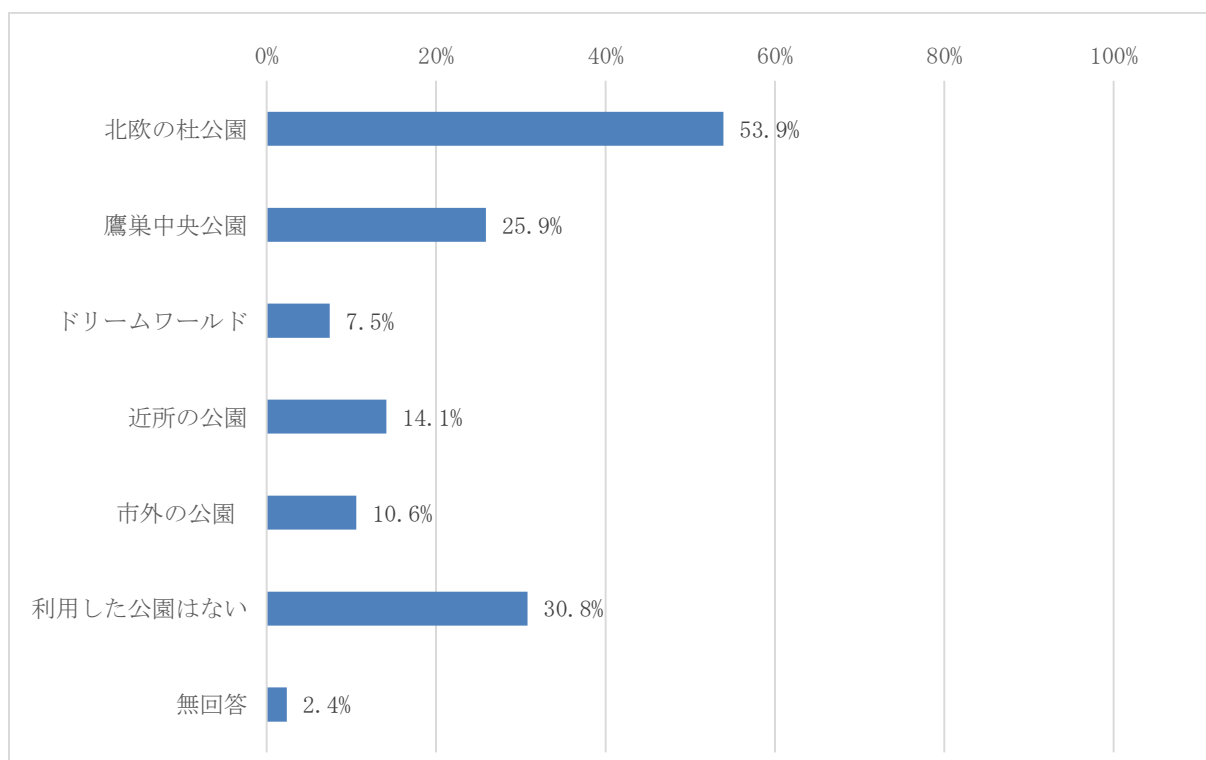
「北欧の杜公園」と回答した方が最も多く、次いで「利用した公園はない」「鷹巣中央公園」の順に多い。

男女別では、あまり大きな違いは見られない。

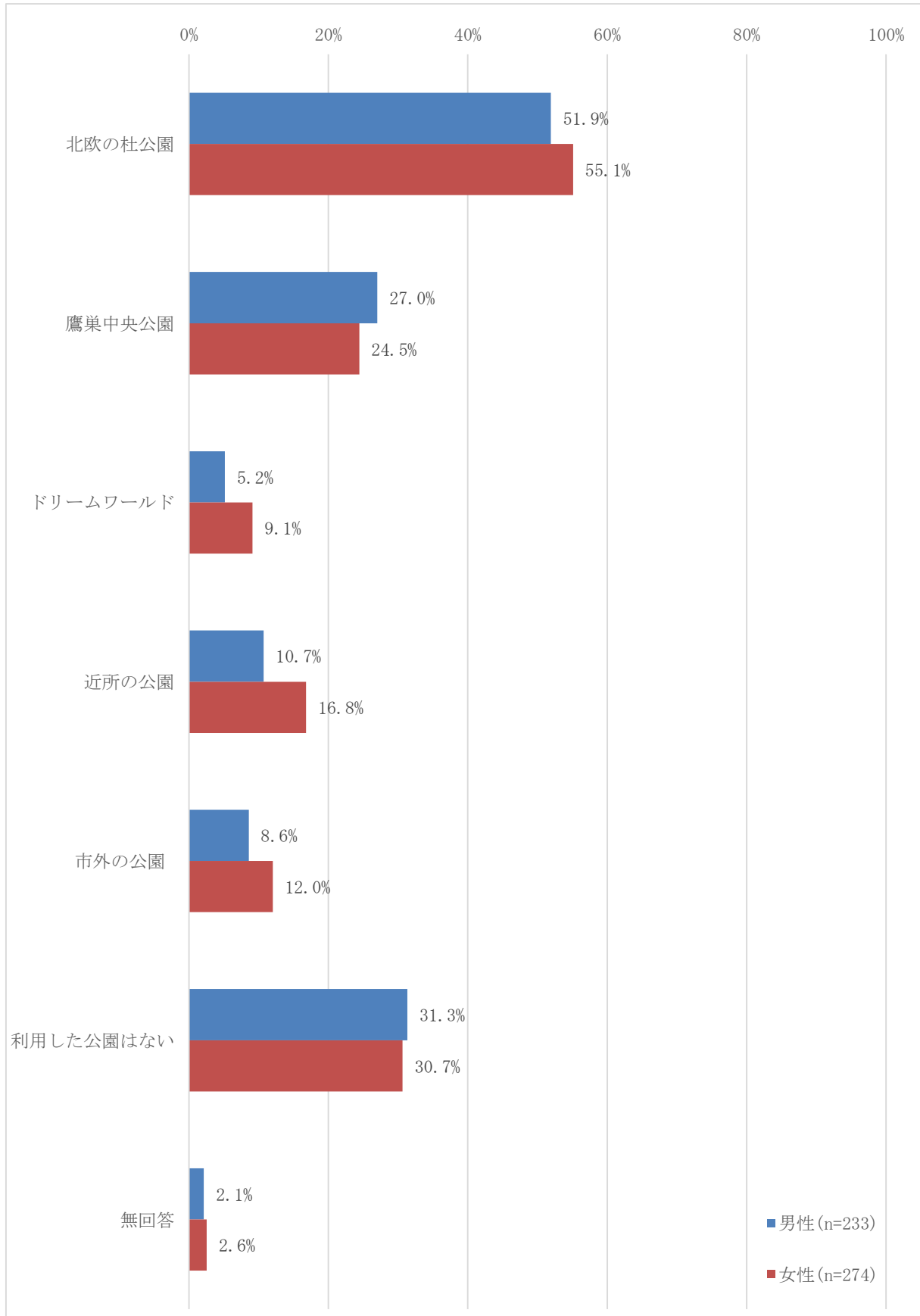
年齢別では、全ての世代で「北欧の杜公園」が最も高く、次いで 60 歳以下の世代では「利用した公園はない」が高く、70 歳以上では「鷹巣中央公園」(35.4%)が高い。

地区別では、全ての地区で「北欧の杜公園」が最も高く、次いで鷹巣地区では「鷹巣中央公園」(34.9%)が高く、その他の地区では「利用した公園はない」が高い。

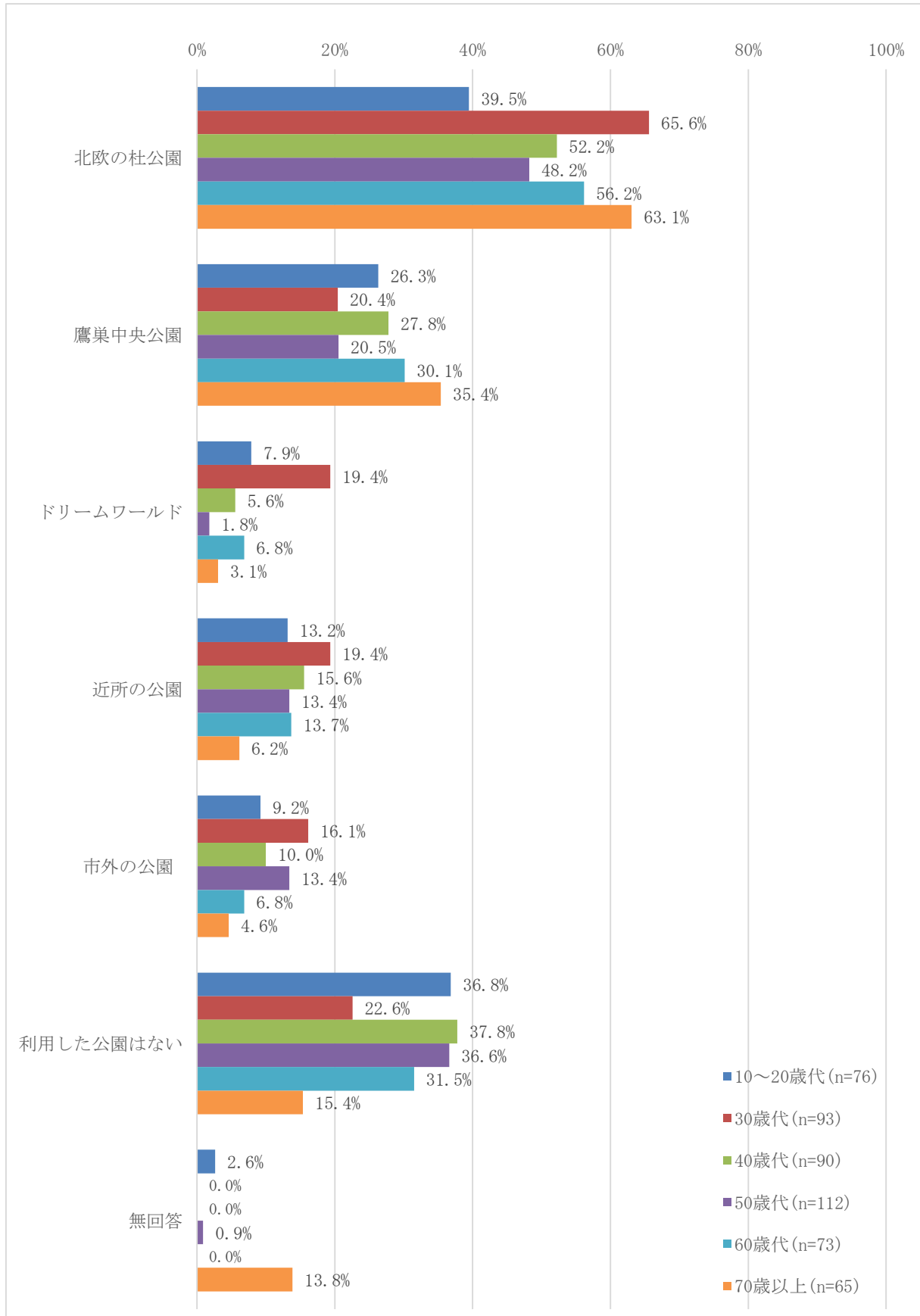
n=510



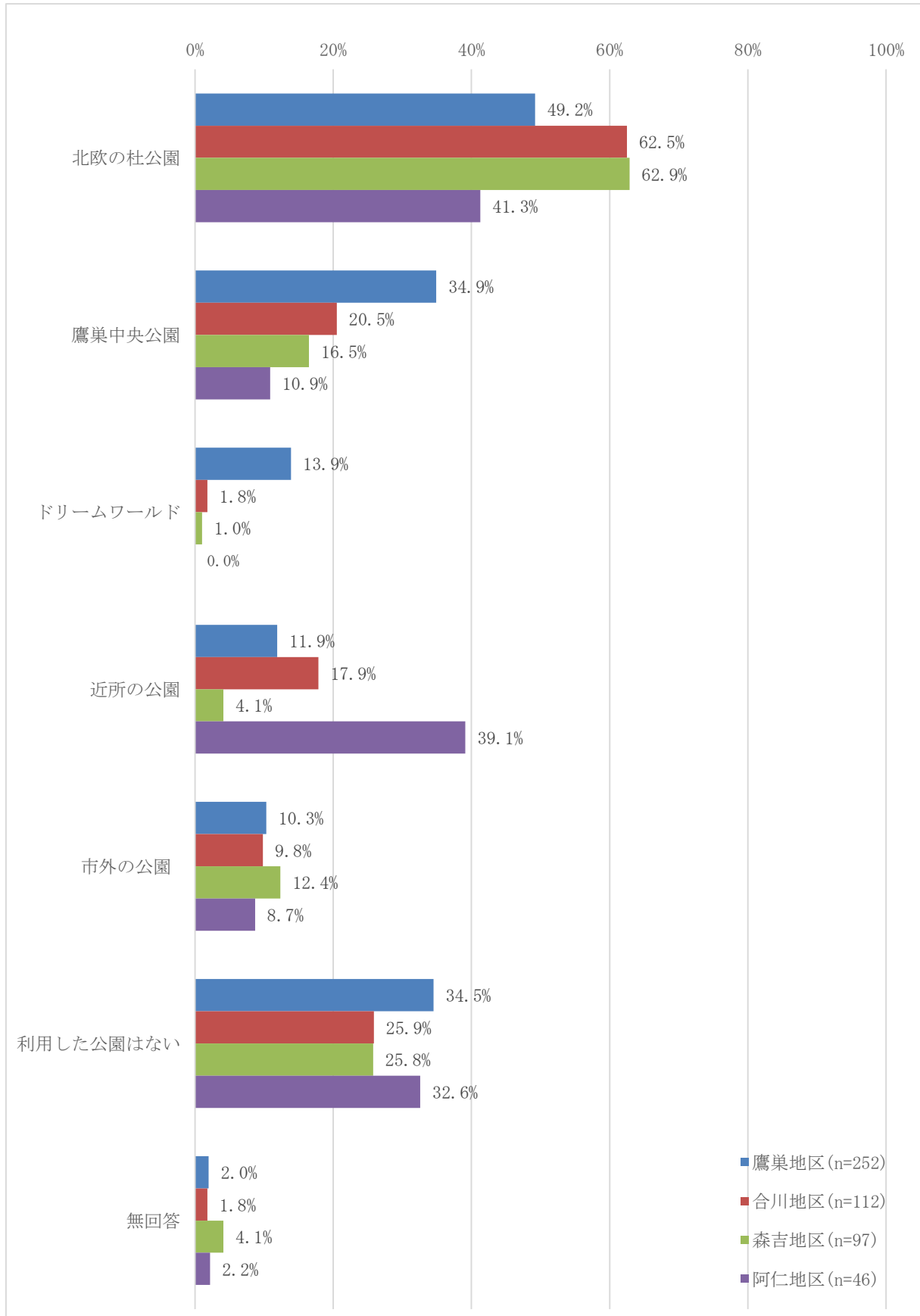
【 男女別 】



【年代別】



【 地区別 】



10. 心や体の健康について

問 29 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。

あてはまる番号3つ以内に○をつけてください。

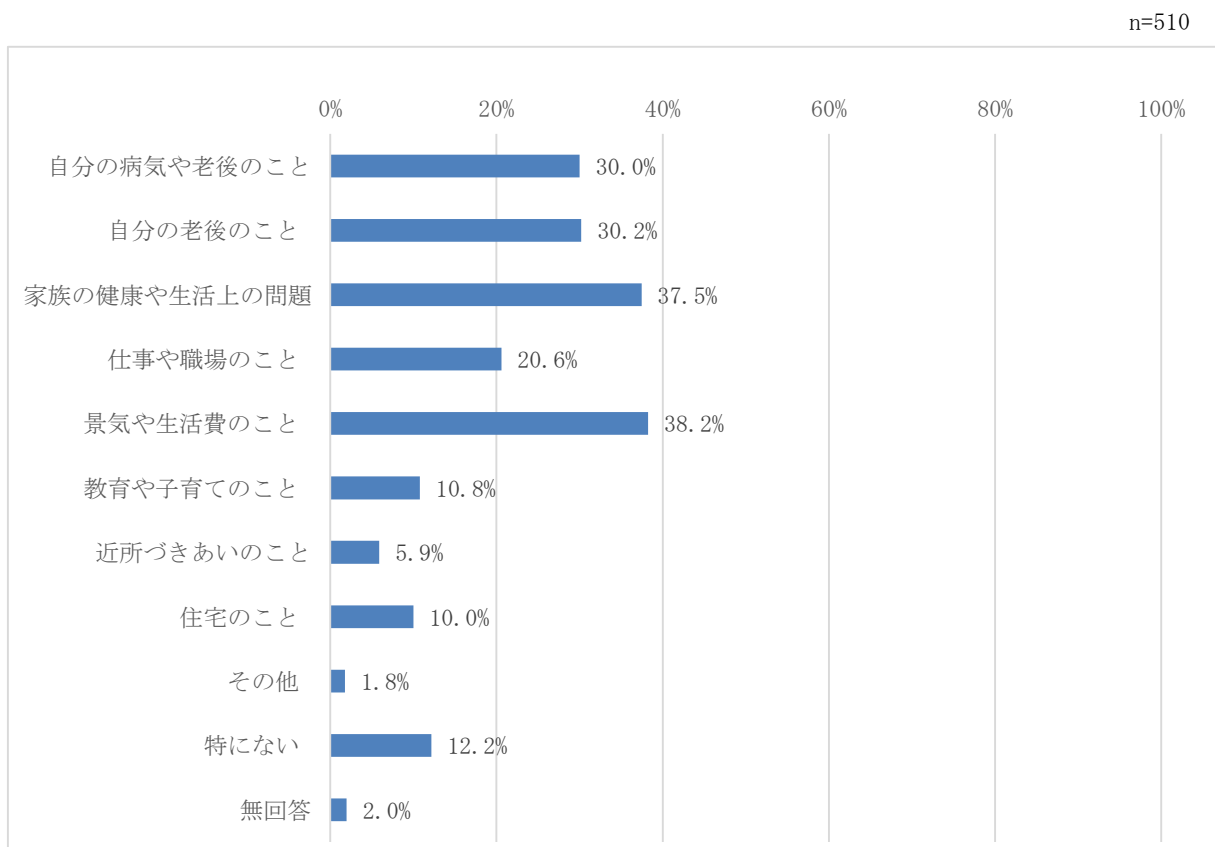
「景気や生活費のこと」と回答した方が最も多く、次いで「家族の健康や生活上の問題」が多い。

男女別では、男性は「家族の健康や生活上の問題」(39.9%)が最も高く、女性は「景気や生活費のこと」(37.6%)が最も高い。

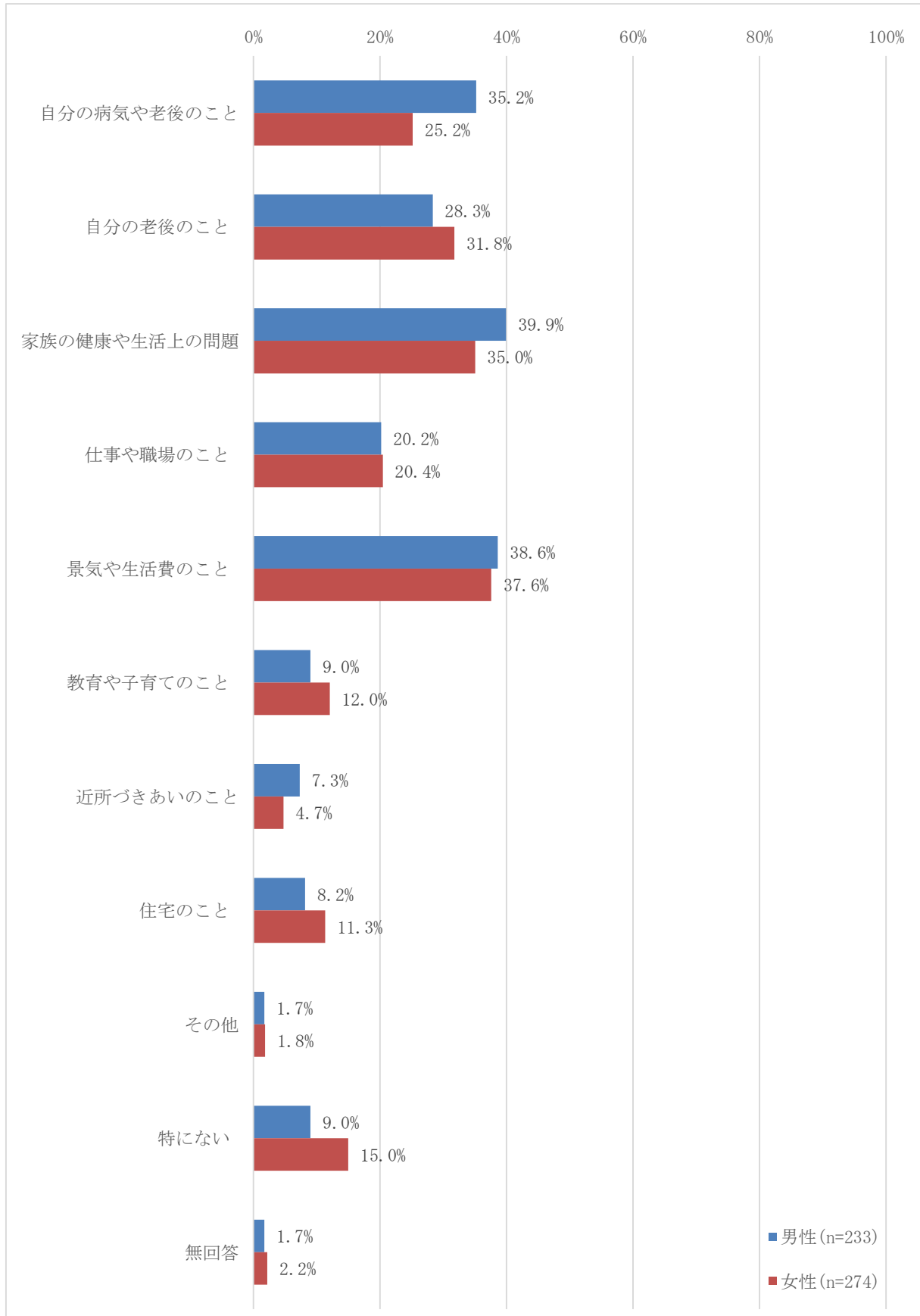
「自分の病気や老後のこと」は、女性(25.2%)より男性(35.2%)が高く、「自分の老後のこと」は、男性(28.3%)より女性(31.8%)が高い。

年齢別では、40歳代以下の世代では「景気や生活費のこと」が最も高く、50歳代では「家族の健康や生活上の問題」(50.0%)、60歳代では「自分の老後のこと」(42.5%)、70歳以上では「自分の病気や老後のこと」(56.9%)が最も高い。

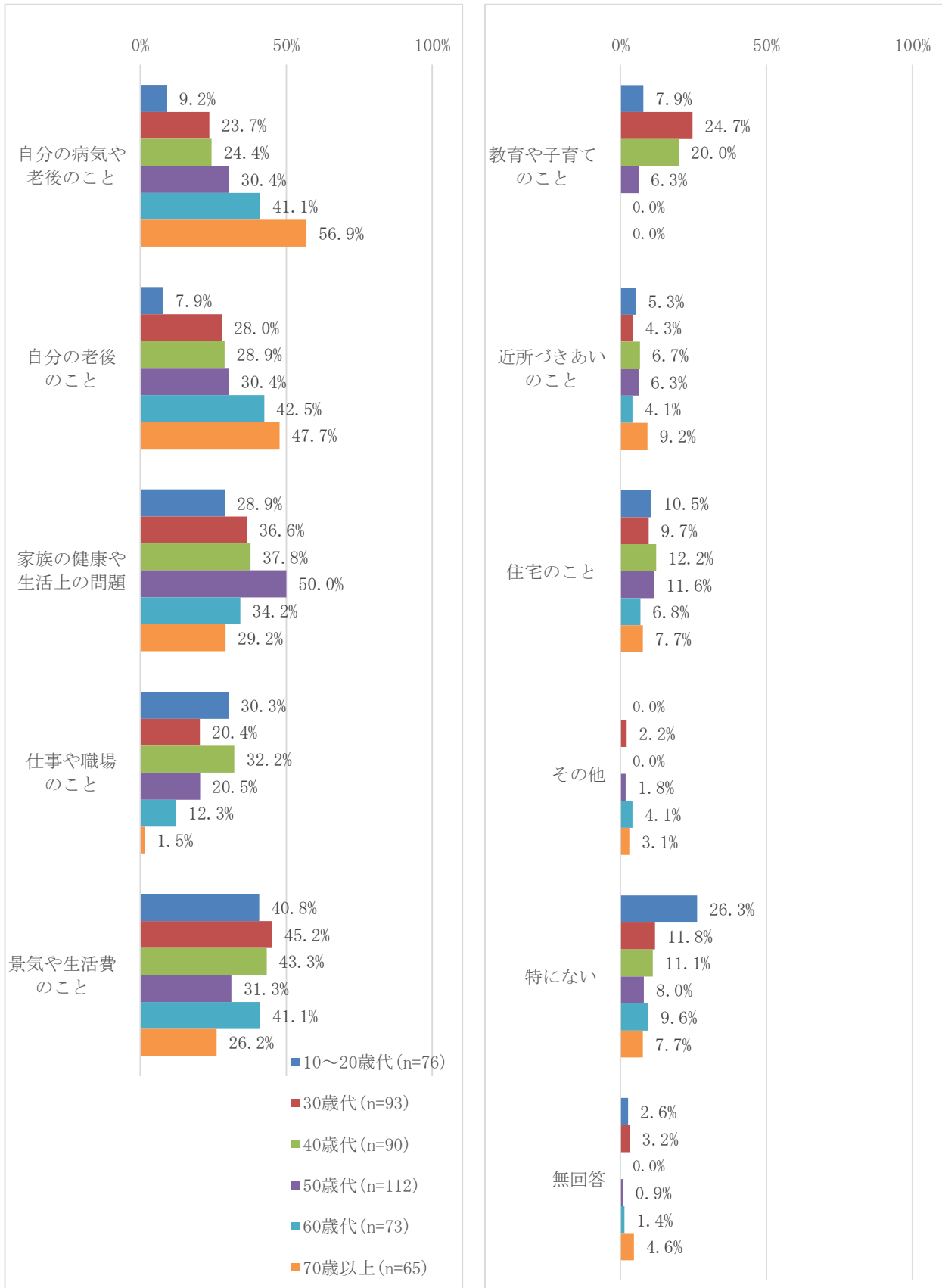
地区別では、阿仁地区では「自分の病気や老後のこと」「自分の老後のこと」「住宅のこと」など5項目で最も高く、他の地区より高い傾向にある。



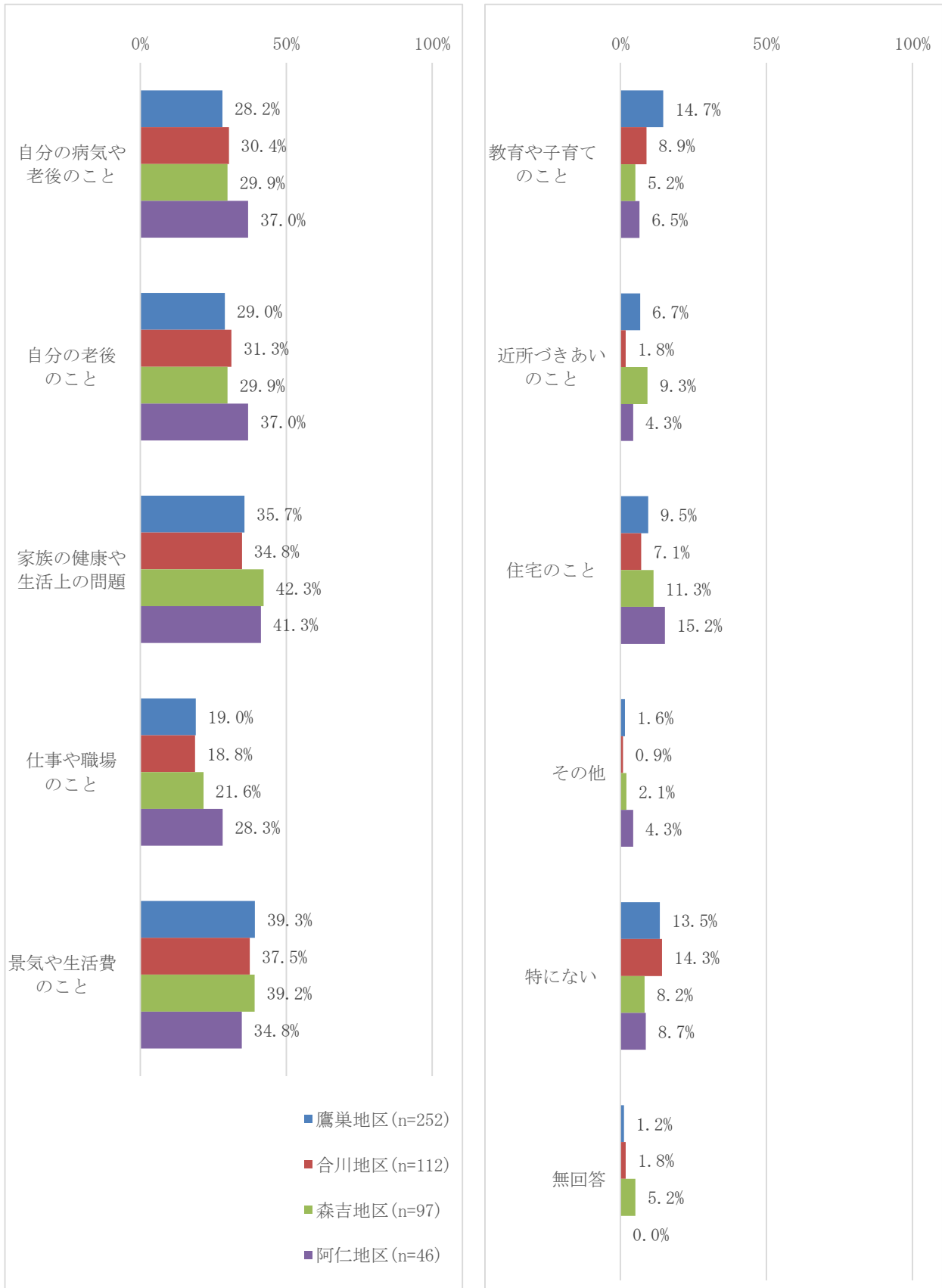
【 男女別 】



【年代別】



【 地区別 】



問 30 あなたには、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

「家族・親族」と回答した方が最も多く、7割を超えている。

男女別では、「家族・親族」は、あまり違いはないが、「友人」は、男性（42.9%）より女性（51.8%）が高い。

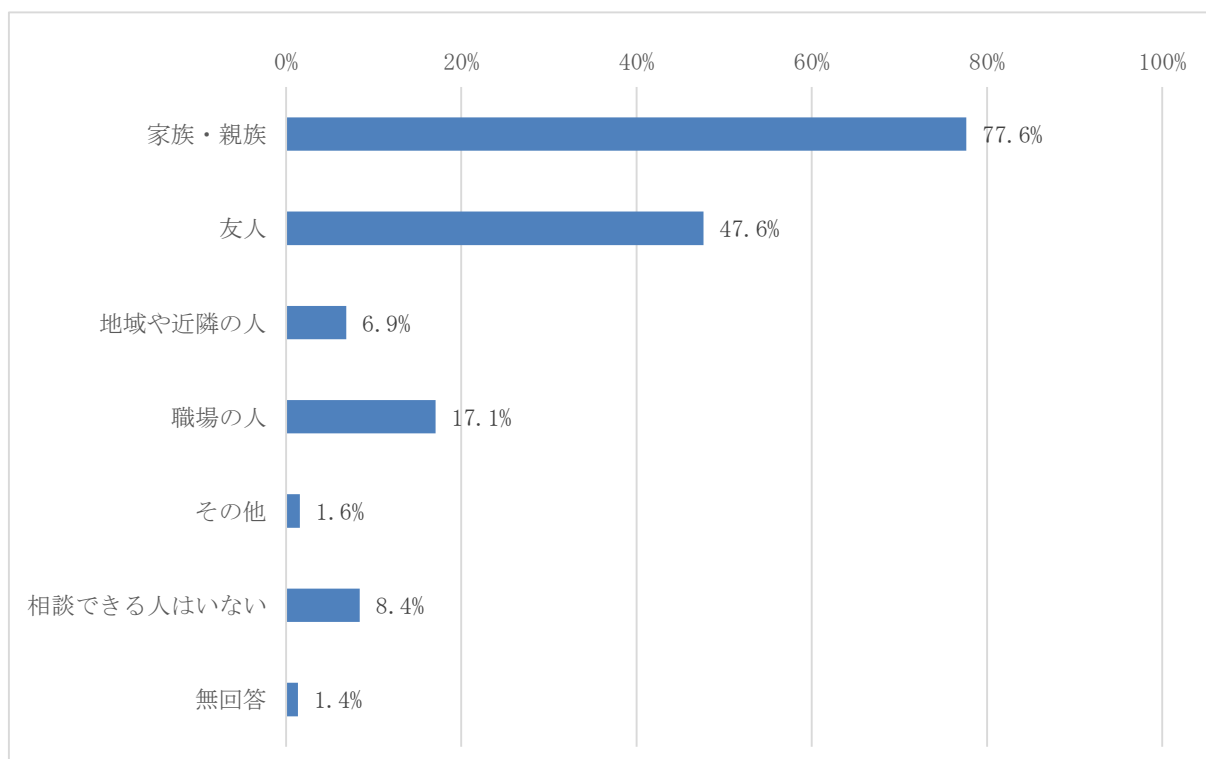
年齢別では、「友人」は10～20歳代（71.1%）が最も高く、「職場の人」は30歳代（32.3%）が最も高い。

「相談できる人はいない」は、40歳代（13.3%）が最も高く、次いで50歳代（8.9%）が高い。

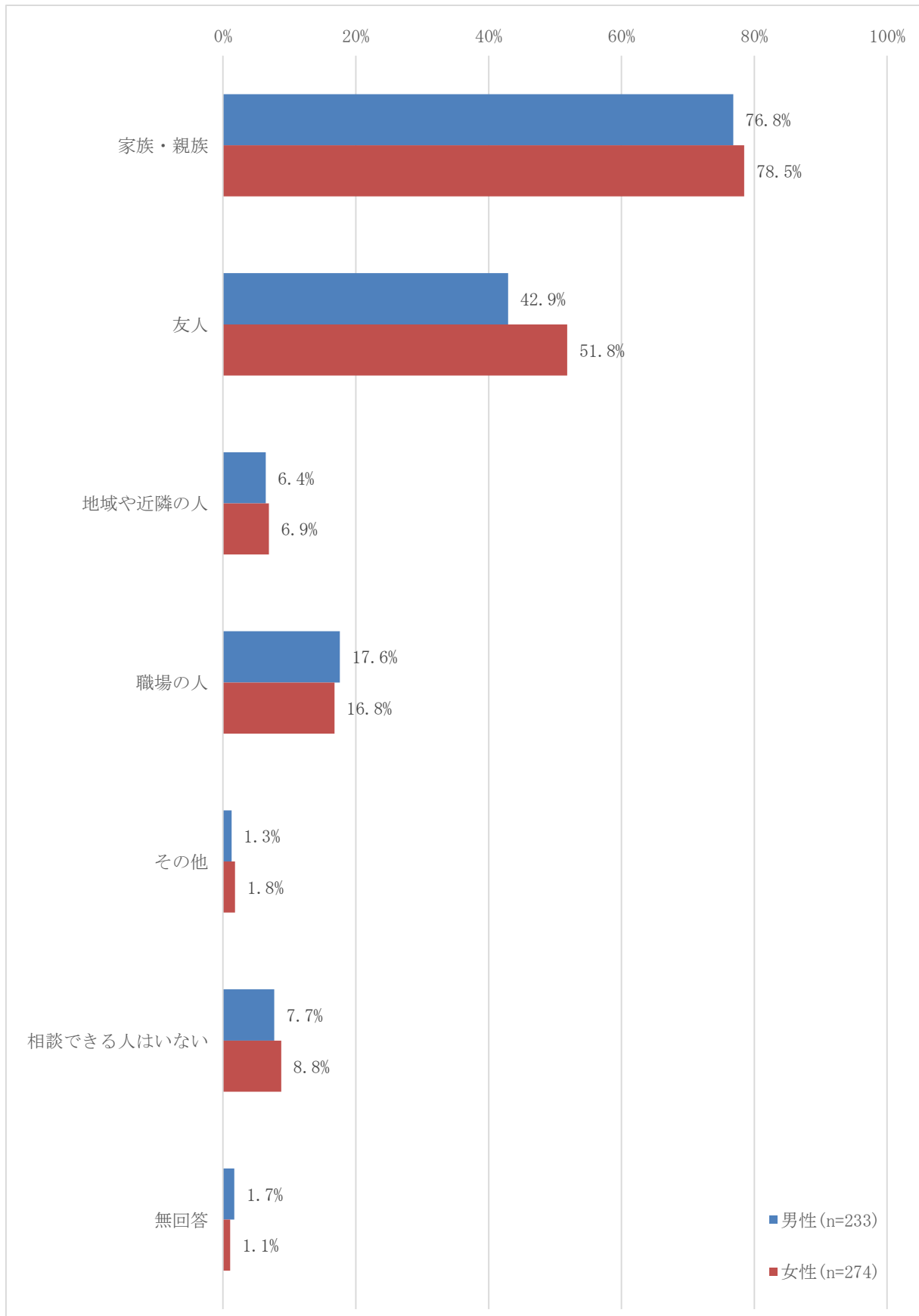
地区別では、「家族・親族」は森吉地区（81.4%）が最も高く、「職場の人」は合川地区（25.9%）が最も高い。

「相談できる人はいない」は、阿仁地区（10.9%）が最も高く、次いで鷹巣地区（9.5%）が高い。

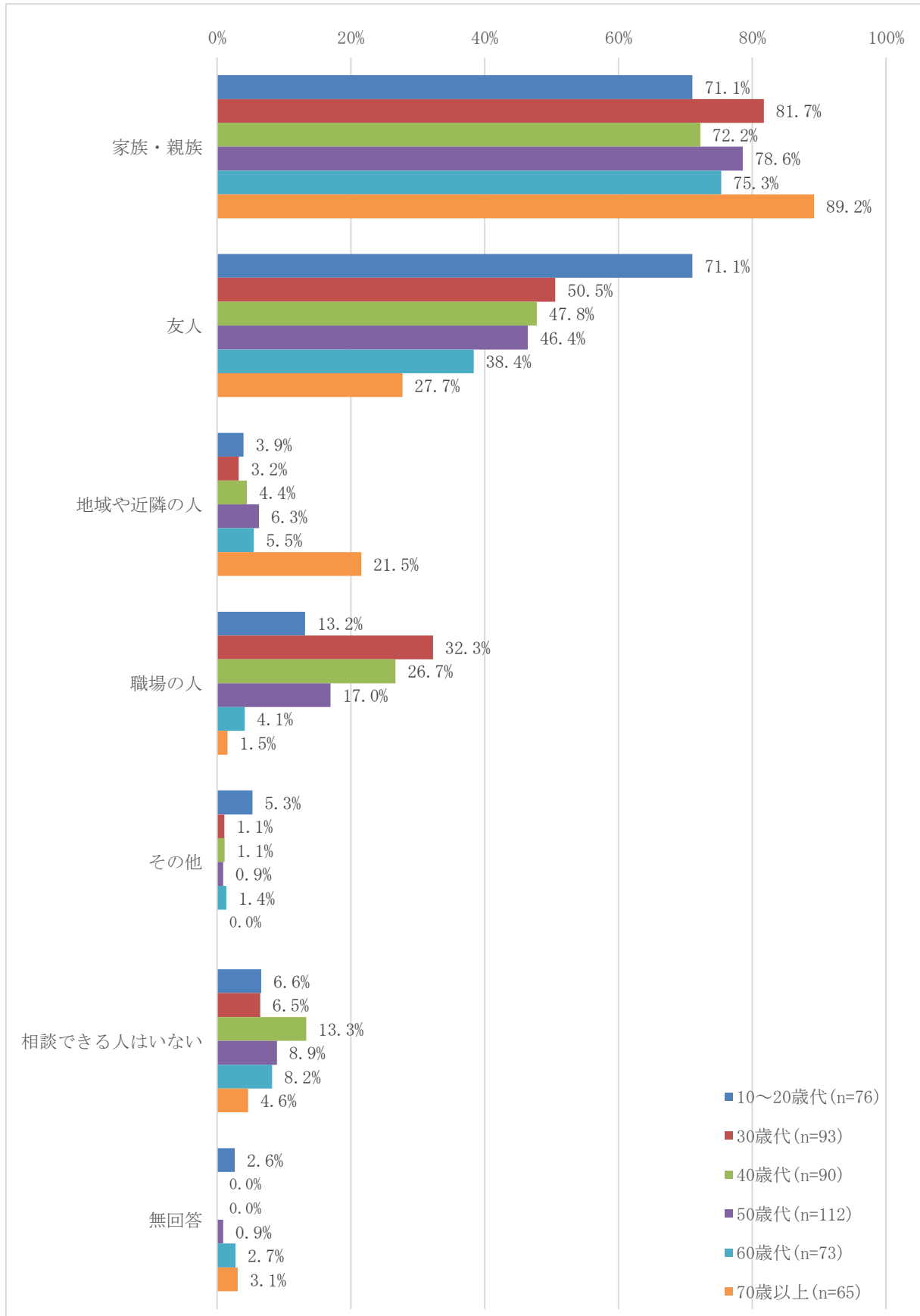
n=510



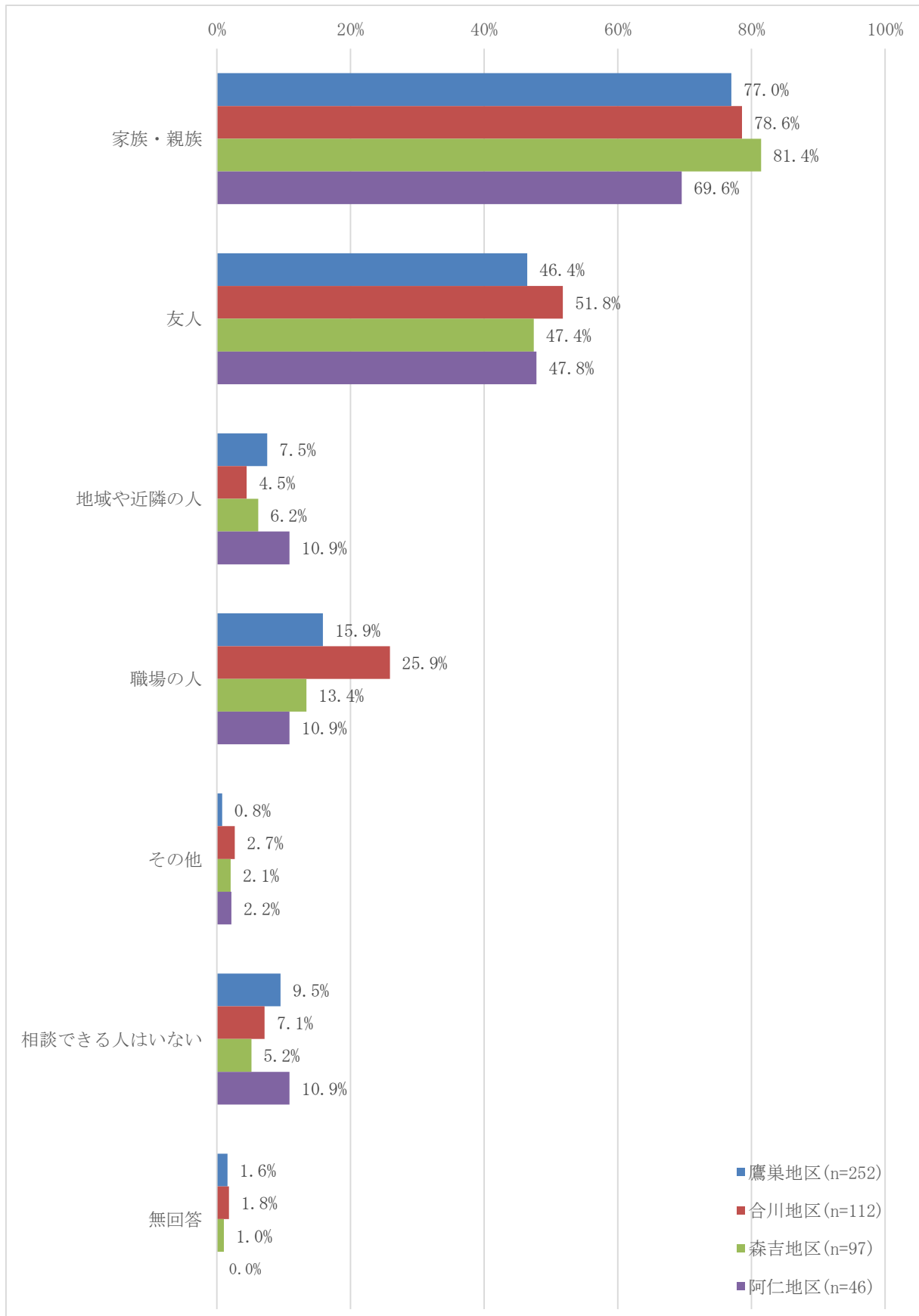
【 男女別 】



【 年代別 】



【 地区別 】



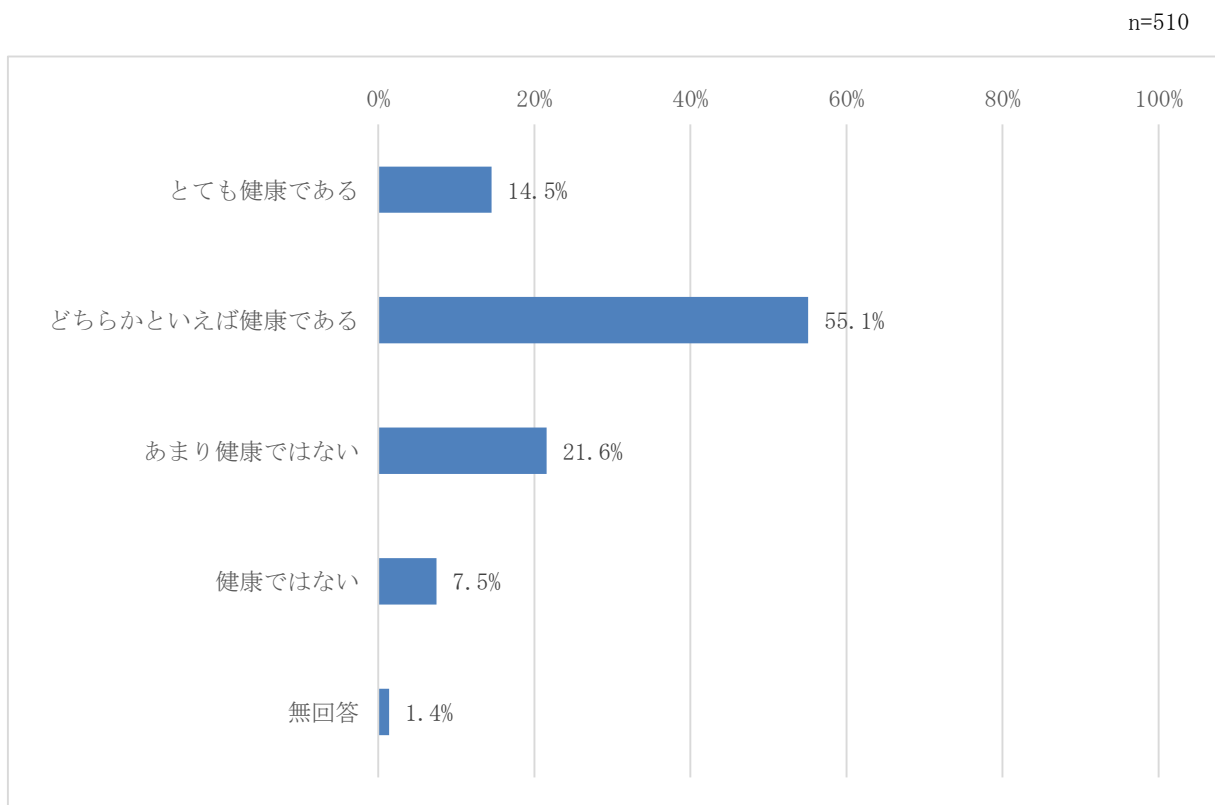
問 31 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(〇は1つ)

「どちらかといえば健康である」と回答した方が最も多く、「とても健康である」と回答した方との合計では、約7割となっている。

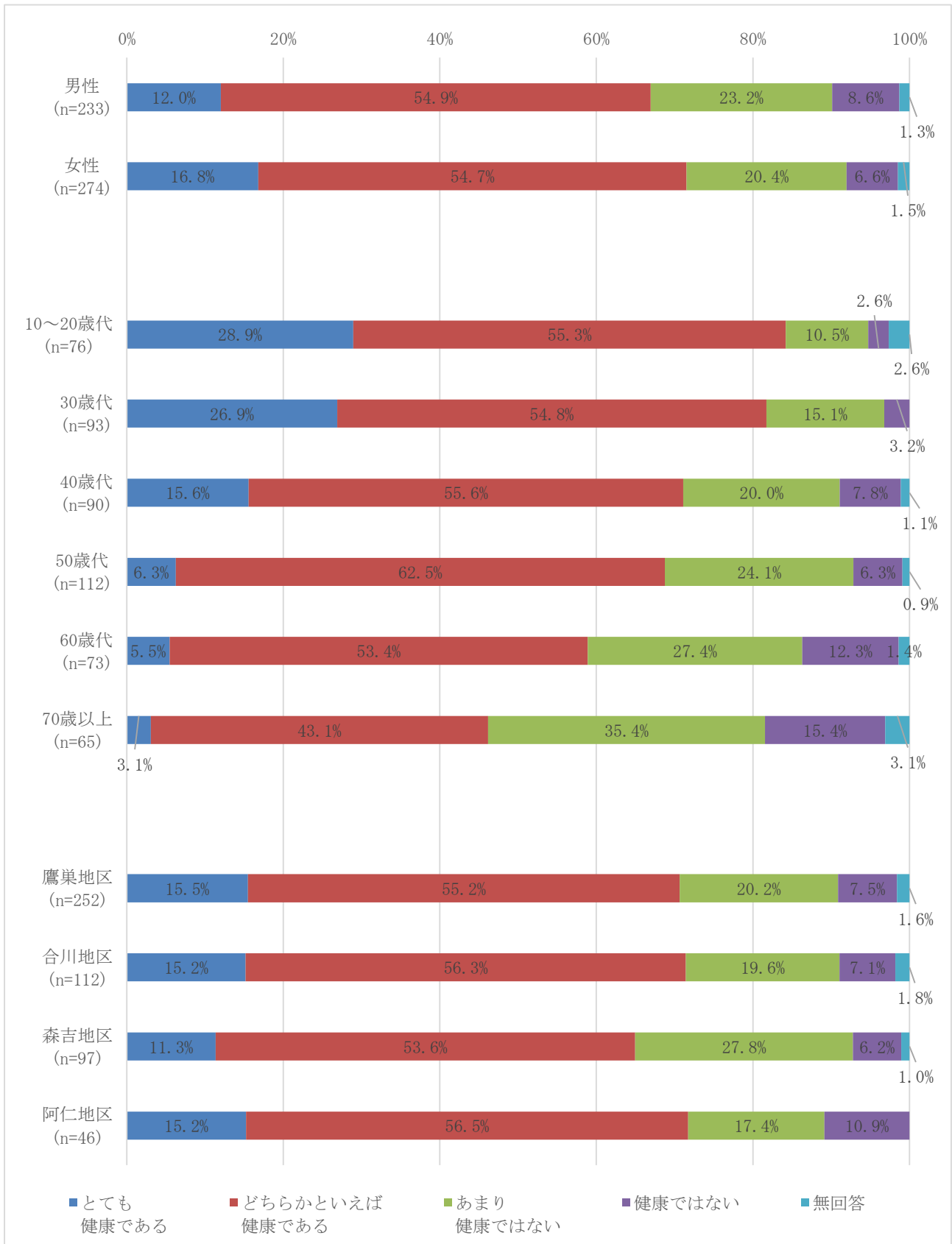
男女別では、「とても健康である」は、男性(12.0%)より女性(16.8%)が多く、「あまり健康ではない」は、女性(20.4%)より男性(23.2%)が多い。

年齢別では、「とても健康である」と「どちらかといえば健康である」は、30歳以下の世代では8割を超えているが、70歳以上では5割を下回っている。

地区別では、森吉地区では「あまり健康ではない」(27.8%)の割合が高く、全ての地区の平均と比較すると1.2倍となっている。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問 32 あなたは、健康のためにどのようなことに気をつけていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

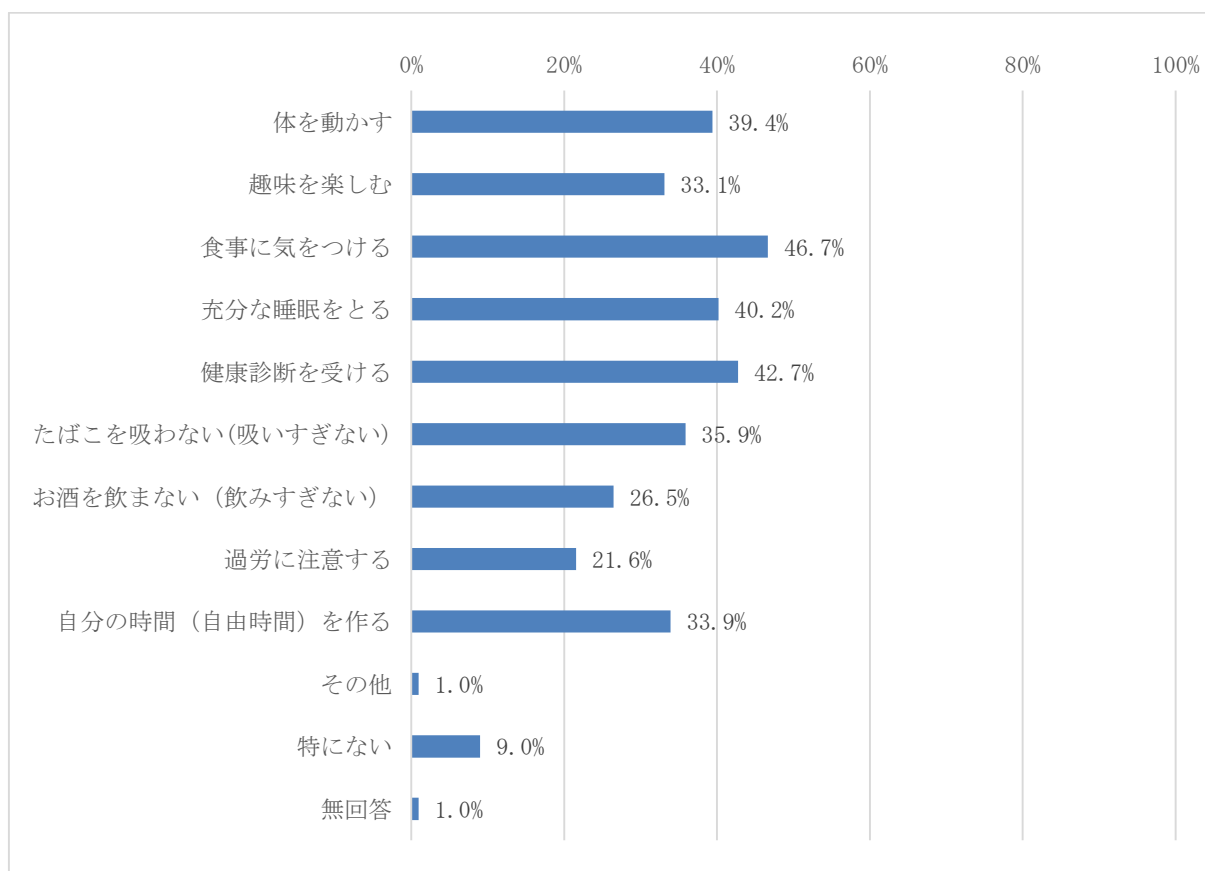
「食事に気をつける」と回答した方が最も多く、次いで「健康診断を受ける」「十分な睡眠をとる」の順に多い。

男女別では、男性は「体を動かす」(48.1%)が最も高く、女性は「食事に気をつける」(53.6%)が最も高い。

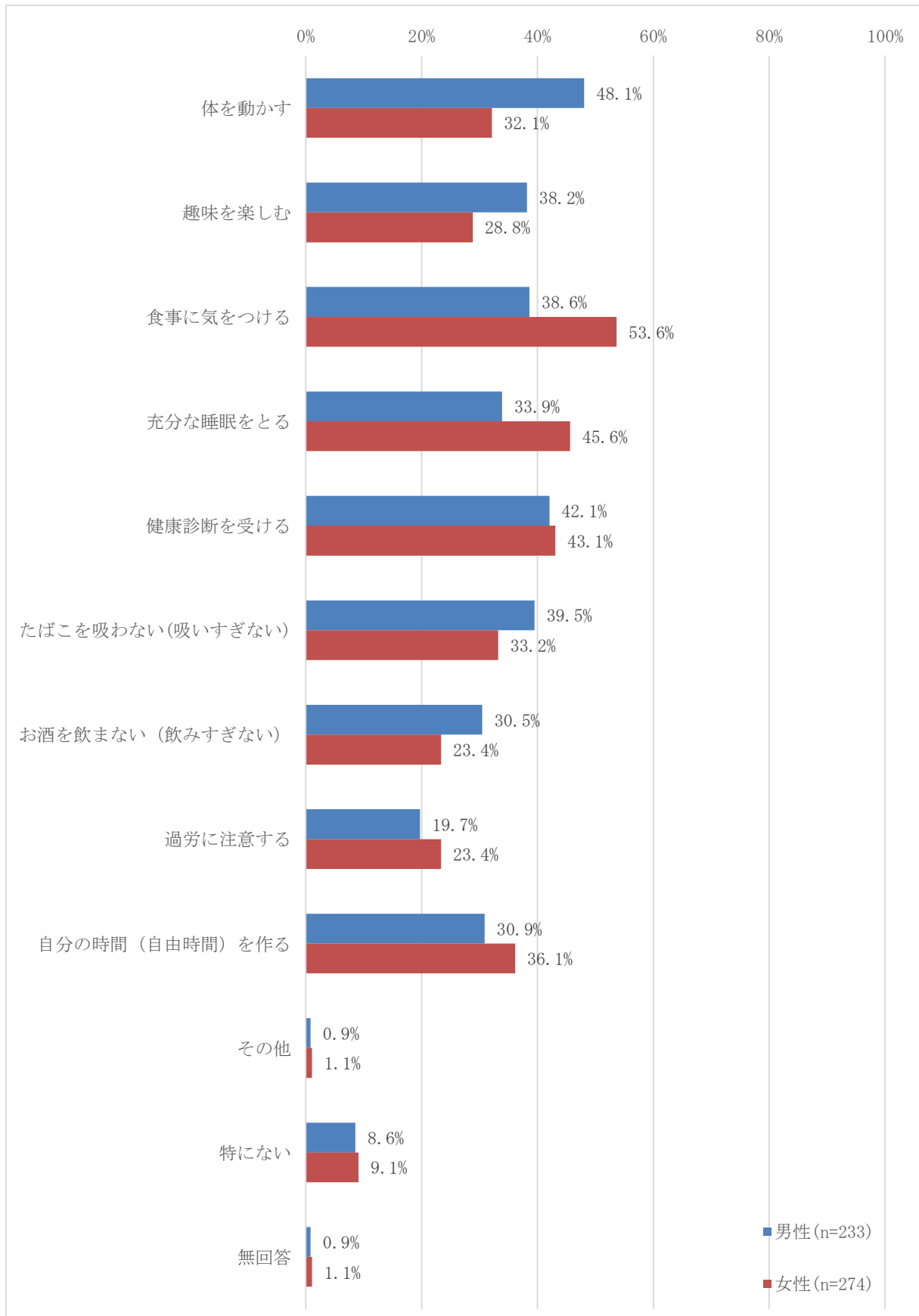
年齢別では、10～20歳代では「自分の時間(自由時間)を作る」(46.1%)の割合が高く、30歳代では「たばこを吸わない(吸いすぎない)」(46.2%)の割合が高く、50歳代以上では「食事に気をつける」(53.6%)「健康診断を受ける」(54.5%)の割合が半数を超えている。

地区別では、阿仁地区では「体を動かす」「健康診断を受ける」(43.5%)が最も高く、その他の地区では「食事に気をつける」が最も高い。

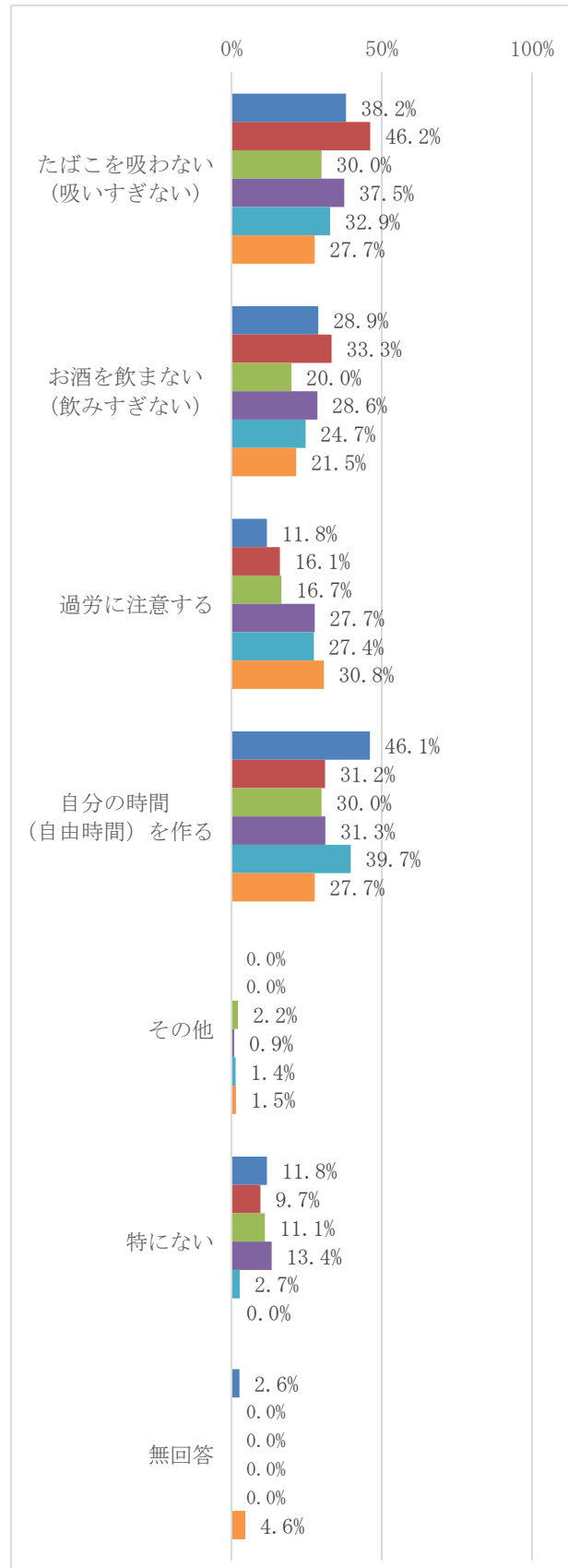
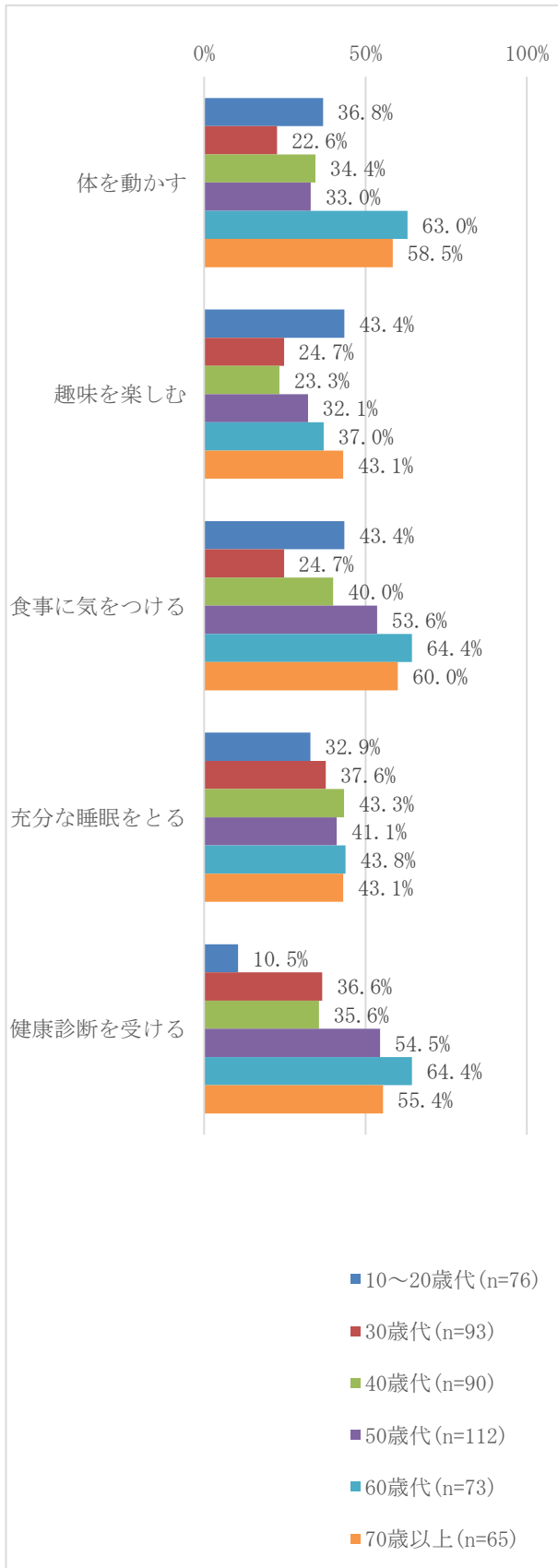
n=510



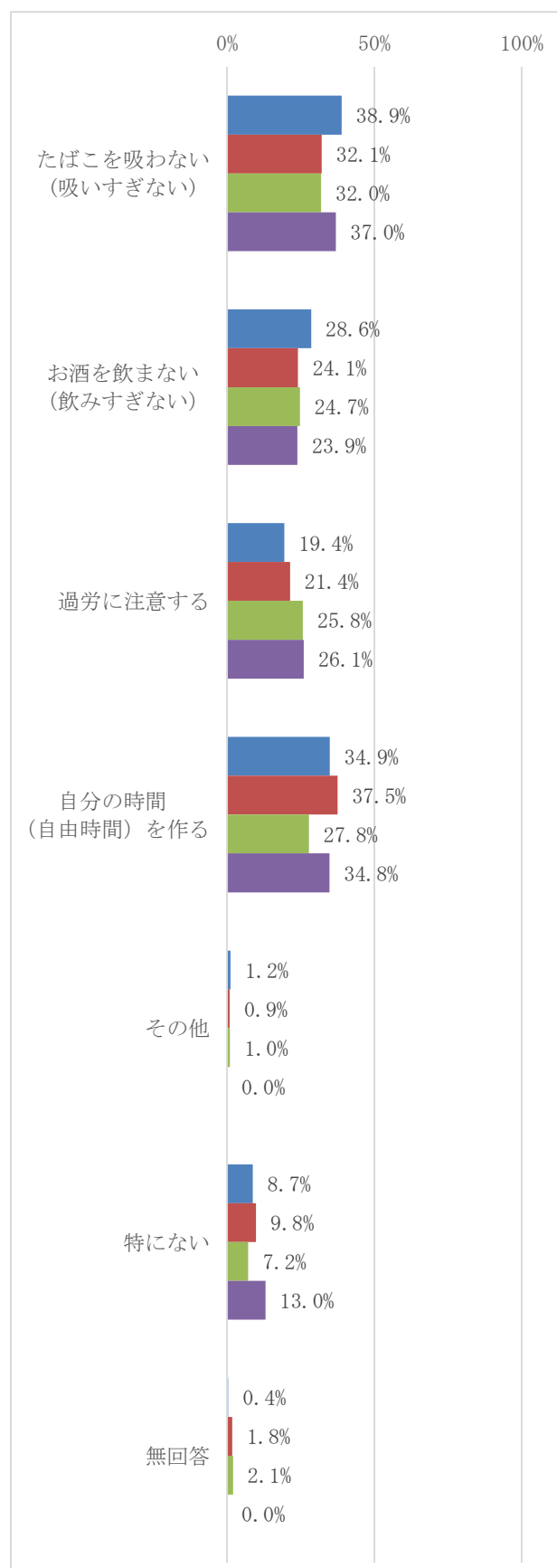
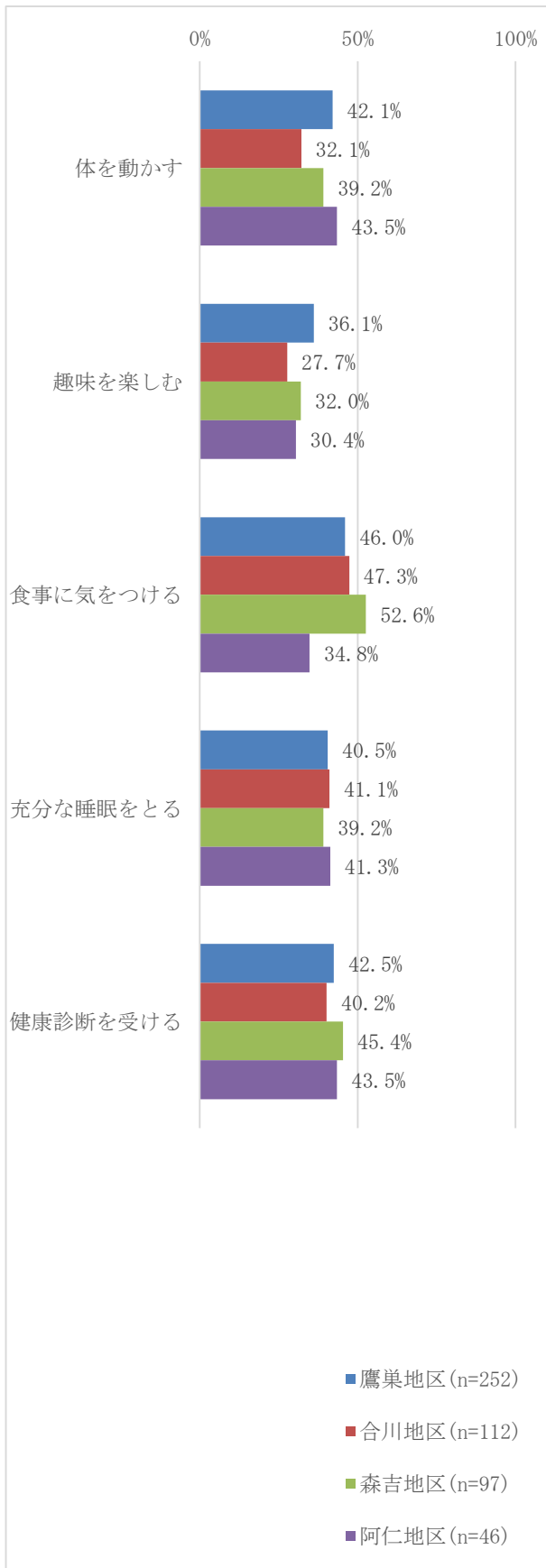
【 男女別 】



【年代別】



【 地区別 】



問 33 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(〇は1つ)

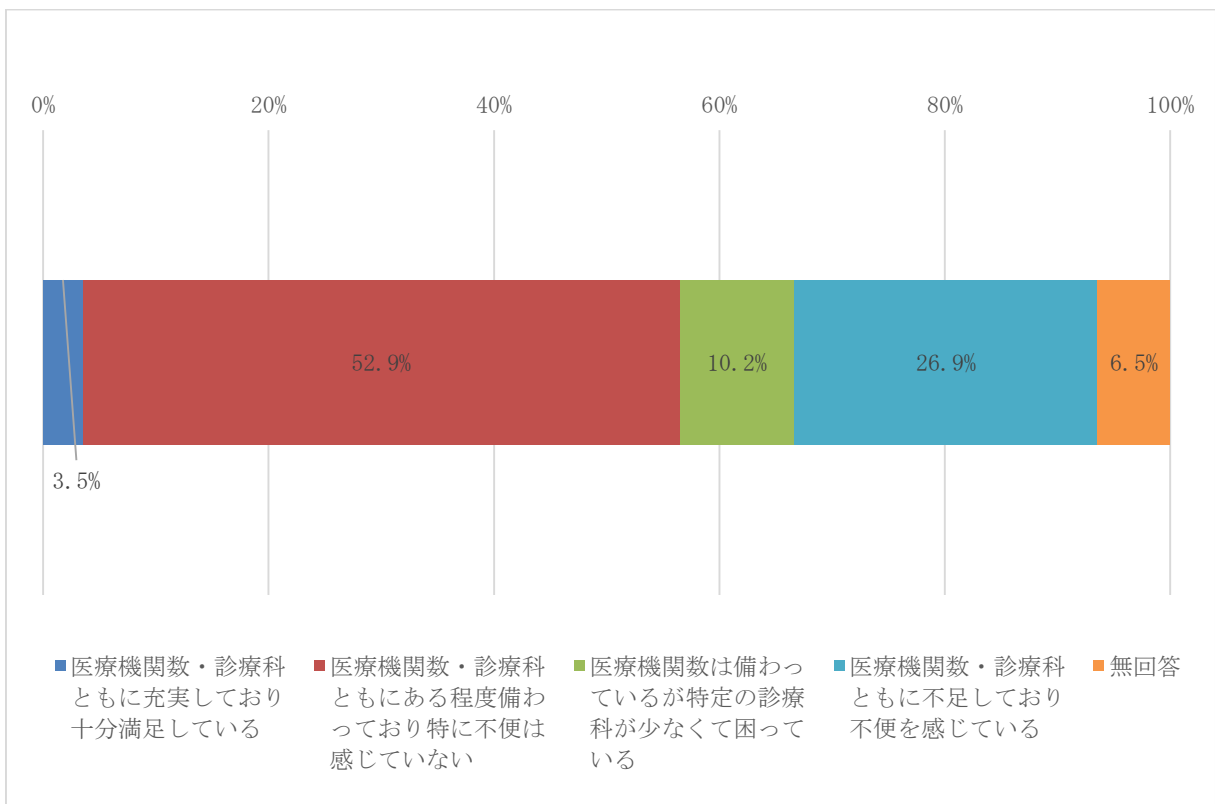
「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と回答した方が最も多く、次いで「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」が多い。

男女別では、「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」は、女性(24.8%)より男性(29.2%)が多く、「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」は男性(5.6%)より女性(14.2%)が多い。

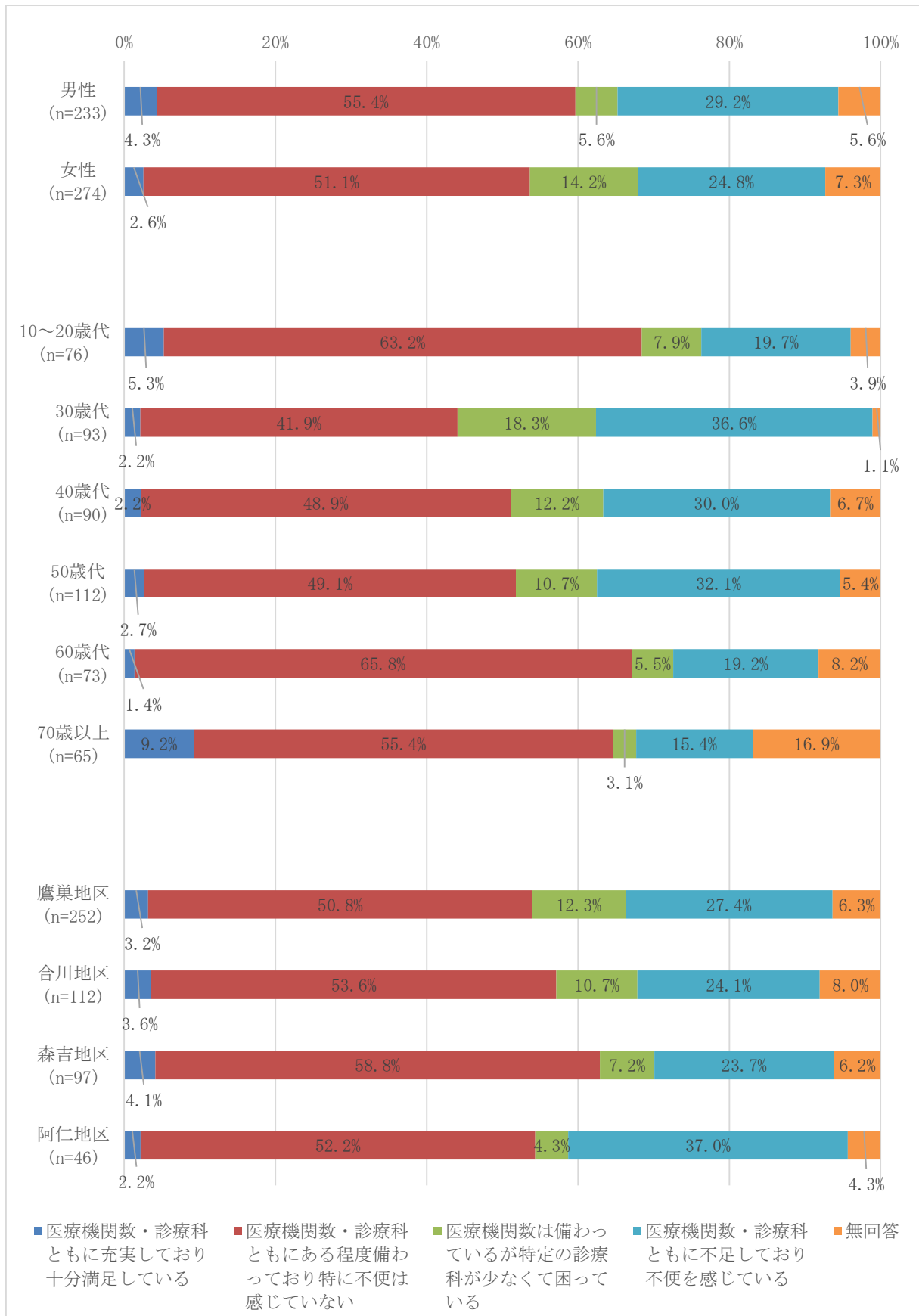
年齢別では、「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」は、30歳代(18.3%)が最も高く、70歳以上(3.1%)が最も低い。

地区別では、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」は、森吉地区(58.8%)が最も高く、「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」は、阿仁地区(37.0%)が最も高い。

n=510



【 男女別・年齢別・地区別 】



問 34 あなたは、過去 1 年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。

(○は1つ)

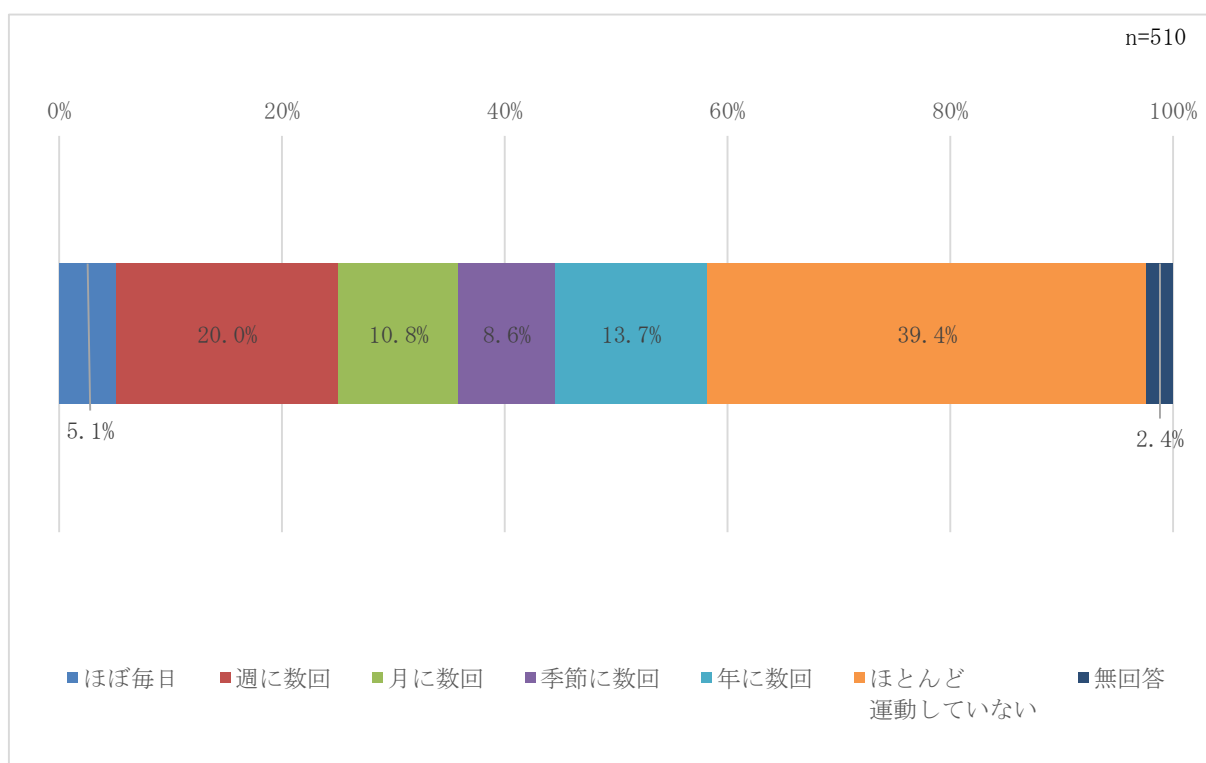
「ほとんど運動していない」と回答した方が最も多く、次いで「週に数回」「年に数回」の順に多い。

男女別では、「ほとんど運動していない」は、男性 (30.0%) より女性 (47.1%) が高く、「週に数回」は、女性 (16.4%) より男性 (24.5%) が高い。

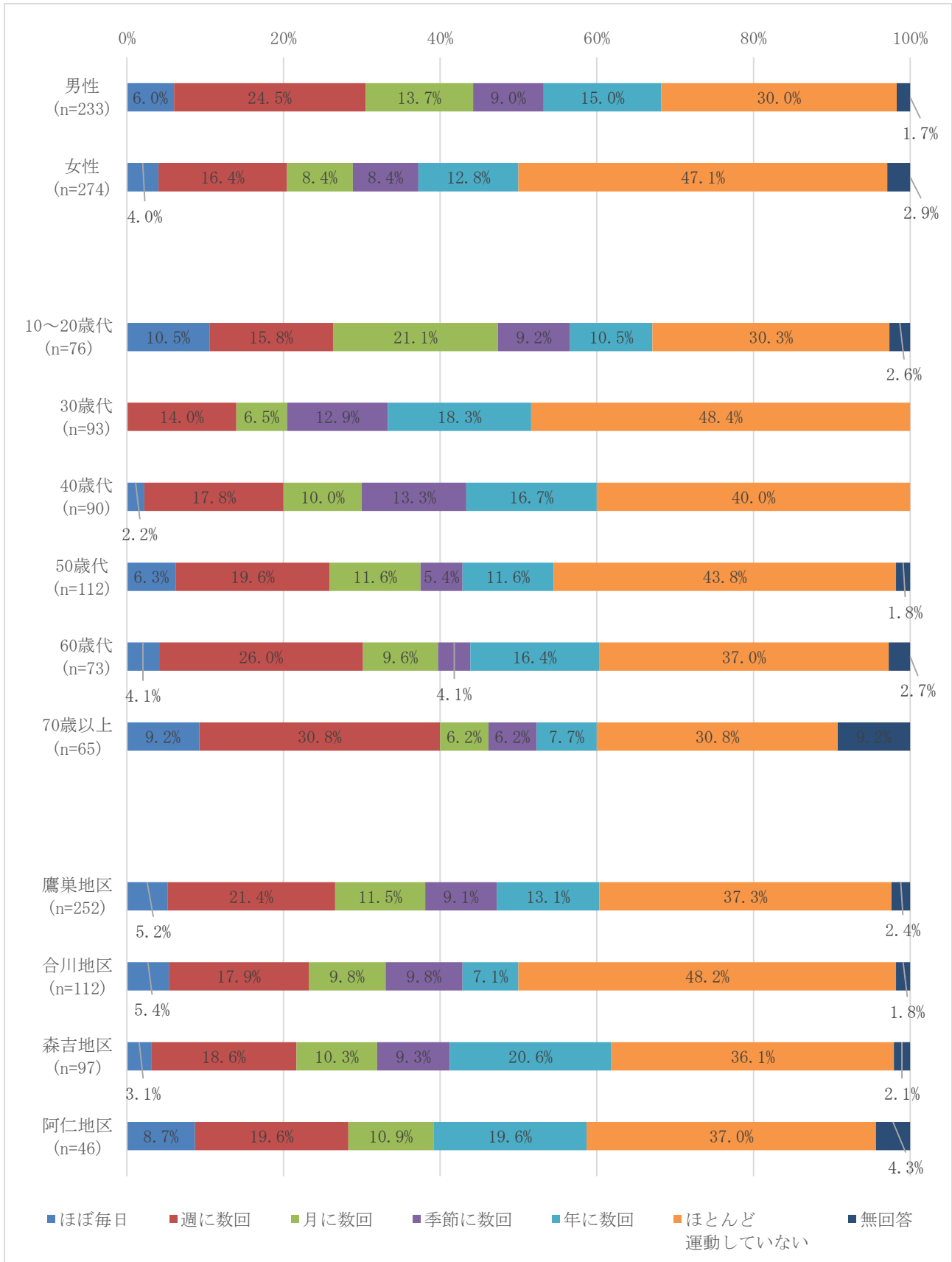
年齢別では、「ほぼ毎日」と「週に数回」の合計では、70 歳以上 (40.0%) が最も高く、次いで 60 歳代 (30.1%) が高い。

「ほとんど運動していない」は、30 歳代 (48.4%) が最も高く、次いで 50 歳代 (43.8%)、40 歳代 (40.0%) の順に高い。

地区別では、「ほとんど運動していない」は、合川地区 (48.2%) が最も高い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



11. 子育てについて

問 35 あなたは、北秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

「どちらかといえば子育てしやすい」と回答した方が最も多く、次いで「分からない」が多い。

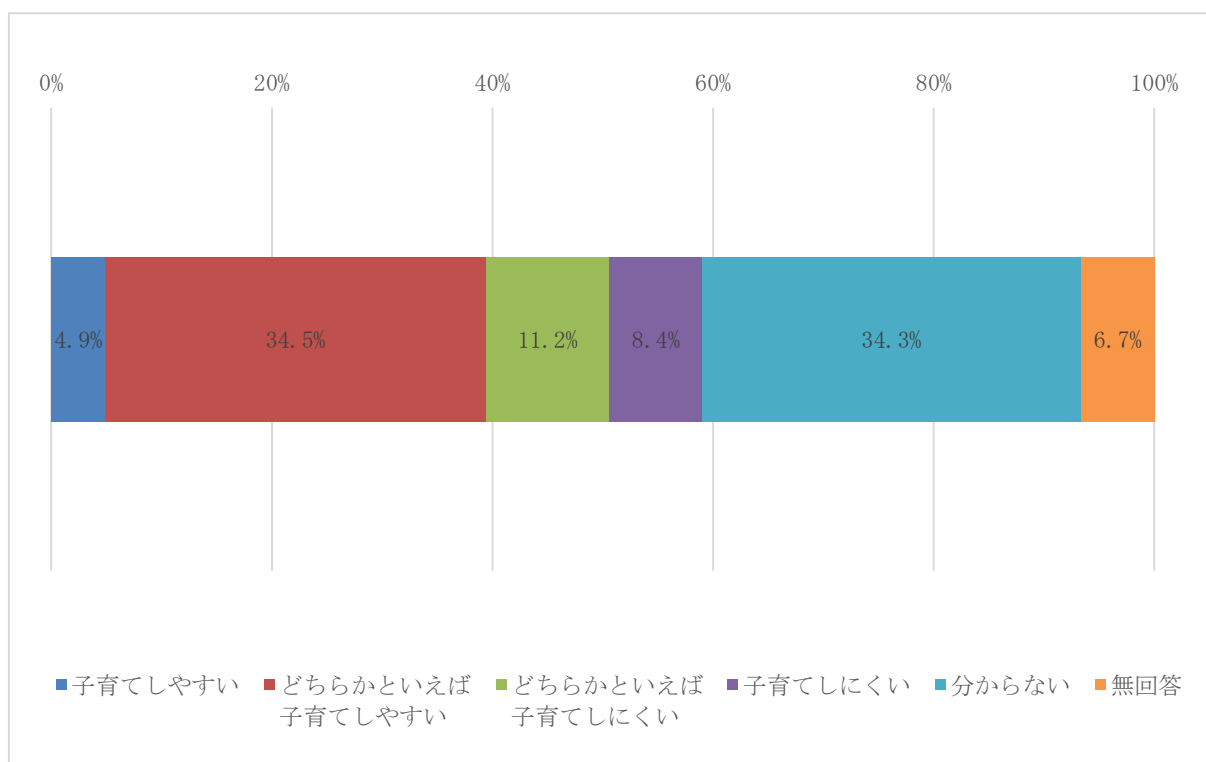
男女別では、「子育てしやすい」と「どちらかといえば子育てしやすい」の合計では、男性(34.8%)より女性(43.4%)が高い。

年齢別では、30歳代以下の世代では「分からない」が最も多い。

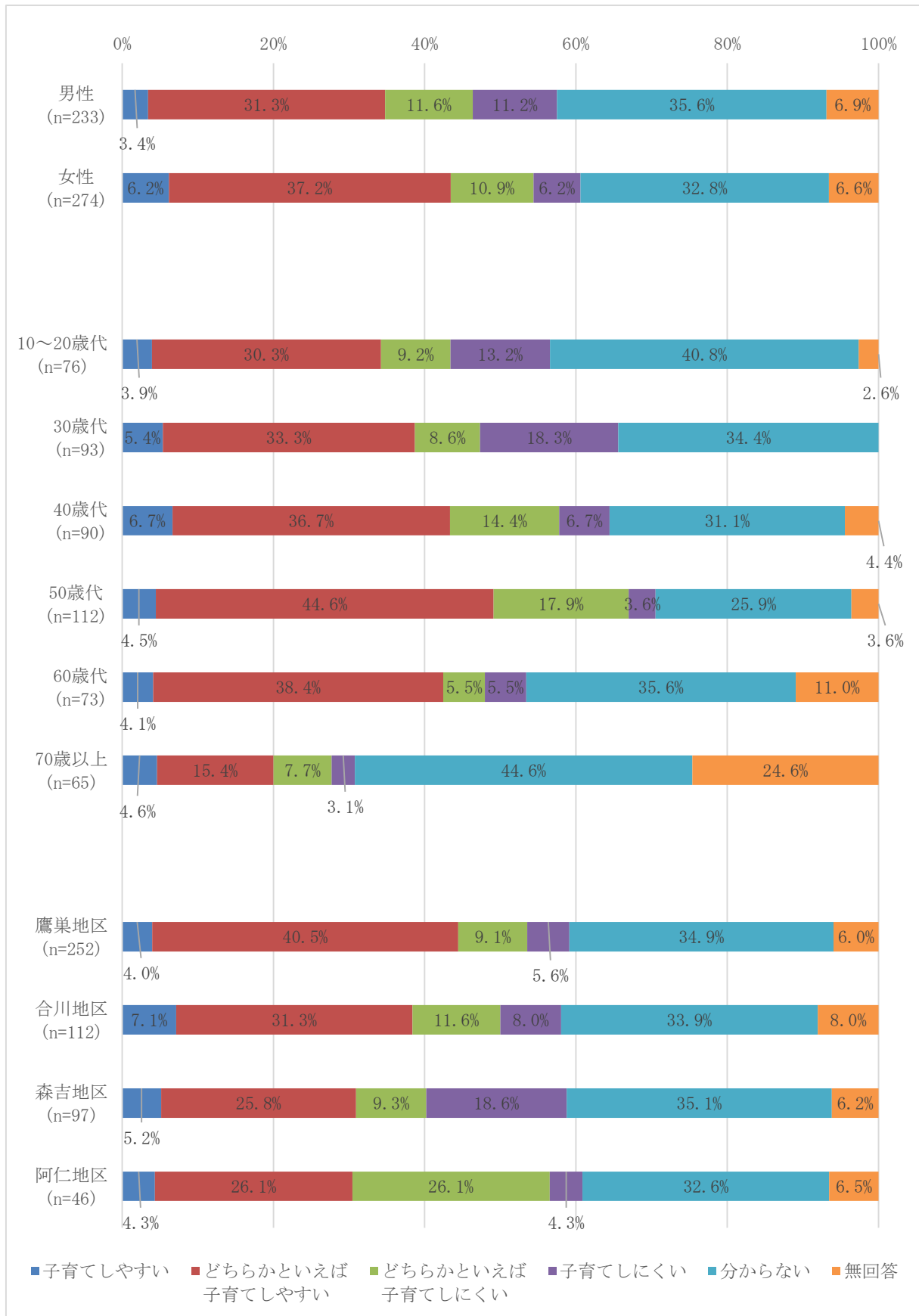
地区別では、「子育てしやすい」と「どちらかといえば子育てしやすい」の合計では、鷹巣地区(44.4%)が最も高く、次いで合川地区(38.4%)が高い。

「子育てしにくい」は、森吉地区(18.6%)が最も高く、全地区の平均と比較すると2.2倍となっている。

n=510

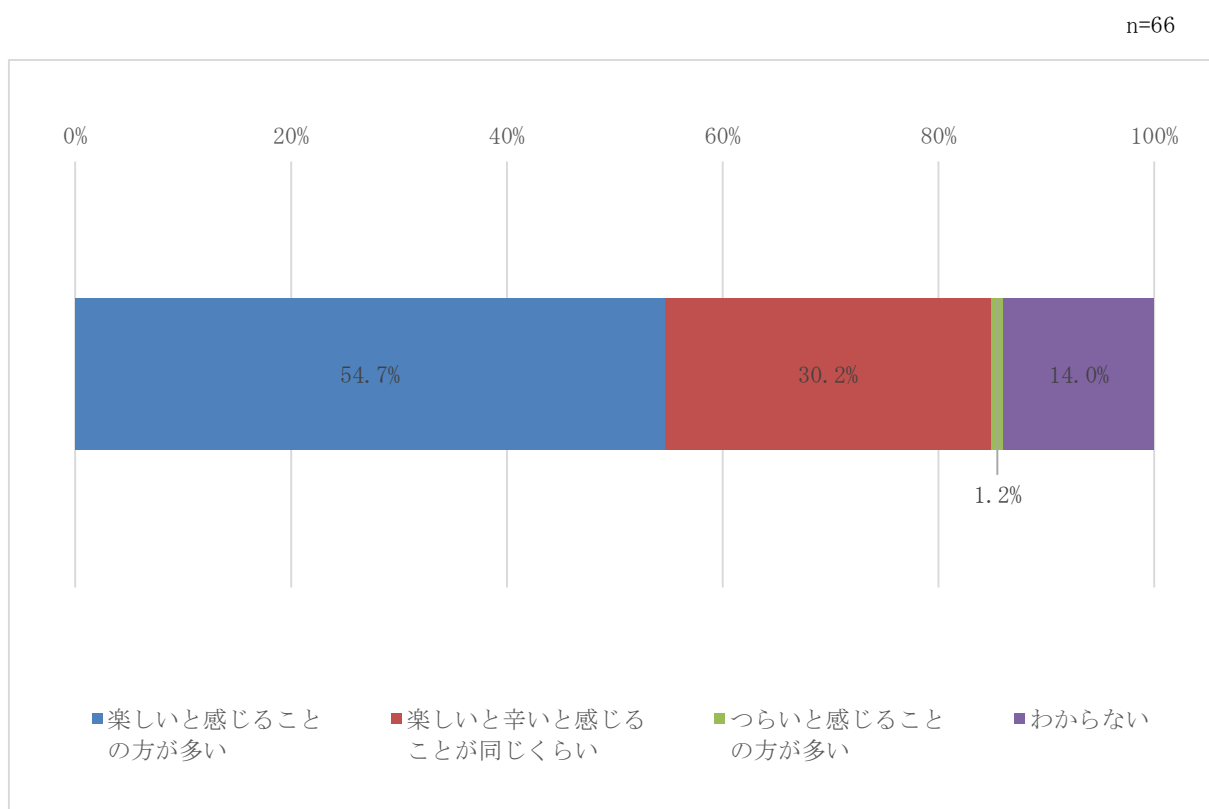


【 男女別・年齢別・地区別 】

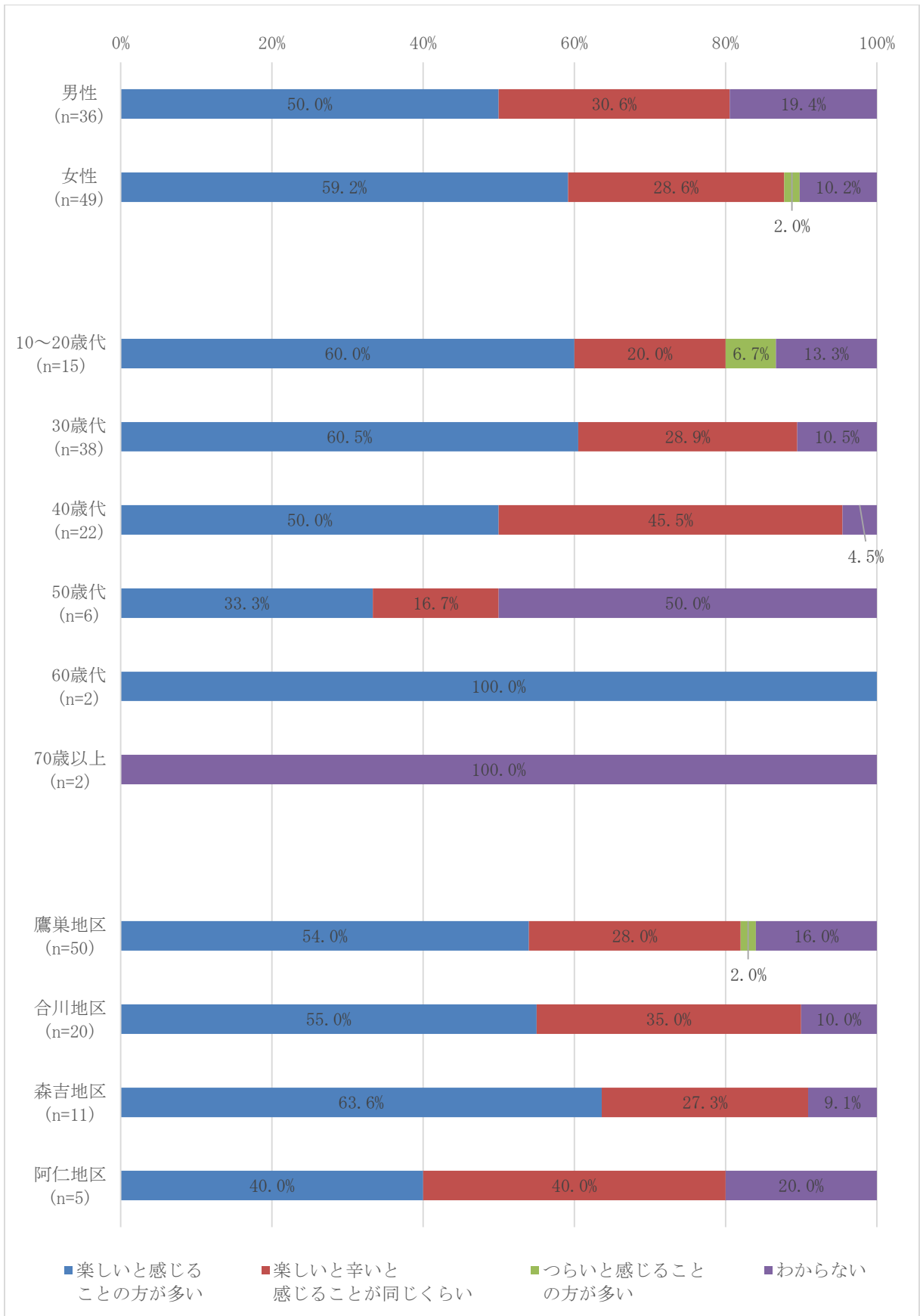


問 36 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てについてどのように感じていますか。(〇は1つ)

「楽しいと感じることの方が多い」と回答した方が最も多く、5割を超えている。
 分類別の傾向については、サンプル数が少ないため参考扱いとするが、男女別では、「楽しいと感じることの方が多い」は、男性(50.0%)より女性(59.2%)が高く、「わからない」は、女性(10.2%)より男性(19.4%)が高い。
 年齢別では、「楽しいと感じることの方が多い」は、30歳以下の世代では6割を超え、40歳代では5割に低下している。
 地区別では、「楽しいと感じることの方が多い」は、森吉地区(63.6%)が最も高く、阿仁地区(40.0%)が最も低い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



問 37 あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考えをどう思いますか。(〇は1つ)

「どちらかというと反対」が最も多く、「反対」との合計では5割を超えている。

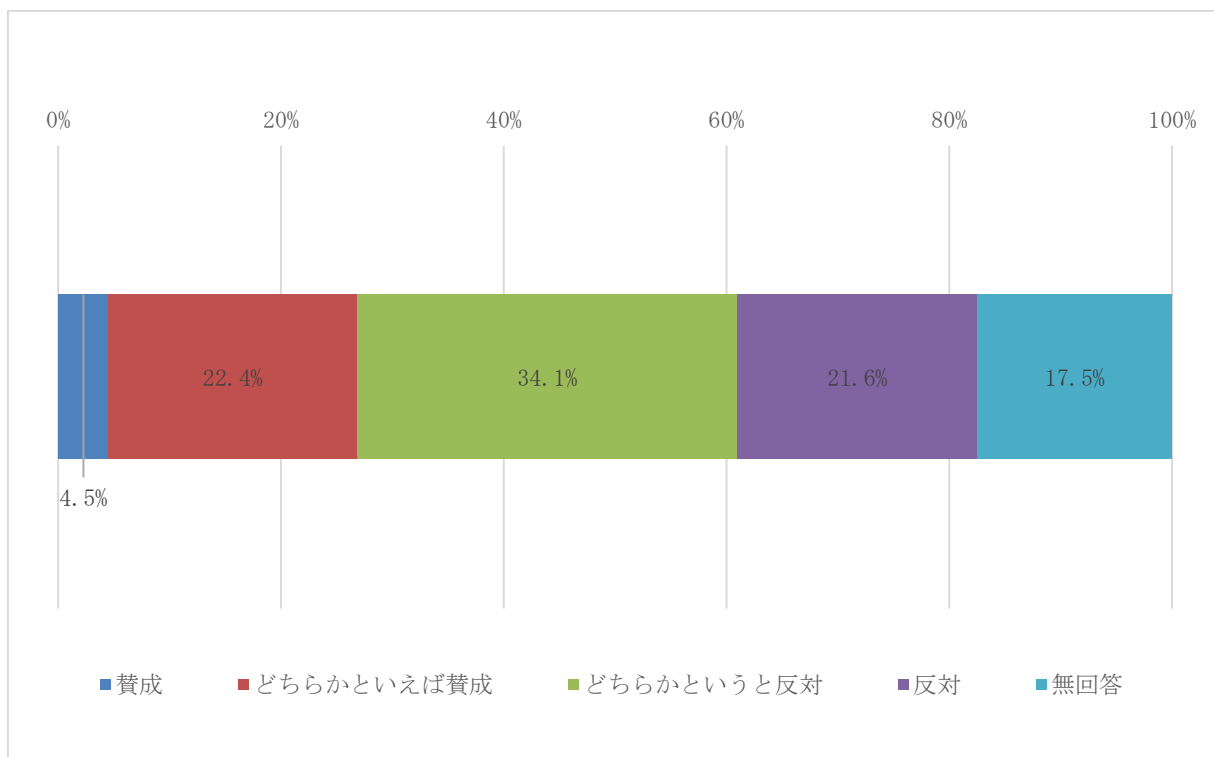
男女別では、男女とも「どちらかというと反対」が最も多いが、次いで男性は「反対」(21.9%)が多く、女性は「どちらかといえば賛成」(23.4%)が多い。

年齢別では、60歳代以下の世代では「どちらかというと反対」が最も多く、70歳以上では「無回答」が約半数を占めている。

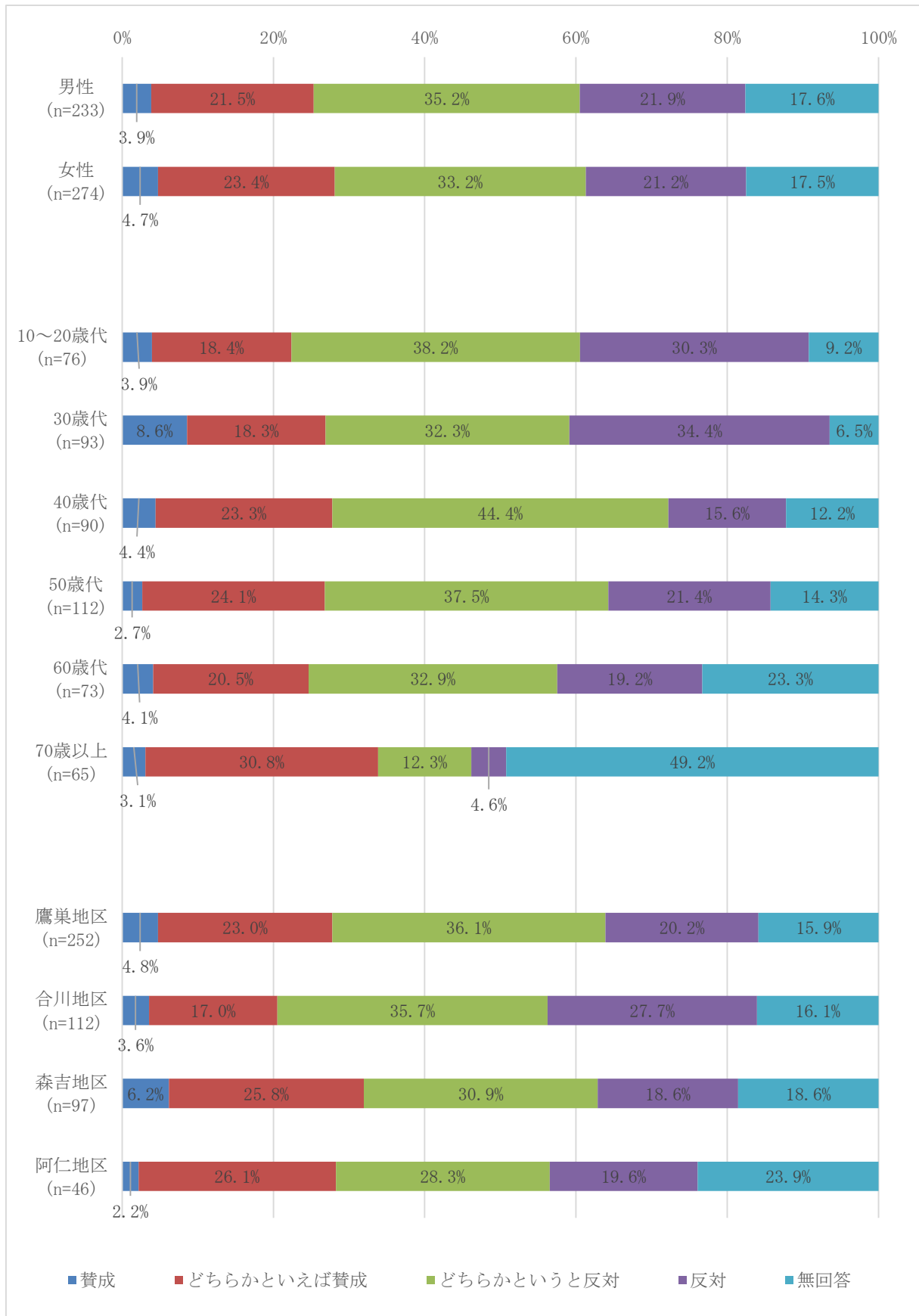
「どちらかというと反対」と「反対」の合計では、10～20歳代(68.4%)で最も高く、70歳以上(16.9%)が最も低い。

地区別では、「どちらかというと反対」と「反対」の合計では、合川地区(63.4%)が最も高く、阿仁地区(47.8%)が低い。

n=510



【 男女別・年齢別・地区別 】



12. 老後の生活について

問 38 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

「趣味を持ちのんびり暮らしたい」と回答した方が最も多く、7割を超えている。

男女別では、「趣味を持ちのんびり暮らしたい」は、男性（69.5%）より女性（73.4%）が高い。

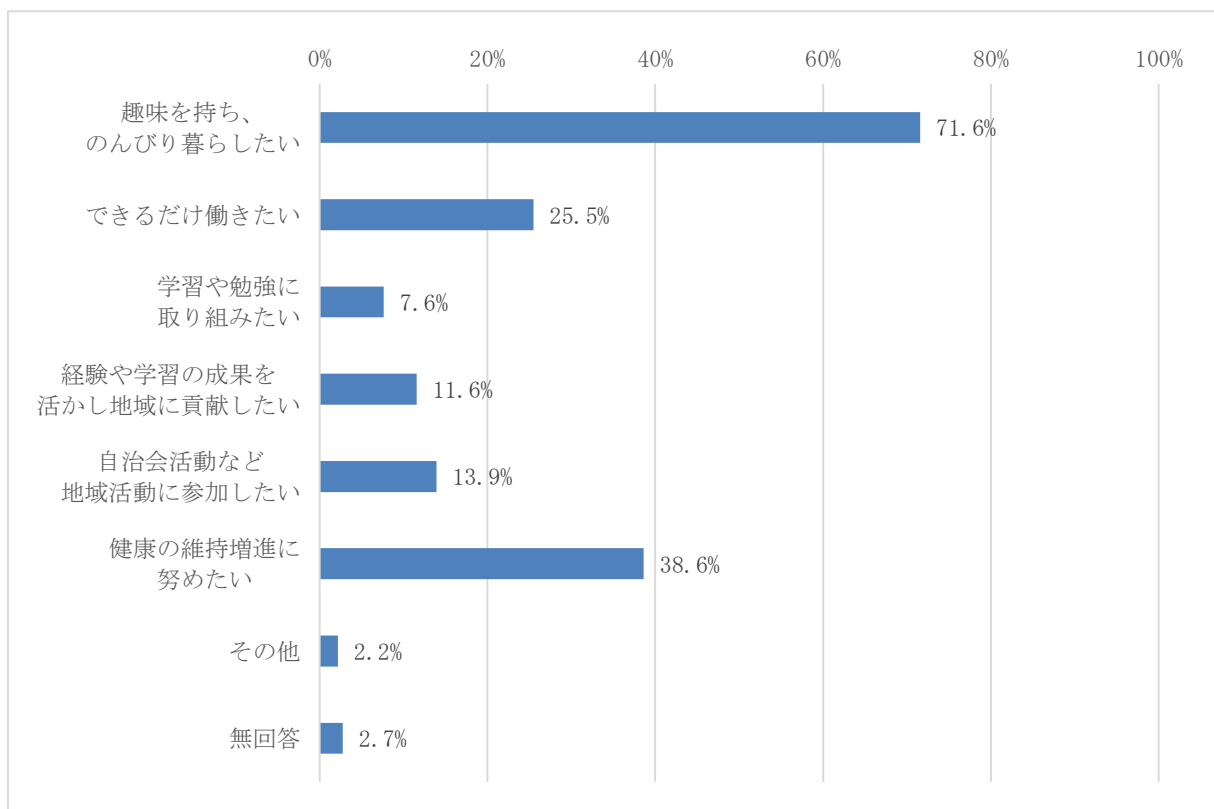
男性は女性より「自治会活動など地域活動に参加したい」や「学習や勉強に取り組みたい」が高い。

年齢別では、「趣味を持ちのんびり暮らしたい」は、10～20歳代（81.6%）が最も高く、60歳代（57.5%）が最も低い。

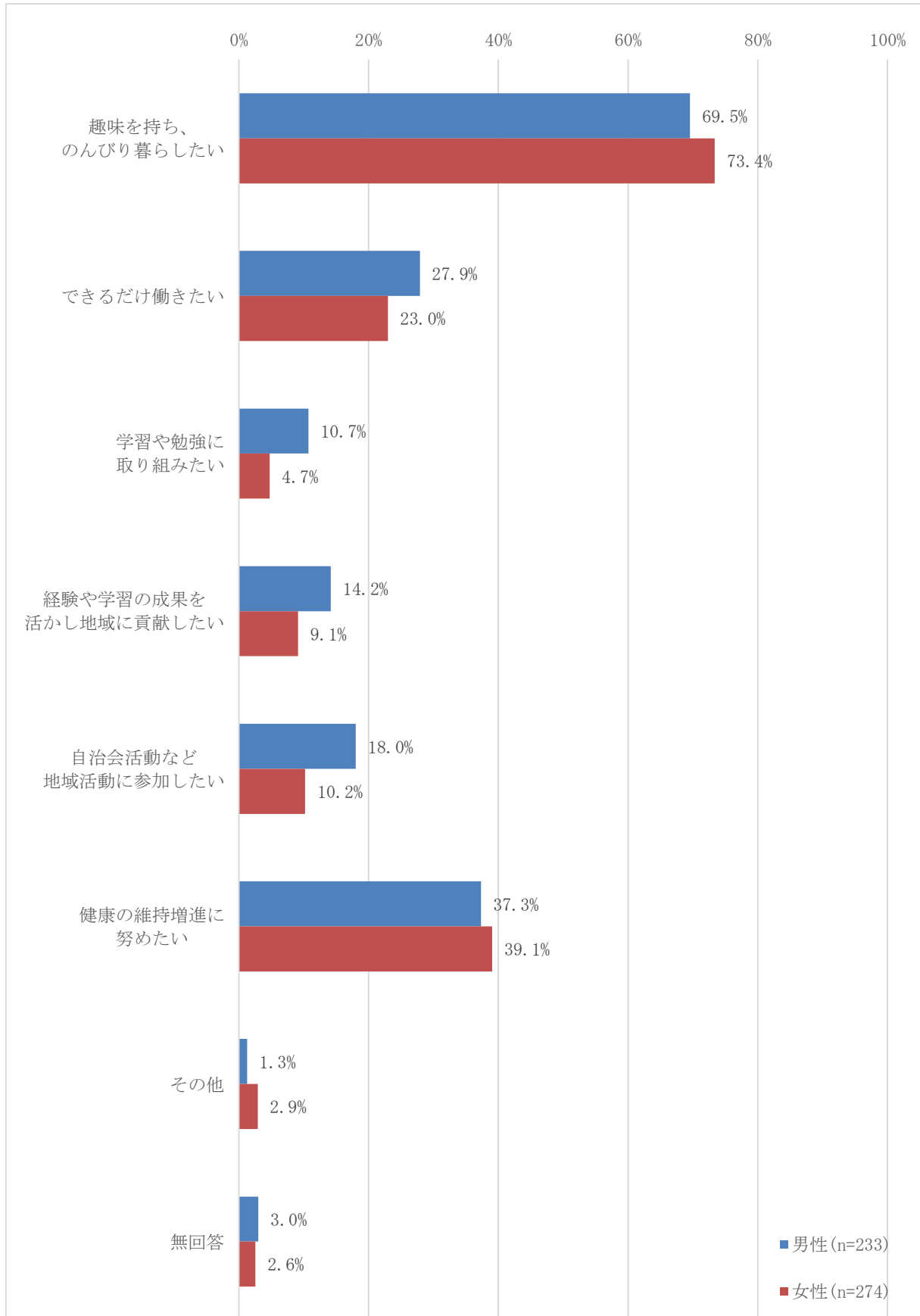
「自治会活動など地域活動に参加したい」は、60歳代（24.7%）が最も高く、次いで70歳以上（21.5%）が高い。

地域別では、阿仁地区では「自治会活動など地域活動に参加したい」や「経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい」が他の地区より高い傾向にある。

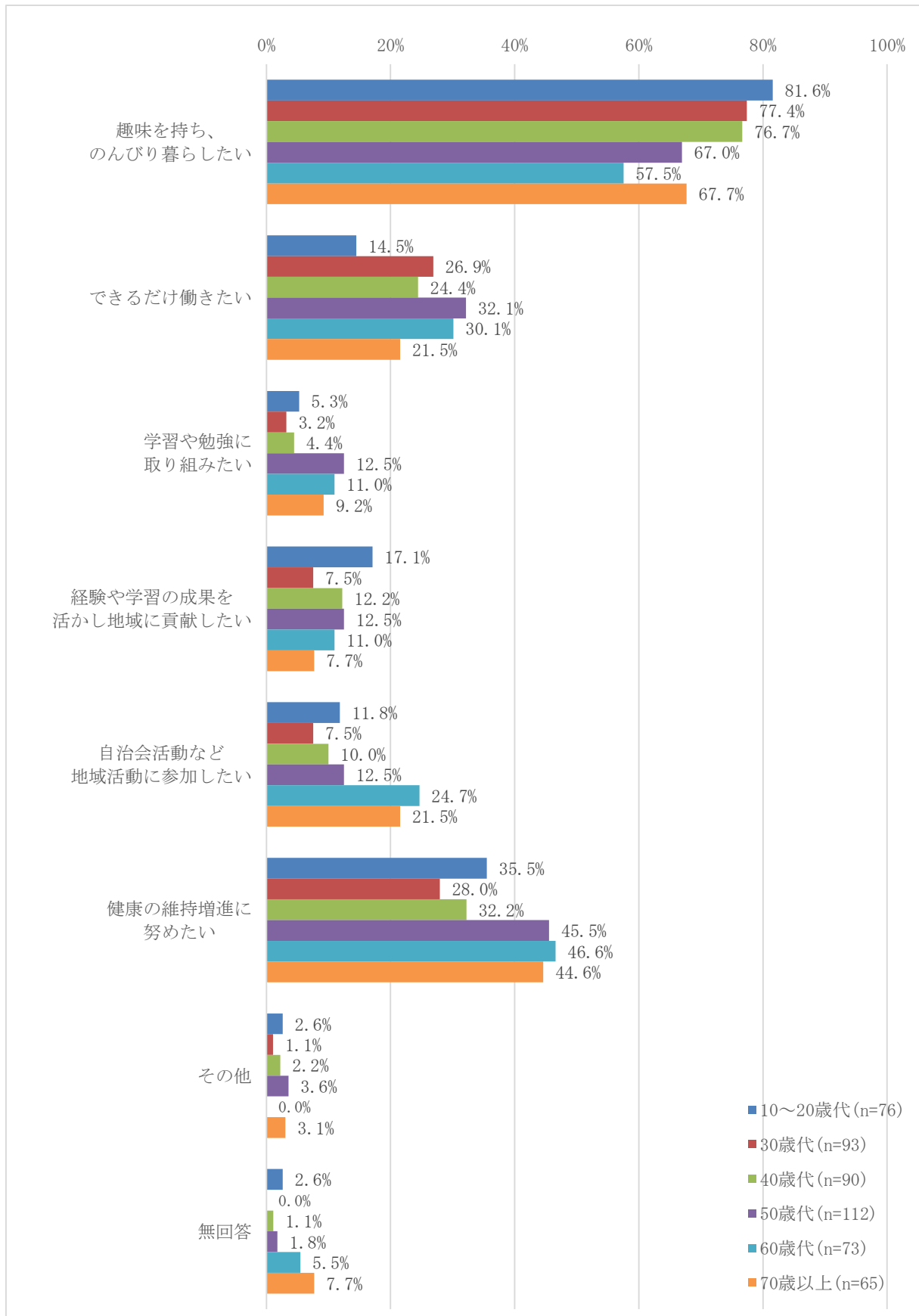
n=510



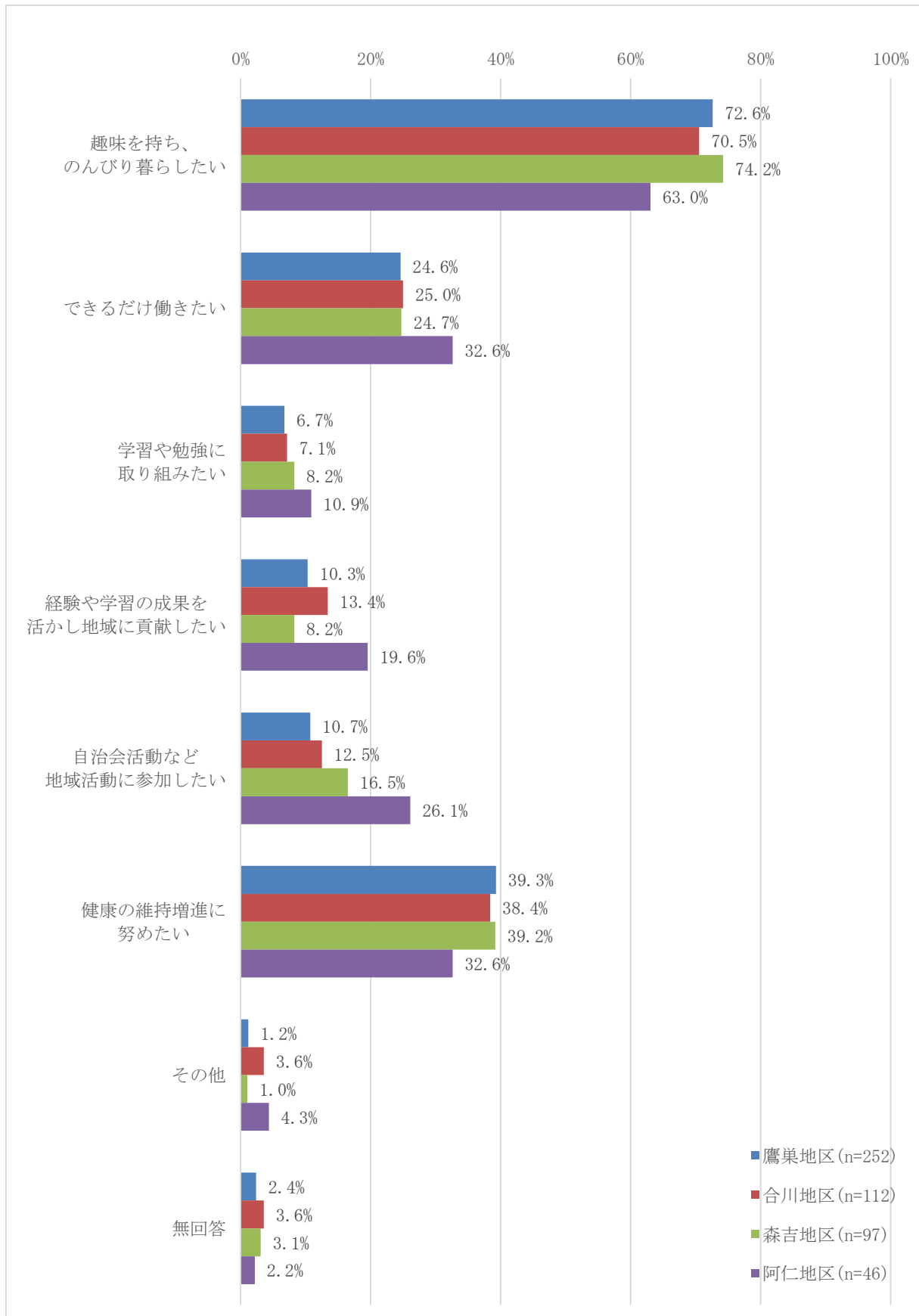
【 男女別 】



【 年代別 】



【 地区別 】



問 39 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号3つ以内に○をつけてください。

「収入やローンなど経済面で不安を感じる」と回答した方が最も多く、次いで「家族の世話や介護に不安を感じる」「健康のことで不安を感じる」の順に多い。

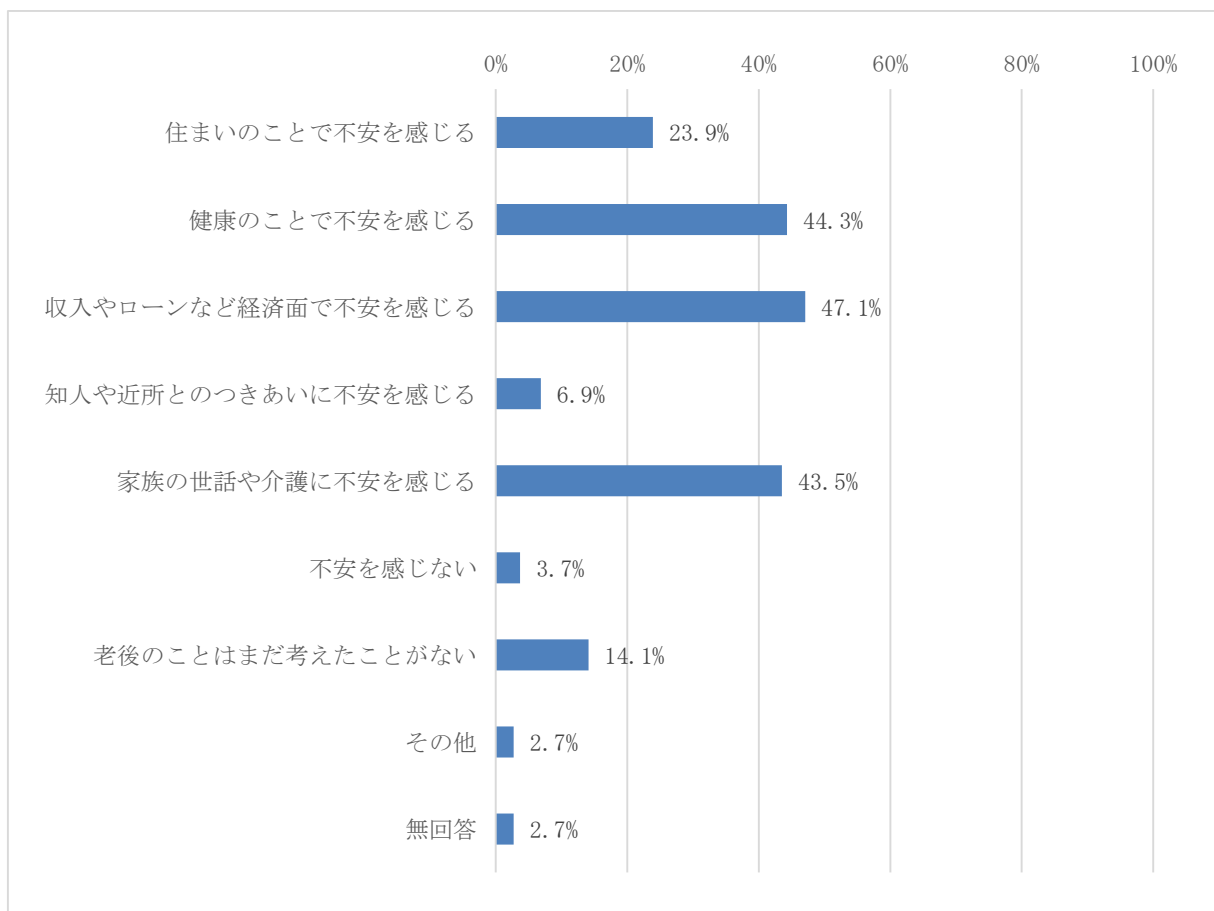
男女別では、あまり大きな違いは見られない。

年齢別では、10～20歳代では「老後のことはまだ考えたことがない」が最も高く、30～50歳代の世代では「収入やローンなど経済面で不安を感じる」が最も高い。

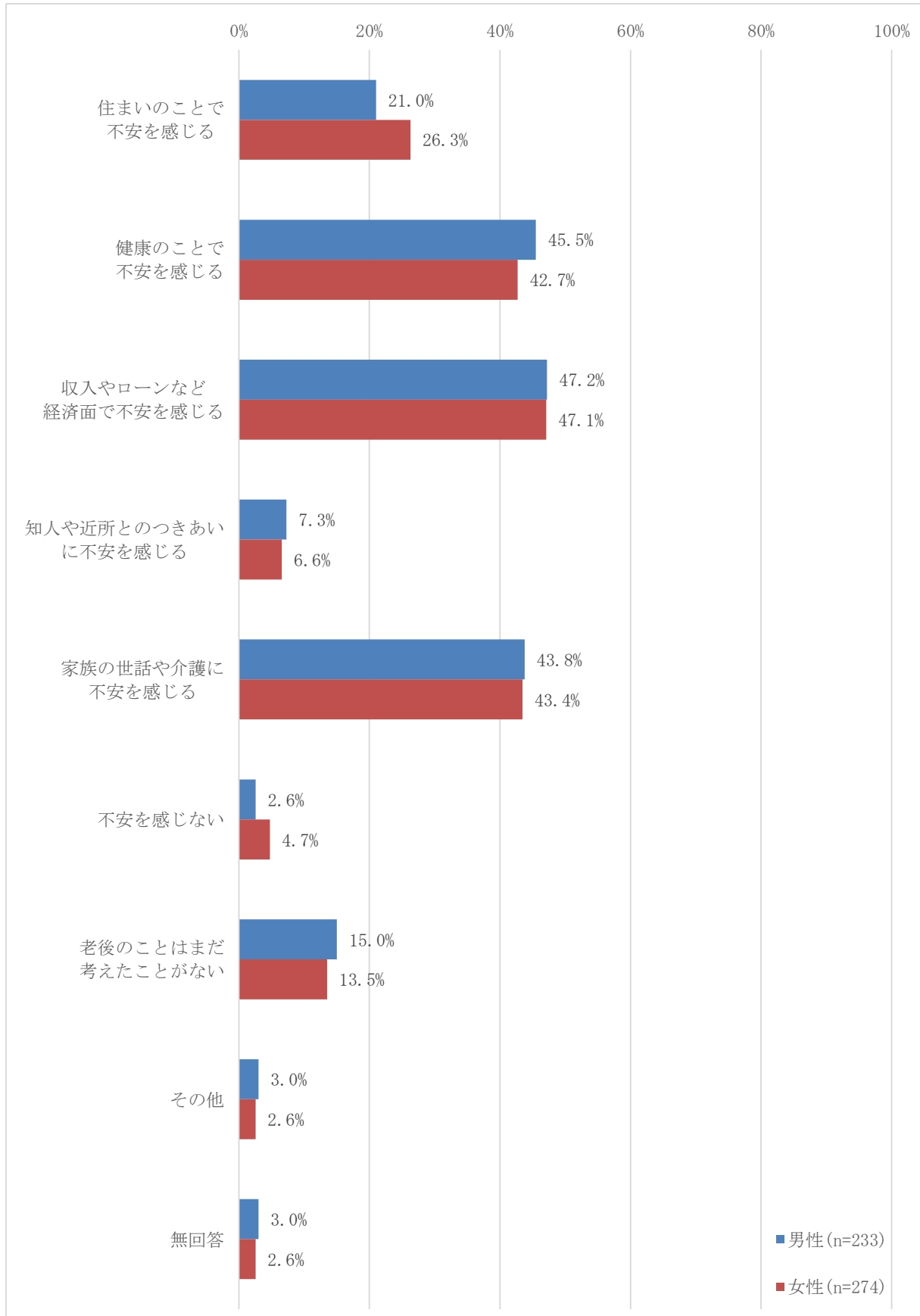
60歳以上の世代では、「健康のことで不安を感じる」が最も高く、70歳以上では6割を超えている。

地区別では、「家族の世話や介護に不安を感じる」は、阿仁地区（26.1%）が最も低いが、「住まいのことで不安を感じる」（34.8%）や「健康のことで不安を感じる」（52.2%）が、他の地区より高い傾向にある。

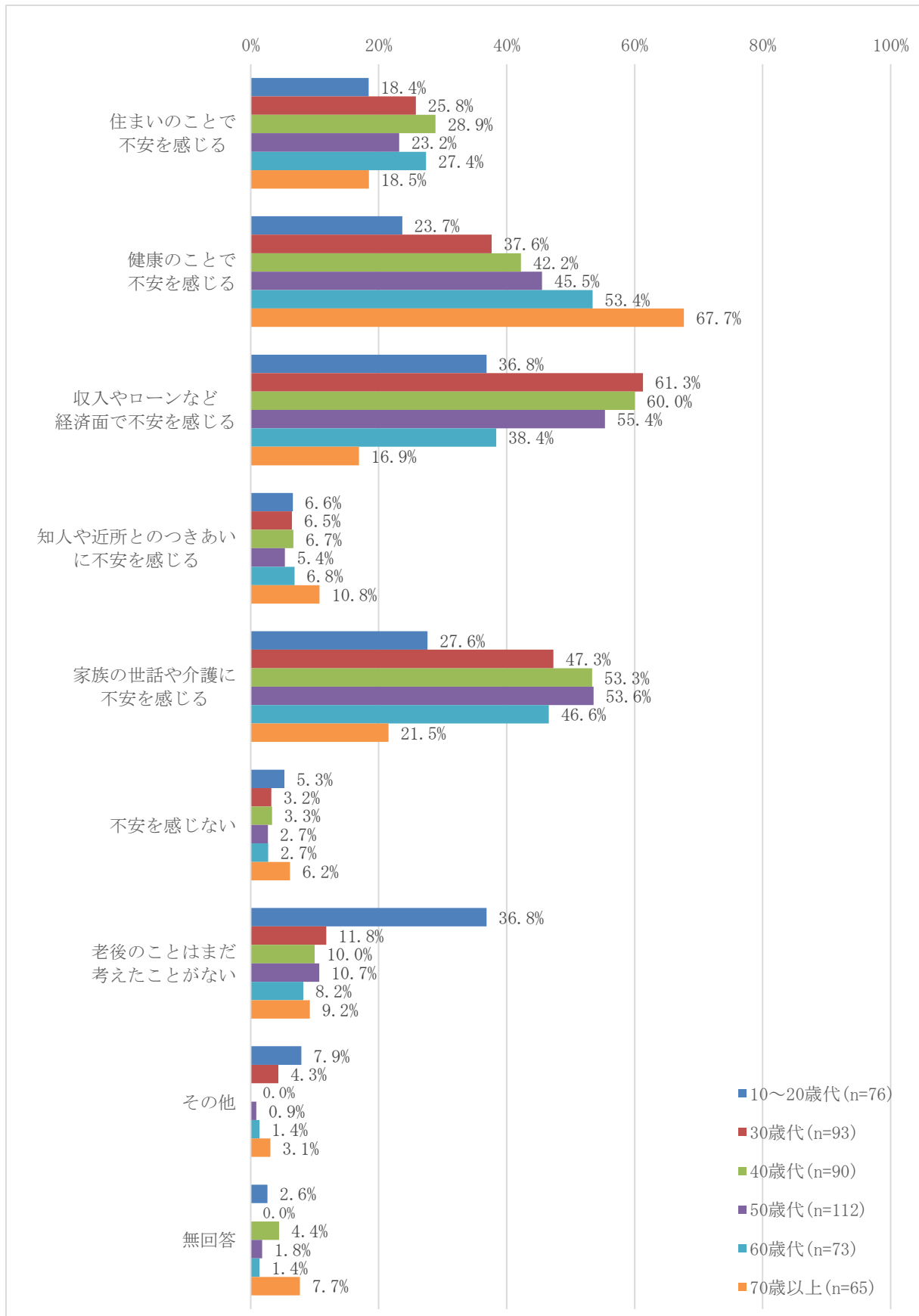
n=510



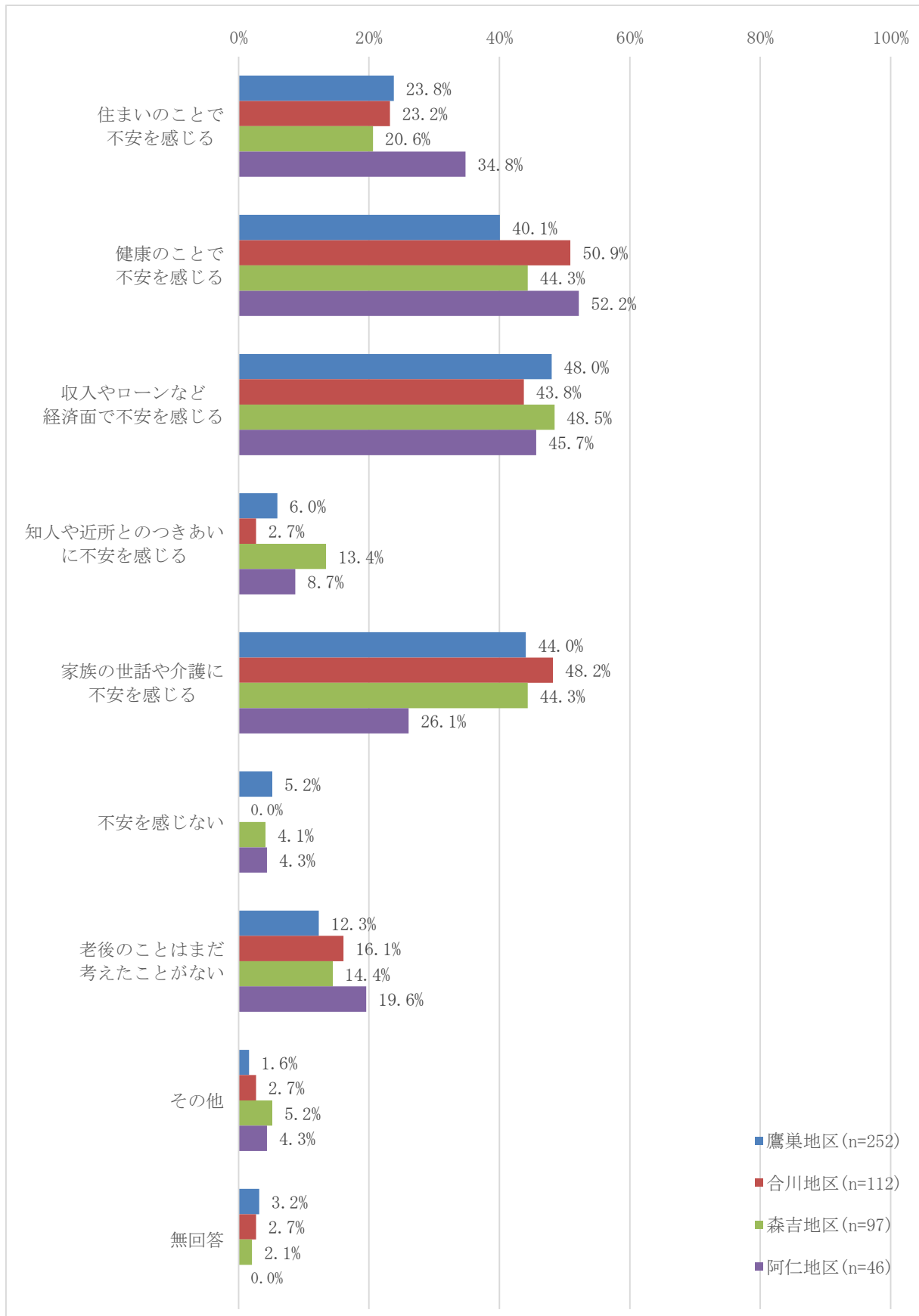
【 男女別 】



【年代別】



【 地区別 】



13. 生涯学習や文化財について

問 40 あなたは、自発的にどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

「特に行っていない」と回答した方が最も多く、次いで「仕事上の知識や技能、資格の取得（医療 介護事務 簿記 パソコン等）」が多い。

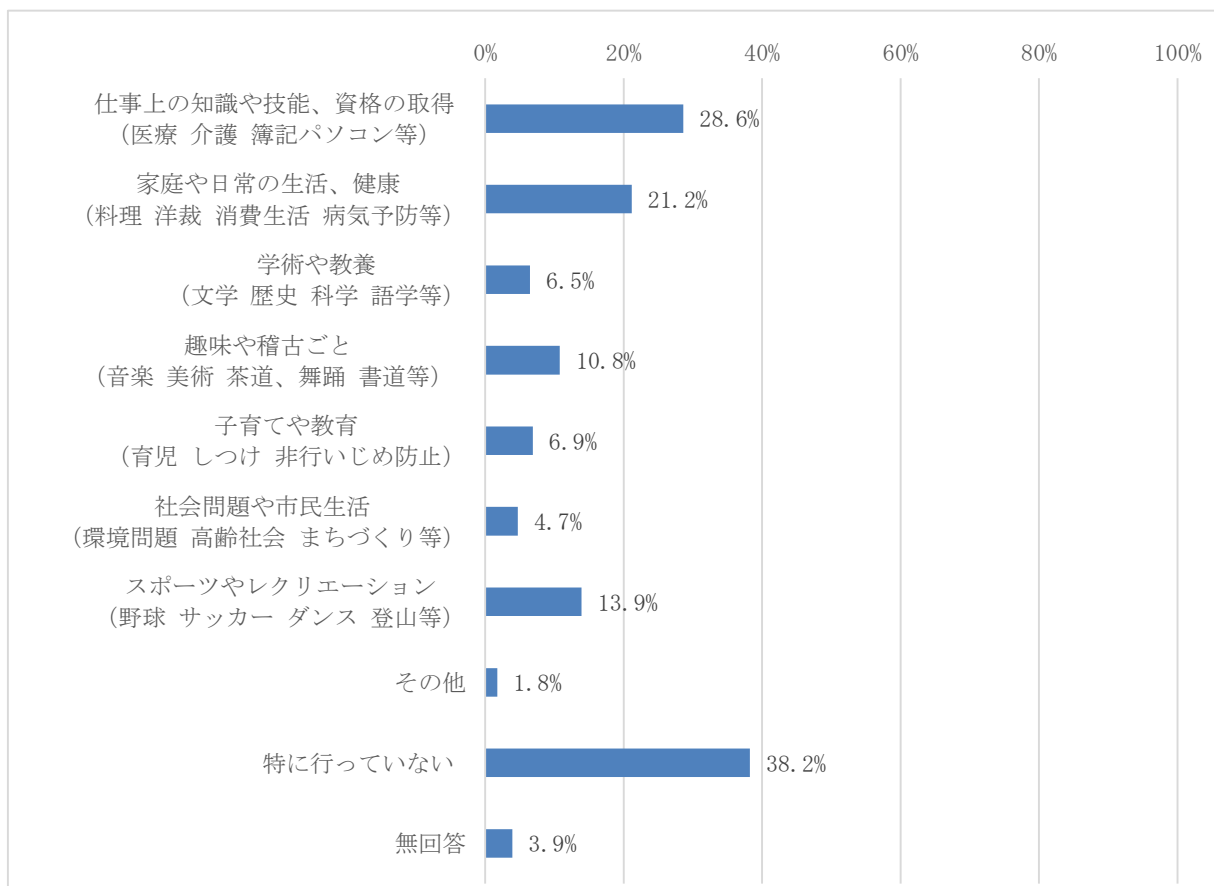
男女別では、男女とも「特に行っていない」が最も高く、次いで男性は「仕事上の知識や技能、資格の取得（医療 介護 簿記 パソコン等）」（33.9%）が高く、女性は「家庭や日常生活、健康（料理 洋裁 消費生活 病気予防等）」（28.8%）が高い。

年齢別では、「仕事上の知識や技能、資格の取得（医療 介護 簿記 パソコン等）」は、30歳代（43.0%）が最も高く、次いで10～20歳代（40.8%）が高い。

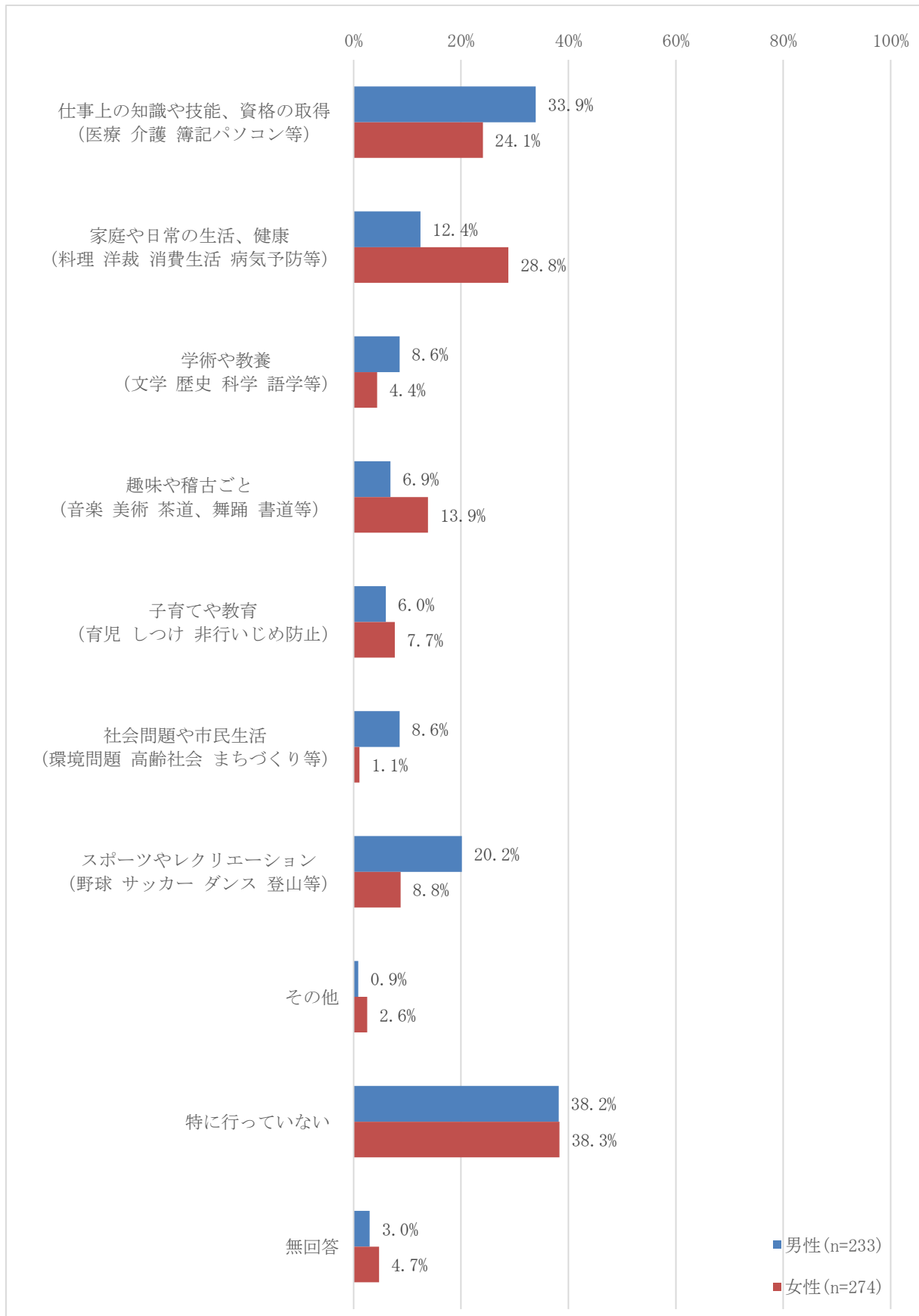
「特に行っていない」は、50歳代（47.3%）が最も高く、次いで60歳代（45.2%）が高い。

地区別では、あまり大きな違いは見られない。

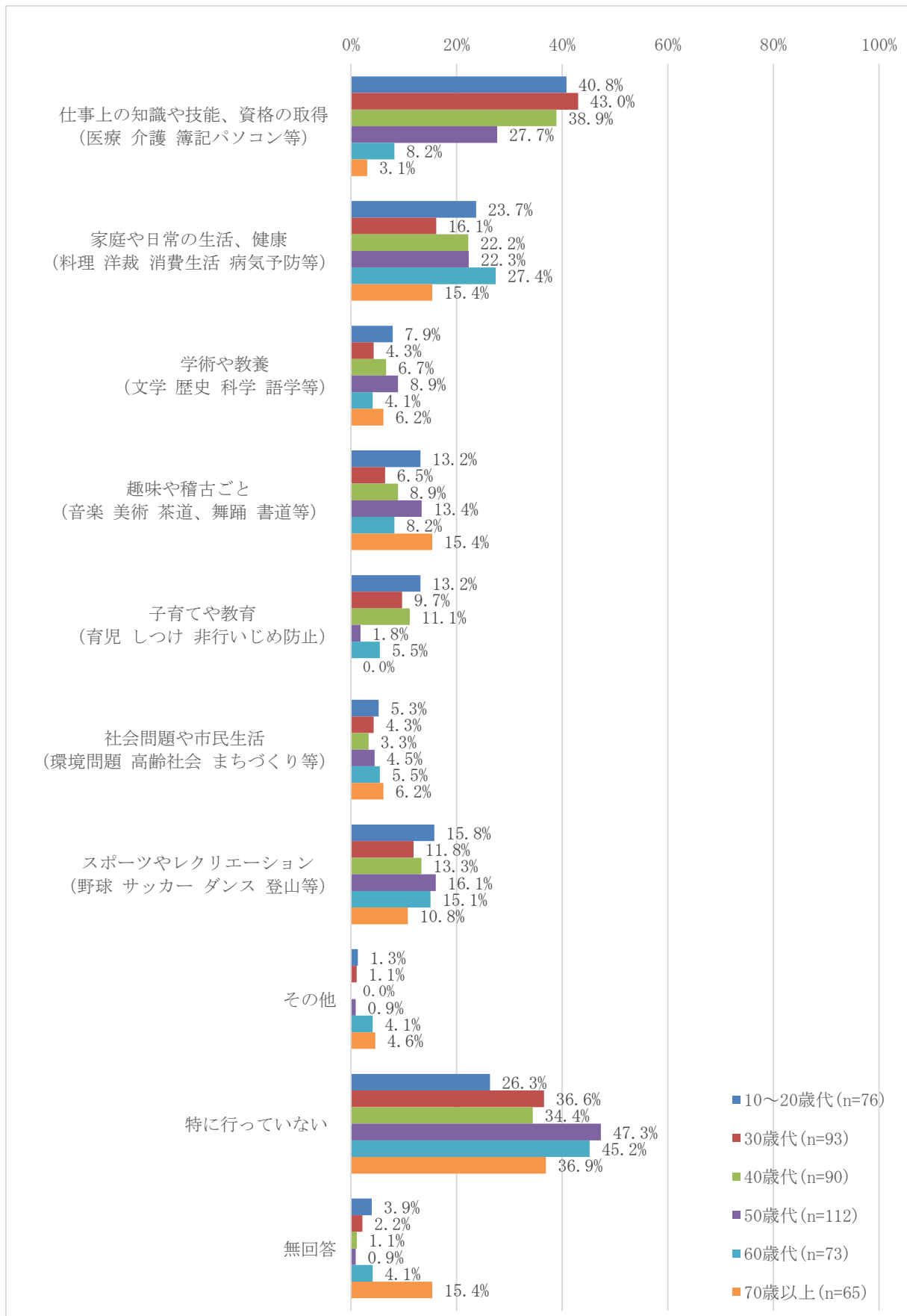
n=510



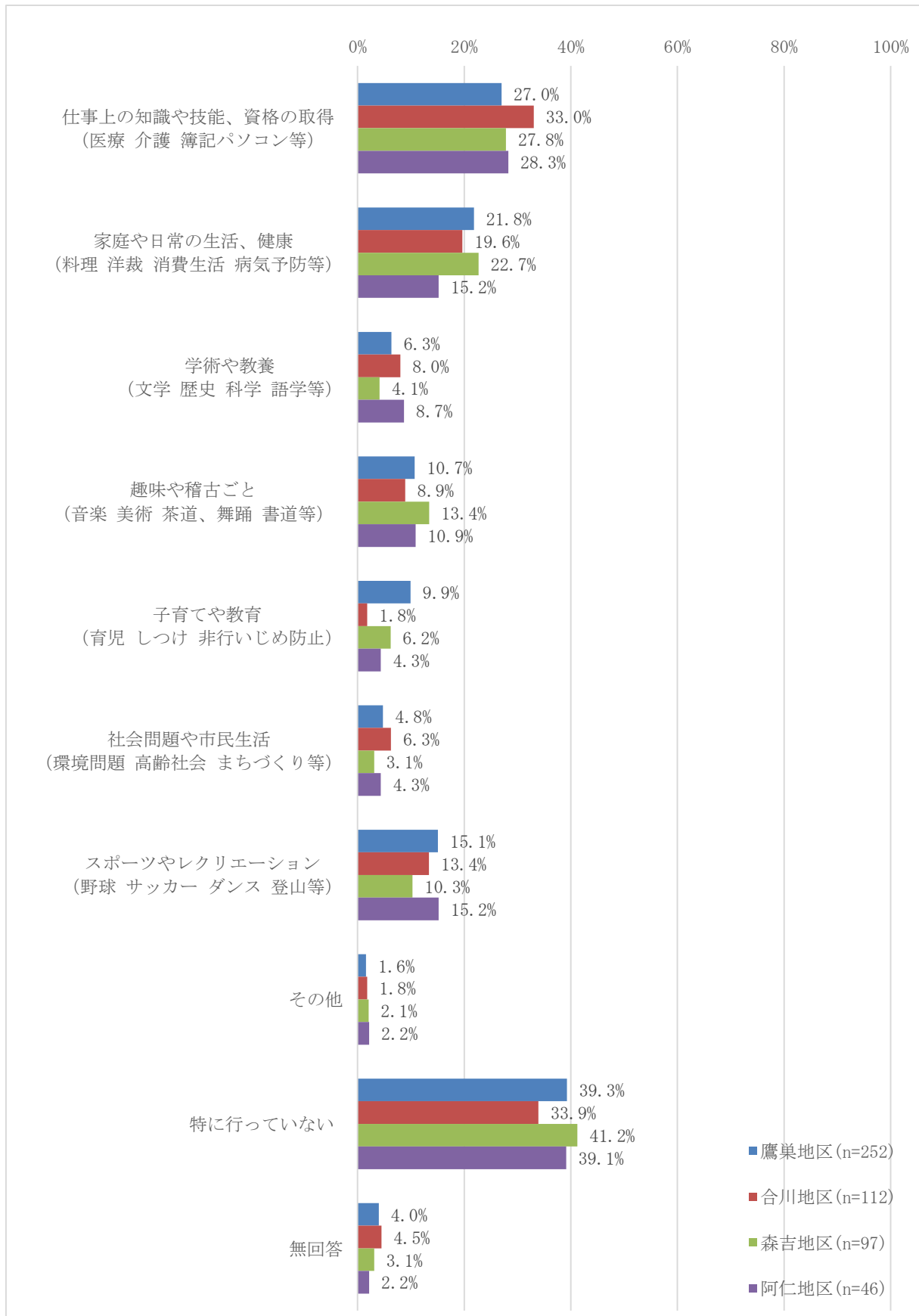
【 男女別 】



【年代別】



【 地区別 】



問 40-2 問 40 で「1」～「8」と答えた人にお伺いします。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

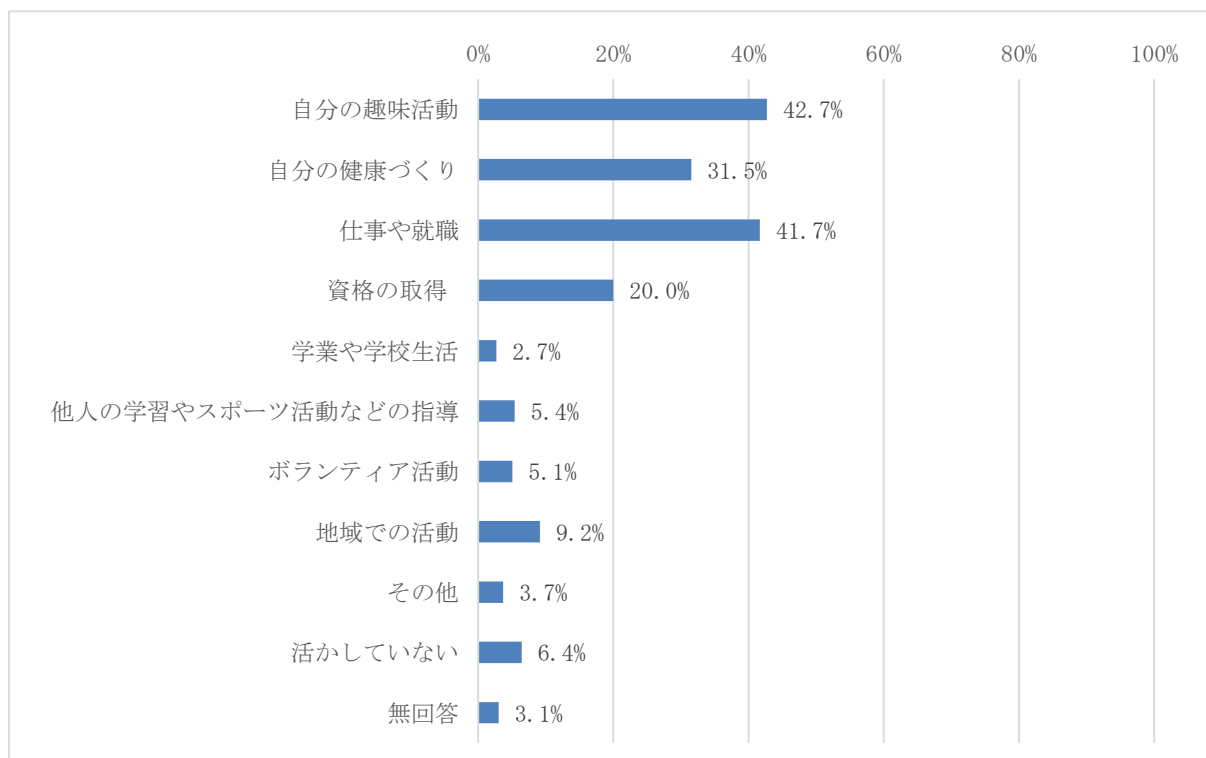
「自分の趣味活動」と回答した方が最も多く、次いで「仕事や就職」が多い。

男女別では、男性は「仕事や就職」(43.8%)が最も高く、女性は「自分の趣味活動」(42.9%)が高い。

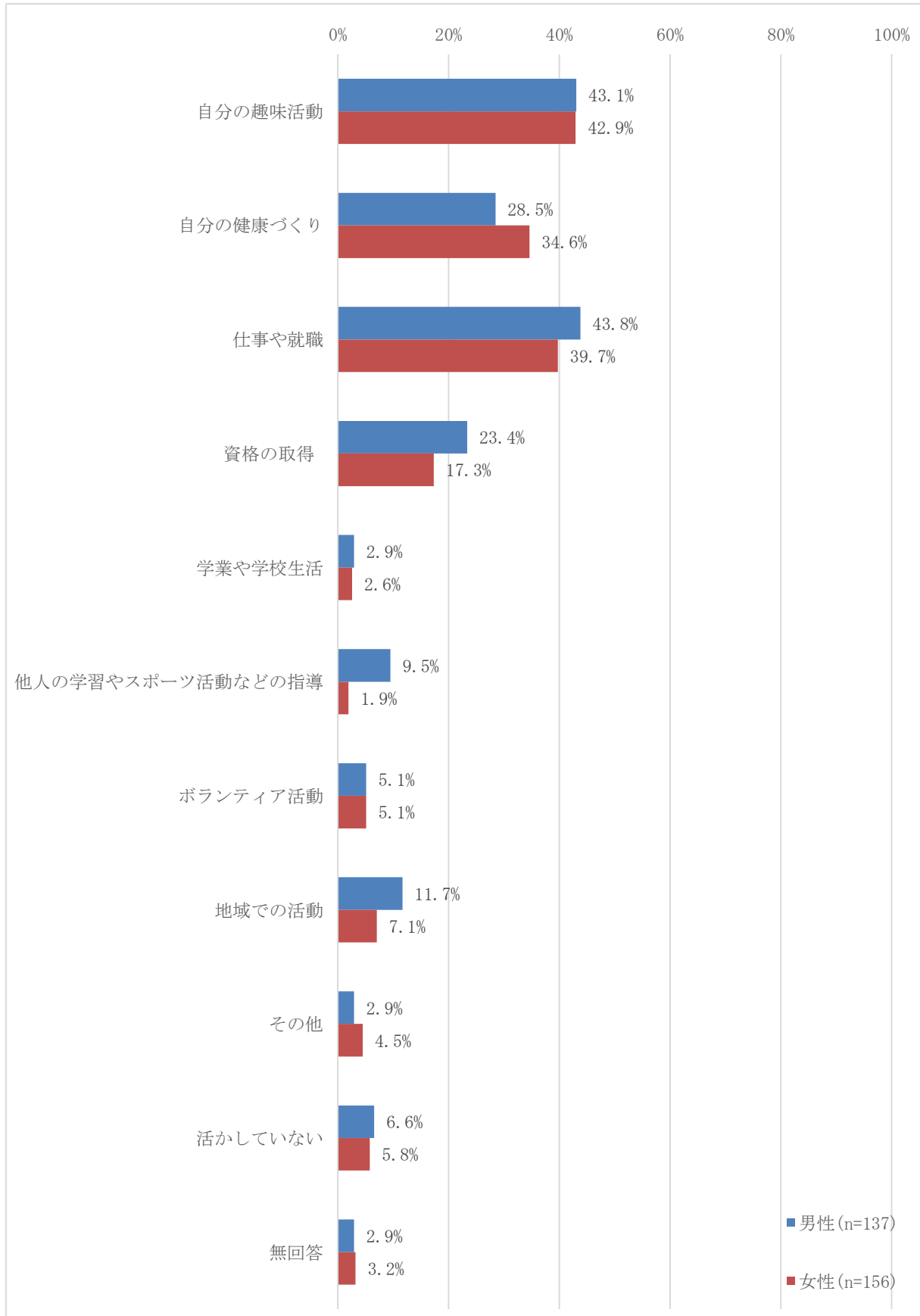
男性は「他人の学習やスポーツ活動などの指導」や「仕事や就職」が女性より高く、女性は「自分の健康づくり」が男性より高い。

年齢別では、50歳代以下の世代では「仕事や就職」が最も高く、60歳代では「自分の趣味活動」(51.4%)が最も高く、70歳以上では「自分の健康づくり」(54.8%)が最も高い。

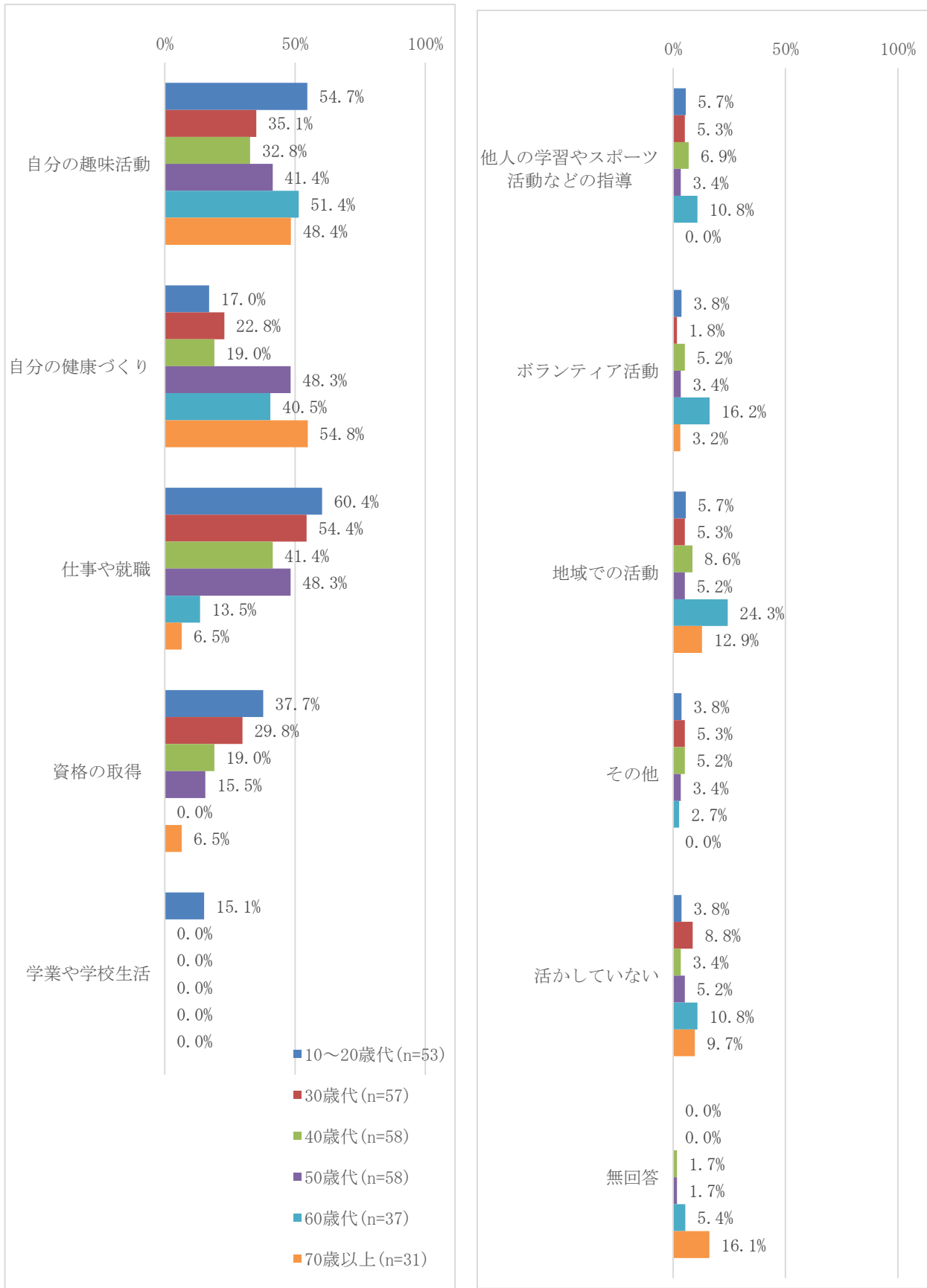
地区別では、森吉地区では「自分の趣味活動」(46.3%)が最も高く、その他の地区では、「仕事や就職」が最も多い。



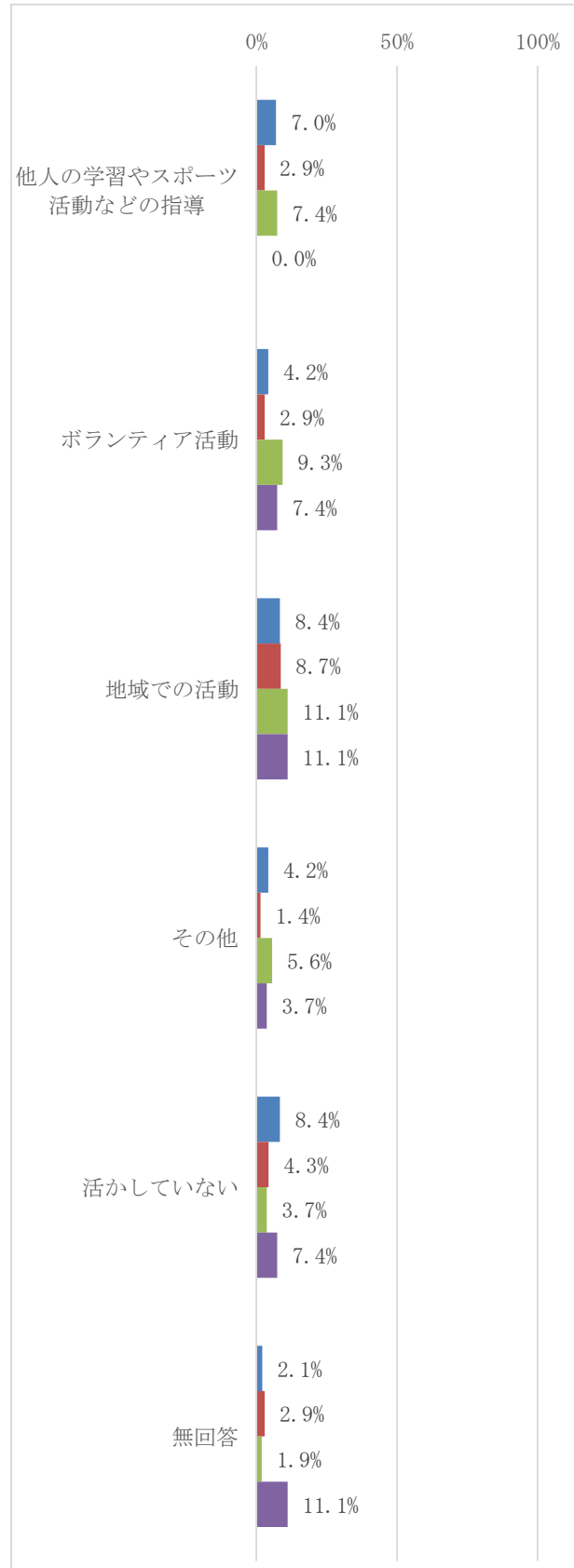
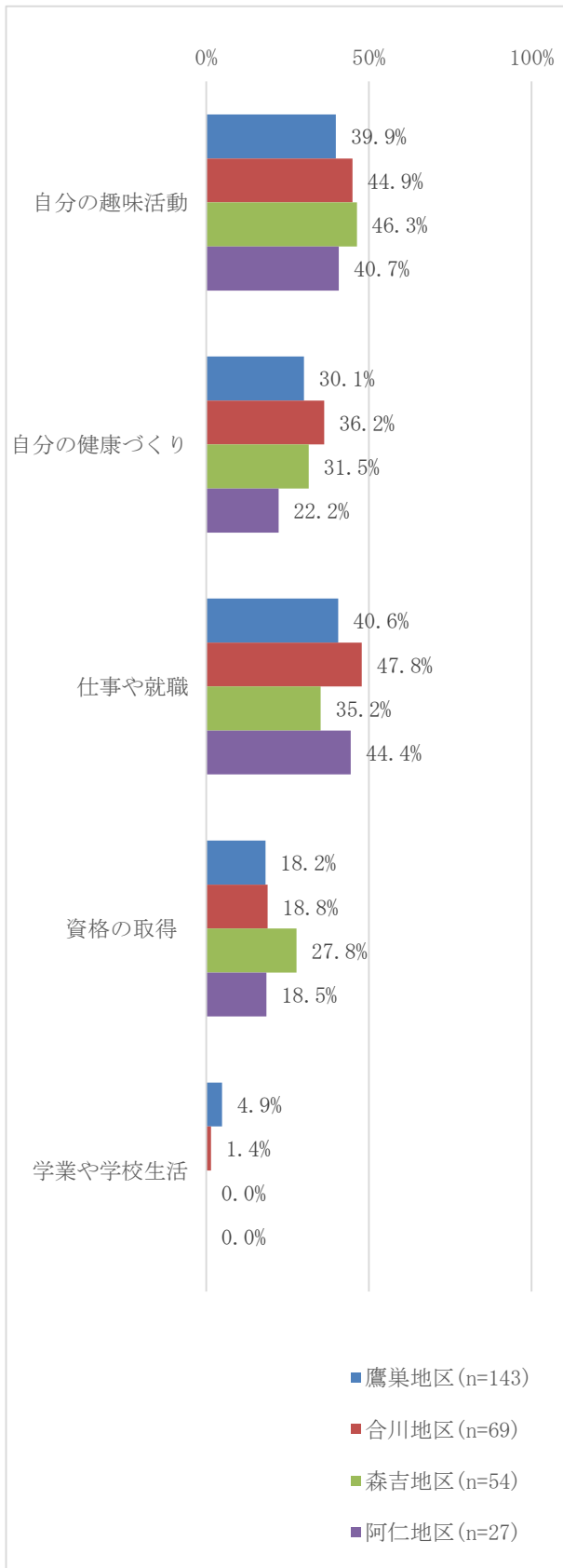
【 男女別 】



【年代別】



【 地区別 】



問 41 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。(○は1つ)

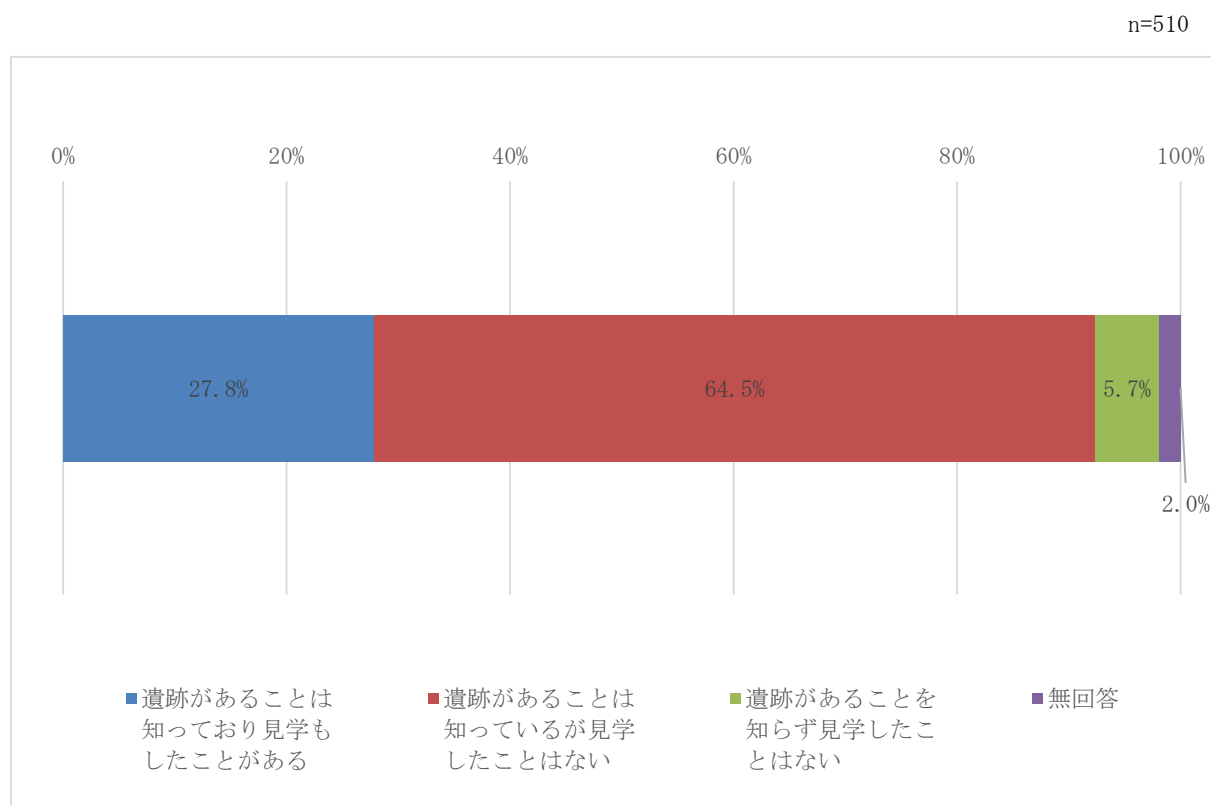
「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」と回答した方が最も多く、6割を超えている。

男女別では、あまり大きな違いは見られない。

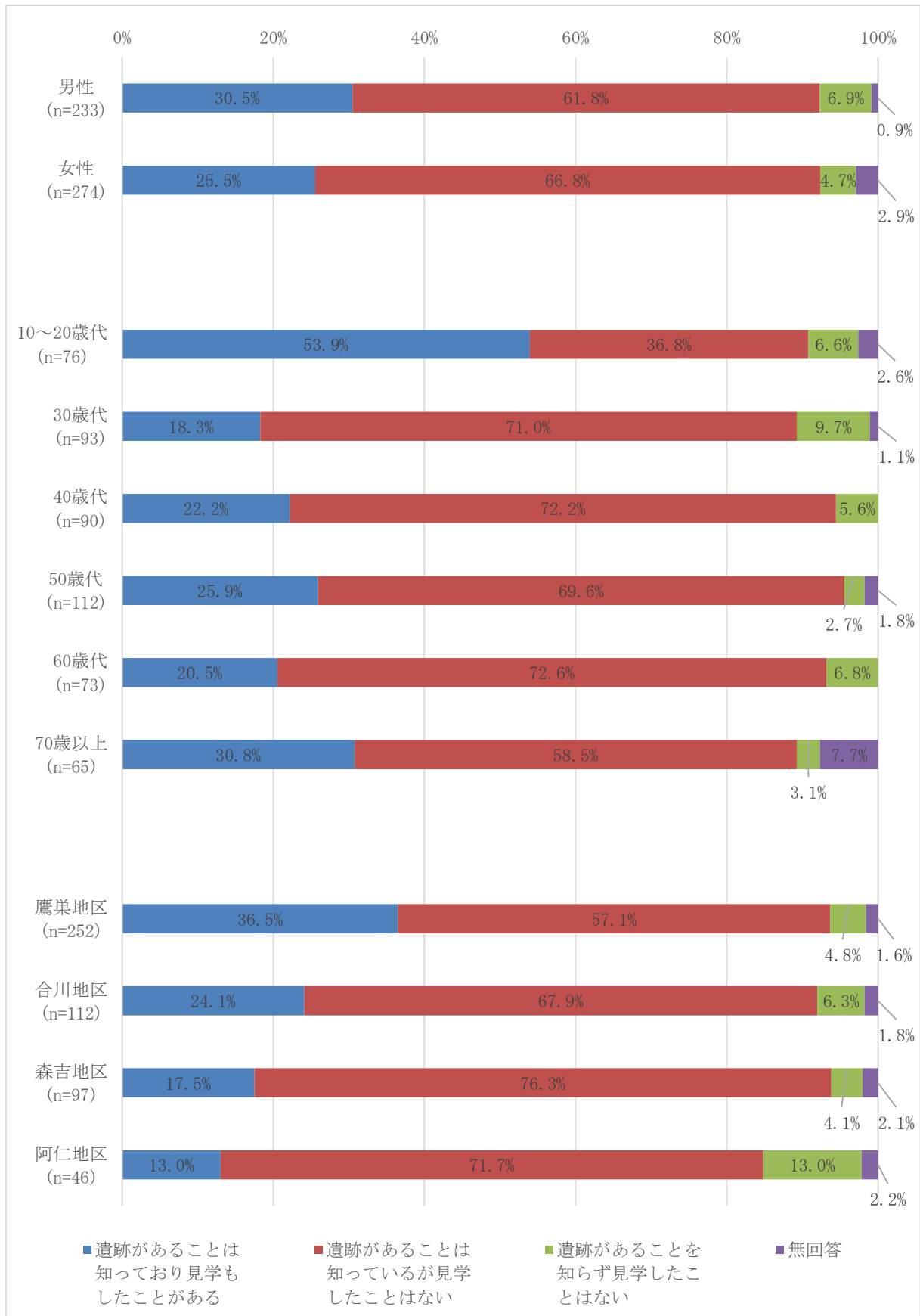
年齢別では、10～20歳代では「遺跡があることは知っており見学もしたことがある」(53.9%)が最も高く、その他の世代では「遺跡があることは知っているが見学したことはない」が最も高い。

「遺跡があることを知らず見学したことはない」は、30歳代(9.7%)が最も高く、次いで60歳代(6.8%)が高い。

地区別では、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」は、鷹巣地区(36.5%)が最も高く、阿仁地区(13.0%)が低い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



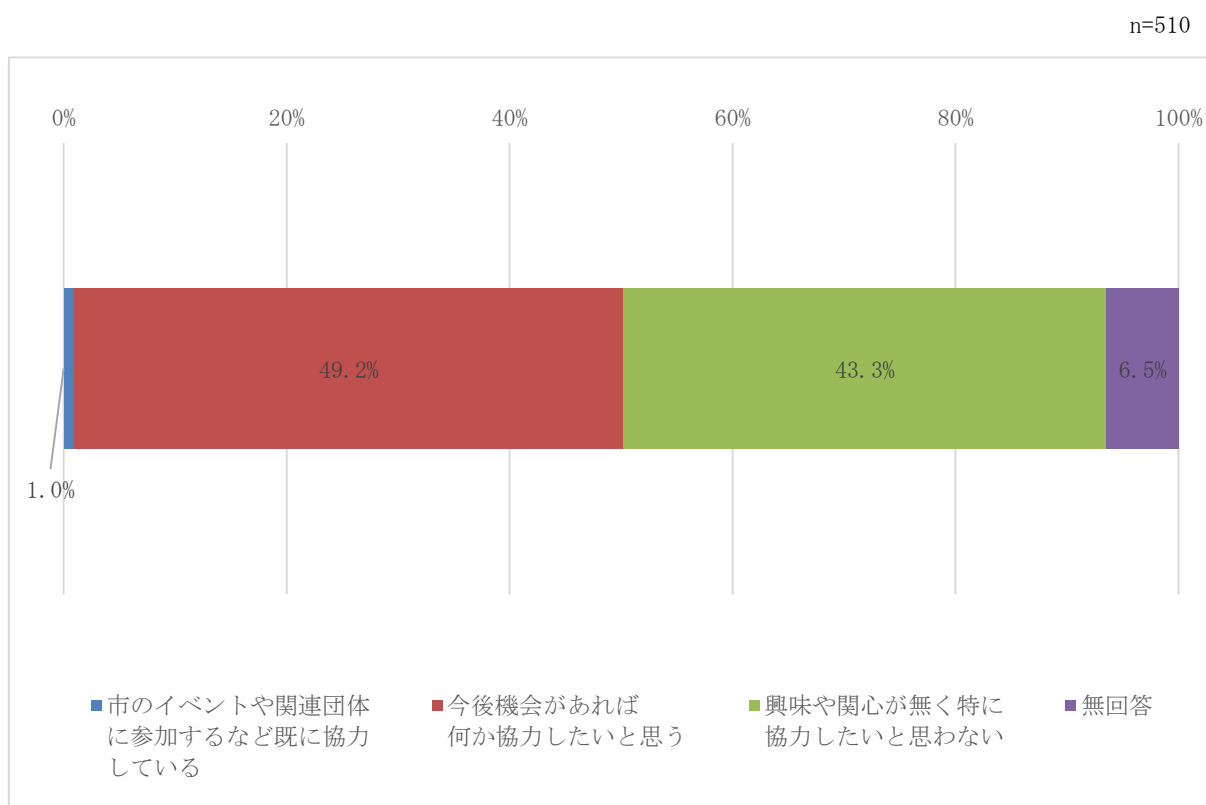
問 42 あなたは、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録とその後の管理に関して、何か協力したいと思いますか。

「今後機会があれば何か協力したいと思う」と回答した方が最も多く、次いで「興味や関心が無く特に協力したいと思わない」が多い。

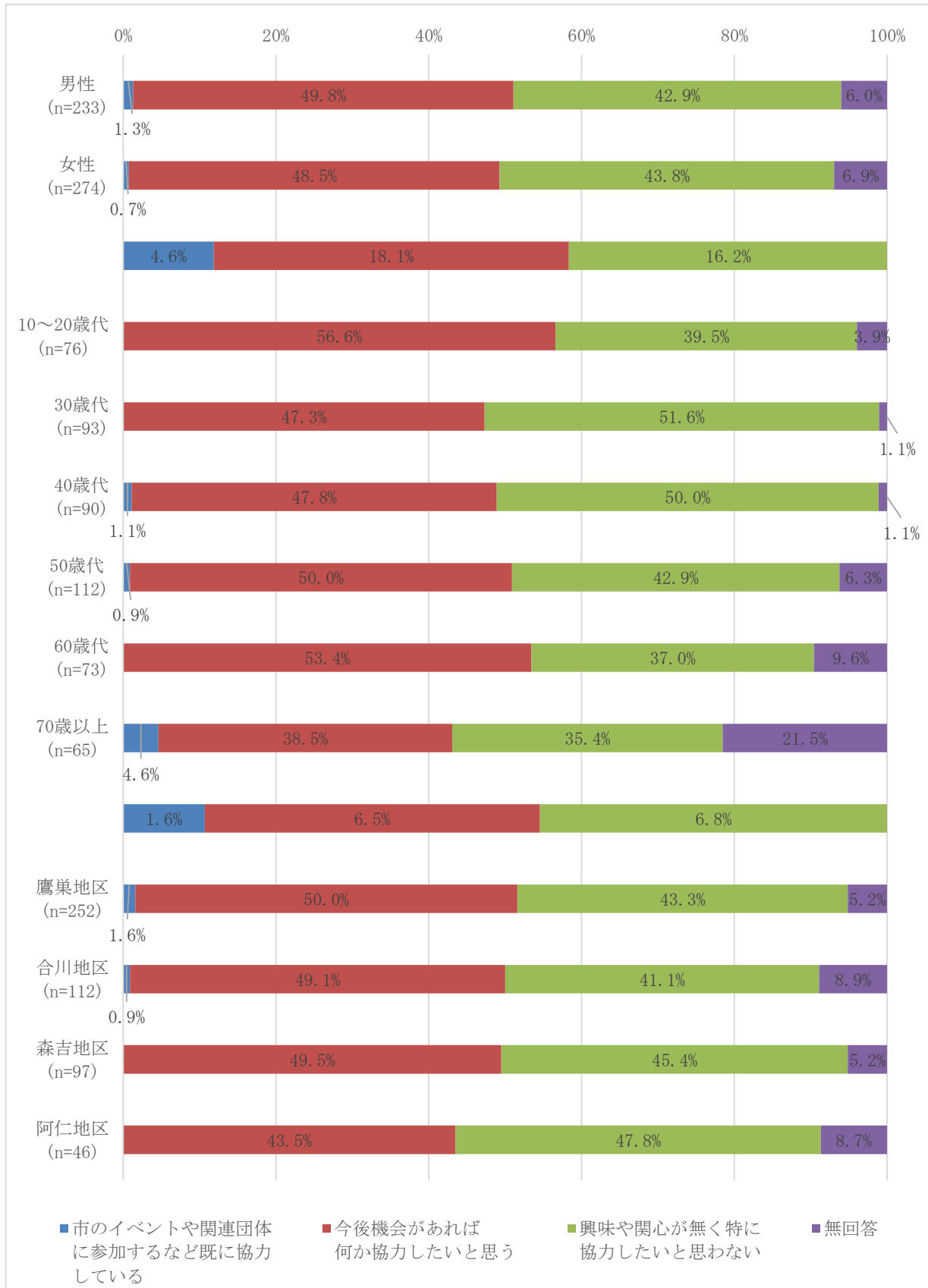
男女別では、あまり大きな違いは見られない。

年齢別では、「今後機会があれば何か協力したいと思う」は、10～20歳代（56.6%）が最も高く、70歳以上（38.5%）が最も低い。

地区別では、阿仁地区では「興味や関心が無く特に協力したいと思わない」（47.8%）が最も高いが、その他の地区では「今後機会があれば何か協力したいと思う」が最も多い。



【 男女別・年齢別・地区別 】



Ⅲ. 調査票

北秋田市民意識調査へのご協力のお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

北秋田市では、「北秋田市総合計画(平成18～27年度)」に基づき、『自然』『ひと』が調和し活気とぬくもりのある交流都市を将来都市像として、さまざまな取り組みを進めてきました。

現在、計画の目標年次を迎えるにあたり、これまでの取り組みについて検証を行いながら、平成28年度からの「第2次北秋田市総合計画」の策定を進めております。

この計画の策定にあたっては、少子高齢化や地域力の低下など本市を取り巻く環境が変化する中、より実効性の高い計画づくりを進めるため、このたび意識調査を実施することといたしました。

調査の実施にあたって、市内にお住まいの18歳以上の方々から、年代別、地区別に無作為に1,000名を選ばせていただきました。

この調査については、無記名の上、ご記入いただいた内容については、すべて統計的に処理しますので、個々の方のご回答内容や個人情報特定されることはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、市民の皆さんと共にまちづくりを進める上で、大変貴重な資料となりますので、率直なご意見をお聞かせ頂きますようお願いいたします。

平成27年3月

北秋田市長 津谷 永光

<ご記入に際しての注意事項など>

1 ご記入に際してのお願い

- ・宛名のご本人がお答えください。ただし、事情により、ご本人の記入が難しい場合には、ご家族の方が代わりにご記入いただいても構いません。

2 ご記入上の注意事項

- ・ご記入は、濃い鉛筆又はボールペンで調査票に直接ご記入してください。
- ・お答えは、あてはまる答えの番号を○で囲んでください。「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的に、その内容をご記入してください。

3 返送期限

- ・ご記入していただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ 3月16日(月)までに郵便ポストへ投函してください。

<本調査に関する問い合わせ先>

北秋田市役所 総務部 総合政策課 政策係
電話 0186-62-6606 FAX 0186-63-2586

2 居住環境についてお伺いします。

問1 お住まいの地域は、住みやすいですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 3. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 4. 住みにくい |

問2 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 今の場所に住み続けたい | 3. 市外に住みたい |
| 2. 市内の別の場所に住みたい | |

問2-1 問2で「2. 市内の別の場所に住みたい」「3. 市外に住みたい」とお答えの方にお伺いします。その理由についてあてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 買い物などが不便 | 8. 治安や防犯に不安がある |
| 2. 交通の利便性が悪い | 9. 通勤や通学の都合が悪い |
| 3. 医療や福祉サービスが整っていない | 10. 家族の都合 |
| 4. 娯楽を楽しめる環境が整っていない | 11. 道路や下水道の整備が整っていない |
| 5. 冬季間の生活が不安 | 12. 騒音や悪臭など生活環境が悪い |
| 6. 子どもの教育環境が整っていない | 13. 防災体制が不十分 |
| 7. 近所関係がわずらわしい | 14. その他 () |

問3 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 玄関や車庫などの雪よせ | 5. 除雪にかかる費用が高い |
| 2. 庭など敷地内の雪よせ | 6. 特に困ったことはない |
| 3. 屋根の雪下ろし | 7. その他 () |
| 4. 除雪する担い手がいない | |

問4 あなたは、自治会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館やゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問5 あなたは、冬期間のみ雪で生活が困らない場所に移り住む「冬期居住」という考え方について、どのように感じますか？(○は1つ)

1. 費用や場所等の条件によっては今後1、2年以内に具体的に検討してみたい
2. 家族・親族の勧めがあれば検討してみたい
3. 将来的に必要性を感じれば検討したい
4. 現在及び将来ともに検討する必要性を感じない

3 地域活動やボランティア活動についてお伺いします。

問6 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(○は一つ)

1. 加入している
2. 加入していない
3. 加入しているかわからない

問7 あなたは、この1年間で、以下で掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

1. 自治会、町内会活動
2. 祭りや伝統芸能など地域行事
3. 道路や公園など環境美化活動
4. 防火や防災など自主防災活動
5. 交通安全活動
6. 芸術や文化などグループ活動
7. 自然保護や地球温暖化防止活動
8. 高齢者や障害者などの支援活動
9. 子ども会やスポーツ少年団の子供育成活動
10. スポーツやレクリエーションなどグループ活動
11. 廃品回収などリサイクル活動
12. 地域の福祉活動
13. いずれにも参加したことはない
14. その他 ()

問8 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いませんか。(○は一つ)

1. 積極的に参加したい
2. 必要なものは参加したい
3. 参加したいとは思いが難しい
4. 参加したくない

問8-2 問8で「3. 参加したいとは思いが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方にお伺いします。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思いませんか。あてはまる番号3つ以内に○をつけてください。

1. 仕事が忙しく時間がとれない
2. 参加したい活動がない
3. 活動する時間帯が合わない
4. 活動する仲間がいない
5. 体調が悪い
6. 幼児や高齢者など家族の世話がある
7. どんな活動があるか分からない
8. 興味・関心がない
9. その他 ()

問9 あなたは、地域の高齢者や障がいがある方に対して、この1年間で何かお手伝いをしたことがありますか。

1. ある
2. ない

問9-2 問9で「1. ある」とお答えの方にお伺いします。高齢者や障がいがある方に対してどのようなお手伝いをしましたか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

1. 見守りや声かけ
2. 話し相手や遊び相手
3. 病院や買い物などの送迎
4. 家事やゴミ捨て
5. 玄関前などの除雪
6. 福祉施設などでのボランティア
7. 子どもの世話
8. その他 ()

4 災害などへ備えについてお伺いします。

問 10 あなたは、災害に備えて何かしら準備をしていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 水や食料の備蓄 | 5. 身内との連絡方法の確認 |
| 2. 非常持ち出し用品 | 6. 防災訓練などへの参加 |
| 3. 家具などの転倒防止 | 7. 特に準備はしていない |
| 4. 避難経路や避難場所の確認 | 8. その他 () |

問 11 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(○は1つ)

1. 受講したことがある
2. 講習を開催していることは知っているが、受講したことはない
3. 講習を開催していることを知らず、受講したことはない

問 12 あなたは、災害が発生した時に、地域ぐるみで行う防災活動のうちどのような協力ができますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------------------|
| 1. 初期消火活動 | 5. 災害情報の伝達や安否確認 |
| 2. 給食・給水活動 | 6. 高齢者など支援が必要な方の把握と援助 |
| 3. 救出・救護活動 | 7. 避難所での運営支援 |
| 4. 避難先への誘導 | 8. その他 () |

5 日常の交通手段についてお伺いします。

問 13 あなたは、日常生活を過ごす中で目的地への移動に困ることがありますか？(○は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 移動に困ることがある | 2. 移動に困ることはない |
|---------------|---------------|

問 13-2 問 13 で「1. 移動に困ることがある」とお答えの方にお伺いします。どのような時に移動に困ると感じますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 買い物 | 4. 図書館、公民館等の利用 |
| 2. 通院 | 5. 通勤や通学 |
| 3. 市役所や金融機関 | 6. その他 () |

問 14 あなたは、外出時に路線バスをどのくらい利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 週3回以上 | 3. 月1～2回程度 |
| 2. 週1～2回程度 | 4. ほとんど利用しない |

問 14-2 問 14 で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方にお伺いします。あなたにとって路線バスは必要ですか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 自家用車で移動するので不必要 | 5. 家族や知人が利用するので必要 |
| 2. 徒歩や自転車で移動するので不必要 | 6. 将来、自分が利用するので必要 |
| 3. 鉄道を利用するので不必要 | 7. その他 () |
| 4. タクシーを利用するので不必要 | |

6 自然環境に対する意識についてお伺いします。

問 15 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 不法投棄パトロール | 6. 生態系の保全・再生活動 |
| 2. クリーンアップ活動 | 7. 里山・森林の保護活動 |
| 3. 河川水路の美化活動 | 8. その他 () |
| 4. 住宅周辺の清掃活動 | 9. 特に何も参加していない |
| 5. 希少な動植物の保護活動 | |

問 16 あなたは日頃の暮らしの中で、ごみ問題を意識してごみを捨てるようにしていますか。(○は1つ)

1. ごみ問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している
2. ごみ問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない
3. ごみ問題を意識せずに、多くのものをごみとして捨てている
4. わからない

問 16-2 問 16 で「1. ごみ問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた方にお聞きします。

あなたは、ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取り組みをしていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

1. マイバックなどを持参しレジ袋を断る
2. 詰め替え商品を購入する
3. 使い捨て商品はできるだけ購入しない
4. 生ゴミは水分をよく切って出す
5. 生ごみを堆肥として利用する
6. ビンや缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する
7. 不要になった服や学用品など人に譲る
8. リサイクルショップやフリーマーケットを利用する
9. 壊れたものは修理し出来るだけ長く使う
10. その他 ()

問 21 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 広報きたあきた | 6. 自治会(町内会)の回覧板 |
| 2. 市のホームページ | 7. 家族や知人との会話 |
| 3. 市議会だより | 8. その他 () |
| 4. 一般新聞 | 9. 市政情報を得ていない |
| 5. 市が発行するパンフレットやチラシ | |

問 22 あなたは、パソコンや携帯電話などを使ってインターネットを利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 利用している | 3. 利用していないし、今後も利用しない |
| 2. 利用していないが、今後利用したい | |

問 22-2 問 22 で「1. 利用している」と答えた方に伺います。インターネットを使うとき、よく使う情報機器をお知らせください。あてはまる番号2つ以内に○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 自宅のパソコン | 5. スマートフォン |
| 2. 職場や学校のパソコン | 6. タブレット型端末 |
| 3. 公共施設などのパソコン | 7. その他 () |
| 4. 携帯電話(従来型) | |

8 市内の産業についてお伺いします。

問 23 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-------------|
| 1. よく買う | 3. ほとんど買わない |
| 2. たまに買う | 4. 全く買わない |

問 23-2 問 23 で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」と答えた方にお伺いします。購入しない理由がある場合はお知らせください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 値段が高い | 4. 特に産地は気にならない |
| 2. 普段買い物する店で売っていない | 5. その他 () |
| 3. 販売している場所がわからない | |

問 24 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日利用する | 4. ほとんど利用しない |
| 2. 週に1~2回利用する | 5. 全く利用しない |
| 3. 月に1~2回利用する | |

問 25 あなたは、買い物する時にどのような基準で店を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号3つ以内に○をつけてください。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 近さ | 5. 店主や店員のサービス |
| 2. 商品の価格 | 6. 駐車場などの設備 |
| 3. 商品の品揃え | 7. その他 () |
| 4. 商品の安心や安全 | |

9 市内のイベントや観光施設についてお伺いします。

問 26 あなたは過去1年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに参加したことがありますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. もちっこ市 | 8. 森吉四季美湖紅葉まつり |
| 2. ふるさと踊りともちっこまつり | 9. 太平湖・小又峡紅葉祭り |
| 3. 米代川花火大会 | 10. 森吉山の樹氷鑑賞 |
| 4. 綴子神社例大祭 | 11. 阿仁の花火と灯籠流し |
| 5. 合川ふるさと祭りと合川まとび | 12. 森吉山紅葉観賞 |
| 6. 太平湖湖水開き | 13. その他 () |
| 7. 森吉山麓たなばた火まつり | 14. どのイベントや祭りも参加していない |

問 27 あなたは過去1年間で、以下に掲げる市内の観光施設を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○をつけて下さい。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 大太鼓の館 | 7. 森吉山阿仁スキー場 |
| 2. 四季美館 | 8. 伝承館・異人館 |
| 3. 森吉山荘 | 9. マタギの湯 |
| 4. クウインズ森吉 | 10. 阿仁熊牧場(くまくま園) |
| 5. 太平湖・グリーンハウス | 11. 利用した施設はない |
| 6. 妖精の森 | |

問 27-2 問 27 で「11. 利用した施設はない」と答えた方に伺います。利用しなかった理由がある場合は、お知らせください。

(理由)

.....

.....

問 28 あなたは過去1年間で、以下に掲げる公園を利用したことがありますか？あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 北欧の杜公園 | 4. 近所の公園 |
| 2. 鷹巣中央公園 | 5. 市外の公園 |
| 3. ドリームワールド | 6. 利用した公園はない |

10 心や体の健康についてお伺いします。

問 29 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号3つ以内に○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 自分の病気や老後のこと | 6. 教育や子育てのこと |
| 2. 自分の老後のこと | 7. 近所づきあいのこと |
| 3. 家族の健康や生活上の問題 | 8. 住宅のこと |
| 4. 仕事や職場のこと | 9. その他 () |
| 5. 景気や生活費のこと | 10. 特にない |

問 30 あなたには、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 家族・親族 | 4. 職場の人 |
| 2. 友人 | 5. その他 () |
| 3. 地域や近隣の人 | 6. 相談できる人はいない |

問 31 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. とても健康である | 3. あまり健康ではない |
| 2. どちらかといえば健康である | 4. 健康ではない |

問 32 あなたは、健康のためにどのようなことに気をつけていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 体を動かす | 7. お酒を飲まない(飲みすぎない) |
| 2. 趣味を楽しむ | 8. 過労に注意する |
| 3. 食事に気をつける | 9. 自分の時間(自由時間)を作る |
| 4. 十分な睡眠をとる | 10. その他 () |
| 5. 健康診断を受ける | 11. 特にない |
| 6. たばこを吸わない(吸いすぎない) | |

問 33 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1. 医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している |
| 2. 医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない |
| 3. 医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている
↓
少ないと感じている診療科名 () |
| 4. 医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている |

- 問 34 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。(○は1つ)
- | | |
|---------|----------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 季節に数回 |
| 2. 週に数回 | 5. 年に数回 |
| 3. 月に数回 | 6. ほとんど運動していない |

11 子育てについてお伺いします。

- 問 35 あなたは、北秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)
- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 子育てしやすい | 4. 子育てしにくい |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい | 5. 分からない |
| 3. どちらかといえば子育てしにくい | |
- 問 36 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てについてどのように感じていますか。(○は1つ)
- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 3. つらいと感じることの方が多い |
| 2. 楽しいと辛いと感じることが同じくらい | 4. わからない |
- 問 37 あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考えをどう思いますか。(○は1つ)
- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 賛成 | 3. どちらかというと反対 |
| 2. どちらかといえば賛成 | 4. 反対 |

12 老後の生活についてお伺いします。

- 問 38 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。
- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 趣味を持ち、のんびり暮らしたい | 5. 自治会活動など地域活動に参加したい |
| 2. できるだけ働きたい | 6. 健康の維持増進に努めたい |
| 3. 学習や勉強に取り組みたい | 7. その他 () |
| 4. 経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい | |
- 問 39 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号3つ以内に○をつけてください。
- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 住まいのことで不安を感じる | 5. 家族の世話や介護に不安を感じる |
| 2. 健康のことで不安を感じる | 6. 不安を感じない |
| 3. 収入やローンなど経済面で不安を感じる | 7. 老後のことはまだ考えたことがない |
| 4. 知人や近所とのつきあいに不安を感じる | 8. その他 () |

13 生涯学習や文化財についてお伺いします。

問 40 あなたは、自発的にどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

1. 仕事上の知識や技能、資格の取得（医療、介護事務、簿記、パソコンなど）
2. 家庭や日常生活、健康（料理、洋裁、消費生活、病気予防、栄養など）
3. 学術や教養（文学、歴史、科学、語学など）
4. 趣味や稽古ごと（音楽・美術、茶道、舞踊、書道など）
5. 子育てや教育（育児、しつけ、非行・いじめ防止）
6. 社会問題や市民生活（環境問題、高齢社会、まちづくりなど）
7. スポーツやレクリエーション（野球、サッカー、ダンス、登山など）
8. その他（ ）
9. 特に行っていない

問 40-2 問 40 で「1」～「8」と答えた人にお伺いします。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 自分の趣味活動 | 6. 他人の学習やスポーツ活動などの指導 |
| 2. 自分の健康づくり | 7. ボランティア活動 |
| 3. 仕事や就職 | 8. 地域での活動 |
| 4. 資格の取得 | 9. その他（ ） |
| 5. 学業や学校生活 | 10. 活かしていない |

伊勢堂岱遺跡（国指定史跡）

脇神字伊勢堂岱にある縄文時代後期前葉（約 4,000 年前）の環状列石を主体とする遺跡で、三内丸山遺跡（青森市）を含む「海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」として世界遺産の登録を目指しております。現在は、平成 28 年度のオープンを目指して展示施設や駐車場、遺跡内の園路など整備を進めております。

問 41 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。

1. 遺跡があることは知っており、見学したことがある
2. 遺跡があることは知っているが、見学したことはない
3. 遺跡があることを知らず、見学したことはない

問 42 あなたは、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録とその後の管理に関して、何か協力したいと思いませんか。

1. 市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している
2. 今後機会があれば何か協力したいと思う
3. 興味や関心が無く、特に協力したいと思わない

以上で調査は終了です。最後までご協力いただきありがとうございました。